

泊発電所の基準津波に関するコメント回答 (日本海東縁部に想定される地震に伴う津波)

(補足説明資料)

令和3年7月26日
北海道電力株式会社

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集)	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集)	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

余白

1.1 健全地形モデルの解析結果

1. パラメータスタディの結果 (データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果 (データ集)	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認 (データ集)	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認 (データ集)	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

1.1 健全地形モデルの解析結果

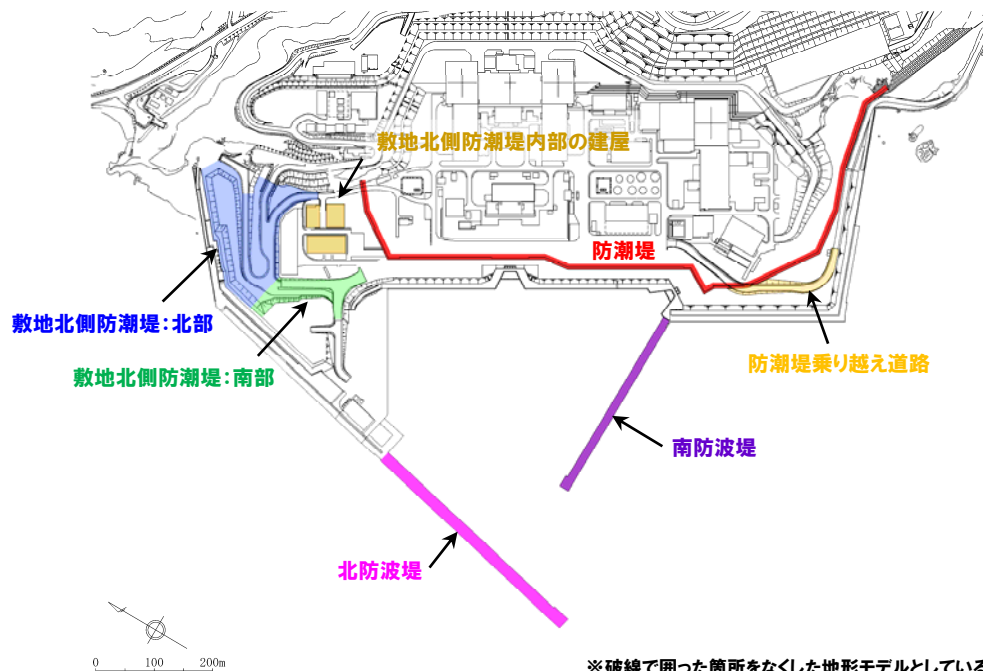
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり) 解析結果

○健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり) を用いてパラメータスタディ (STEP1-1~STEP4) を実施した。

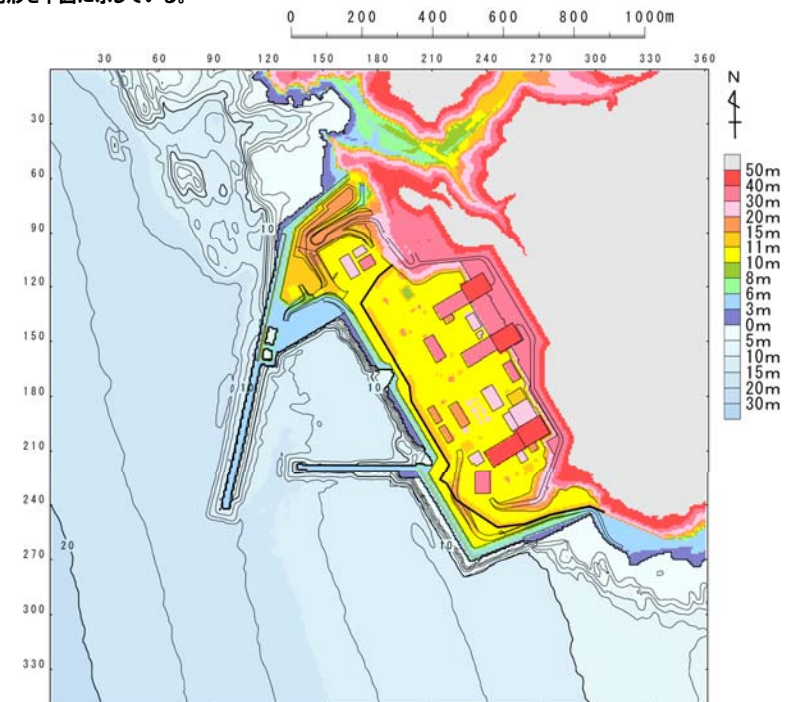
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

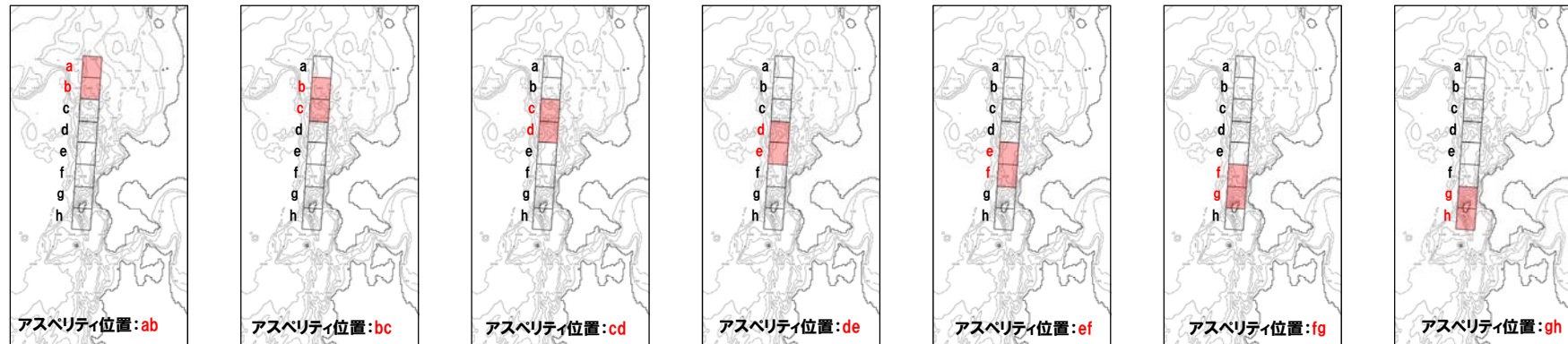


1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/4)

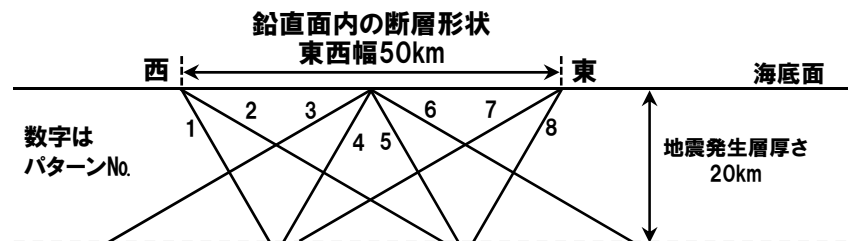
- 概略パラメータスタディのSTEP1-1では, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向とアスペリティ位置の不確かさを考慮する。
- 基準波源モデルを対象に, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向と隣接するアスペリティ位置 (40kmピッチ) を組合せたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ位置】



※検討例 (断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ:1km)

【東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向】



土木学会 (2016) に基づく断層パターン

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/4)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.20m	3.18m	3.65m	2.93m	2.95m	2.35m	-3.22m	-3.12m
		2	4.62m	4.76m	4.48m	4.19m	4.21m	3.64m	-4.70m	-4.65m
		3	4.48m	4.87m	4.43m	4.14m	4.23m	3.24m	-4.10m	-3.96m
		4	3.45m	3.39m	4.00m	3.16m	3.18m	2.79m	-3.13m	-3.06m
		5	2.54m	2.55m	3.50m	2.45m	2.40m	2.16m	-2.37m	-2.20m
		6	4.00m	4.32m	3.79m	3.85m	3.87m	3.10m	-4.35m	-4.23m
		7	3.92m	4.06m	3.71m	3.72m	3.76m	2.59m	-3.63m	-3.49m
		8	3.87m	3.02m	3.21m	2.86m	2.79m	2.46m	-3.24m	-3.03m
	bc	1	4.09m	3.84m	3.90m	3.61m	3.47m	3.14m	-3.30m	-3.18m
		2	5.16m	5.65m	6.05m	4.94m	4.81m	5.05m	-5.33m	-5.27m
		3	5.09m	5.41m	6.03m	5.05m	5.03m	4.30m	-4.47m	-4.41m
		4	4.09m	4.20m	4.98m	3.61m	3.48m	3.89m	-3.77m	-3.48m
		5	3.74m	3.24m	4.03m	2.80m	2.80m	2.55m	-2.91m	-3.05m
		6	4.91m	5.31m	4.71m	4.59m	4.61m	4.21m	-5.61m	-5.41m
		7	4.34m	4.38m	4.56m	4.02m	3.99m	4.02m	-3.91m	-3.84m
		8	5.09m	4.03m	4.89m	3.63m	3.49m	3.88m	-3.68m	-3.33m
	cd	1	5.35m	5.00m	6.29m	4.57m	4.22m	4.25m	-4.72m	-4.51m
		2	6.68m	7.33m	8.40m	5.60m	5.77m	6.64m	-5.95m	-5.84m
		3	5.89m	6.38m	7.28m	5.63m	5.53m	5.77m	-6.27m	-6.24m
		4	5.30m	5.92m	7.78m	4.48m	4.48m	4.98m	-4.71m	-4.36m
		5	5.11m	5.39m	5.09m	4.64m	4.54m	3.88m	-4.66m	-4.52m
		6	7.10m	7.40m	7.68m	6.18m	6.31m	6.84m	-6.57m	-6.28m
		7	6.32m	6.64m	7.04m	6.01m	5.87m	5.73m	-6.32m	-6.15m
		8	7.14m	5.96m	6.13m	5.13m	4.95m	5.05m	-4.84m	-4.81m
de	1	6.54m	5.90m	8.09m	4.72m	4.57m	5.13m	-4.85m	-4.68m	
	2	7.52m	7.72m	9.00m	6.73m	6.75m	7.28m	-6.54m	-6.49m	
	3	6.34m	7.11m	7.61m	5.79m	5.77m	5.84m	-6.93m	-7.07m	
	4	6.29m	6.06m	7.29m	4.88m	4.75m	4.99m	-5.56m	-5.38m	
	5	5.90m	5.88m	8.25m	4.82m	4.60m	5.44m	-5.67m	-5.75m	
	6	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	-7.49m	
	7	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	-7.98m	
	8	6.22m	6.29m	7.58m	4.99m	4.95m	5.57m	-6.01m	-5.91m	

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(3/4)

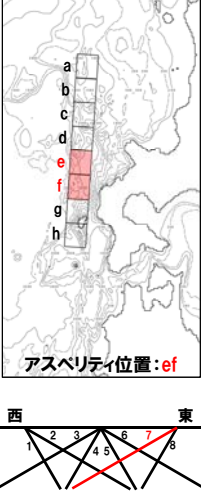
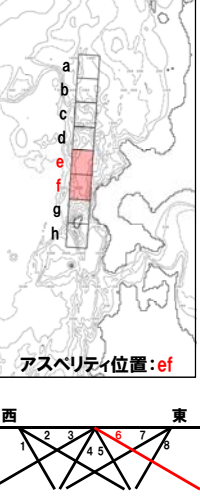
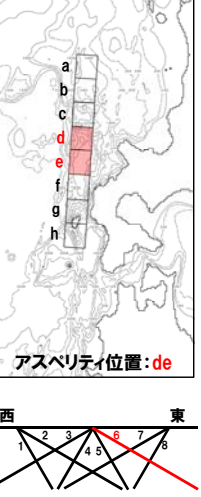
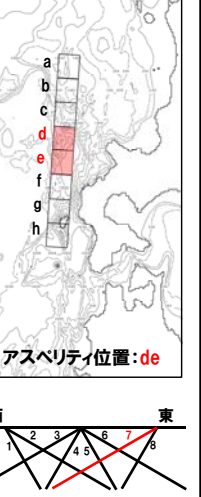
○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	6.33m	5.54m	7.77m	4.29m	4.43m	5.02m	-4.34m	-4.12m
		2	7.11m	7.46m	8.44m	6.47m	6.39m	5.98m	-6.55m	-6.49m
		3	6.91m	6.90m	8.07m	5.64m	5.49m	5.51m	-6.26m	-6.26m
		4	5.70m	5.75m	6.87m	4.64m	4.62m	4.53m	-4.82m	-4.88m
		5	6.71m	5.76m	8.08m	4.70m	4.51m	5.32m	-4.81m	-4.58m
		6	8.52m	8.79m	8.72m	7.00m	7.05m	6.44m	-7.07m	-7.09m
		7	8.66m	7.12m	7.77m	6.10m	5.87m	5.49m	-7.06m	-7.12m
		8	6.13m	6.08m	6.86m	5.27m	5.18m	4.80m	-5.13m	-4.94m
	fg	1	5.30m	4.98m	5.13m	4.62m	4.42m	3.24m	-3.37m	-3.38m
		2	6.36m	6.51m	5.91m	5.91m	5.59m	4.76m	-5.69m	-5.64m
		3	6.29m	6.18m	5.89m	5.77m	5.68m	4.37m	-4.97m	-4.82m
		4	4.81m	5.00m	5.23m	4.30m	4.36m	3.91m	-3.42m	-3.30m
		5	4.44m	4.75m	4.92m	4.45m	4.29m	3.54m	-3.45m	-3.50m
		6	7.18m	7.00m	5.80m	6.41m	6.07m	5.32m	-6.48m	-6.42m
		7	6.46m	6.60m	5.37m	6.40m	6.13m	4.44m	-5.40m	-5.11m
		8	5.70m	5.49m	5.20m	4.66m	4.69m	4.01m	-3.83m	-3.65m
	gh	1	3.89m	3.56m	3.81m	3.59m	3.43m	2.56m	-3.19m	-3.31m
		2	5.73m	5.38m	4.88m	5.06m	4.87m	4.21m	-5.24m	-5.09m
		3	5.28m	5.39m	5.07m	5.05m	5.12m	3.89m	-4.21m	-4.15m
		4	3.84m	3.56m	4.08m	3.39m	3.45m	3.35m	-3.08m	-3.02m
		5	3.63m	3.60m	3.54m	3.39m	3.29m	2.59m	-3.23m	-3.00m
		6	5.40m	5.14m	4.52m	4.68m	4.63m	4.26m	-5.78m	-5.59m
		7	5.11m	5.42m	4.63m	4.62m	4.73m	3.78m	-4.15m	-3.99m
		8	4.22m	3.57m	3.92m	3.22m	3.18m	3.24m	-3.19m	-3.06m

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(4/4)

○STEP1-1の解析結果から, 各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

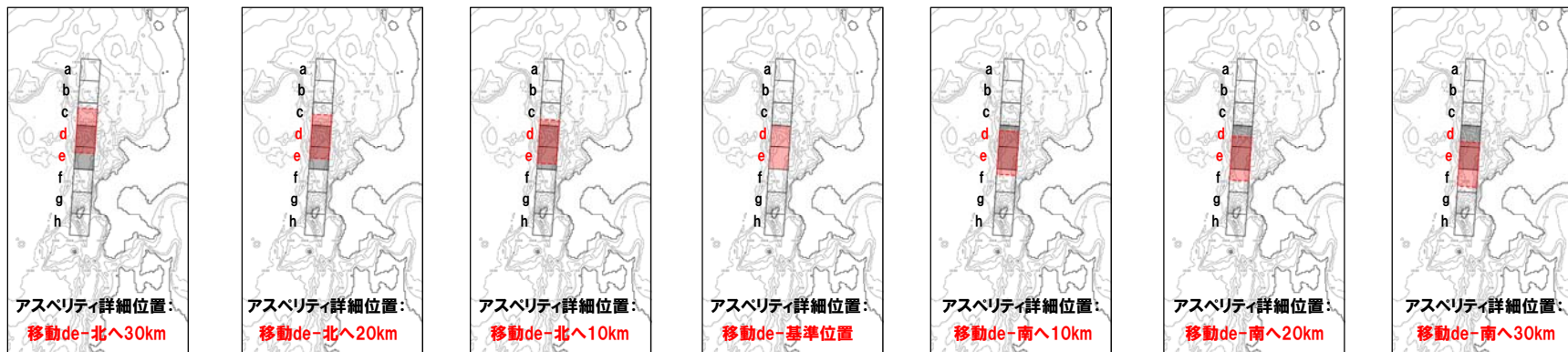
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ef 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ef 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<p>STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		<p>STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 8.66m</p>	<p>水位変動量: 8.79m</p>	<p>水位変動量: 9.19m</p>	<p>水位変動量: 7.00m</p>	<p>水位変動量: 7.05m</p>	<p>水位変動量: 8.08m</p>	<p>水位変動量: -8.18m</p>	<p>水位変動量: -7.98m</p>

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP1-2ではアスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティ位置を北方及び南方へ10~30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置:de, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置:移動de-南へ10km~30kmと同じ							
	北へ20km									
	北へ10km									
	基準位置	8.66m	7.12m	7.77m	6.10m	5.87m	5.49m	-7.06m	-7.12m	
	南へ10km	8.23m	6.90m	6.86m	6.26m	5.99m	5.11m	-6.86m	-6.92m	
	南へ20km	7.09m	6.74m	6.25m	6.27m	6.13m	4.92m	-6.40m	-6.26m	
	南へ30km	6.81m	6.78m	5.92m	6.33m	6.13m	4.60m	-5.53m	-5.32m	
STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側B(上昇側)最大ケース アスペリティ位置:移動de-南へ10km~30kmと同じ							
	北へ20km									
	北へ10km									
	基準位置	8.52m	8.79m	8.72m	7.00m	7.05m	6.44m	-7.07m	-7.09m	
	南へ10km	7.61m	8.14m	7.92m	6.76m	6.67m	5.93m	-7.22m	-7.18m	
	南へ20km	7.54m	7.57m	7.27m	6.55m	6.40m	5.63m	-7.22m	-7.10m	
	南へ30km	7.28m	7.14m	6.66m	6.37m	6.28m	5.56m	-7.01m	-6.91m	
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動de	北へ30km	7.22m	7.71m	8.35m	6.52m	6.66m	7.52m	-6.74m	-6.78m
	北へ20km	7.21m	8.26m	9.39m	6.78m	6.57m	7.99m	-7.12m	-7.25m	
	北へ10km	7.46m	8.55m	9.39m	6.72m	6.67m	8.42m	-7.60m	-7.51m	
	基準位置	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	-7.49m	
	南へ10km	8.72m	9.09m	9.79m	7.46m	7.36m	7.68m	-7.26m	-7.24m	
	南へ20km	9.16m	9.51m	10.05m	7.62m	7.62m	7.35m	-6.90m	-6.81m	
	南へ30km	9.15m	9.46m	9.51m	7.43m	7.60m	6.94m	-6.99m	-7.04m	

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)


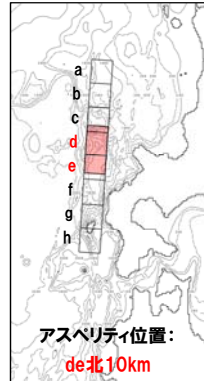
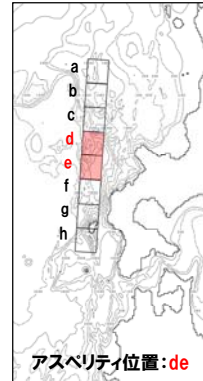
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	6.06m	7.11m	7.46m	5.93m	5.90m	6.46m	-6.95m	-6.94m
		北へ20km	6.75m	7.20m	8.35m	5.98m	5.98m	6.87m	-7.72m	-7.52m
		北へ10km	7.21m	7.43m	7.73m	5.95m	5.89m	7.07m	-8.13m	-7.92m
		基準位置	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	-7.98m
		南へ10km	7.40m	8.15m	8.95m	5.80m	5.60m	6.73m	-7.62m	-7.68m
		南へ20km	7.92m	8.69m	9.58m	6.07m	5.83m	6.47m	-7.31m	-7.46m
		南へ30km	8.38m	8.10m	8.74m	5.96m	5.73m	6.13m	-7.28m	-7.32m
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP1-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de北へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km
 <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 9.16m	水位変動量: 9.51m	水位変動量: 10.05m	水位変動量: 7.62m	水位変動量: 7.62m	水位変動量: 8.42m	水位変動量: -8.18m	水位変動量: -7.98m

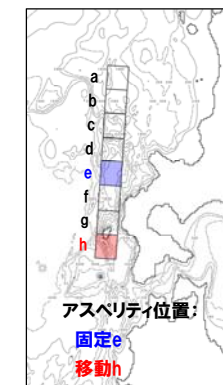
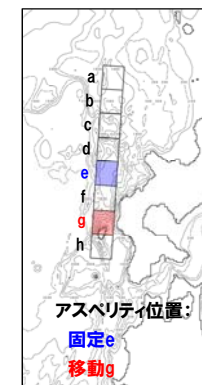
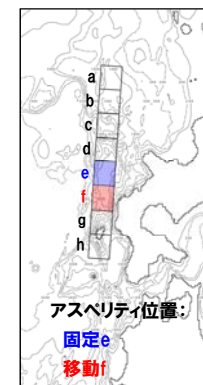
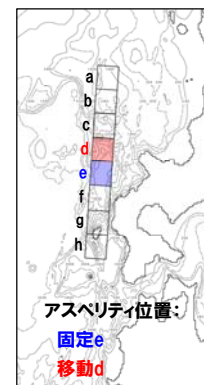
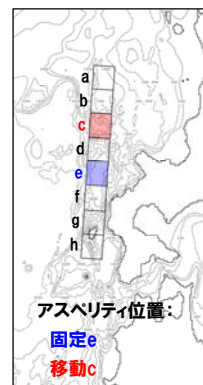
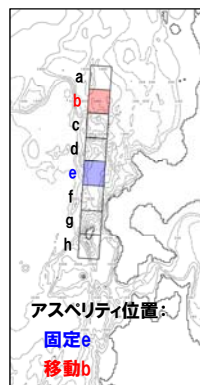
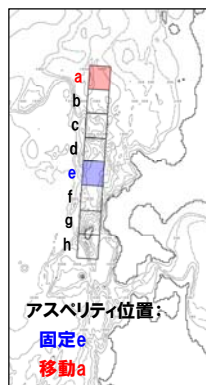
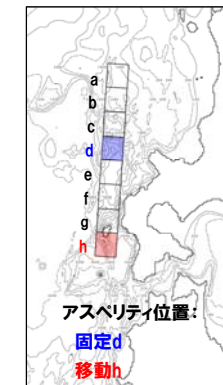
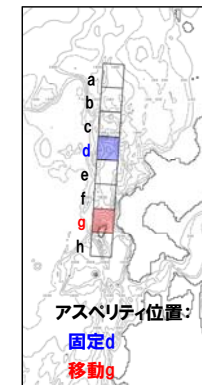
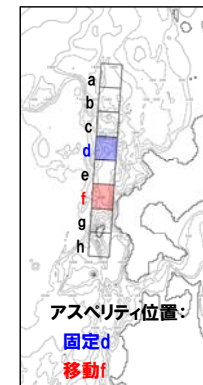
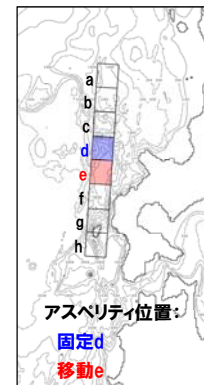
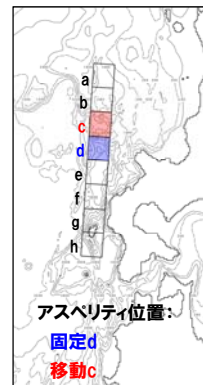
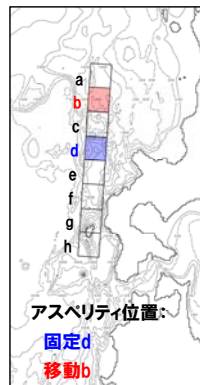
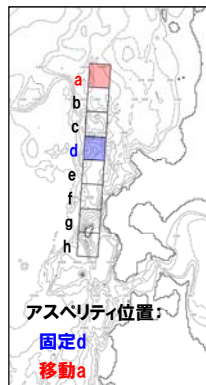
余白

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-1では、アスペリティ数及び位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を40kmピッチで移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ数及び位置】



※検討例 (アスペリティ位置:de, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ							
		be								
		ce								
		de								
		ef								
		eg								
	固定f	af	5.55m	5.36m	5.42m	4.54m	4.43m	4.05m	-4.04m	-3.89m
		bf	5.79m	6.27m	5.30m	5.16m	5.16m	4.01m	-5.13m	-5.09m
		cf	7.08m	6.05m	6.39m	5.46m	5.46m	5.26m	-4.53m	-4.59m
		df	STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ							
固定e	ef									
	fh	6.46m	6.60m	5.37m	6.40m	6.13m	4.44m	-5.40m	-5.11m	
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ							
		be								
		ce								
		de								
		ef								
		eg								
	固定f	af	6.06m	6.47m	6.44m	5.17m	5.31m	4.80m	-5.12m	-4.98m
		bf	6.10m	6.52m	5.82m	5.20m	5.33m	4.33m	-6.02m	-6.03m
		cf	6.91m	6.97m	7.37m	6.09m	6.24m	6.35m	-5.68m	-5.51m
		df	STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ							
固定e	ef									
	fg	7.18m	7.00m	5.80m	6.41m	6.07m	5.32m	-6.48m	-6.42m	
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	fh	6.10m	6.52m	6.27m	5.19m	5.34m	5.62m	-5.70m	-5.71m
		ad	6.16m	6.83m	7.75m	5.27m	5.41m	5.81m	-5.64m	-5.62m
		bd	6.22m	6.83m	6.52m	6.17m	5.87m	5.41m	-6.28m	-6.16m
		cd	7.10m	7.40m	7.68m	6.18m	6.31m	6.84m	-6.57m	-6.28m
		de	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	-7.49m
		df	7.64m	7.71m	8.33m	6.69m	6.70m	6.47m	-6.70m	-6.72m
	固定e	dg	7.47m	8.05m	6.51m	6.72m	7.08m	5.99m	-6.59m	-6.52m
		dh	6.22m	6.84m	7.75m	5.59m	5.79m	6.46m	-5.89m	-5.77m
		ae	7.18m	7.44m	7.19m	6.42m	6.35m	5.83m	-5.72m	-5.41m
		be	7.15m	7.41m	7.17m	6.41m	6.34m	5.29m	-6.52m	-6.28m
固定e	ce	8.79m	8.98m	7.91m	7.01m	7.22m	6.47m	-6.77m	-7.03m	
	de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ								
	ef	8.52m	8.79m	8.72m	7.00m	7.05m	6.44m	-7.07m	-7.09m	
	eg	8.29m	8.56m	7.15m	6.88m	6.95m	5.98m	-7.01m	-7.02m	
固定e	eh	7.18m	7.45m	7.55m	6.43m	6.36m	6.24m	-6.29m	-6.00m	

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
	eh								
	固定f	af							
		bf							
		cf							
		df							
		ef							
		fg							
		fh							
fh									
STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
	eh								
	固定f	af							
		bf							
		cf							
		df							
		ef							
		fg							
		fh							
fh									
STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ						
		bd							
		cd							
		de							
		df							
		dg							
	dh								
	固定e	ae							
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
		eh							
eh									

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(4/5)

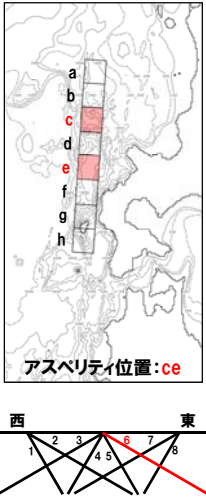
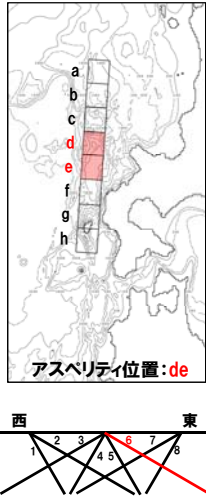
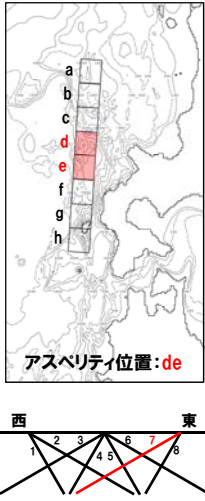
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防波堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
		STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース								
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.14m	5.80m	6.37m	4.78m	4.63m	5.11m	-6.38m	-6.30m
		bd	6.70m	6.96m	6.05m	5.86m	5.84m	5.07m	-5.65m	-5.47m
		cd	6.32m	6.64m	7.04m	6.01m	5.87m	5.73m	-6.32m	-6.15m
		de	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	-7.98m
		df	8.26m	7.45m	7.85m	6.54m	6.19m	6.30m	-7.42m	-7.27m
		dg	7.14m	7.47m	6.02m	6.72m	6.88m	5.84m	-6.64m	-6.59m
	固定e	dh	6.02m	6.72m	6.54m	5.48m	5.26m	5.37m	-5.90m	-5.80m
		ae	5.87m	5.59m	7.34m	4.74m	4.53m	4.84m	-5.79m	-5.97m
		be	5.59m	5.95m	7.31m	4.85m	4.76m	4.82m	-5.24m	-5.09m
		ce	6.36m	6.18m	7.26m	5.16m	5.22m	5.46m	-5.82m	-5.84m
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ							
		ef	8.66m	7.12m	7.77m	6.10m	5.87m	5.49m	-7.06m	-7.12m
		eg	6.19m	6.70m	7.27m	5.70m	5.76m	5.07m	-6.41m	-6.23m
		eh	6.16m	5.64m	7.32m	4.73m	4.61m	4.83m	-5.26m	-5.47m
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース										
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
		bd								
		cd								
		de								
		df								
		dg								
	固定e	dh								
		ae								
		be								
		ce								
		de								
		ef								
		eg								
		eh								

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(5/5)

○STEP2-1の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース	STEP2-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース	STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース	STEP2-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP2-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP2-1 放水口(上昇側) 最大ケース	STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	STEP2-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ce 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ce 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ce 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ce 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ: 1km
 <p>アスペリティ位置: ce</p>	<p>STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 8.79m	水位変動量: 8.98m	水位変動量: 9.19m	水位変動量: 7.01m	水位変動量: 7.22m	水位変動量: 8.08m	水位変動量: -8.18m	水位変動量: -7.98m

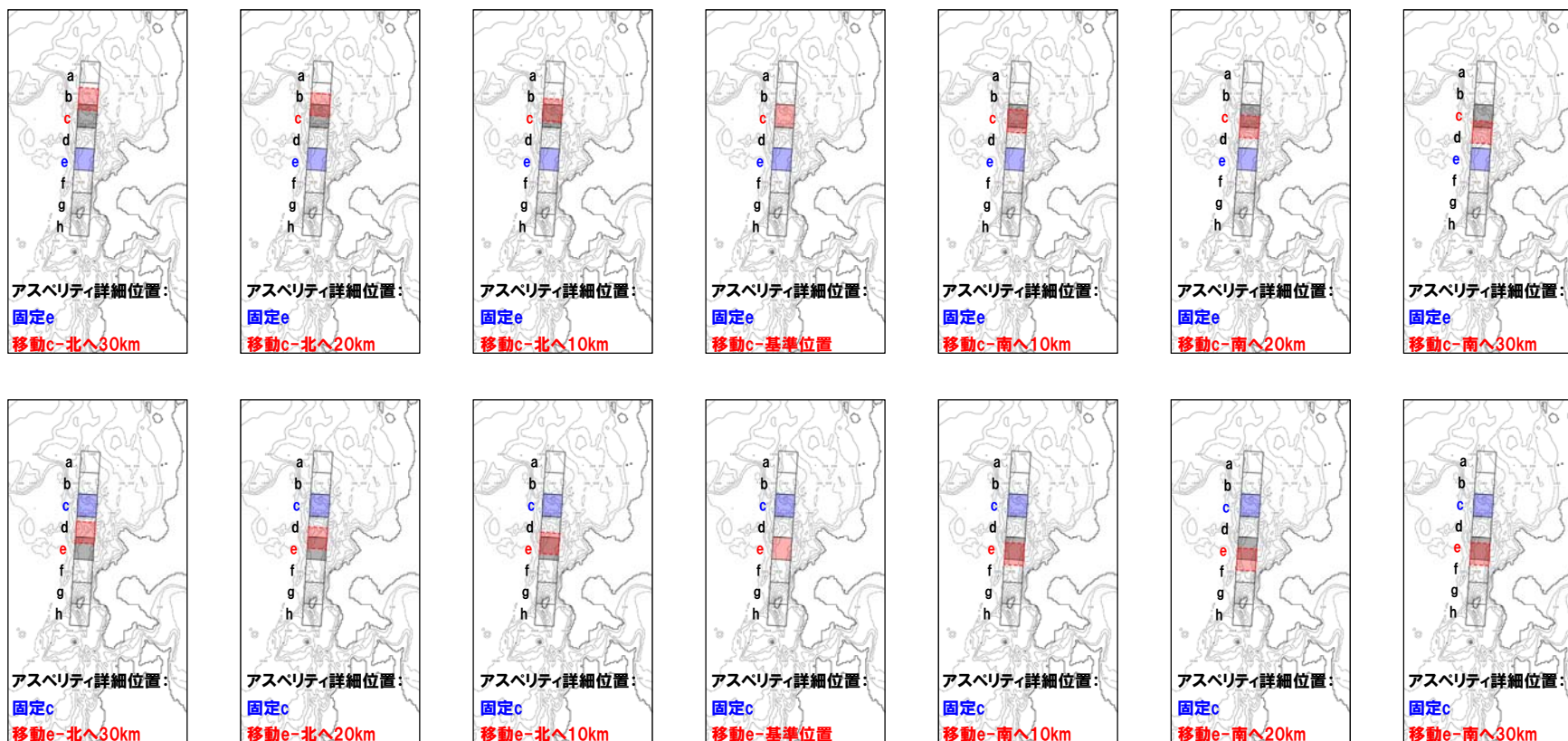
余白

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-2では、アスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP2-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置: ce, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)								
STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c	北へ30km	7.26m	7.51m	7.16m	6.54m	6.40m	5.17m	-7.24m	-7.04m							
		北へ20km	7.80m	8.06m	7.14m	6.79m	6.76m	5.23m	-7.64m	-7.32m							
		北へ10km	8.60m	8.81m	7.83m	7.02m	7.16m	5.70m	-7.49m	-7.38m							
		基準位置	8.79m	8.98m	7.91m	7.01m	7.22m	6.47m	-6.77m	-7.03m							
	固定e	南へ10km	8.32m	8.49m	8.49m	6.83m	6.89m	7.02m	-6.56m	-6.51m							
		南へ20km	7.46m	8.12m	8.69m	6.72m	6.54m	7.49m	-6.98m	-7.20m							
		南へ30km	7.30m	8.08m	8.86m	6.65m	6.59m	7.92m	-7.47m	-7.46m							
		基準位置	7.48m	7.96m	7.47m	6.69m	6.85m	6.81m	-6.60m	-6.47m							
	固定c	北へ30km	7.48m	7.96m	7.47m	6.69m	6.85m	6.81m	-6.60m	-6.47m							
		北へ20km	8.42m	8.70m	7.69m	7.00m	7.19m	6.89m	-6.90m	-6.76m							
		北へ10km	8.84m	9.06m	7.73m	7.03m	7.16m	6.68m	-6.92m	-6.98m							
	移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ														
		南へ10km	8.27m	8.57m	8.07m	6.91m	6.87m	6.43m	-6.81m	-7.03m							
		南へ20km	7.52m	8.10m	7.88m	6.71m	6.64m	6.34m	-6.64m	-6.73m							
南へ30km		7.19m	7.49m	7.27m	6.48m	6.54m	6.39m	-6.37m	-6.19m								
基準位置		アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ															
STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ														
		北へ20km															
		北へ10km															
		基準位置															
	固定e	南へ10km															
		南へ20km															
		南へ30km															
	固定c	北へ30km															
		北へ20km															
		北へ10km															
移動e	基準位置																
	南へ10km																
	南へ20km																
	南へ30km																
STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ														
		北へ20km															
		北へ10km															
		基準位置															
	固定e	南へ10km								8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	-7.49m
		南へ20km								アスペリティが重なるため検討対象外							
		南へ30km															
	基準位置																
	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ																
	移動e	南へ10km								7.90m	8.14m	9.09m	6.85m	6.83m	7.57m	-7.42m	-7.33m
南へ20km		7.63m	7.89m	9.10m	6.79m	6.67m	7.09m	-7.09m	-7.05m								
南へ30km		7.56m	7.75m	8.85m	6.85m	6.55m	6.73m	-6.73m	-6.72m								
基準位置		アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ															

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c 固定e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
	南へ30km								
	固定c 移動e	北へ30km							
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
南へ30km									
STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c 固定e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
	南へ30km								
	固定c 移動e	北へ30km							
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
南へ30km									
STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
	南へ30km								
	固定d 移動e	北へ30km							
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
南へ30km									

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)

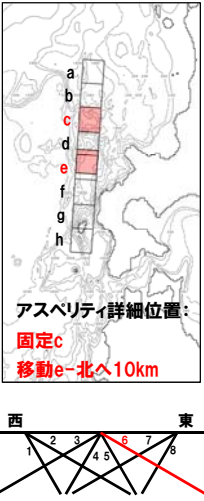
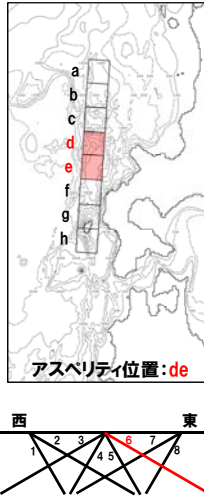
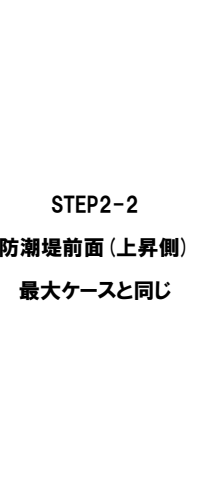
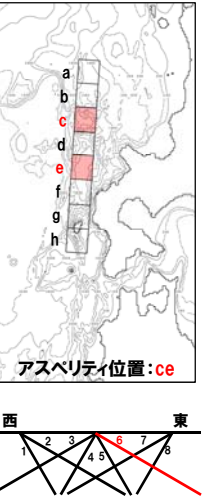
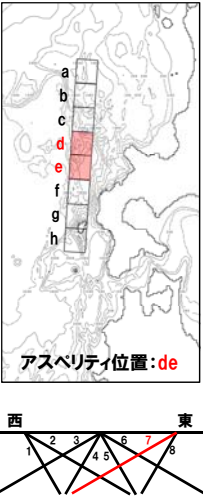
○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.34m	6.91m	7.66m	5.36m	5.33m	6.00m	-6.64m	-6.48m
		北へ20km	6.45m	7.31m	8.24m	5.74m	5.75m	6.50m	-7.62m	-7.34m
		北へ10km	6.94m	7.29m	7.80m	5.85m	5.81m	6.99m	-8.07m	-7.88m
		基準位置	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	-7.98m
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外							
		南へ20km								
	固定d	南へ30km								
		北へ30km								
		北へ20km								
	移動e	北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km	7.22m	7.33m	8.06m	5.65m	5.60m	6.70m	-7.93m	-7.81m
		南へ20km	7.32m	7.42m	8.47m	5.74m	5.66m	6.14m	-7.62m	-7.72m
南へ30km		7.66m	7.22m	8.42m	6.07m	5.93m	6.45m	-7.65m	-7.44m	
STEP2-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
	固定e	南へ10km								
		南へ20km								
	固定d	南へ30km								
		北へ30km								
		北へ20km								
	移動e	北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
	南へ30km									

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP2-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:c,e北へ10km 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ:1km  <p>アスペリティ詳細位置: 固定c 移動e-北へ10km</p> <p>水位変動量:8.84m</p>	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p> <p>水位変動量:9.06m</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:de 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ:1km  <p>アスペリティ位置:de</p> <p>水位変動量:9.19m</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:c,e北へ10km 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ:1km  <p>アスペリティ位置:c,e</p> <p>水位変動量:7.03m</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:ce 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ:1km  <p>アスペリティ位置:ce</p> <p>水位変動量:7.22m</p>	<p>STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p> <p>水位変動量:8.08m</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:de 断層パターン:7 波源位置:矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ:1km  <p>アスペリティ位置:de</p> <p>水位変動量:-8.18m</p>	<p>STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p> <p>水位変動量:-7.98m</p>

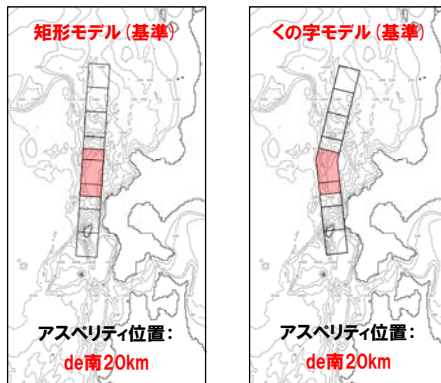
余白

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置 (走向)」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP3では、波源位置 (走向) の不確かさを考慮する。
 - STEP1-2及びSTEP2-2のうち最大ケースの波源モデル※を対象に、波源位置 (走向) を変動させたパラメータスタディを実施する。
- ※パラメータスタディ結果より水位変動量大きいSTEP1-2の最大ケースが選定される。

【波源位置 (走向)】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置(走向)」(2/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	9.16m	9.51m	10.05m	7.62m	7.62m	7.35m	-6.90m	-6.81m
	くの字モデル (基準)	9.70m	9.54m	9.75m	7.80m	7.64m	7.32m	-6.98m	-6.99m
STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置(走向)」(3/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.46m	8.55m	9.39m	6.72m	6.67m	8.42m	-7.60m	-7.51m
	くの字モデル (基準)	8.37m	8.68m	9.52m	6.76m	6.90m	7.89m	-7.52m	-7.48m

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置(走向)」(4/5)

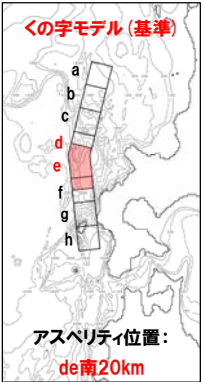
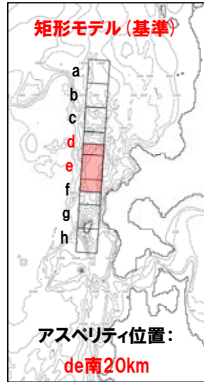
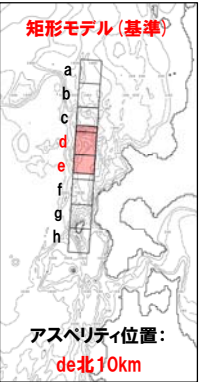
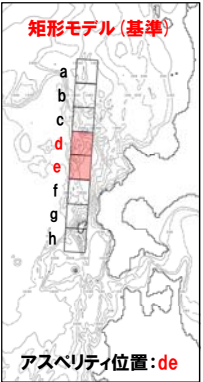
○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	-7.98m
	くの字モデル (基準)	7.01m	7.37m	8.49m	5.81m	5.72m	6.17m	-7.67m	-7.69m
STEP1-2 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置 (走向)」(5/5)

○STEP3の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 9.70m</p>	<p>水位変動量: 9.54m</p>	<p>水位変動量: 10.05m</p>	<p>水位変動量: 7.80m</p>	<p>水位変動量: 7.64m</p>	<p>水位変動量: 8.42m</p>	<p>水位変動量: -8.18m</p>	<p>水位変動量: -7.98m</p>

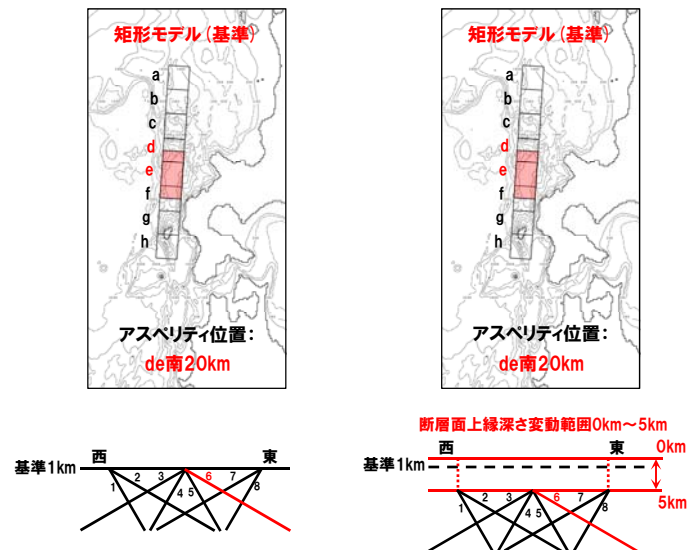
余白

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP4では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.34m	9.15m	9.59m	7.66m	7.32m	7.44m	-6.96m	-6.92m
	1km(基準)	9.70m	9.54m	9.75m	7.80m	7.64m	7.32m	-6.98m	-6.99m
	2km	9.57m	9.91m	10.00m	7.99m	7.80m	7.59m	-7.15m	-7.16m
	3km	9.25m	10.07m	10.16m	8.08m	7.87m	7.70m	-7.22m	-7.27m
	4km	9.31m	10.22m	10.23m	8.13m	7.95m	7.69m	-7.34m	-7.37m
	5km	9.72m	10.33m	10.19m	8.17m	8.05m	7.73m	-7.41m	-7.46m
STEP3 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.07m	9.42m	9.85m	7.43m	7.59m	7.30m	-6.83m	-6.72m
	1km(基準)	9.16m	9.51m	10.05m	7.62m	7.62m	7.35m	-6.90m	-6.81m
	2km	9.35m	9.59m	10.36m	7.78m	7.73m	7.44m	-7.07m	-7.05m
	3km	9.69m	9.73m	10.447m	7.86m	7.86m	7.50m	-7.26m	-7.15m
	4km	9.78m	9.84m	10.449m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
	5km	9.86m	10.02m	10.41m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.45m	-7.37m

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.17m	8.69m	9.52m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
	1km(基準)	7.46m	8.55m	9.39m	6.72m	6.67m	8.42m	-7.60m	-7.51m
	2km	7.89m	8.50m	9.29m	6.76m	6.74m	8.33m	-7.70m	-7.61m
	3km	8.06m	8.55m	9.23m	6.82m	6.82m	8.34m	-7.77m	-7.71m
	4km	8.27m	8.60m	9.23m	6.88m	7.10m	8.38m	-7.87m	-7.80m
	5km	8.40m	8.69m	9.19m	6.96m	7.22m	8.41m	-7.90m	-7.87m

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(4/5)


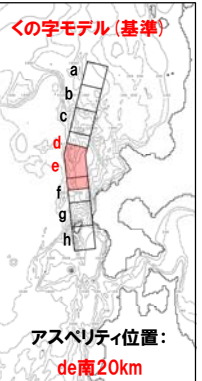
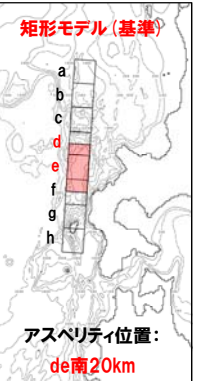
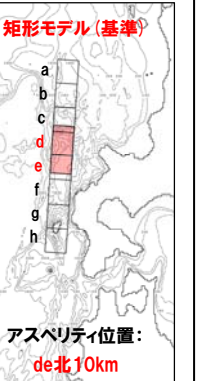
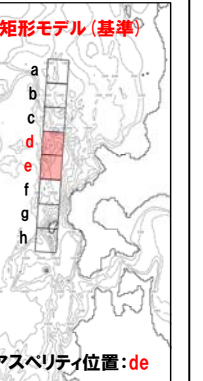
○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.11m	7.42m	7.90m	5.56m	5.58m	6.37m	-7.91m	-7.82m
	1km(基準)	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	-7.98m
	2km	7.65m	7.73m	8.32m	5.89m	5.70m	6.86m	-8.35m	-8.15m
	3km	7.92m	7.96m	8.67m	6.08m	5.86m	7.00m	-8.47m	-8.29m
	4km	8.16m	8.05m	8.84m	6.31m	6.01m	7.24m	-8.64m	-8.42m
	5km	8.29m	8.08m	8.90m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
STEP3 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

1.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km  <p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km  <p>くの字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km  <p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km  <p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km  <p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 9.86m</p>	<p>水位変動量: 10.33m</p>	<p>水位変動量: 10.45m</p>	<p>水位変動量: 8.17m</p>	<p>水位変動量: 8.12m</p>	<p>水位変動量: 8.57m</p>	<p>水位変動量: -8.76m</p>	<p>水位変動量: -8.52m</p>

余白

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

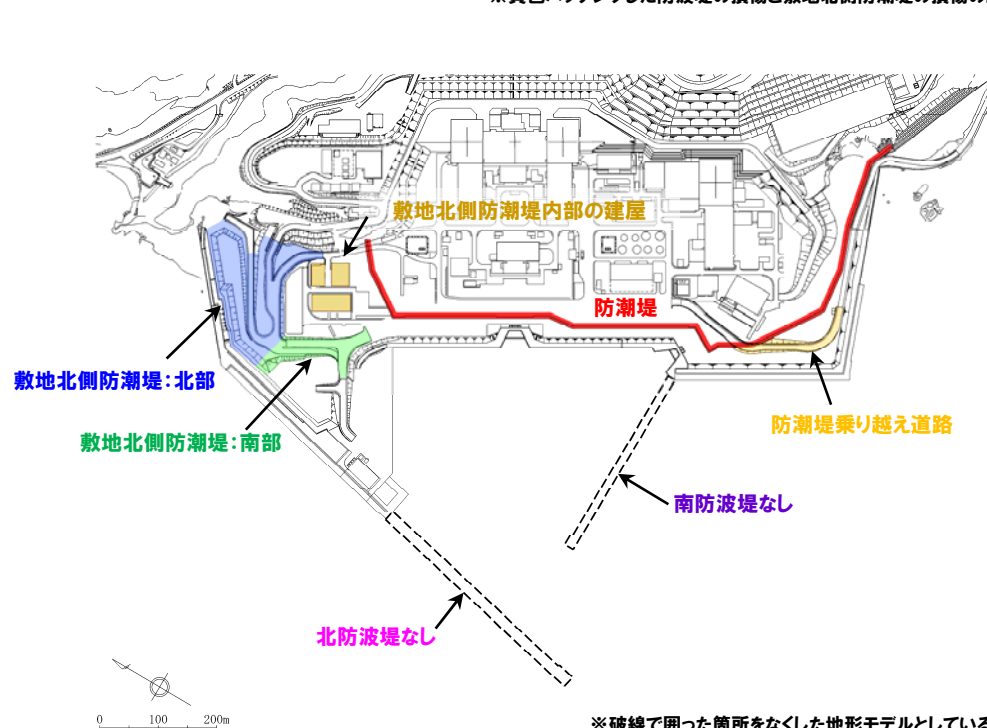
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし) 解析結果

○防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし) を用いてパラメータスタディ (STEP1-1~STEP4) を実施した。

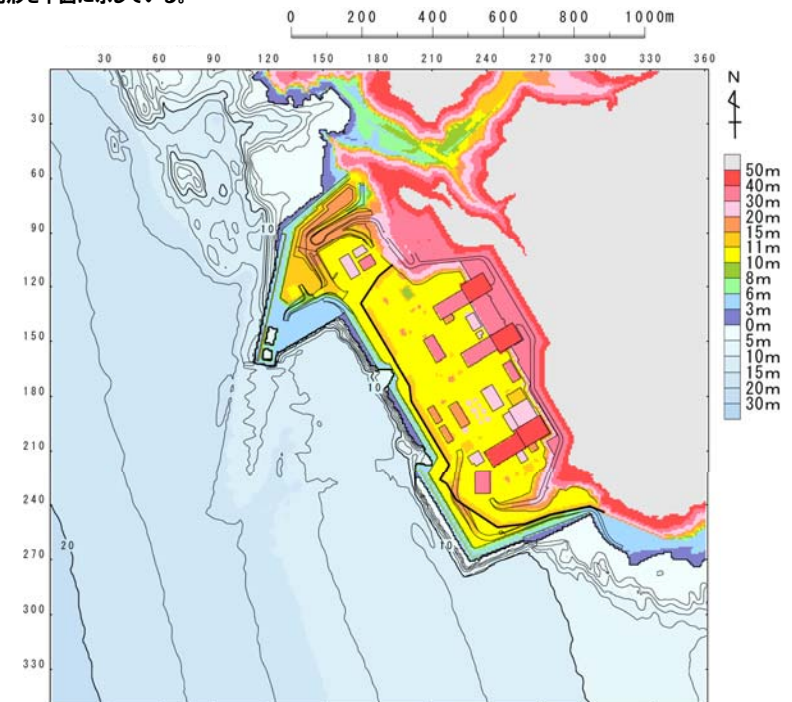
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

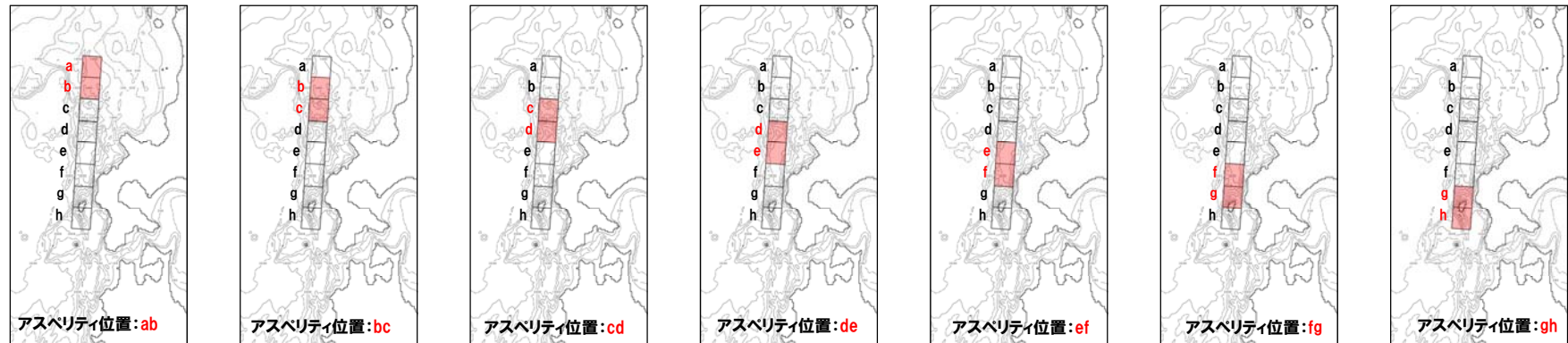


1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/4)

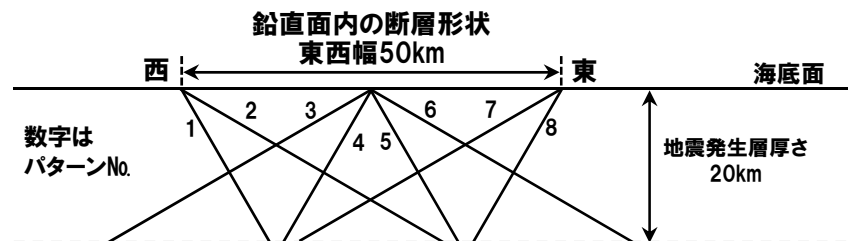
- 概略パラメータスタディのSTEP1-1では, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向とアスペリティ位置の不確かさを考慮する。
- 基準波源モデルを対象に, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向と隣接するアスペリティ位置 (40kmピッチ) を組合せたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ位置】



※検討例 (断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ:1km)

【東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向】



土木学会 (2016) に基づく断層パターン

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/4)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.04m	2.74m	3.76m	3.13m	2.53m	2.31m	-2.79m	-2.81m
		2	4.70m	4.04m	4.71m	3.82m	3.68m	3.62m	-4.53m	-4.29m
		3	3.64m	3.78m	4.45m	3.48m	3.47m	3.34m	-3.58m	-3.54m
		4	3.78m	3.34m	4.18m	3.08m	3.10m	2.76m	-2.88m	-2.89m
		5	2.58m	2.52m	3.46m	2.34m	2.63m	1.96m	-2.41m	-2.44m
		6	3.68m	3.58m	3.71m	3.72m	3.58m	3.28m	-3.69m	-3.49m
		7	3.71m	3.69m	3.75m	3.26m	3.77m	2.67m	-2.81m	-2.74m
		8	3.43m	3.06m	3.12m	2.94m	3.25m	2.29m	-2.64m	-2.82m
	bc	1	4.03m	3.75m	4.10m	4.09m	3.04m	2.89m	-4.02m	-3.87m
		2	5.20m	5.50m	6.04m	4.71m	4.40m	4.98m	-4.99m	-4.79m
		3	4.54m	4.85m	6.03m	4.35m	4.38m	4.31m	-3.94m	-3.77m
		4	4.72m	4.15m	5.11m	4.35m	4.07m	3.95m	-3.26m	-3.16m
		5	3.79m	3.25m	3.88m	3.47m	2.89m	2.62m	-3.06m	-3.35m
		6	4.85m	4.94m	4.79m	4.30m	4.72m	4.10m	-5.02m	-5.26m
		7	4.31m	4.12m	4.93m	4.34m	4.15m	3.97m	-4.06m	-3.75m
		8	4.78m	4.26m	5.08m	4.41m	4.47m	3.43m	-3.64m	-3.64m
	cd	1	5.51m	5.04m	5.92m	6.36m	4.12m	3.95m	-6.57m	-6.41m
		2	5.93m	7.05m	8.22m	5.72m	5.61m	6.29m	-6.76m	-6.86m
		3	5.49m	6.10m	6.73m	4.99m	5.58m	5.53m	-7.29m	-6.98m
		4	5.11m	5.82m	7.90m	4.95m	5.16m	4.58m	-4.76m	-4.30m
		5	5.07m	4.20m	4.99m	5.11m	3.83m	3.99m	-6.53m	-6.41m
		6	6.63m	7.10m	7.76m	5.77m	5.93m	6.39m	-7.33m	-7.23m
		7	7.01m	7.27m	6.98m	6.96m	6.34m	5.42m	-7.59m	-7.14m
		8	6.72m	6.08m	6.28m	6.34m	5.94m	4.47m	-5.02m	-4.31m
	de	1	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	-7.46m
		2	8.44m	8.86m	8.79m	6.90m	7.26m	6.93m	-7.68m	-7.70m
		3	6.14m	7.09m	7.60m	6.21m	5.54m	5.76m	-8.97m	-8.55m
		4	7.24m	6.06m	7.42m	7.23m	6.07m	4.88m	-6.82m	-6.45m
		5	8.33m	6.39m	7.93m	8.54m	6.33m	4.89m	-8.18m	-8.24m
		6	9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	-9.05m
		7	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	-9.97m
		8	7.63m	6.21m	7.18m	7.61m	6.60m	5.22m	-7.80m	-7.64m

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(3/4)


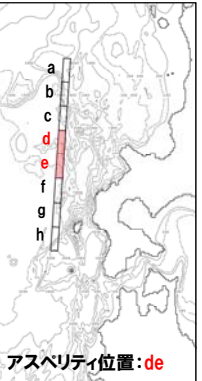
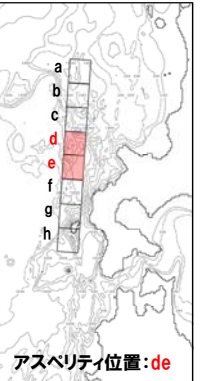
○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	7.26m	5.68m	7.45m	7.38m	5.29m	4.48m	-6.31m	-6.48m
		2	7.26m	7.78m	8.13m	6.71m	6.66m	5.85m	-6.89m	-6.54m
		3	7.26m	6.64m	7.68m	5.84m	5.05m	5.39m	-7.17m	-7.42m
		4	7.10m	5.75m	7.07m	7.05m	5.82m	4.31m	-4.76m	-5.19m
		5	6.91m	6.25m	7.74m	6.42m	5.63m	4.79m	-6.89m	-7.16m
		6	9.47m	9.52m	8.59m	7.38m	8.19m	6.13m	-7.50m	-7.29m
		7	9.15m	7.10m	7.53m	6.74m	5.60m	5.98m	-8.41m	-8.69m
		8	7.57m	6.08m	6.89m	7.57m	6.54m	4.74m	-5.64m	-6.24m
	fg	1	5.24m	4.24m	4.95m	3.93m	4.27m	2.96m	-4.32m	-4.19m
		2	6.11m	6.12m	6.12m	5.58m	5.43m	4.82m	-5.46m	-5.18m
		3	6.18m	5.89m	5.49m	4.87m	4.94m	4.43m	-5.70m	-5.45m
		4	4.64m	4.59m	5.42m	4.36m	4.73m	3.77m	-3.31m	-3.09m
		5	4.41m	3.89m	4.60m	3.50m	4.01m	3.37m	-3.74m	-3.91m
		6	7.12m	6.81m	5.97m	5.99m	5.91m	5.35m	-5.96m	-5.78m
		7	6.23m	6.15m	5.52m	5.13m	5.07m	4.46m	-5.26m	-4.90m
		8	5.41m	5.22m	5.13m	4.95m	5.20m	3.97m	-3.50m	-3.28m
	gh	1	4.05m	2.88m	3.87m	4.04m	2.96m	2.62m	-3.65m	-3.43m
		2	5.67m	5.02m	4.98m	4.72m	4.52m	4.22m	-5.07m	-4.98m
		3	4.90m	4.82m	5.04m	4.37m	4.56m	3.98m	-4.00m	-3.70m
		4	3.95m	3.52m	4.12m	3.30m	3.25m	3.27m	-2.94m	-3.21m
		5	3.23m	3.21m	3.53m	2.89m	2.97m	2.68m	-3.00m	-2.90m
		6	5.27m	4.99m	4.67m	4.60m	4.72m	4.40m	-5.14m	-4.97m
		7	4.80m	4.67m	4.45m	4.04m	4.07m	3.82m	-3.28m	-3.00m
		8	3.81m	3.53m	3.83m	3.36m	3.70m	3.16m	-2.70m	-2.67m

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(4/4)

○STEP1-1の解析結果から, 各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

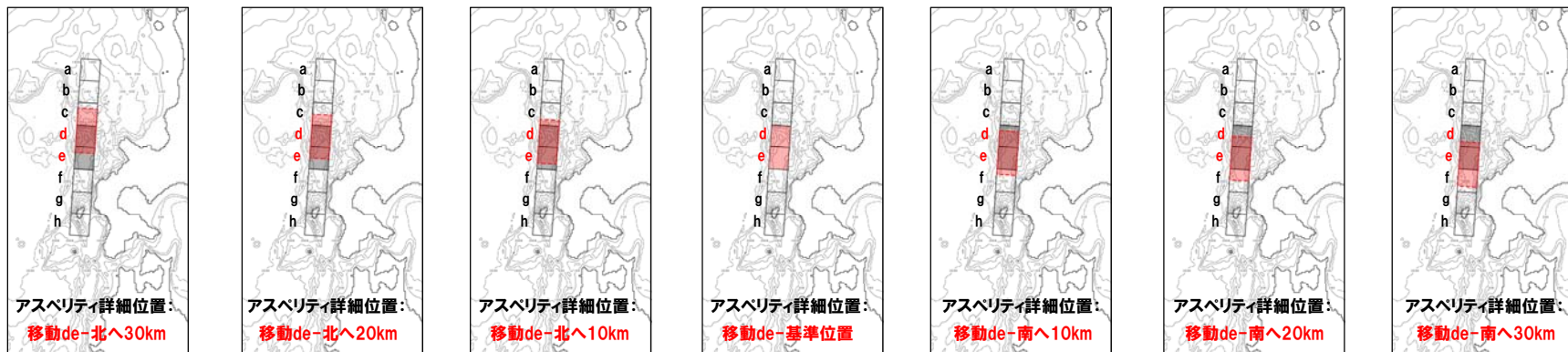
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 9.92m</p>	<p>水位変動量: 9.88m</p>	<p>水位変動量: 9.09m</p>	<p>水位変動量: 8.98m</p>	<p>水位変動量: 8.44m</p>	<p>水位変動量: 7.62m</p>	<p>水位変動量: -10.49m</p>	<p>水位変動量: -9.97m</p>

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP1-2ではアスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティ位置を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置:de, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
		STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース	移動de	北へ30km	7.02m	7.71m	8.40m	6.52m	6.51m	7.17m
	北へ20km	7.41m		8.00m	9.70m	6.51m	7.08m	7.54m	-9.32m	-9.31m
	北へ10km	8.34m		8.60m	9.07m	6.76m	7.25m	7.90m	-9.61m	-9.70m
	基準位置	9.92m		9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	-9.05m
	南へ10km	10.36m		10.54m	9.60m	8.15m	9.34m	7.23m	-8.04m	-8.02m
	南へ20km	10.40m		10.63m	9.83m	8.01m	9.21m	7.10m	-7.81m	-7.54m
	南へ30km	10.08m		10.07m	9.39m	7.74m	8.77m	6.76m	-7.75m	-7.49m
STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
		STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ								
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.20m	5.87m	6.51m	7.09m	4.74m	4.02m	-7.46m	-7.52m
		北へ20km	7.86m	5.83m	6.80m	8.01m	5.46m	3.87m	-7.77m	-7.73m
		北へ10km	8.38m	5.72m	7.15m	8.65m	6.28m	4.23m	-7.70m	-7.68m
		基準位置	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	-7.46m
		南へ10km	9.06m	6.30m	8.05m	9.02m	6.98m	4.87m	-7.00m	-7.15m
		南へ20km	8.71m	6.40m	8.10m	8.86m	6.75m	4.95m	-6.62m	-6.67m
		南へ30km	8.01m	6.19m	7.91m	8.35m	6.10m	4.81m	-6.30m	-6.43m
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	6.13m	6.98m	7.08m	6.22m	5.68m	6.16m	-8.50m	-8.03m
		北へ20km	6.68m	7.06m	7.98m	6.30m	5.98m	6.39m	-9.45m	-9.06m
		北へ10km	7.35m	7.10m	7.77m	6.62m	6.44m	6.37m	-10.37m	-9.96m
		基準位置	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	-9.97m
		南へ10km	8.06m	8.13m	8.40m	7.02m	6.33m	6.76m	-10.00m	-9.85m
		南へ20km	8.86m	8.71m	9.02m	7.03m	6.43m	7.01m	-9.33m	-9.44m
		南へ30km	9.12m	8.06m	8.39m	7.01m	6.24m	6.67m	-8.94m	-9.14m
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1. パラメータスタディの結果 (データ集)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP1-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ10km 断層パターン: 1 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de北へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km
<p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.40m	水位変動量: 10.63m	水位変動量: 9.83m	水位変動量: 9.02m	水位変動量: 9.34m	水位変動量: 7.90m	水位変動量: -10.49m	水位変動量: -9.97m

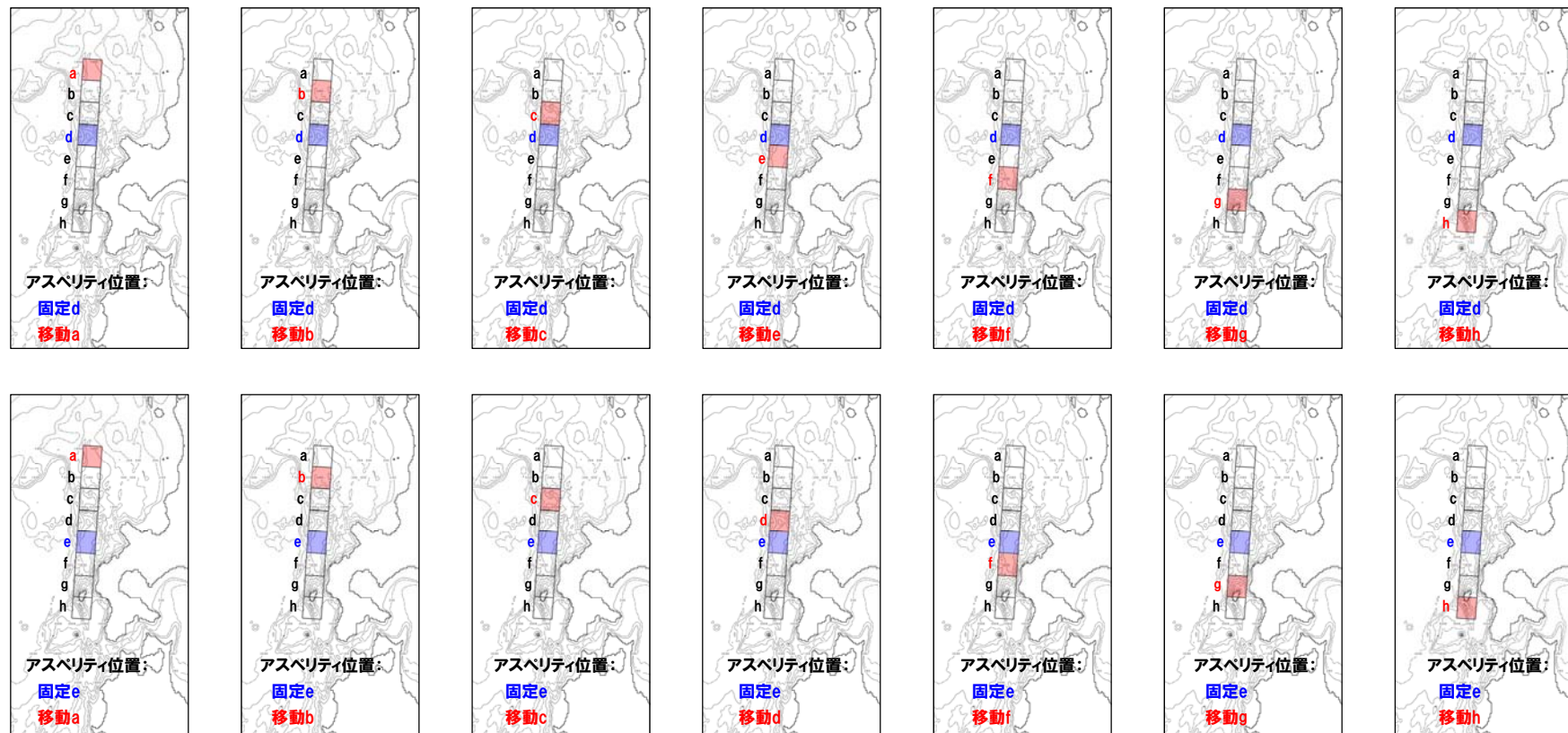
余白

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-1では、アスペリティ数及び位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を40kmピッチで移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ数及び位置】



※検討例 (アスペリティ位置: de, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)		
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.34m	6.95m	7.52m	5.44m	5.24m	5.49m	-6.34m	-6.22m	
		bd	5.69m	6.11m	6.83m	5.62m	5.61m	5.56m	-5.96m	-5.53m	
		cd	6.63m	7.10m	7.76m	5.77m	5.93m	6.39m	-7.33m	-7.23m	
		de	9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	-9.05m	
		df	7.52m	7.75m	8.06m	6.94m	6.83m	6.41m	-7.40m	-7.28m	
		dg	7.95m	8.78m	7.39m	6.54m	6.90m	6.21m	-7.61m	-7.44m	
		dh	6.33m	6.99m	7.80m	5.65m	5.97m	6.46m	-5.69m	-5.67m	
	固定e	ae	7.98m	8.23m	7.14m	6.70m	6.87m	5.26m	-5.97m	-6.08m	
		be	7.96m	8.21m	7.11m	6.70m	6.87m	5.32m	-6.09m	-6.04m	
		ce	9.44m	9.60m	7.55m	7.50m	8.18m	6.20m	-7.25m	-6.83m	
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ								
		ef	9.47m	9.52m	8.59m	7.38m	8.19m	6.13m	-7.50m	-7.29m	
		eg	9.09m	9.16m	7.09m	7.05m	7.69m	6.14m	-7.71m	-7.41m	
		eh	7.98m	8.24m	7.88m	6.71m	6.89m	5.99m	-6.05m	-5.79m	
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
		dh									
	固定e	ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
		dh									
	固定e	ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)		
STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:1 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	ad	7.12m	4.99m	6.57m	7.06m	4.57m	3.52m	-4.98m	-4.99m	
		bd	7.27m	4.10m	6.20m	7.25m	4.69m	3.75m	-5.38m	-5.36m	
		cd	5.51m	5.04m	5.92m	6.36m	4.12m	3.95m	-6.57m	-6.41m	
		de	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	-7.46m	
		df	5.78m	5.55m	6.61m	5.54m	4.77m	3.97m	-6.06m	-6.01m	
		dg	7.21m	5.16m	6.29m	7.26m	4.59m	4.10m	-6.12m	-6.09m	
		dh	7.16m	4.66m	6.32m	7.08m	4.48m	4.00m	-5.43m	-5.45m	
	固定e	ae	8.01m	4.43m	6.10m	8.30m	5.88m	3.68m	-5.11m	-5.26m	
		be	7.95m	4.35m	6.09m	8.27m	6.32m	3.67m	-5.46m	-5.50m	
		ce	7.24m	4.80m	6.10m	7.54m	5.00m	3.92m	-6.62m	-6.64m	
		de	アスペリティ位置:固定d-deと同じ								
		ef	7.26m	5.68m	7.45m	7.38m	5.29m	4.48m	-6.31m	-6.48m	
		eg	7.48m	4.48m	6.08m	7.76m	5.29m	3.69m	-6.26m	-6.43m	
		eh	7.83m	4.45m	6.03m	8.17m	6.05m	3.67m	-5.45m	-5.54m	
STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
		dh									
	固定e	ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									
STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
		dh									
	固定e	ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(4/5)


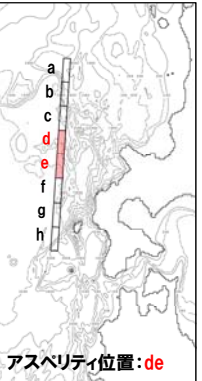
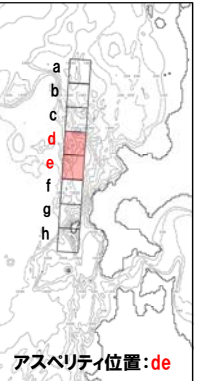
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	ad	5.41m	5.80m	5.99m	5.22m	4.75m	4.89m	-7.45m	-7.17m
bd			5.72m	6.10m	5.79m	5.27m	5.56m	4.88m	-6.36m	-6.11m	
cd			7.01m	7.27m	6.98m	6.96m	6.34m	5.42m	-7.59m	-7.14m	
de			7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	-9.97m	
df			8.56m	7.21m	7.46m	6.78m	6.52m	6.24m	-8.82m	-8.80m	
dg			6.76m	7.30m	6.54m	6.29m	6.32m	6.00m	-8.22m	-7.79m	
dh			5.62m	5.83m	6.29m	5.27m	4.78m	5.05m	-6.79m	-6.55m	
固定e		ae	6.62m	5.75m	6.84m	6.63m	5.43m	5.12m	-6.65m	-6.93m	
		be	6.61m	5.72m	6.81m	6.62m	5.42m	5.10m	-5.60m	-5.74m	
		ce	6.13m	5.98m	6.75m	6.60m	5.40m	5.21m	-6.65m	-6.98m	
		de	アスペリティ位置:固定d-deと同じ								
		ef	9.15m	7.10m	7.53m	6.74m	5.60m	5.98m	-8.41m	-8.69m	
		eg	6.14m	5.99m	6.76m	6.61m	5.40m	5.07m	-7.11m	-7.10m	
		eh	6.76m	5.73m	6.82m	6.63m	5.43m	5.11m	-6.18m	-6.26m	
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
		dh									
	固定e	ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(5/5)

○STEP2-1の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-1 防波堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	STEP2-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km
 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-1 防波堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 防波堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-1 防波堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 防波堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 9.92m</p>	<p>水位変動量: 9.88m</p>	<p>水位変動量: 9.09m</p>	<p>水位変動量: 8.98m</p>	<p>水位変動量: 8.44m</p>	<p>水位変動量: 7.62m</p>	<p>水位変動量: -10.49m</p>	<p>水位変動量: -9.97m</p>

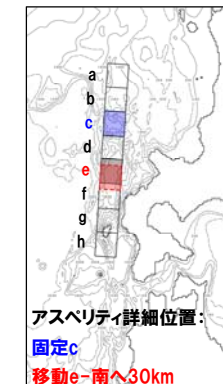
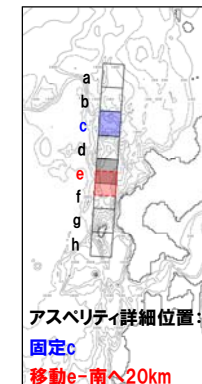
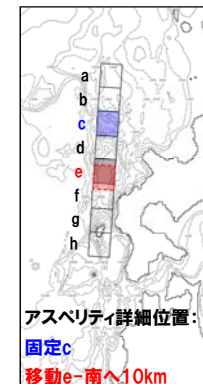
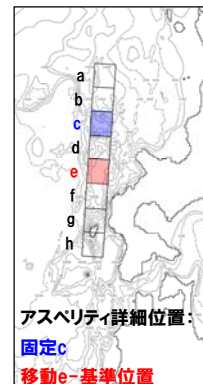
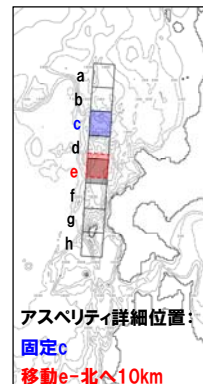
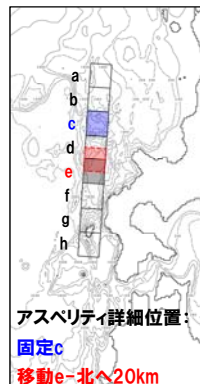
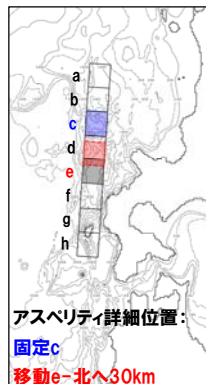
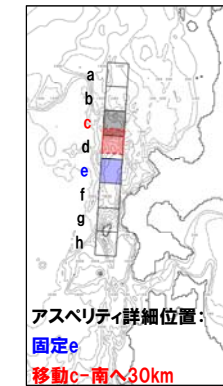
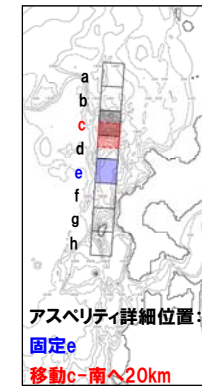
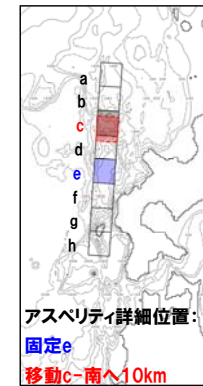
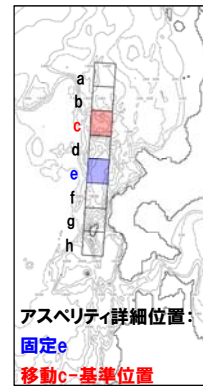
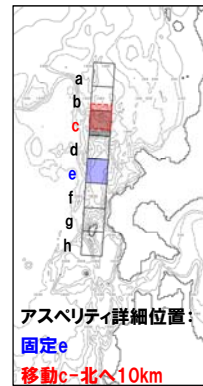
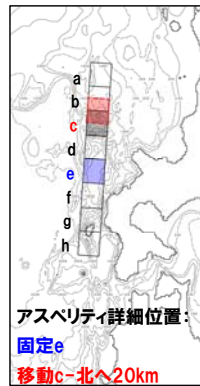
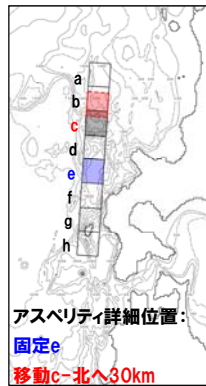
余白

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-2では、アスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP2-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置:ce, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)									
STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	9.08m	9.25m	8.29m	7.27m	7.84m	6.65m	-7.80m	-8.03m								
		北へ20km	8.63m	8.84m	8.75m	6.72m	7.44m	7.06m	-8.90m	-9.00m								
		北へ10km	8.60m	8.70m	8.66m	6.69m	7.33m	7.54m	-9.39m	-9.51m								
		基準位置	9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	-9.05m								
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外															
		南へ20km																
		南へ30km																
		北へ30km																
		北へ20km																
		北へ10km																
		基準位置									アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ							
		移動e									南へ10km	9.22m	9.30m	8.95m	7.22m	8.02m	7.24m	-8.48m
南へ20km	8.57m	8.48m	8.85m	7.12m	7.40m	6.89m	-7.80m	-7.87m										
南へ30km	8.03m	8.28m	8.53m	7.03m	7.13m	6.66m	-7.37m	-7.36m										
STEP2-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ															
		北へ20km																
		北へ10km																
		基準位置																
	固定e	南へ10km																
		南へ20km																
		南へ30km																
		北へ30km																
		北へ20km																
		北へ10km																
		基準位置																
		移動e									南へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ						
南へ20km																		
南へ30km																		
STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ															
		北へ20km																
		北へ10km																
		基準位置																
	固定e	南へ10km																
		南へ20km																
		南へ30km																
		北へ30km																
		北へ20km																
		北へ10km																
		基準位置																
		移動e									南へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ						
南へ20km																		
南へ30km																		

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)										
STEP2-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	7.28m	5.40m	6.25m	7.48m	5.11m	4.14m	-7.54m	-7.61m									
		北へ20km	7.67m	6.01m	6.57m	7.85m	5.58m	4.31m	-7.79m	-7.76m									
		北へ10km	8.32m	6.05m	7.08m	8.57m	6.35m	4.28m	-7.70m	-7.72m									
		基準位置	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	-7.46m									
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外																
		南へ20km																	
		南へ30km																	
		北へ30km																	
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置									アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ								
		移動e									南へ10km	8.86m	5.79m	7.53m	8.92m	6.98m	4.54m	-7.16m	-7.45m
		南へ20km									8.44m	5.59m	7.33m	8.68m	6.15m	4.41m	-6.80m	-7.04m	
南へ30km	7.60m	5.56m	7.08m	7.61m	4.99m	4.22m	-6.38m	-6.45m											
STEP2-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ																
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
	固定e	南へ10km																	
		南へ20km																	
		南へ30km																	
		移動e									北へ30km								
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
		南へ10km																	
		南へ20km																	
南へ30km																			
STEP2-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ																
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
	固定e	南へ10km																	
		南へ20km																	
		南へ30km																	
		移動e									北へ30km								
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
		南へ10km																	
		南へ20km																	
南へ30km																			

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)										
STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.46m	6.72m	7.42m	6.59m	5.39m	5.62m	-7.77m	-7.38m									
		北へ20km	6.56m	7.10m	8.00m	6.59m	5.68m	6.30m	-9.19m	-8.79m									
		北へ10km	7.09m	7.05m	7.27m	6.61m	6.32m	6.33m	-10.21m	-9.77m									
		基準位置	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	-9.97m									
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外																
		南へ20km																	
		南へ30km																	
	固定d	北へ30km									アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ								
		北へ20km																	
		北へ10km																	
	移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ																
		南へ10km									7.54m	7.26m	7.68m	6.44m	6.31m	6.17m	-10.22m	-9.91m	
		南へ20km									7.64m	7.45m	7.93m	6.03m	5.66m	5.99m	-9.81m	-9.56m	
南へ30km		8.32m									7.07m	7.91m	5.66m	5.74m	6.32m	-9.15m	-9.23m		
STEP2-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 3号取水口(下降側) 最大ケースと同じ																
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
	固定e	南へ10km																	
		南へ20km																	
		南へ30km																	
	固定d	北へ30km									STEP2-1 3号取水口(下降側) 最大ケースと同じ								
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
		移動e																	南へ10km
																			南へ20km
南へ30km																			

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP2-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 1 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km
<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 9.92m	水位変動量: 9.88m	水位変動量: 9.09m	水位変動量: 8.98m	水位変動量: 8.44m	水位変動量: 7.62m	水位変動量: -10.49m	水位変動量: -9.97m

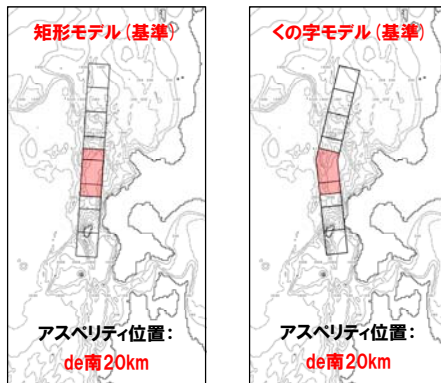
余白

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP3では、波源位置(走向)の不確かさを考慮する。
 - STEP1-2及びSTEP2-2のうち最大ケースの波源モデル※を対象に、波源位置(走向)を変動させたパラメータスタディを実施する。
- ※パラメータスタディ結果より水位変動量大きいSTEP1-2の最大ケースが選定される。

【波源位置(走向)】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(2/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.40m	10.63m	9.83m	8.01m	9.21m	7.10m	-7.81m	-7.54m
	くの字モデル (基準)	10.01m	10.47m	9.60m	8.87m	9.16m	7.12m	-8.04m	-7.73m
STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(3/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	9.06m	6.30m	8.05m	9.02m	6.98m	4.87m	-7.00m	-7.15m
	くの字モデル (基準)	9.44m	6.11m	7.83m	9.21m	7.31m	4.97m	-7.88m	-7.85m
STEP1-2 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.36m	10.54m	9.60m	8.15m	9.34m	7.23m	-8.04m	-8.02m
	くの字モデル (基準)	9.90m	10.34m	9.54m	8.50m	9.23m	7.20m	-7.86m	-7.77m
STEP1-2 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	8.34m	8.60m	9.07m	6.76m	7.25m	7.90m	-9.61m	-9.70m
	くの字モデル (基準)	9.96m	10.00m	9.35m	7.37m	8.43m	7.27m	-8.97m	-9.09m

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(4/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	-9.97m
	くの字モデル (基準)	7.24m	7.33m	7.95m	5.96m	5.68m	6.12m	-10.22m	-9.79m
STEP1-2 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								

1. パラメータスタディの結果 (データ集)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置 (走向)」(5/5)

○STEP3の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p><の字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.40m	水位変動量: 10.63m	水位変動量: 9.83m	水位変動量: 9.21m	水位変動量: 9.34m	水位変動量: 7.90m	水位変動量: -10.49m	水位変動量: -9.97m

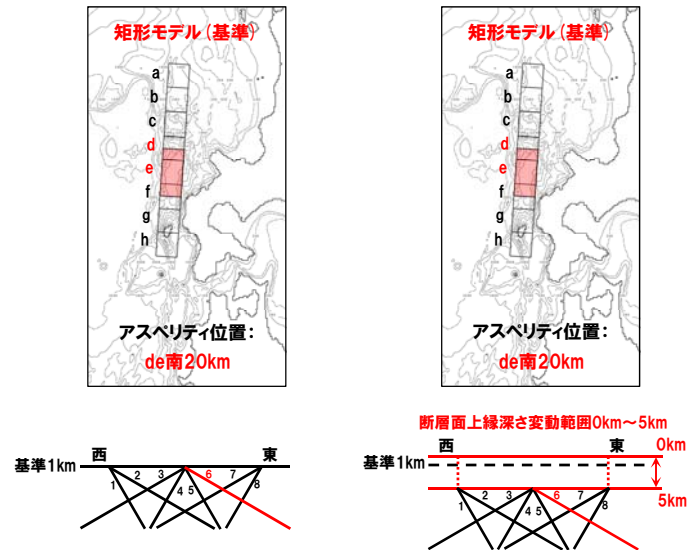
余白

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP4では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.20m	10.35m	9.57m	7.94m	9.01m	7.02m	-7.54m	-7.46m
	1km(基準)	10.40m	10.63m	9.83m	8.01m	9.21m	7.10m	-7.81m	-7.54m
	2km	10.47m	10.69m	10.08m	8.19m	9.38m	7.16m	-7.88m	-7.73m
	3km	10.489m	10.79m	10.18m	8.40m	9.54m	7.19m	-8.03m	-7.99m
	4km	10.48m	10.88m	10.21m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.23m
	5km	10.47m	10.92m	10.12m	8.69m	9.6449m	7.16m	-8.36m	-8.32m
STEP3 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.40m	6.03m	7.84m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m
	1km(基準)	9.44m	6.11m	7.83m	9.21m	7.31m	4.97m	-7.88m	-7.85m
	2km	9.38m	6.13m	7.78m	9.19m	7.22m	4.70m	-8.04m	-8.05m
	3km	9.13m	6.10m	7.65m	9.05m	6.98m	4.68m	-8.13m	-8.12m
	4km	8.85m	6.01m	7.46m	8.93m	6.72m	4.64m	-8.10m	-8.08m
	5km	8.56m	5.89m	7.27m	8.79m	6.45m	4.57m	-8.04m	-8.05m
STEP3 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.20m	10.29m	9.34m	8.07m	9.10m	7.27m	-8.08m	-8.08m
	1km(基準)	10.36m	10.54m	9.60m	8.15m	9.34m	7.23m	-8.04m	-8.02m
	2km	10.47m	10.68m	9.89m	8.36m	9.52m	7.22m	-8.27m	-8.24m
	3km	10.492m	10.72m	10.01m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	-8.51m
	4km	10.47m	10.74m	10.03m	8.69m	9.639m	7.26m	-8.77m	-8.77m
	5km	10.47m	10.76m	9.97m	8.75m	9.6441m	7.30m	-9.01m	-8.94m
STEP3 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.63m	8.46m	9.26m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
	1km(基準)	8.34m	8.60m	9.07m	6.76m	7.25m	7.90m	-9.61m	-9.70m
	2km	8.72m	8.82m	9.03m	6.83m	7.46m	7.76m	-9.63m	-9.82m
	3km	8.94m	8.92m	9.09m	7.00m	7.71m	7.79m	-9.76m	-9.91m
	4km	9.06m	9.02m	9.14m	7.21m	7.86m	7.79m	-9.87m	-9.97m
	5km	9.15m	9.10m	9.14m	7.35m	7.95m	7.82m	-9.96m	-10.03m

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(4/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP3 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.27m	7.39m	7.90m	6.73m	6.13m	6.15m	-10.20m	-9.73m
	1km(基準)	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	-9.97m
	2km	8.22m	7.57m	8.23m	6.95m	6.46m	6.66m	-10.74m	-10.31m
	3km	8.72m	7.61m	8.23m	6.83m	6.53m	6.81m	-10.87m	-10.65m
	4km	8.94m	7.75m	8.34m	6.63m	6.66m	6.88m	-11.01m	-10.87m
	5km	9.07m	7.84m	8.47m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
STEP3 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

1. パラメータスタディの結果 (データ集)

1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km
<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p><の字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>西 断層面上縁深さ3km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>
水位変動量: 10.49m	水位変動量: 10.92m	水位変動量: 10.21m	水位変動量: 9.24m	水位変動量: 9.64m	水位変動量: 8.07m	水位変動量: -11.07m	水位変動量: -11.01m

余白

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

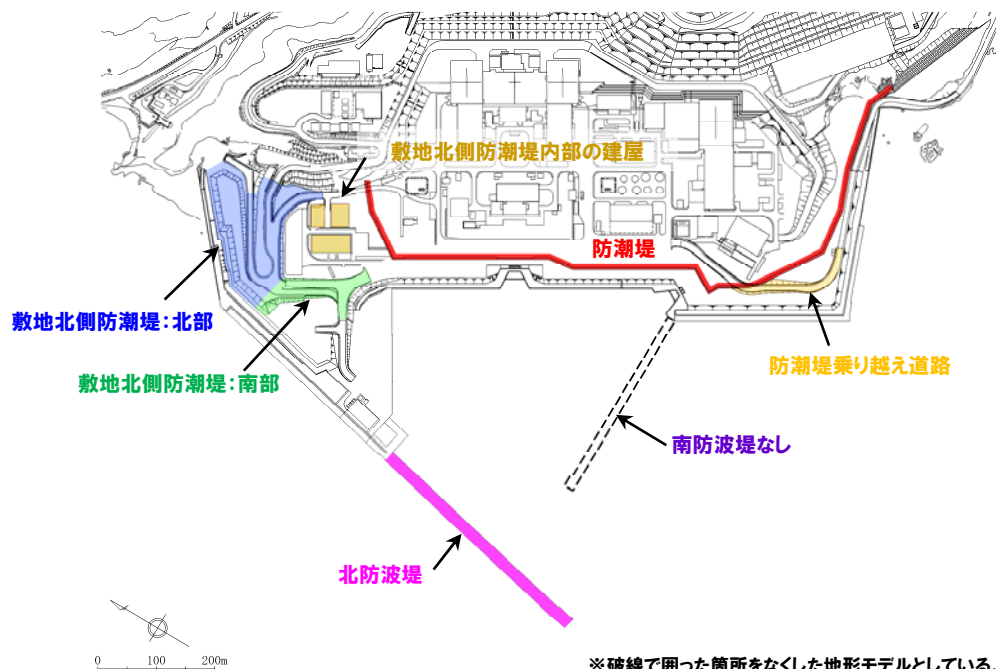
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし) 解析結果

○防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし) を用いてパラメータスタディ (STEP1-1～STEP4) を実施した。

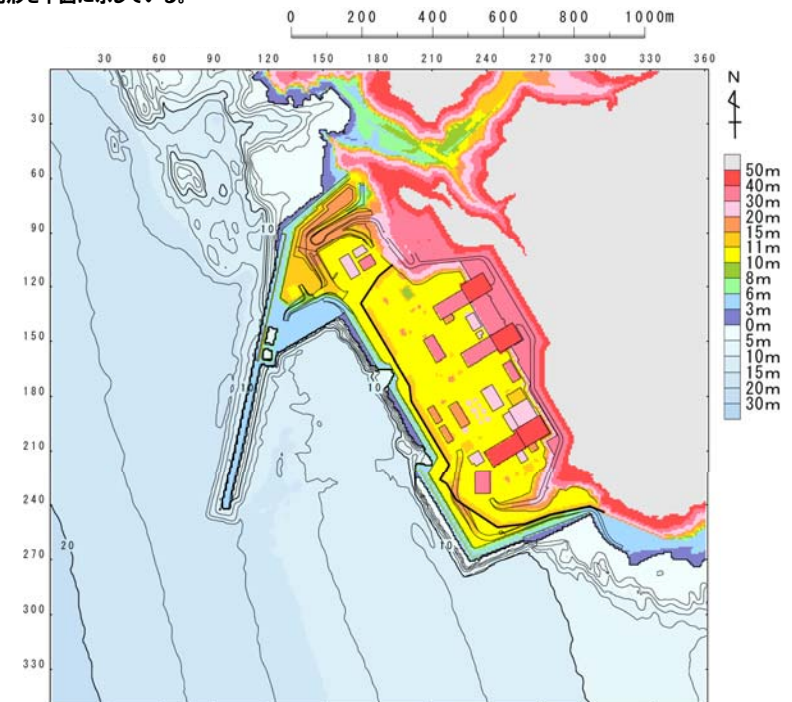
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

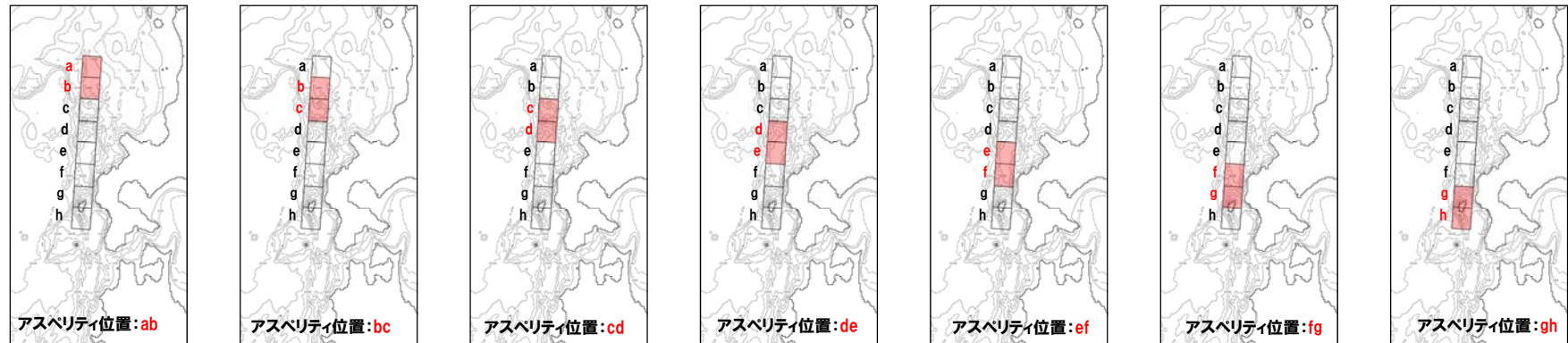


1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/4)

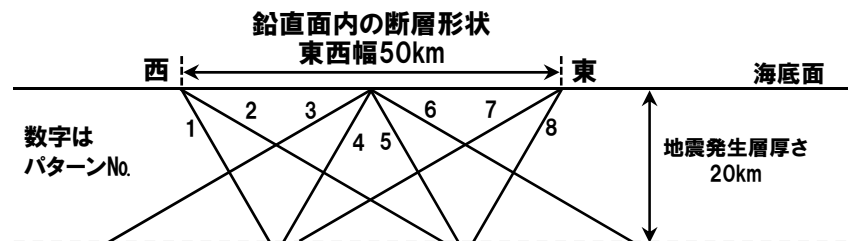
- 概略パラメータスタディのSTEP1-1では, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向とアスペリティ位置の不確かさを考慮する。
- 基準波源モデルを対象に, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向と隣接するアスペリティ位置 (40kmピッチ) を組合せたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ位置】



※検討例 (断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ:1km)

【東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向】



土木学会 (2016) に基づく断層パターン

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/4)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.22m	3.21m	3.70m	3.07m	2.91m	2.37m	-3.09m	-2.85m
		2	4.64m	4.40m	4.64m	3.83m	3.95m	3.56m	-4.53m	-4.45m
		3	4.09m	4.29m	4.46m	3.93m	3.90m	3.27m	-3.75m	-3.82m
		4	3.47m	3.26m	3.98m	3.12m	3.14m	2.81m	-3.08m	-3.29m
		5	3.09m	3.00m	3.55m	2.33m	2.62m	2.16m	-2.06m	-2.18m
		6	3.85m	4.03m	3.79m	3.81m	3.77m	3.10m	-3.97m	-3.92m
		7	4.48m	4.48m	3.64m	3.98m	4.14m	2.63m	-3.28m	-3.24m
		8	3.58m	3.36m	3.16m	2.83m	3.20m	2.49m	-2.91m	-3.07m
	bc	1	4.08m	3.80m	3.88m	3.65m	3.54m	3.15m	-3.47m	-3.67m
		2	5.28m	5.69m	6.16m	4.67m	5.00m	5.07m	-5.29m	-5.17m
		3	5.07m	5.30m	6.09m	4.76m	4.85m	4.30m	-4.58m	-4.61m
		4	4.16m	4.26m	4.98m	3.72m	3.77m	3.87m	-3.85m	-3.88m
		5	3.49m	3.22m	4.04m	2.65m	2.98m	2.57m	-3.12m	-3.26m
		6	5.00m	5.49m	4.81m	4.42m	4.75m	4.21m	-5.38m	-5.23m
		7	4.16m	4.43m	4.69m	3.89m	4.13m	4.02m	-4.05m	-4.15m
		8	4.80m	4.05m	5.00m	3.47m	3.74m	3.93m	-3.67m	-3.65m
	cd	1	5.36m	5.12m	5.95m	5.21m	4.83m	4.09m	-5.92m	-6.26m
		2	7.02m	7.75m	8.53m	5.93m	6.22m	6.67m	-6.68m	-6.73m
		3	7.45m	7.99m	7.41m	6.36m	6.82m	5.68m	-6.98m	-7.16m
		4	5.03m	5.95m	7.66m	4.17m	4.55m	4.99m	-5.21m	-5.26m
		5	5.41m	5.86m	5.23m	5.26m	5.48m	3.76m	-5.86m	-6.25m
		6	8.51m	8.71m	7.85m	6.38m	6.91m	6.85m	-7.43m	-7.50m
		7	8.35m	8.81m	7.02m	6.83m	7.37m	5.71m	-6.88m	-6.93m
		8	6.83m	6.20m	6.16m	4.87m	5.26m	5.05m	-4.59m	-4.68m
	de	1	6.50m	5.83m	8.29m	5.31m	5.92m	5.12m	-7.24m	-6.73m
		2	9.58m	9.59m	9.15m	7.09m	7.86m	7.39m	-7.95m	-7.88m
		3	7.24m	7.47m	7.61m	6.59m	7.17m	5.82m	-8.19m	-8.50m
		4	6.34m	6.07m	7.37m	5.60m	5.07m	5.08m	-6.31m	-6.35m
		5	5.97m	6.01m	8.23m	5.41m	6.51m	5.43m	-7.89m	-7.70m
		6	10.00m	10.084m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	-8.48m
		7	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	-9.70m
		8	6.29m	6.49m	7.64m	5.80m	5.37m	5.64m	-7.21m	-7.04m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(3/4)


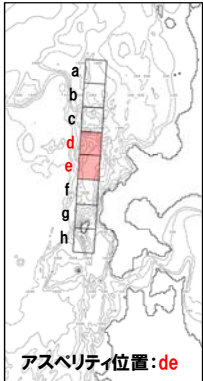
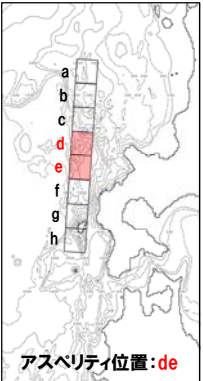
○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	6.82m	5.53m	7.77m	4.55m	4.83m	5.01m	-5.75m	-5.91m
		2	8.80m	8.80m	8.63m	6.68m	7.17m	6.04m	-7.39m	-7.51m
		3	7.40m	7.09m	8.01m	6.67m	6.53m	5.43m	-6.86m	-7.11m
		4	5.78m	5.69m	6.61m	5.34m	5.05m	4.53m	-5.41m	-5.24m
		5	7.03m	6.24m	8.08m	4.63m	5.54m	5.31m	-6.17m	-6.33m
		6	10.09m	10.079m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	-8.37m
		7	9.23m	8.24m	7.77m	6.98m	7.04m	5.47m	-7.79m	-8.12m
		8	6.18m	6.85m	6.86m	5.64m	5.84m	4.80m	-5.82m	-5.87m
	fg	1	5.20m	5.45m	5.13m	4.02m	5.09m	3.23m	-3.77m	-4.06m
		2	6.77m	6.97m	6.01m	5.62m	6.03m	4.77m	-5.83m	-5.97m
		3	7.19m	7.72m	5.93m	5.99m	6.34m	4.39m	-5.46m	-5.49m
		4	4.72m	5.41m	5.20m	4.35m	4.36m	3.94m	-3.41m	-3.67m
		5	4.71m	5.06m	4.91m	4.03m	4.84m	3.47m	-3.70m	-3.87m
		6	7.38m	7.56m	5.79m	6.04m	6.74m	5.38m	-6.69m	-6.94m
		7	7.42m	7.75m	5.43m	6.32m	6.66m	4.48m	-5.40m	-5.47m
		8	5.40m	5.29m	5.13m	4.41m	4.76m	4.02m	-3.78m	-3.84m
	gh	1	3.53m	3.41m	3.74m	3.47m	3.32m	2.54m	-3.73m	-3.32m
		2	5.62m	5.36m	4.88m	4.69m	4.91m	4.21m	-5.25m	-5.21m
		3	5.42m	5.85m	5.10m	4.77m	5.12m	3.91m	-3.96m	-3.94m
		4	3.85m	3.55m	4.04m	3.35m	3.40m	3.35m	-2.91m	-3.05m
		5	3.74m	3.73m	3.59m	2.96m	3.21m	2.56m	-2.97m	-2.98m
		6	5.33m	5.18m	4.66m	4.37m	4.66m	4.31m	-5.66m	-5.59m
		7	5.08m	5.48m	4.57m	4.36m	4.72m	3.80m	-3.75m	-3.80m
		8	3.91m	3.53m	3.89m	3.18m	3.31m	3.20m	-3.06m	-3.13m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(4/4)

○STEP1-1の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

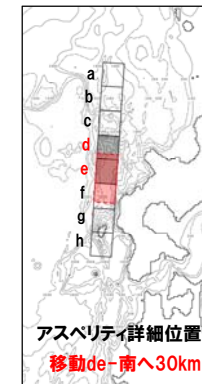
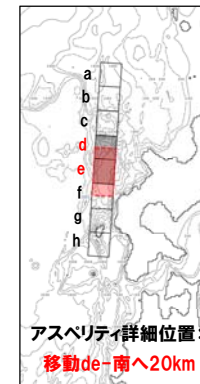
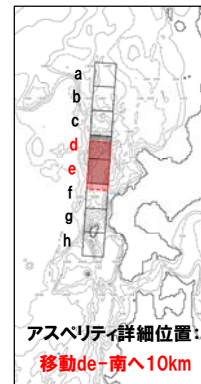
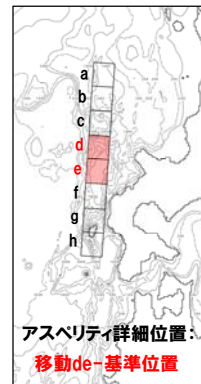
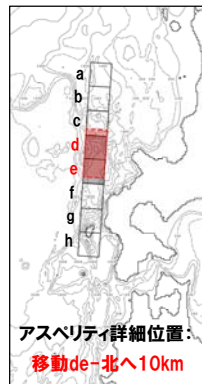
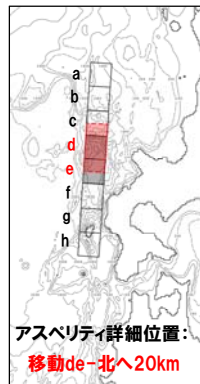
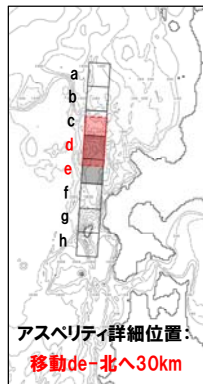
STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース
・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km
 <p>アスペリティ位置: ef</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.09m	水位変動量: 10.08m	水位変動量: 9.18m	水位変動量: 7.45m	水位変動量: 8.44m	水位変動量: 8.10m	水位変動量: -9.56m	水位変動量: -9.70m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP1-2ではアスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティ位置を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置:de, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
		STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケース アスペリティ位置:移動de-南へ10km~30kmと同じ								
STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動ef	北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置	10.09m	10.08m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	-8.37m
		南へ10km	9.47m	9.42m	7.89m	6.74m	7.70m	5.96m	-8.18m	-8.37m
		南へ20km	8.40m	8.46m	7.26m	6.62m	7.13m	5.65m	-8.00m	-8.30m
		南へ30km	7.60m	7.97m	6.65m	6.29m	6.88m	5.56m	-7.45m	-7.70m
STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動de	北へ30km	8.49m	8.61m	8.37m	7.18m	7.42m	7.48m	-7.77m	-8.01m
		北へ20km	9.36m	9.25m	9.34m	7.39m	7.87m	8.00m	-8.28m	-8.44m
		北へ10km	9.77m	9.72m	9.44m	7.05m	8.10m	8.37m	-8.60m	-8.69m
		基準位置	10.00m	10.08m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	-8.48m
		南へ10km	10.53m	11.27m	9.77m	8.30m	9.47m	7.70m	-8.40m	-8.59m
		南へ20km	10.47m	11.29m	10.04m	8.52m	9.51m	7.34m	-8.44m	-8.55m
		南へ30km	10.32m	10.94m	9.49m	8.14m	9.10m	6.90m	-8.31m	-8.48m
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動de	北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ							
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
			STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ							
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)


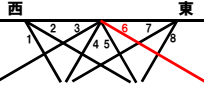
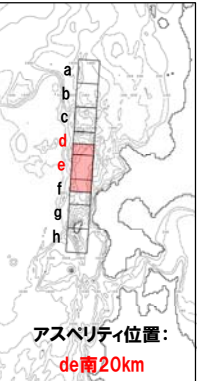
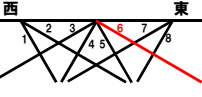
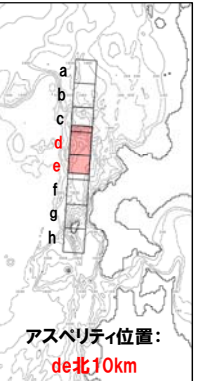
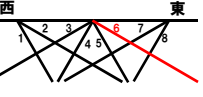
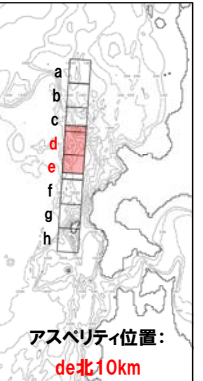
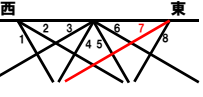
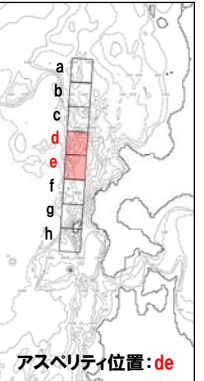
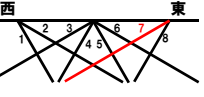
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
		STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース								
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.53m	8.05m	7.60m	6.31m	6.86m	6.49m	-7.81m	-7.83m
		北へ20km	7.19m	7.57m	8.34m	6.66m	6.82m	6.83m	-8.90m	-8.93m
		北へ10km	7.62m	7.95m	7.71m	7.00m	7.37m	7.06m	-9.59m	-9.63m
		基準位置	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	-9.70m
		南へ10km	8.11m	8.21m	8.95m	7.47m	7.60m	6.65m	-9.08m	-9.31m
		南へ20km	8.91m	8.69m	9.58m	7.65m	7.36m	6.51m	-8.72m	-8.76m
		南へ30km	9.15m	8.10m	8.74m	7.37m	7.05m	6.14m	-8.31m	-8.50m
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP1-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de南10km</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de南20km</p> 	<p>STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de北へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de北10km</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de北へ10km 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de北10km</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p> 
<p>水位変動量: 10.53m</p>	<p>水位変動量: 11.29m</p>	<p>水位変動量: 10.04m</p>	<p>水位変動量: 8.52m</p>	<p>水位変動量: 9.51m</p>	<p>水位変動量: 8.37m</p>	<p>水位変動量: -9.59m</p>	<p>水位変動量: -9.70m</p>

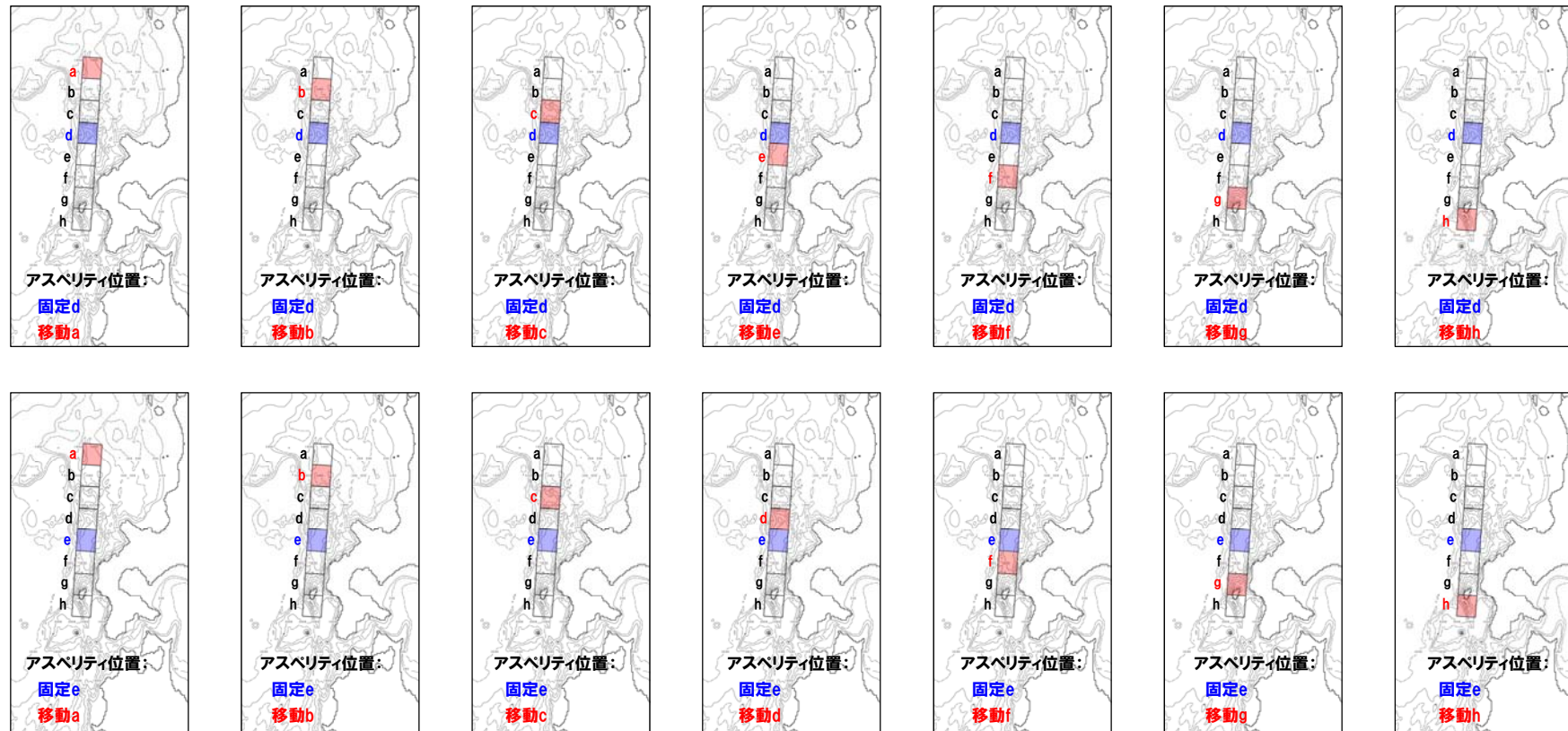
余白

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-1では、アスペリティ数及び位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を40kmピッチで移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ数及び位置】



※検討例 (アスペリティ位置: de, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)								
STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ														
		be															
		ce															
		de															
		ef															
		eg															
	固定f	af	6.16m	6.31m	6.41m	5.32m	5.62m	4.79m	-4.87m	-5.16m							
		bf	6.20m	6.36m	5.81m	5.36m	5.67m	4.41m	-6.05m	-6.17m							
		cf	7.08m	7.22m	7.43m	6.19m	6.62m	6.29m	-5.99m	-5.76m							
		df	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ														
STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ef	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ														
		fg															
		fh															
		ad								6.20m	6.36m	6.26m	5.36m	5.66m	5.68m	-5.63m	-5.88m
		bd								6.64m	6.82m	7.62m	6.00m	5.87m	5.87m	-5.98m	-6.25m
		cd								6.64m	7.00m	6.51m	6.00m	6.25m	5.33m	-6.62m	-6.75m
	固定e	de	8.51m	8.71m	7.85m	6.38m	6.91m	6.85m	-7.43m	-7.50m							
		de	10.00m	10.084m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	-8.48m							
		df	8.82m	8.83m	8.32m	7.49m	7.45m	6.46m	-7.91m	-8.14m							
		dg	9.31m	9.65m	6.75m	6.79m	7.64m	6.08m	-7.77m	-7.81m							
固定e	dh	6.63m	6.82m	7.53m	6.02m	5.92m	6.55m	-6.44m	-6.44m								
	ae	8.64m	8.71m	7.18m	6.55m	7.01m	5.79m	-6.21m	-6.37m								
	be	8.61m	8.70m	7.15m	6.53m	7.00m	5.49m	-6.80m	-7.10m								
	ce	9.95m	9.92m	7.98m	7.17m	8.22m	6.55m	-7.73m	-7.82m								
	de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ															
	ef	10.09m	10.079m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	-8.37m								
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	eg	9.53m	9.54m	7.13m	6.75m	7.79m	5.99m	-8.30m	-8.37m							
		eh	8.65m	8.72m	7.88m	6.55m	7.02m	6.27m	-6.64m	-6.99m							
		固定e	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ													
			bd														
			cd														
			de														
	固定e	df	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ														
		dg															
		dh															
		ae															
be																	
ce																	
固定e	de	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ															
	ef																
	eg																
	eh																

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		bd							
		cd							
		de							
		df							
		dg							
	固定e	dh							
		ae							
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
		eh							
STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ						
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
	固定f	eh							
		af							
		bf							
		cf							
		df							
		ef							
		fg							
		fh							
STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		bd							
		cd							
		de							
		df							
		dg							
	固定e	dh							
		ae							
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
		eh							

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(4/5)

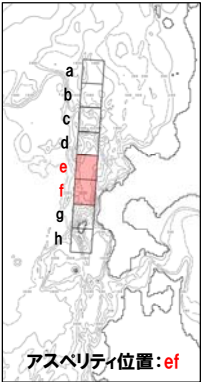
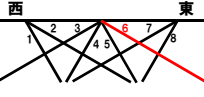
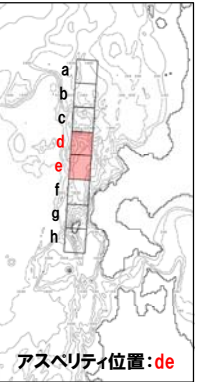
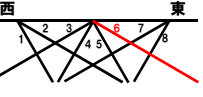
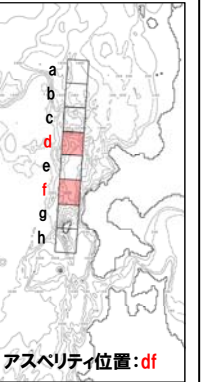
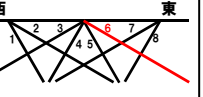
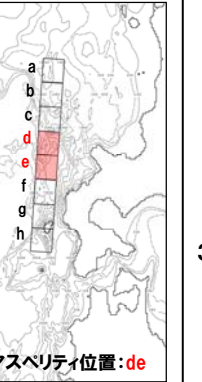
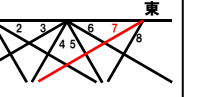
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)		
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.39m	5.97m	6.32m	4.65m	5.10m	5.14m	-6.88m	-7.04m	
		bd	6.80m	7.27m	6.04m	5.95m	6.73m	5.10m	-6.02m	-6.16m	
		cd	8.35m	8.81m	7.02m	6.83m	7.37m	5.71m	-6.88m	-6.93m	
		de	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	-9.70m	
		df	8.85m	8.65m	7.85m	7.19m	7.30m	6.32m	-8.01m	-8.20m	
		dg	8.60m	8.70m	6.01m	6.86m	7.40m	5.72m	-7.33m	-7.31m	
	固定e	dh	6.09m	6.39m	6.49m	5.67m	6.21m	5.45m	-6.33m	-6.49m	
		ae	6.32m	5.59m	7.34m	5.98m	5.06m	4.84m	-6.83m	-7.17m	
		be	6.29m	5.56m	7.31m	5.92m	5.50m	4.82m	-6.00m	-6.42m	
		ce	7.16m	7.67m	7.26m	6.87m	6.65m	5.37m	-6.68m	-7.04m	
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ								
		ef	9.23m	8.24m	7.77m	6.98m	7.04m	5.47m	-7.79m	-8.12m	
		eg	6.78m	7.29m	7.27m	6.59m	6.38m	5.16m	-7.27m	-7.41m	
		eh	6.38m	5.58m	7.32m	5.94m	5.23m	4.83m	-6.32m	-6.58m	
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
	固定e	dh									
		ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(5/5)

○STEP2-1の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP2-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: ef</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p> 	<p>STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: df ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: df</p> 	<p>STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p> 	<p>STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.09m	水位変動量: 10.08m	水位変動量: 9.18m	水位変動量: 7.49m	水位変動量: 8.44m	水位変動量: 8.10m	水位変動量: -9.56m	水位変動量: -9.70m

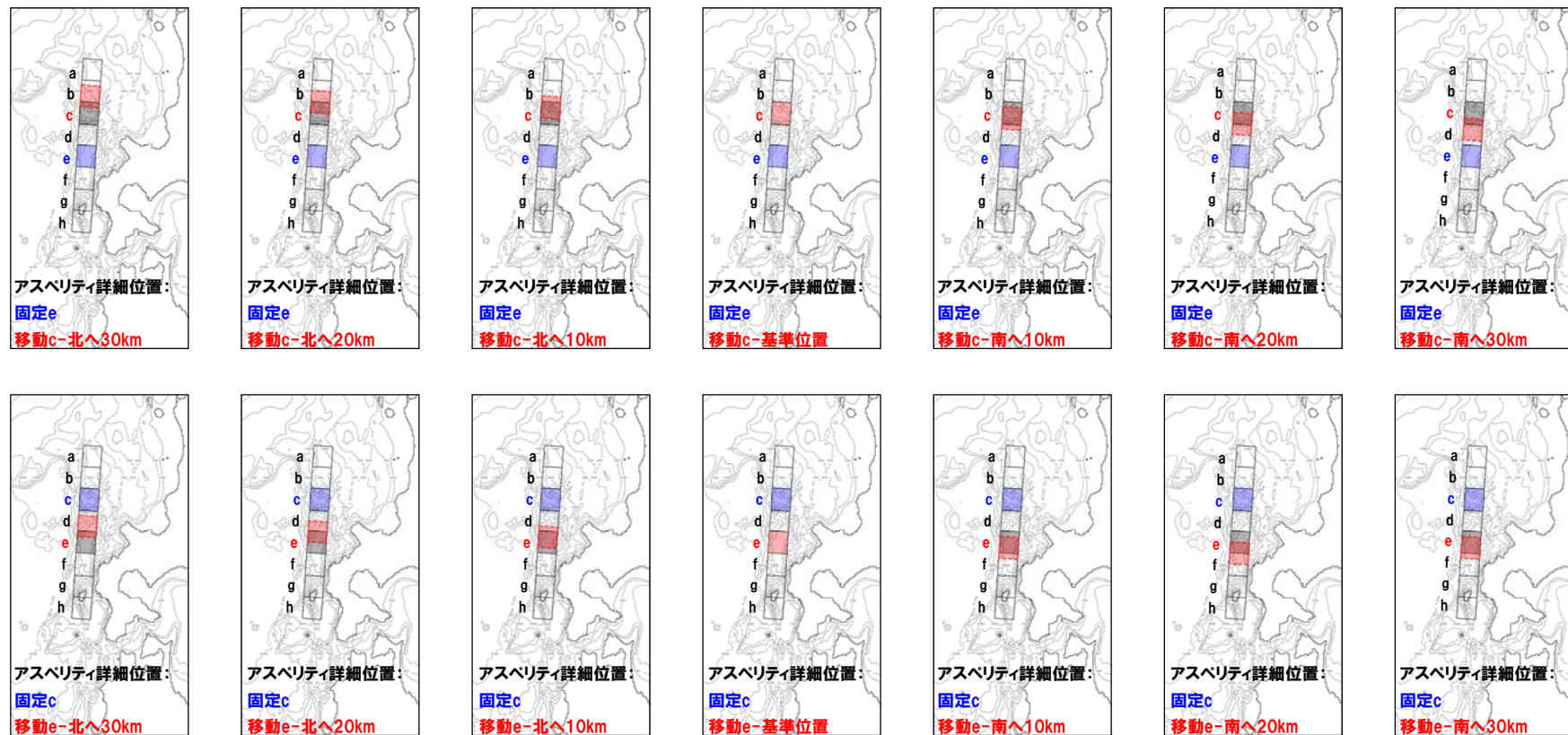
余白

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-2では、アスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP2-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置: ce, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動e 固定f	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース アスペリティ詳細位置: 移動d 固定fと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
	固定e 移動f	基準位置	10.09m	10.08m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	-8.37m
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外							
		南へ20km								
		南へ30km								
		北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動e 固定fと同じ							
		移動f	南へ10km	9.89m	9.86m	8.01m	7.00m	8.10m	6.31m	-8.24m
南へ20km	9.61m	9.62m	7.38m	6.79m	7.83m	6.13m	-8.42m	-8.59m		
南へ30km	9.77m	9.72m	7.17m	6.84m	7.93m	5.89m	-8.35m	-8.46m		
STEP2-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	9.50m	9.56m	8.45m	6.92m	7.87m	7.08m	-7.30m	-7.71m
		北へ20km	9.50m	9.59m	8.71m	6.68m	7.70m	7.52m	-7.88m	-8.21m
		北へ10km	9.50m	9.54m	8.86m	7.00m	7.71m	7.90m	-8.42m	-8.54m
	固定d 移動e	基準位置	10.00m	10.08m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	-8.48m
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外							
		南へ20km								
		南へ30km								
		北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ							
		移動e	南へ10km	9.85m	9.81m	9.08m	7.27m	8.16m	7.57m	-8.29m
南へ20km	9.65m	9.61m	9.09m	7.55m	8.21m	7.07m	-8.15m	-8.44m		
南へ30km	9.17m	9.18m	8.84m	7.90m	7.79m	6.73m	-8.17m	-8.34m		
STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
	固定d 移動e	基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
		北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		移動e	南へ10km							
南へ20km										
南へ30km										

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口																		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)																	
STEP2-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:df ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動d	北へ30km	7.16m	7.44m	7.58m	6.00m	6.49m	6.75m	-6.21m	-6.35m																		
		北へ20km	8.60m	8.67m	7.94m	6.74m	7.12m	6.61m	-7.12m	-7.42m																		
		北へ10km	8.75m	8.80m	8.24m	6.84m	7.24m	6.50m	-7.58m	-7.88m																		
		基準位置	8.82m	8.83m	8.32m	7.49m	7.45m	6.46m	-7.91m	-8.14m																		
		南へ10km	9.68m	9.69m	8.94m	8.39m	8.45m	6.57m	-8.12m	-8.26m																		
		南へ20km	10.03m	9.95m	9.21m	8.13m	8.92m	6.62m	-8.23m	-8.33m																		
	南へ30km	10.17m	10.18m	9.00m	7.60m	8.64m	6.74m	-8.25m	-8.35m																			
	固定f	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケース アスペリティ詳細位置:移動e 固定dと同じ																									
		北へ20km																										
		北へ10km																										
		基準位置	アスペリティ詳細位置:移動d 固定fと同じ																									
		南へ10km	8.80m	9.03m	7.77m	6.91m	7.28m	6.42m	-7.89m	-7.89m																		
		南へ20km	8.72m	9.14m	7.40m	6.96m	7.50m	6.57m	-7.86m	-7.94m																		
	南へ30km	9.21m	9.60m	7.01m	6.92m	7.70m	6.04m	-7.82m	-7.84m																			
STEP2-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	移動e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ																									
		北へ20km																										
		北へ10km																										
		基準位置																										
		南へ10km																										
		南へ20km																										
	南へ30km																											
	固定f	北へ30km										STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ																
		北へ20km																										
		北へ10km																										
		基準位置																										
		南へ10km																										
		南へ20km																										
		南へ30km																										
移動f		南へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ																									
移動d	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ																										
	北へ20km																											
	北へ10km																											
	基準位置																											
	南へ10km																											
	南へ20km																											
南へ30km																												
固定e	北へ30km											STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ																
	北へ20km																											
	北へ10km																											
	基準位置																											
	南へ10km																											
	南へ20km																											
南へ30km																												
移動e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ																										
	北へ20km																											
	北へ10km																											
	基準位置																											
	南へ10km																											
	南へ20km																											
南へ30km																												

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)

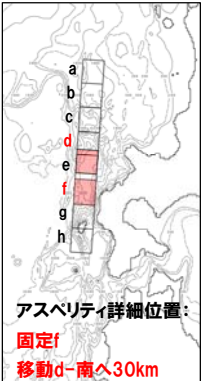
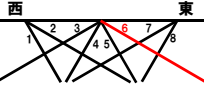
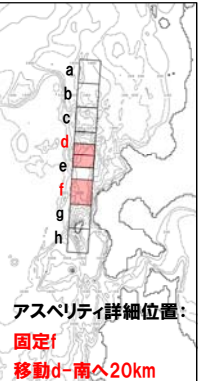
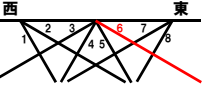
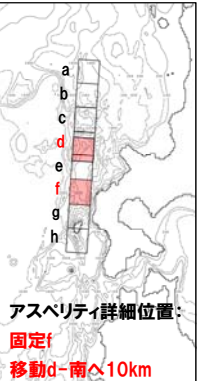
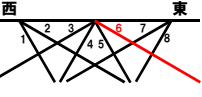
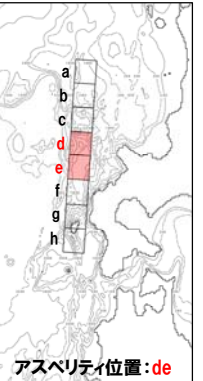
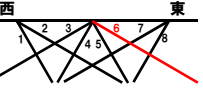
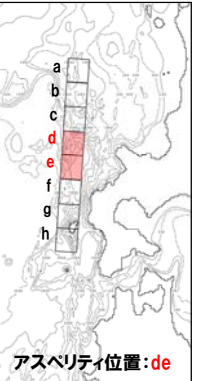
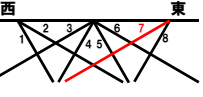
○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口										
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)									
STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.99m	7.41m	7.72m	6.11m	6.35m	5.95m	-7.73m	-7.72m										
		北へ20km	7.12m	7.63m	8.25m	6.52m	6.78m	6.52m	-8.78m	-8.75m										
		北へ10km	7.62m	8.15m	7.78m	6.92m	7.53m	6.96m	-9.52m	-9.50m										
		基準位置	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	-9.70m										
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外																	
		南へ20km																		
		南へ30km																		
		北へ30km																		
		北へ20km																		
		北へ10km																		
		基準位置										アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ								
		移動e										南へ10km	7.95m	8.40m	8.06m	7.08m	7.80m	6.70m	-9.23m	-9.46m
南へ20km	7.93m	8.22m	8.46m	7.22m	7.54m	6.11m	-8.85m	-9.08m												
南へ30km	8.50m	8.40m	8.42m	7.10m	7.38m	6.49m	-8.33m	-8.56m												
STEP2-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ																	
		北へ20km																		
		北へ10km																		
		基準位置																		
	固定e	南へ10km																		
		南へ20km																		
		南へ30km																		
		固定d										北へ30km								
												北へ20km								
												北へ10km								
												基準位置								
		移動e										南へ10km								
南へ20km																				
南へ30km																				

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP2-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: d南へ30km_f 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ詳細位置: 固定f 移動d-南へ30km</p> 	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: d南へ20km_f 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ詳細位置: 固定f 移動d-南へ20km</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: d南へ10km_f 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ詳細位置: 固定f 移動d-南へ10km</p> 	<p>STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p> 	<p>STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 10.17m</p>	<p>水位変動量: 10.18m</p>	<p>水位変動量: 9.21m</p>	<p>水位変動量: 8.39m</p>	<p>水位変動量: 8.92m</p>	<p>水位変動量: 8.10m</p>	<p>水位変動量: -9.56m</p>	<p>水位変動量: -9.70m</p>

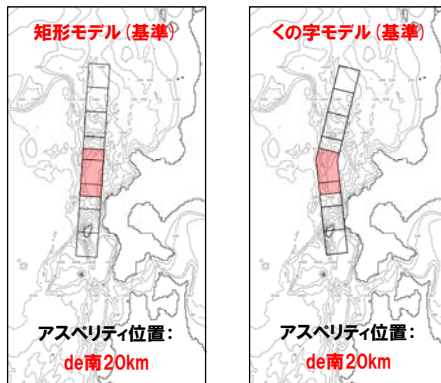
余白

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP3では、波源位置(走向)の不確かさを考慮する。
 - STEP1-2及びSTEP2-2のうち最大ケースの波源モデル※を対象に、波源位置(走向)を変動させたパラメータスタディを実施する。
- ※パラメータスタディ結果より水位変動量大きいSTEP1-2の最大ケースが選定される。

【波源位置】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(2/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.53m	11.27m	9.77m	8.30m	9.47m	7.70m	-8.40m	-8.59m
	くの字モデル (基準)	10.73m	11.11m	9.67m	8.33m	9.44m	7.66m	-8.70m	-8.78m
STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.47m	11.29m	10.04m	8.52m	9.51m	7.34m	-8.44m	-8.55m
	くの字モデル (基準)	10.82m	11.13m	9.73m	8.68m	9.35m	7.37m	-8.71m	-8.82m
STEP1-2 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(3/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	9.77m	9.72m	9.44m	7.05m	8.10m	8.37m	-8.60m	-8.69m
	くの字モデル (基準)	9.88m	10.26m	9.52m	7.47m	8.20m	7.86m	-8.51m	-8.63m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(4/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.62m	7.95m	7.71m	7.00m	7.37m	7.06m	-9.59m	-9.63m
	くの字モデル (基準)	7.69m	8.34m	8.61m	6.65m	7.51m	6.53m	-9.06m	-9.27m
STEP1-2 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	-9.70m
	くの字モデル (基準)	8.05m	8.48m	8.44m	6.88m	7.58m	6.09m	-9.02m	-9.27m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置 (走向)」(5/5)

○STEP3の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>
水位変動量: 10.82m	水位変動量: 11.29m	水位変動量: 10.04m	水位変動量: 8.68m	水位変動量: 9.51m	水位変動量: 8.37m	水位変動量: -9.59m	水位変動量: -9.70m

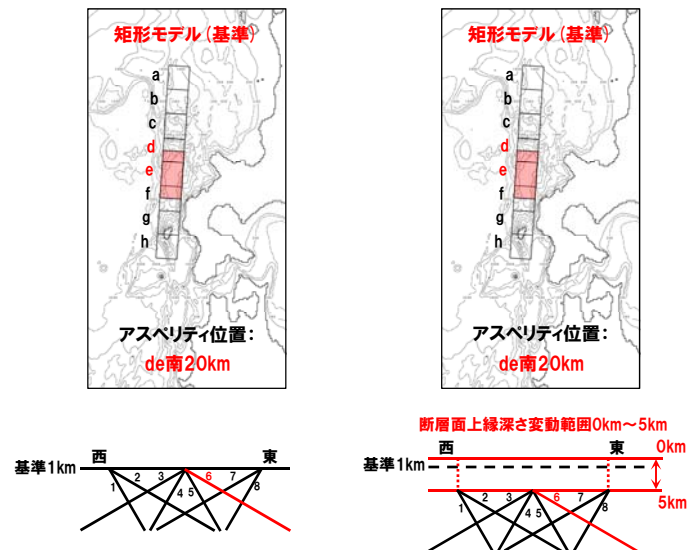
余白

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP4では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.69m	10.93m	9.57m	8.30m	9.36m	7.40m	-8.55m	-8.62m
	1km(基準)	10.82m	11.13m	9.73m	8.68m	9.35m	7.37m	-8.71m	-8.82m
	2km	10.96m	11.32m	9.98m	8.89m	9.62m	7.55m	-8.88m	-9.07m
	3km	11.05m	11.44m	10.14m	8.96m	9.86m	7.67m	-8.97m	-9.24m
	4km	11.10m	11.62m	10.19m	9.00m	10.04m	7.73m	-9.11m	-9.43m
	5km	11.18m	11.71m	10.18m	9.05m	10.14m	7.74m	-9.20m	-9.56m
STEP3 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.37m	11.13m	9.83m	8.45m	9.33m	7.25m	-8.20m	-8.27m
	1km(基準)	10.47m	11.29m	10.04m	8.52m	9.51m	7.34m	-8.44m	-8.55m
	2km	10.62m	11.34m	10.34m	8.61m	9.62m	7.44m	-8.62m	-8.87m
	3km	10.76m	11.40m	10.43m	8.74m	9.72m	7.49m	-8.87m	-9.12m
	4km	10.87m	11.42m	10.44m	8.88m	9.80m	7.54m	-8.97m	-9.29m
	5km	11.00m	11.47m	10.39m	8.99m	9.86m	7.58m	-9.02m	-9.37m
STEP3 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.54m	9.46m	9.62m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
	1km(基準)	9.77m	9.72m	9.44m	7.05m	8.10m	8.37m	-8.60m	-8.69m
	2km	9.86m	9.83m	9.27m	7.31m	8.25m	8.31m	-8.65m	-8.75m
	3km	9.95m	9.90m	9.18m	7.52m	8.36m	8.32m	-8.73m	-8.84m
	4km	10.00m	10.07m	9.12m	7.69m	8.46m	8.37m	-8.87m	-8.92m
	5km	10.03m	10.19m	9.12m	7.82m	8.51m	8.42m	-8.94m	-8.95m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(4/5)

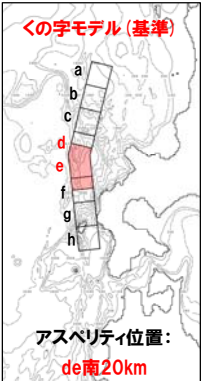
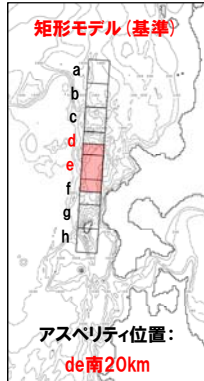
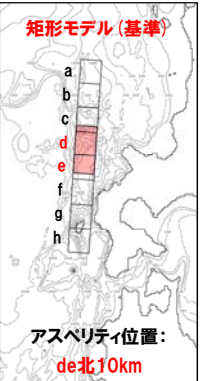

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.29m	7.61m	7.51m	6.83m	7.20m	6.68m	-9.39m	-9.43m
	1km(基準)	7.62m	7.95m	7.71m	7.00m	7.37m	7.06m	-9.59m	-9.63m
	2km	7.98m	8.18m	8.08m	6.95m	7.55m	7.09m	-9.86m	-9.83m
	3km	8.38m	8.45m	8.46m	6.97m	7.64m	7.34m	-9.98m	-9.96m
	4km	8.71m	8.80m	8.65m	7.01m	7.70m	7.64m	-10.09m	-10.06m
	5km	9.03m	9.03m	8.78m	7.03m	7.74m	7.82m	-10.13m	-10.15m
STEP3 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.76m	8.02m	7.90m	6.79m	7.62m	6.36m	-9.32m	-9.45m
	1km(基準)	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	-9.70m
	2km	8.41m	8.48m	8.32m	6.88m	7.78m	6.82m	-9.84m	-9.92m
	3km	8.65m	8.71m	8.67m	7.15m	7.78m	6.97m	-10.02m	-10.08m
	4km	8.84m	8.99m	8.84m	7.32m	7.79m	7.21m	-10.08m	-10.18m
	5km	9.17m	9.26m	8.90m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m

1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km  <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km  <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km  <p>アスペリティ位置: de北10km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km  <p>アスペリティ位置: de</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 11.18m</p>	<p>水位変動量: 11.71m</p>	<p>水位変動量: 10.44m</p>	<p>水位変動量: 9.05m</p>	<p>水位変動量: 10.14m</p>	<p>水位変動量: 8.54m</p>	<p>水位変動量: -10.20m</p>	<p>水位変動量: -10.30m</p>

余白

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

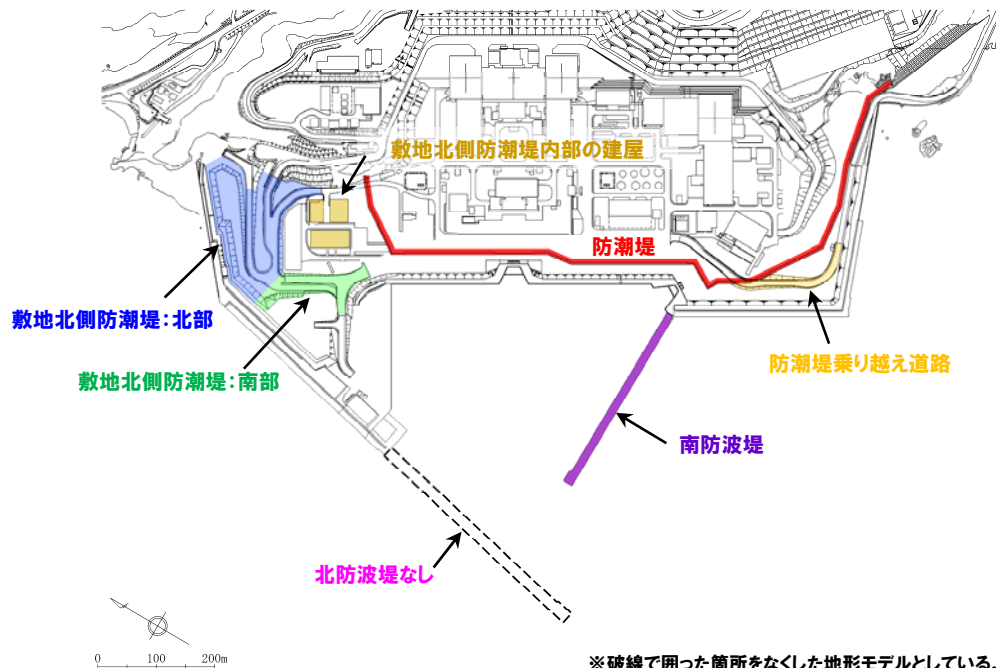
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり) 解析結果

○防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり) を用いてパラメータスタディ (STEP1-1~STEP4) を実施した。

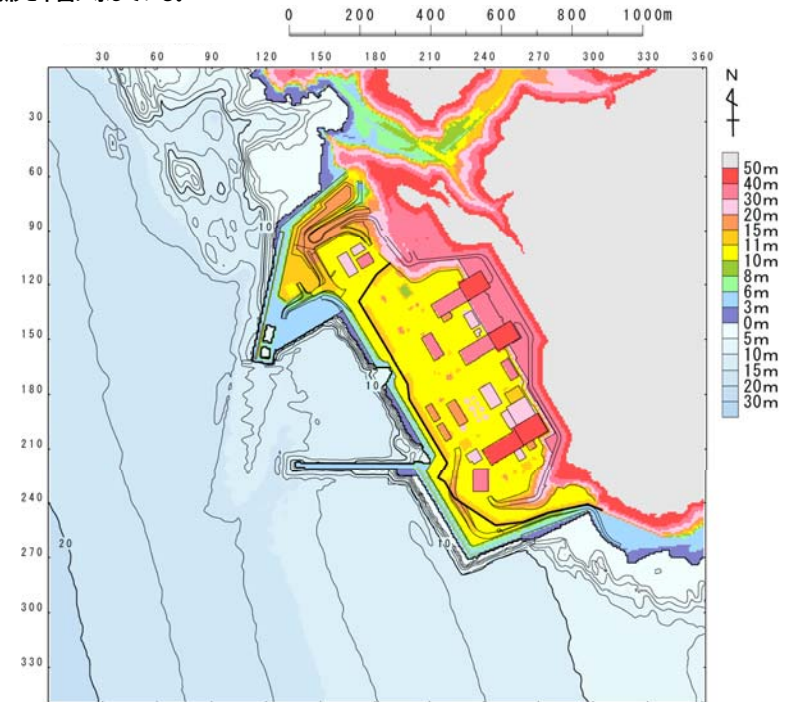
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

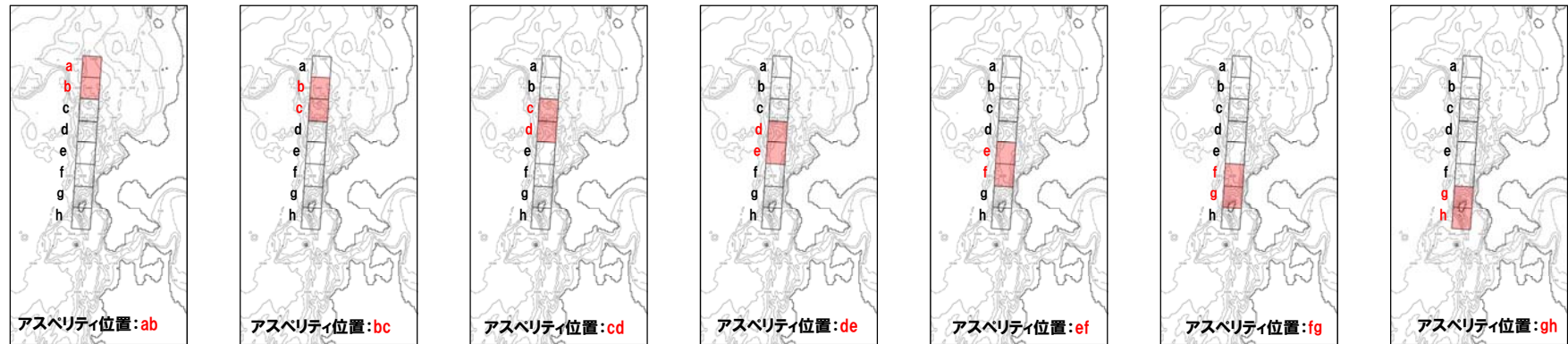


1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/4)

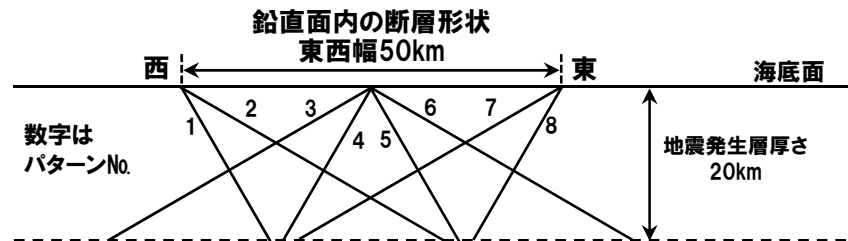
- 概略パラメータスタディのSTEP1-1では, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向とアスペリティ位置の不確かさを考慮する。
- 基準波源モデルを対象に, 東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向と隣接するアスペリティ位置 (40kmピッチ) を組合せたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ位置】



※検討例 (断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ:1km)

【東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向】



土木学会 (2016) に基づく断層パターン

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/4)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.36m	2.88m	3.71m	2.89m	2.90m	2.33m	-3.05m	-3.01m
		2	4.83m	4.25m	4.70m	4.09m	4.02m	3.63m	-4.56m	-4.38m
		3	3.65m	3.71m	4.44m	3.69m	3.34m	3.29m	-3.54m	-3.28m
		4	3.82m	3.58m	4.11m	3.45m	3.52m	2.81m	-3.14m	-2.72m
		5	2.80m	2.50m	3.65m	2.75m	2.59m	2.01m	-3.14m	-2.95m
		6	3.75m	3.75m	3.74m	3.74m	3.71m	3.30m	-3.45m	-3.45m
		7	3.97m	3.56m	3.69m	4.04m	3.64m	2.67m	-3.05m	-3.02m
		8	3.77m	3.04m	3.06m	3.29m	2.69m	2.27m	-3.38m	-3.10m
	bc	1	4.28m	3.89m	4.20m	3.37m	3.18m	2.89m	-4.87m	-4.78m
		2	5.07m	5.51m	6.05m	4.53m	4.35m	4.95m	-4.77m	-4.59m
		3	4.60m	4.89m	6.02m	4.32m	4.22m	4.32m	-4.44m	-4.38m
		4	4.47m	4.26m	5.10m	4.55m	4.55m	3.95m	-3.83m	-3.25m
		5	3.61m	3.28m	3.86m	2.90m	3.14m	2.63m	-4.42m	-3.94m
		6	4.54m	4.79m	4.79m	4.43m	4.45m	4.14m	-5.68m	-4.87m
		7	4.38m	4.14m	4.90m	4.46m	3.95m	3.94m	-3.81m	-3.94m
		8	5.06m	4.02m	5.05m	4.58m	3.94m	3.47m	-4.26m	-3.50m
	cd	1	5.35m	5.10m	6.01m	4.20m	4.35m	3.96m	-7.65m	-7.32m
		2	6.20m	7.12m	8.28m	6.25m	5.98m	6.35m	-7.22m	-7.01m
		3	5.48m	6.19m	6.98m	5.23m	5.02m	5.59m	-7.67m	-7.42m
		4	5.41m	5.83m	7.88m	5.06m	5.10m	4.58m	-5.62m	-5.53m
		5	5.04m	4.43m	5.01m	4.01m	3.96m	3.99m	-7.37m	-7.27m
		6	6.61m	7.17m	7.84m	6.16m	6.17m	6.45m	-8.03m	-7.49m
		7	7.01m	6.58m	7.20m	6.90m	5.62m	5.49m	-7.48m	-7.48m
		8	7.29m	6.36m	6.36m	6.47m	5.72m	4.54m	-5.44m	-5.46m
	de	1	8.08m	6.86m	7.71m	6.94m	5.60m	4.60m	-7.99m	-7.89m
		2	7.62m	8.89m	8.84m	6.74m	6.89m	7.00m	-8.01m	-7.67m
		3	6.42m	7.29m	7.54m	6.01m	6.17m	5.93m	-9.42m	-9.03m
		4	7.10m	6.75m	7.39m	6.19m	6.15m	4.89m	-6.98m	-6.82m
		5	7.21m	7.10m	7.95m	6.27m	5.97m	4.90m	-8.52m	-8.57m
		6	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	-9.23m
		7	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	-10.42m
		8	7.40m	7.05m	7.48m	6.71m	6.44m	5.34m	-7.72m	-7.64m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(3/4)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
	アスペリティ位置	断層パターン								
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	6.53m	5.87m	7.46m	5.87m	5.45m	4.50m	-7.41m	-7.24m
		2	6.71m	7.64m	8.42m	6.46m	6.16m	5.82m	-6.92m	-6.76m
		3	7.00m	7.06m	7.91m	5.67m	5.97m	5.56m	-8.33m	-7.45m
		4	6.98m	6.60m	7.11m	5.96m	6.07m	4.44m	-6.50m	-5.78m
		5	6.77m	6.43m	7.74m	6.17m	5.85m	4.80m	-7.78m	-7.68m
		6	8.52m	9.22m	8.64m	6.96m	7.11m	6.24m	-8.14m	-7.48m
		7	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	-8.61m
		8	7.40m	7.09m	6.89m	6.68m	6.51m	4.95m	-7.29m	-6.52m
	fg	1	5.25m	3.67m	4.93m	4.07m	3.71m	2.93m	-5.22m	-4.68m
		2	6.10m	6.01m	6.10m	5.45m	5.39m	4.79m	-5.29m	-5.21m
		3	6.24m	5.27m	5.55m	4.76m	4.73m	4.44m	-5.77m	-5.71m
		4	4.89m	4.83m	5.39m	4.72m	4.68m	3.71m	-4.28m	-3.92m
		5	4.44m	3.69m	4.60m	3.87m	3.88m	3.38m	-4.52m	-4.13m
		6	7.13m	6.61m	5.91m	5.88m	5.87m	5.32m	-5.87m	-5.86m
		7	6.21m	5.44m	5.62m	5.16m	5.02m	4.46m	-5.17m	-5.01m
		8	5.65m	5.02m	5.09m	5.05m	4.52m	3.98m	-3.56m	-3.49m
	gh	1	4.30m	3.11m	3.74m	3.25m	3.20m	2.61m	-4.26m	-4.18m
		2	5.63m	5.01m	4.96m	4.62m	4.47m	4.20m	-5.29m	-4.96m
		3	4.91m	4.44m	4.96m	4.36m	4.20m	3.96m	-4.44m	-4.38m
		4	3.85m	3.64m	4.04m	3.39m	3.59m	3.28m	-3.80m	-3.43m
		5	3.21m	3.19m	3.60m	2.90m	3.17m	2.64m	-3.67m	-3.61m
		6	5.33m	4.91m	4.67m	4.61m	4.62m	4.38m	-4.83m	-4.87m
		7	4.98m	4.16m	4.49m	3.88m	3.87m	3.84m	-3.61m	-3.65m
		8	4.13m	3.43m	3.77m	3.75m	3.29m	3.15m	-3.01m	-2.91m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(4/4)

○STEP1-1の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

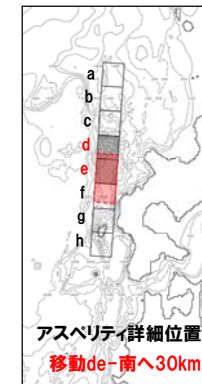
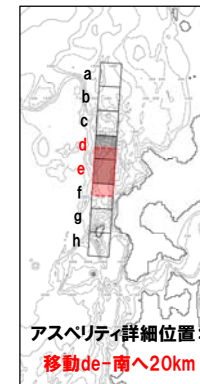
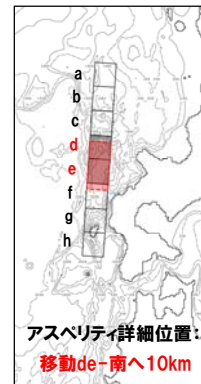
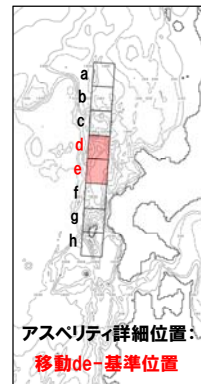
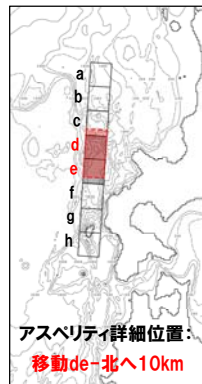
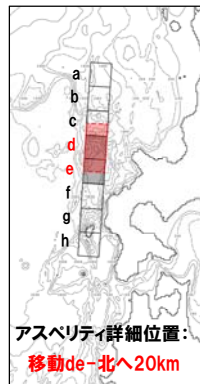
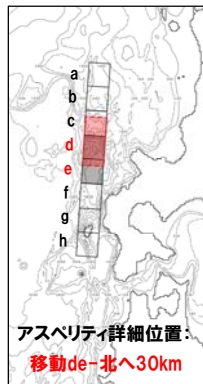
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>アスペリティ位置: ef</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 8.97m	水位変動量: 9.34m	水位変動量: 9.42m	水位変動量: 7.25m	水位変動量: 7.46m	水位変動量: 7.82m	水位変動量: -10.32m	水位変動量: -10.42m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP1-2ではアスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティ位置を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置:de, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防波堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP1-1 防波堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 3号取水口 (下降側) 最大ケース アスペリティ位置: 移動de-南へ10km~30kmと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	-8.61m
		南へ10km	8.42m	6.78m	6.58m	5.47m	5.77m	5.44m	-8.75m	-8.14m
		南へ20km	7.23m	5.80m	6.48m	5.05m	5.13m	4.83m	-7.90m	-7.48m
		南へ30km	6.73m	5.50m	5.72m	5.23m	4.95m	4.61m	-6.62m	-6.35m
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.00m	7.78m	8.47m	6.92m	6.66m	7.20m	-8.99m	-8.84m
		北へ20km	7.52m	8.04m	9.66m	7.24m	7.28m	7.65m	-9.76m	-9.64m
		北へ10km	7.42m	8.53m	9.46m	7.24m	7.30m	8.09m	-9.96m	-9.88m
		基準位置	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	-9.23m
		南へ10km	10.01m	10.15m	9.66m	7.58m	8.62m	7.44m	-8.39m	-8.21m
		南へ20km	10.39m	10.72m	9.89m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
		南へ30km	10.00m	10.32m	9.43m	7.32m	7.92m	6.86m	-7.87m	-7.51m
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
			STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								
STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km								
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)


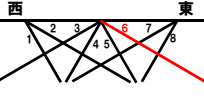
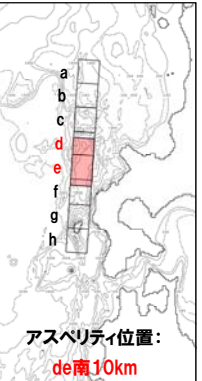
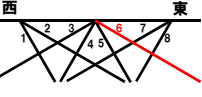
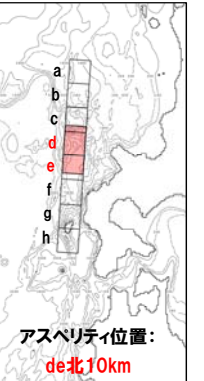
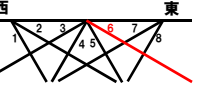
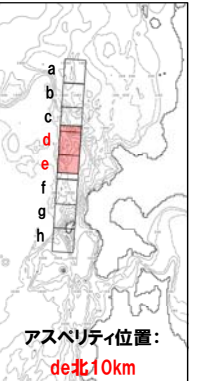
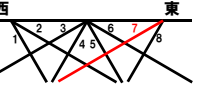
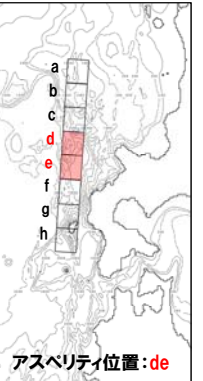
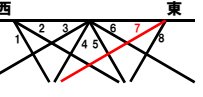
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	6.75m	7.10m	7.32m	6.73m	5.52m	6.32m	-8.46m	-8.26m
		北へ20km	6.73m	7.05m	8.32m	6.52m	6.28m	6.63m	-9.35m	-9.28m
		北へ10km	7.37m	7.22m	7.80m	6.73m	6.74m	6.46m	-10.37m	-10.34m
		基準位置	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	-10.42m
		南へ10km	7.60m	8.80m	8.37m	6.81m	7.18m	6.89m	-10.19m	-9.93m
		南へ20km	8.16m	9.18m	8.99m	6.85m	7.26m	7.13m	-10.14m	-9.44m
		南へ30km	8.80m	8.63m	8.37m	6.77m	7.11m	6.80m	-9.88m	-9.13m
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
		北へ20km								
		北へ10km								
		基準位置								
		南へ10km								
		南へ20km								
		南へ30km								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP1-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP1-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ20km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de南20km</p> 	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de南へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de南10km</p> 	<p>STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de北へ10km 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de北10km</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de北へ10km 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de北10km</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km  <p>アスペリティ位置: de</p> 
<p>水位変動量: 10.39m</p>	<p>水位変動量: 10.72m</p>	<p>水位変動量: 9.89m</p>	<p>水位変動量: 7.58m</p>	<p>水位変動量: 8.76m</p>	<p>水位変動量: 8.09m</p>	<p>水位変動量: -10.37m</p>	<p>水位変動量: -10.42m</p>

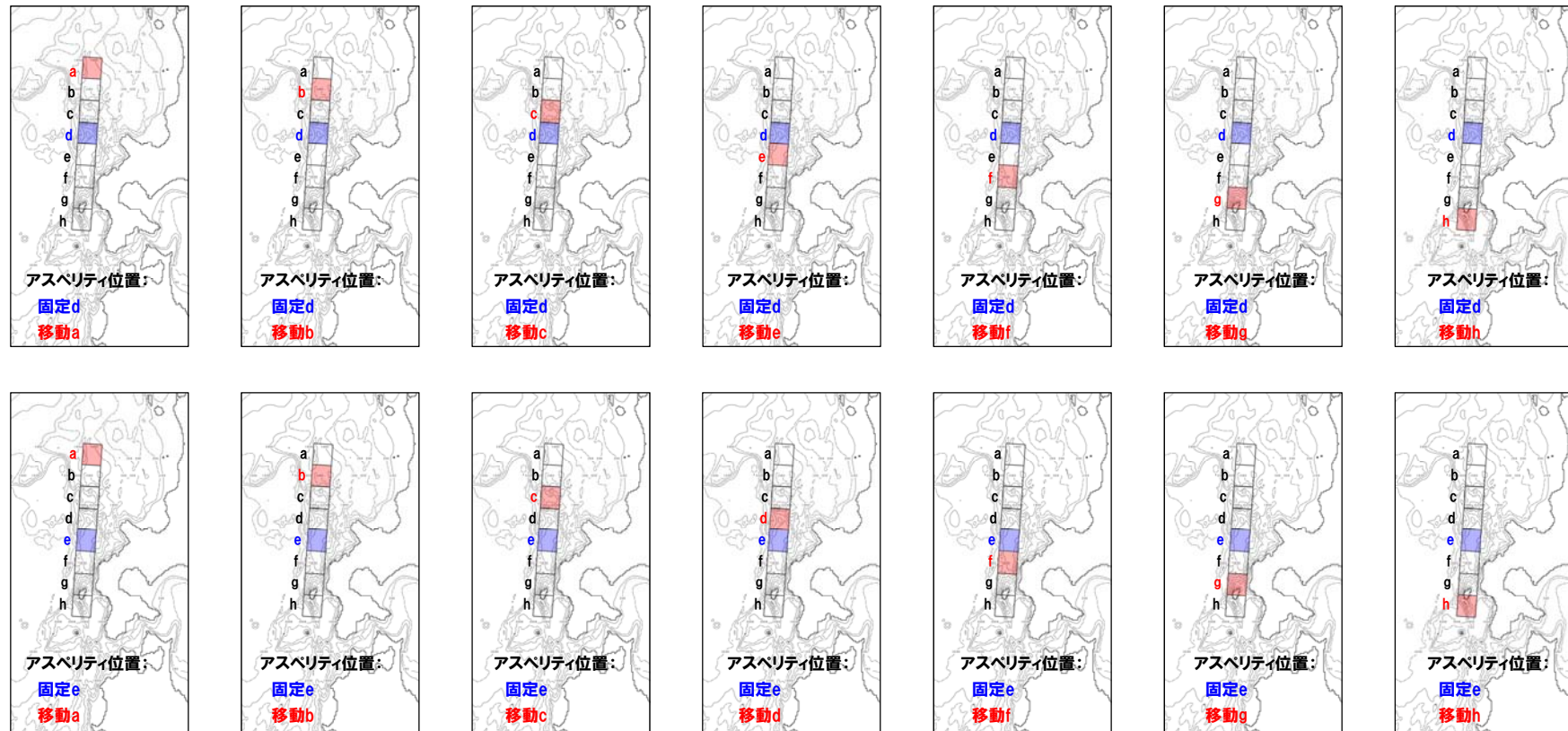
余白

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-1では、アスペリティ数及び位置の不確かさを考慮する。
- STEP1-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を40kmピッチで移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ数及び位置】



※検討例 (アスペリティ位置: de, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ							
		be								
		ce								
		de								
		ef								
		eg								
	固定f	af	5.62m	4.49m	5.16m	4.44m	4.17m	4.02m	-4.23m	-4.25m
		bf	5.71m	4.99m	5.01m	4.65m	4.49m	3.98m	-4.82m	-4.80m
		cf	7.00m	5.66m	6.21m	6.03m	5.05m	5.01m	-4.95m	-4.75m
		df	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ							
STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ef	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ							
		fg	6.21m	5.44m	5.62m	5.16m	5.02m	4.46m	-5.17m	-5.01m
		fh	5.81m	4.82m	5.31m	4.49m	4.16m	4.23m	-3.64m	-3.63m
		ad	5.43m	7.04m	7.64m	5.68m	5.38m	5.60m	-6.70m	-6.40m
		bd	6.13m	6.44m	6.64m	6.08m	6.02m	5.60m	-6.18m	-5.76m
		cd	6.61m	7.17m	7.84m	6.16m	6.17m	6.45m	-8.03m	-7.49m
	固定e	de	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	-9.23m
		df	7.21m	7.22m	8.09m	7.02m	6.25m	6.47m	-7.69m	-7.47m
		dg	7.23m	7.84m	7.20m	6.43m	6.75m	6.27m	-7.86m	-7.64m
		dh	6.25m	7.06m	7.76m	6.12m	6.16m	6.54m	-6.20m	-5.86m
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ae	6.77m	7.94m	7.19m	6.63m	6.36m	5.28m	-6.36m	-6.17m
		be	6.76m	7.93m	7.17m	6.63m	6.34m	5.31m	-6.13m	-5.78m
		ce	8.74m	9.35m	7.39m	7.21m	7.28m	6.19m	-7.26m	-7.01m
	固定e	de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ							
		ef	8.52m	9.22m	8.64m	6.96m	7.11m	6.24m	-8.14m	-7.48m
		eg	8.06m	8.92m	7.16m	6.96m	6.85m	6.01m	-7.33m	-7.27m
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	eh	6.78m	7.96m	8.16m	6.64m	6.37m	5.96m	-6.05m	-5.83m
		ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ							
		bd								
		cd								
		de								
		df								
	dg									
	固定e	dh	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ							
		ae								
		be								
ce										
STEP1-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	de	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ							
		ef								
		eg								
		eh								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/5)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		bd							
		cd							
		de							
		df							
		dg							
	固定e	dh							
		ae							
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
		eh							
STEP1-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		bd							
		cd							
		de							
		df							
		dg							
	固定e	dh							
		ae							
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
		eh							
STEP1-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ						
		bd							
		cd							
		de							
		df							
		dg							
	固定e	dh							
		ae							
		be							
		ce							
		de							
		ef							
		eg							
		eh							

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(4/5)

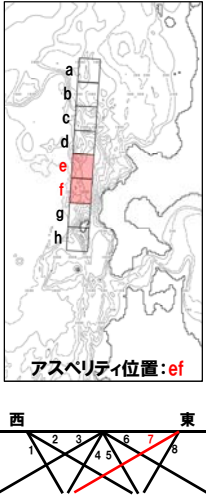
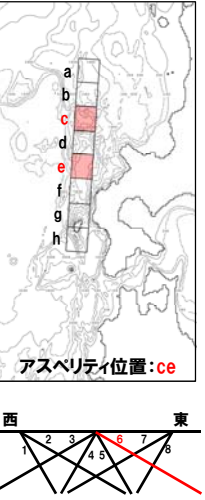
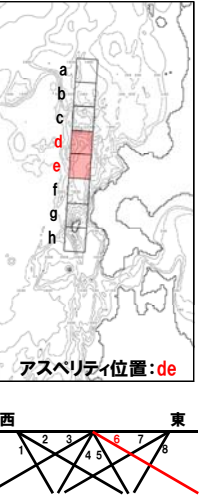
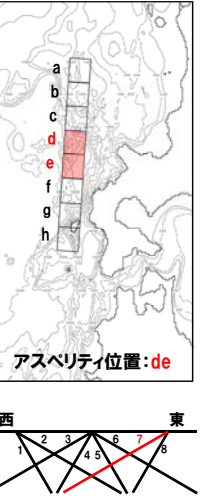
○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)		
STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.38m	5.85m	6.16m	5.32m	4.46m	5.01m	-7.60m	-7.73m	
		bd	6.15m	6.80m	5.78m	5.97m	5.72m	5.10m	-6.58m	-6.69m	
		cd	7.01m	6.58m	7.20m	6.90m	5.62m	5.49m	-7.48m	-7.48m	
		de	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	-10.42m	
		df	8.20m	7.28m	7.45m	6.35m	5.83m	6.38m	-8.90m	-8.93m	
		dg	6.75m	6.97m	6.61m	6.25m	6.67m	6.03m	-8.29m	-8.09m	
	固定e	dh	5.47m	5.88m	6.49m	5.36m	4.62m	5.21m	-7.01m	-7.15m	
		ae	6.38m	6.71m	6.84m	5.95m	5.94m	5.26m	-7.73m	-7.05m	
		be	6.37m	6.68m	6.81m	5.93m	5.93m	5.24m	-6.71m	-6.03m	
		ce	6.36m	6.62m	6.74m	5.91m	5.90m	5.20m	-7.81m	-7.10m	
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ								
		ef	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	-8.61m	
		eg	6.37m	6.63m	6.76m	5.92m	5.91m	5.21m	-7.80m	-7.41m	
		eh	6.46m	6.69m	6.87m	5.94m	5.93m	5.25m	-7.03m	-6.46m	
STEP1-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ								
		bd									
		cd									
		de									
		df									
		dg									
		dh									
	固定e	ae									
		be									
		ce									
		de									
		ef									
		eg									
		eh									

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(5/5)

○STEP2-1の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP2-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ef 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: ce 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<p>STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置: de 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km 	<p>STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
<p>水位変動量: 8.97m</p>	<p>水位変動量: 9.35m</p>	<p>水位変動量: 9.42m</p>	<p>水位変動量: 7.25m</p>	<p>水位変動量: 7.46m</p>	<p>水位変動量: 7.82m</p>	<p>水位変動量: -10.32m</p>	<p>水位変動量: -10.42m</p>

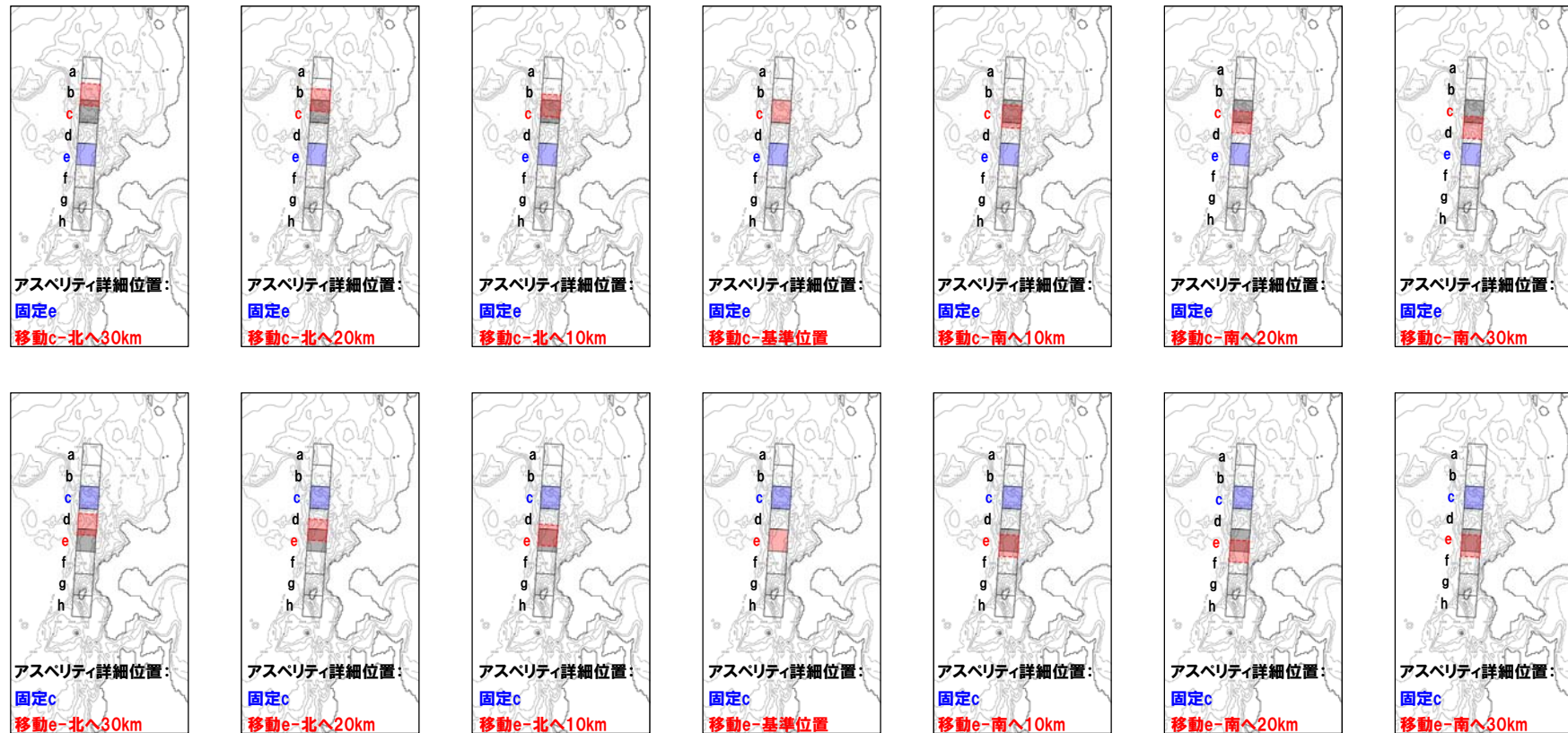
余白

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/5)

- 概略パラメータスタディのSTEP2-2では、アスペリティ詳細位置の不確かさを考慮する。
- STEP2-1における最大ケースの波源モデルを対象に、アスペリティを南北に2分割したうえで、片方のアスペリティ位置を固定し、もう片方を北方及び南方へ10～30km (10kmピッチ:隣接セグメントをさらに4分割した距離) 移動させたパラメータスタディを実施する。

【アスペリティ詳細位置】



※検討例 (アスペリティ位置: ce, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口							
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)						
STEP2-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動e	北へ30km	8.56m	7.37m	8.30m	6.21m	6.24m	6.68m	-8.88m	-8.84m							
		北へ20km	8.85m	7.74m	8.60m	6.45m	6.53m	6.15m	-9.51m	-8.94m							
		北へ10km	9.00m	7.68m	7.82m	6.23m	6.44m	6.11m	-9.81m	-9.29m							
		基準位置	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	-8.61m							
	固定f	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外														
		南へ20km															
		南へ30km															
	固定e	北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外														
		北へ20km															
		北へ10km															
		基準位置															
	移動f	アスペリティ詳細位置: 移動e 固定fと同じ															
		南へ10km	8.56m	6.88m	7.21m	5.91m	5.94m	5.81m	-9.33m	-8.83m							
南へ20km		7.05m	6.62m	6.71m	5.90m	5.90m	5.26m	-8.84m	-8.60m								
南へ30km		6.36m	6.62m	6.73m	5.91m	5.91m	5.20m	-8.24m	-8.02m								
基準位置		6.91m	8.09m	7.16m	6.71m	6.46m	5.24m	-7.06m	-6.76m								
STEP2-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c	北へ30km	6.91m	8.09m	7.16m	6.71m	6.46m	5.24m	-7.06m	-6.76m							
		北へ20km	7.99m	8.91m	7.14m	7.11m	7.00m	5.23m	-7.89m	-7.72m							
		北へ10km	9.10m	9.7348m	7.67m	7.51m	7.53m	5.67m	-7.48m	-7.47m							
		基準位置	8.74m	9.35m	7.39m	7.21m	7.28m	6.19m	-7.26m	-7.01m							
	固定e	南へ10km	7.95m	8.86m	8.33m	7.12m	6.90m	6.75m	-7.97m	-8.15m							
		南へ20km	7.35m	8.30m	8.88m	7.04m	7.05m	7.10m	-9.28m	-9.24m							
		南へ30km	7.27m	8.34m	8.93m	7.05m	7.13m	7.69m	-9.79m	-9.72m							
		基準位置	6.90m	7.05m	7.23m	6.85m	6.61m	6.39m	-8.58m	-7.64m							
	固定c	北へ30km	7.91m	9.15m	7.74m	6.83m	6.91m	6.16m	-8.12m	-7.47m							
		北へ20km	8.66m	9.729m	7.55m	7.06m	7.15m	6.05m	-7.57m	-7.06m							
		北へ10km	アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ														
		基準位置															
	南へ10km	7.96m										8.51m	7.76m	6.78m	6.82m	6.16m	-7.75m
南へ20km	7.16m	7.47m										7.71m	6.50m	6.36m	6.13m	-7.69m	-7.04m
移動e	南へ30km	6.86m	7.07m	7.61m	6.29m	6.20m	6.34m	-6.79m	-6.39m								
	南へ10km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ															
	北へ20km																
北へ30km																	
固定e	基準位置	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	-9.23m								
	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外															
	南へ20km																
	南へ30km																
固定d	北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外															
	北へ20km																
	北へ10km																
	基準位置																
移動e	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ																
	南へ10km	7.90m	8.78m	8.99m	6.85m	6.87m	7.39m	-8.96m	-8.68m								
	南へ20km	7.03m	7.96m	8.90m	6.76m	6.81m	6.95m	-8.35m	-8.06m								
	南へ30km	7.20m	7.17m	8.56m	7.00m	6.58m	6.66m	-7.72m	-7.58m								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/5)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP2-1 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
	南へ30km								
	固定d 移動e	北へ30km							
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
南へ30km									
STEP2-1 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
	南へ30km								
	固定d 移動e	北へ30km							
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
南へ30km									
STEP2-1 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ						
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
	南へ30km								
	固定d 移動e	北へ30km							
		北へ20km							
		北へ10km							
		基準位置							
		南へ10km							
		南へ20km							
		南へ30km							
南へ30km									

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(4/5)

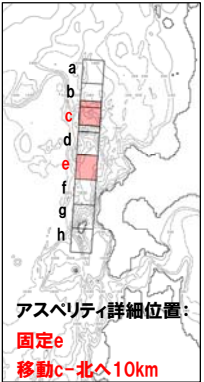
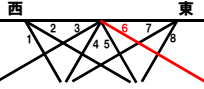
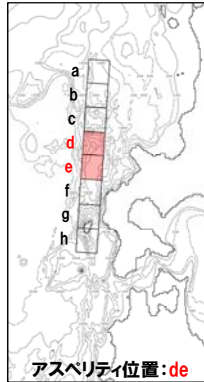
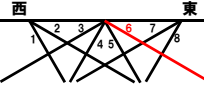
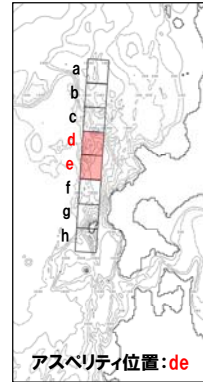
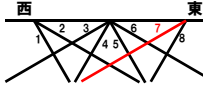
○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)										
STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.36m	7.02m	7.66m	5.90m	5.90m	5.72m	-8.36m	-7.85m									
		北へ20km	6.35m	7.28m	8.20m	5.91m	5.90m	6.38m	-9.21m	-9.05m									
		北へ10km	7.12m	7.04m	7.53m	6.58m	6.54m	6.48m	-10.15m	-10.19m									
		基準位置	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	-10.42m									
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外																
		南へ20km																	
		南へ30km																	
		北へ30km																	
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置									アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ								
		移動e									南へ10km	7.21m	7.75m	7.68m	6.71m	6.61m	6.30m	-10.21m	-10.19m
											南へ20km	7.13m	7.51m	7.93m	6.22m	6.29m	6.09m	-9.98m	-9.88m
南へ30km	7.58m		7.18m	7.91m	5.99m	6.06m	6.46m	-9.48m	-9.39m										
STEP2-1 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ																
		北へ20km																	
		北へ10km																	
		基準位置																	
	固定e	南へ10km																	
		南へ20km																	
		南へ30km																	
		固定d									北へ30km								
											北へ20km								
											北へ10km								
											基準位置								
											移動e	南へ10km							
											南へ20km								
	南へ30km																		

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(5/5)

○STEP2-2の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP2-2 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:c北へ10km_e 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:c北へ10km_e 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:de 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:c北へ10km_e 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:c北へ10km_e 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:de 断層パターン:6 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:de 断層パターン:7 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km 	<ul style="list-style-type: none"> アスペリティ位置:de 断層パターン:7 波源位置:矩形モデル(基準) 断層面上縁深さ:1km
 <p>アスペリティ詳細位置: 固定e 移動c-北へ10km</p> 	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置:de</p> 	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP2-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	 <p>アスペリティ位置:de</p> 	<p>STEP2-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量:9.10m	水位変動量:9.73m	水位変動量:9.42m	水位変動量:7.51m	水位変動量:7.53m	水位変動量:7.82m	水位変動量:-10.32m	水位変動量:-10.42m

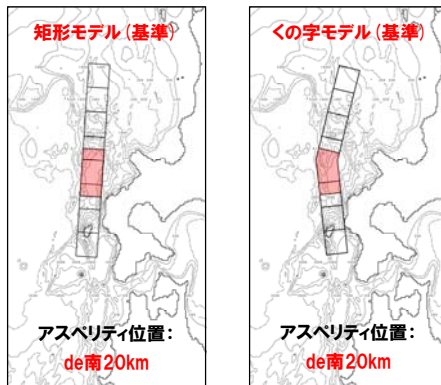
余白

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP3では、波源位置(走向)の不確かさを考慮する。
 - STEP1-2及びSTEP2-2のうち最大ケースの波源モデル※を対象に、波源位置(走向)を変動させたパラメータスタディを実施する。
- ※パラメータスタディ結果より水位変動量大きいSTEP1-2の最大ケースが選定される。

【波源位置】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(2/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.39m	10.72m	9.89m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
	くの字モデル (基準)	9.76m	9.14m	9.66m	8.57m	8.72m	7.23m	-7.94m	-7.85m
STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(3/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.01m	10.15m	9.66m	7.58m	8.62m	7.44m	-8.39m	-8.21m
	くの字モデル (基準)	9.68m	9.33m	9.59m	8.34m	8.83m	7.37m	-7.86m	-7.73m
STEP1-2 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
	くの字モデル (基準)								
STEP1-2 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.42m	8.53m	9.46m	7.24m	7.30m	8.09m	-9.96m	-9.88m
	くの字モデル (基準)	8.71m	10.33m	9.56m	7.25m	8.27m	7.39m	-9.21m	-9.09m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(4/5)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP1-2 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.37m	7.22m	7.80m	6.73m	6.74m	6.46m	-10.37m	-10.34m
	くの字モデル (基準)	6.75m	7.10m	8.29m	5.95m	5.91m	6.07m	-10.26m	-10.27m
STEP1-2 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	-10.42m
	くの字モデル (基準)	6.83m	7.56m	8.42m	5.65m	6.11m	6.30m	-10.15m	-10.20m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置 (走向)」(5/5)

○STEP3の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p><の字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p><の字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de</p>
水位変動量: 10.39m	水位変動量: 10.72m	水位変動量: 9.89m	水位変動量: 8.57m	水位変動量: 8.83m	水位変動量: 8.09m	水位変動量: -10.37m	水位変動量: -10.42m

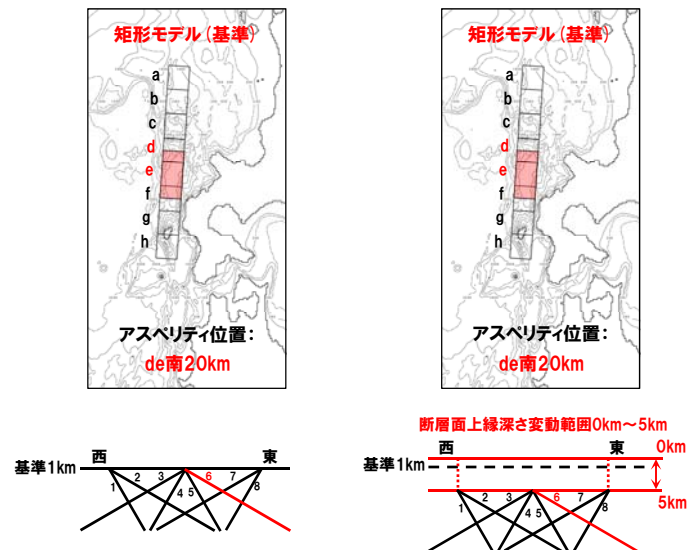
余白

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP4では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル (基準), 断層面上縁深さ: 1km)

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.21m	10.69m	9.60m	7.29m	8.42m	7.00m	-8.01m	-7.56m
	1km (基準)	10.39m	10.72m	9.89m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
	2km	10.44m	10.68m	10.13m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	-7.87m
	3km	10.38m	10.53m	10.28m	7.80m	8.86m	7.27m	-8.47m	-8.16m
	4km	10.29m	10.41m	10.29m	7.98m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.41m
	5km	10.25m	10.36m	10.23m	8.13m	8.80m	7.27m	-8.95m	-8.58m
STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km (基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km (基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.70m	9.33m	9.86m	8.16m	8.75m	7.09m	-7.65m	-7.58m
	1km(基準)	9.76m	9.14m	9.66m	8.57m	8.72m	7.23m	-7.94m	-7.85m
	2km	9.62m	9.33m	9.92m	8.75m	8.85m	7.34m	-8.19m	-8.10m
	3km	9.48m	9.50m	10.06m	8.89m	8.77m	7.39m	-8.35m	-8.29m
	4km	9.47m	9.55m	10.10m	8.84m	8.61m	7.44m	-8.53m	-8.42m
	5km	9.52m	9.64m	10.07m	8.72m	8.45m	7.45m	-8.74m	-8.53m
STEP3 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.81m	9.67m	9.56m	8.09m	8.89m	7.03m	-7.99m	-7.83m
	1km(基準)	9.68m	9.33m	9.59m	8.34m	8.83m	7.37m	-7.86m	-7.73m
	2km	9.78m	9.37m	9.86m	8.57m	9.01m	7.56m	-8.20m	-7.98m
	3km	9.73m	9.61m	10.00m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.54m	-8.36m
	4km	9.65m	9.71m	10.03m	8.80m	8.86m	7.57m	-8.77m	-8.62m
	5km	9.56m	9.68m	9.99m	8.77m	8.66m	7.56m	-8.95m	-8.79m
STEP3 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.47m	8.61m	9.74m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
	1km(基準)	7.42m	8.53m	9.46m	7.24m	7.30m	8.09m	-9.96m	-9.88m
	2km	7.61m	8.55m	9.32m	7.37m	7.29m	7.96m	-10.10m	-10.01m
	3km	7.98m	8.57m	9.36m	7.45m	7.30m	7.98m	-10.20m	-10.15m
	4km	8.23m	8.61m	9.34m	7.45m	7.37m	7.97m	-10.29m	-10.23m
	5km	8.38m	8.60m	9.35m	7.51m	7.39m	8.01m	-10.34m	-10.31m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(4/5)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	6.86m	7.06m	7.47m	6.41m	6.19m	6.42m	-10.14m	-10.12m
	1km(基準)	7.37m	7.22m	7.80m	6.73m	6.74m	6.46m	-10.37m	-10.34m
	2km	7.57m	7.70m	8.32m	6.92m	6.89m	6.63m	-10.77m	-10.72m
	3km	7.80m	7.97m	8.54m	6.98m	6.97m	6.90m	-10.88m	-11.02m
	4km	8.05m	8.09m	8.60m	7.11m	7.08m	7.20m	-10.90m	-11.16m
	5km	8.26m	8.12m	8.59m	7.36m	7.19m	7.34m	-11.01m	-11.28m
STEP3 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	6.93m	7.72m	7.84m	6.57m	6.53m	6.31m	-9.99m	-10.14m
	1km(基準)	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	-10.42m
	2km	7.76m	8.03m	8.17m	6.85m	6.78m	6.80m	-10.82m	-10.85m
	3km	8.16m	8.05m	8.17m	6.90m	6.80m	6.94m	-10.87m	-11.19m
	4km	8.34m	8.07m	8.34m	7.01m	6.93m	7.02m	-10.96m	-11.32m
	5km	8.60m	8.05m	8.47m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m

1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 2km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km
<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ2km 東</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ1km 東</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>	<p><の字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ3km 東</p>	<p><の字モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p> <p>西 断層面上縁深さ3km 東</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p>矩形モデル (基準)</p> <p>アスペリティ位置: de</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.44m	水位変動量: 10.72m	水位変動量: 10.29m	水位変動量: 8.89m	水位変動量: 9.03m	水位変動量: 8.23m	水位変動量: -11.02m	水位変動量: -11.36m

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

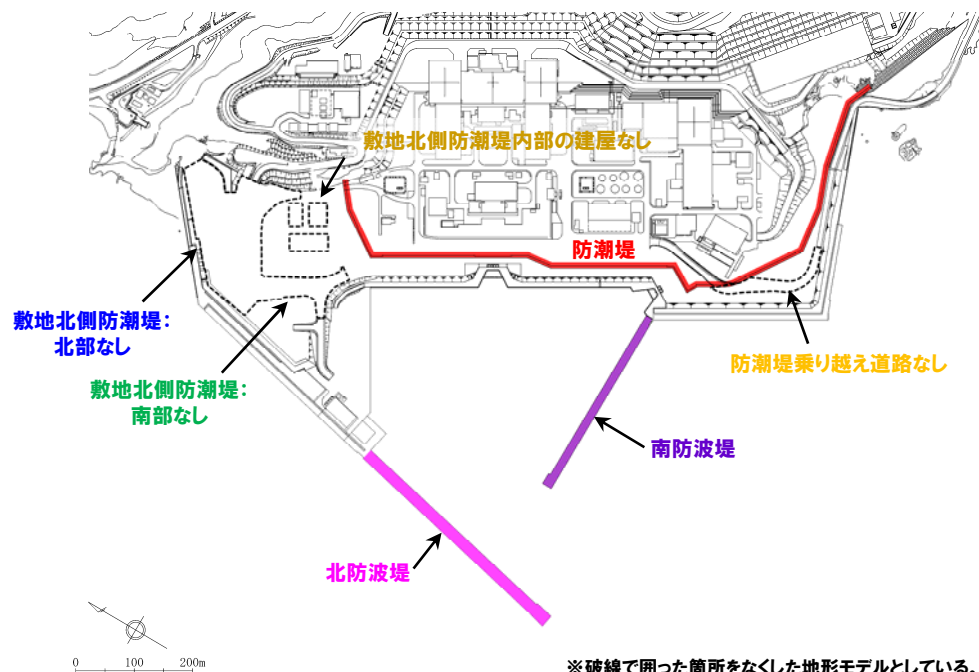
損傷の組合せ地形①解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形① (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

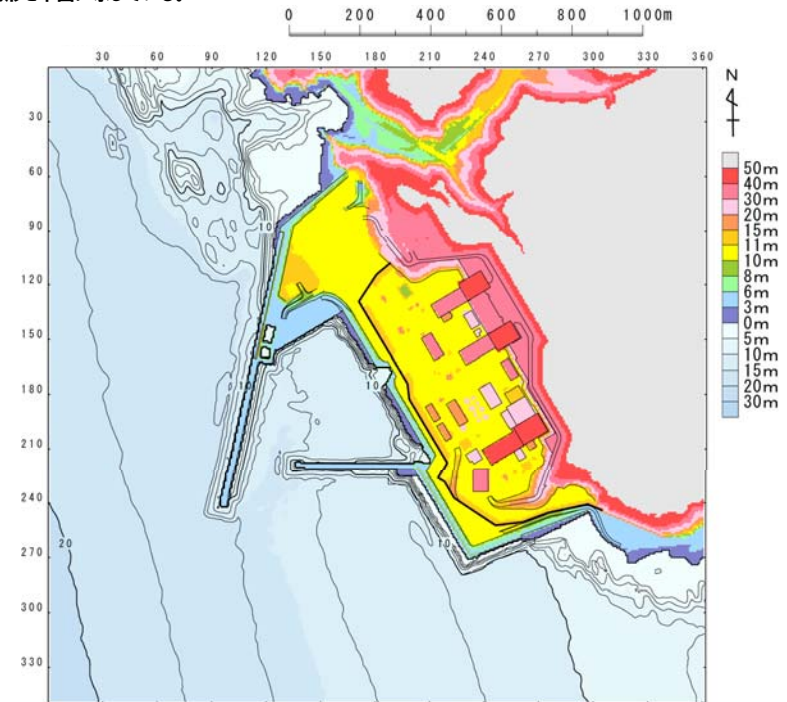
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.86m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.45m	-7.37m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.86m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.44m	-7.37m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.72m	8.17m	8.05m	7.73m	-7.41m	-7.46m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.72m	8.17m	8.05m	7.74m	-7.41m	-7.46m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.78m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.78m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.17m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	7.17m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.29m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.29m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (4/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (5/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>Figure 1: Maximum water level distribution map for Case 1 (Healthy dike). The map shows a coastal area with a dike. The water level is highest (red) near the dike and lowest (blue) further inland. A color scale on the right indicates water level from 0 to 14 meters.</p>	<p>Figure 2: Maximum water level distribution map for Case 2 (Dike removed). The map shows the same coastal area but without the dike. The water level distribution is very similar to Case 1, with a color scale on the right indicating water level from 0 to 14 meters.</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ</p>	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>1-2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>1-2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>1-2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km</p>	<p>3号炉取水口前面</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p>	<p>放水口前面</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

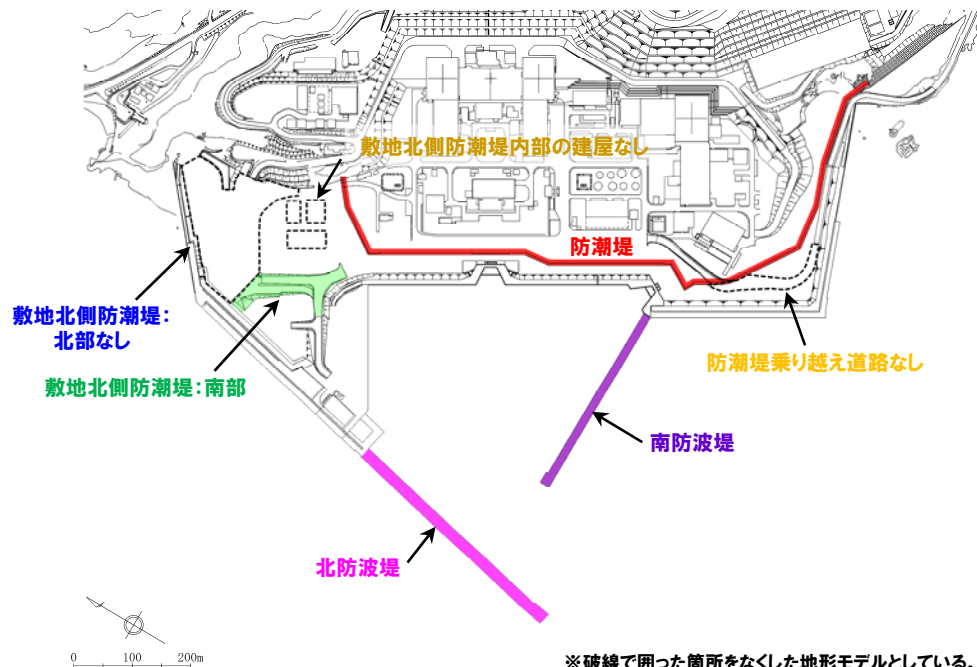
損傷の組合せ地形②解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形② (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

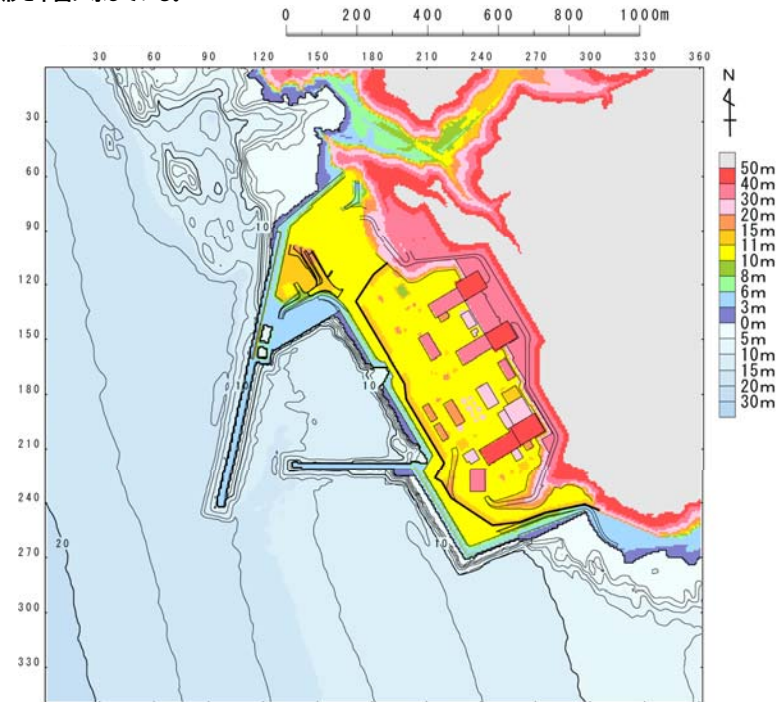
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.86m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.45m	-7.37m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.86m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.44m	-7.37m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.72m	8.17m	8.05m	7.73m	-7.41m	-7.46m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.72m	8.17m	8.05m	7.74m	-7.41m	-7.46m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.78m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.78m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.17m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	7.17m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.29m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.29m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (5/9)

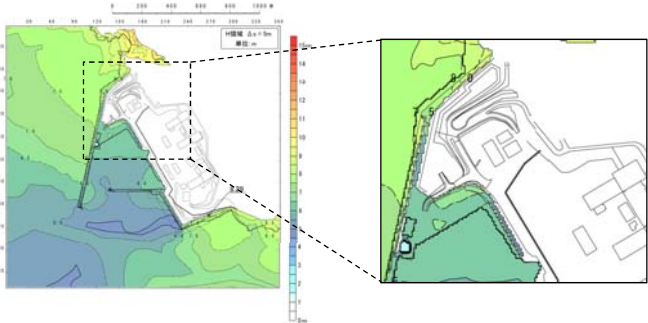
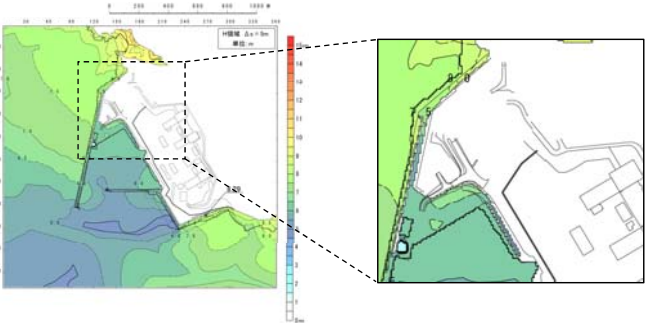
- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>	STEP4 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4 1,2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de北へ10km ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:0km</p>		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km</p>	<p>3号炉取水口前面</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p>	<p>放水口前面</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果 (9/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

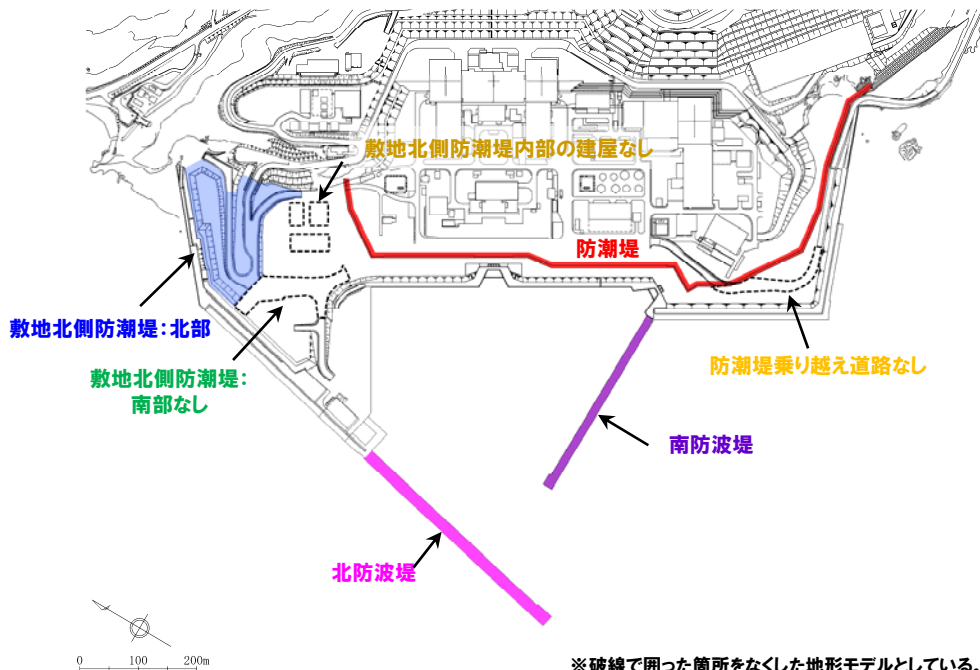
損傷の組合せ地形③解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形③ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

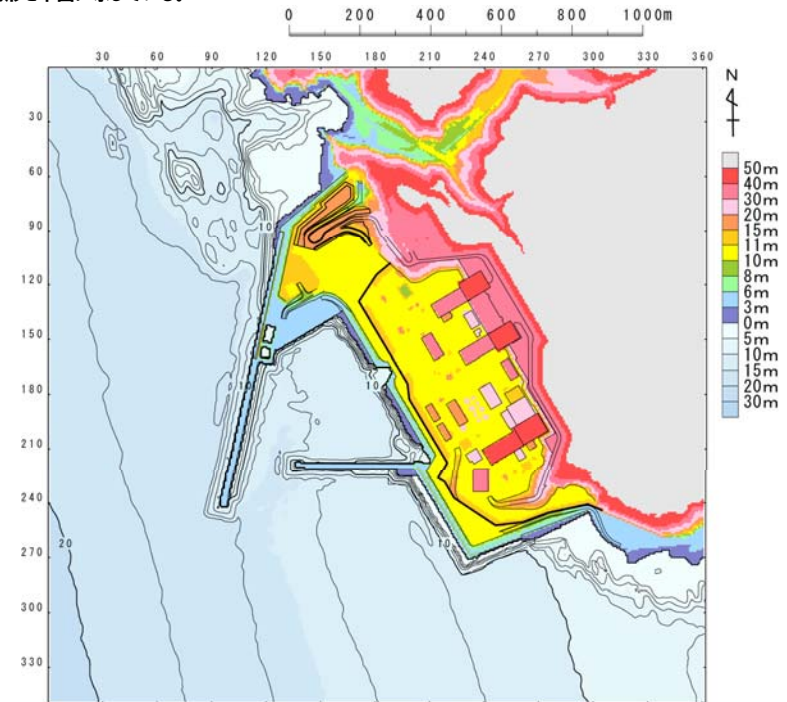
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.86m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.45m	-7.37m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.86m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.45m	-7.37m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.72m	8.17m	8.05m	7.73m	-7.41m	-7.46m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.72m	8.17m	8.05m	7.73m	-7.41m	-7.46m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.78m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.78m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	-7.34m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.17m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	7.17m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	-7.39m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.29m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.29m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	-8.52m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (5/9)

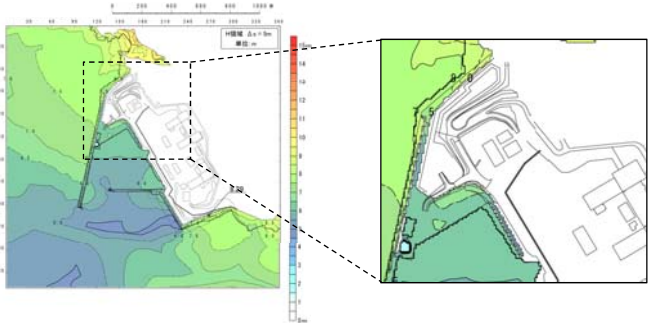
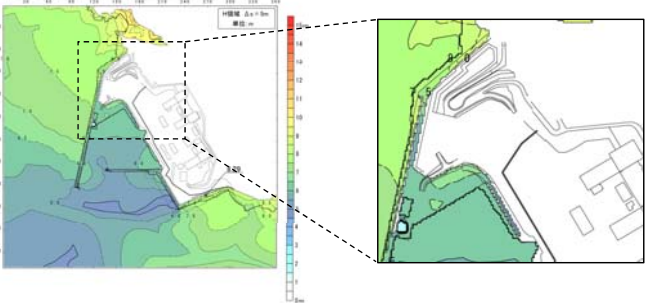
- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>※最大水位の僅かな差により, 発生時刻が異なる。 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km</p>	<p>3号炉取水口前面</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p>	<p>放水口前面</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形③解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

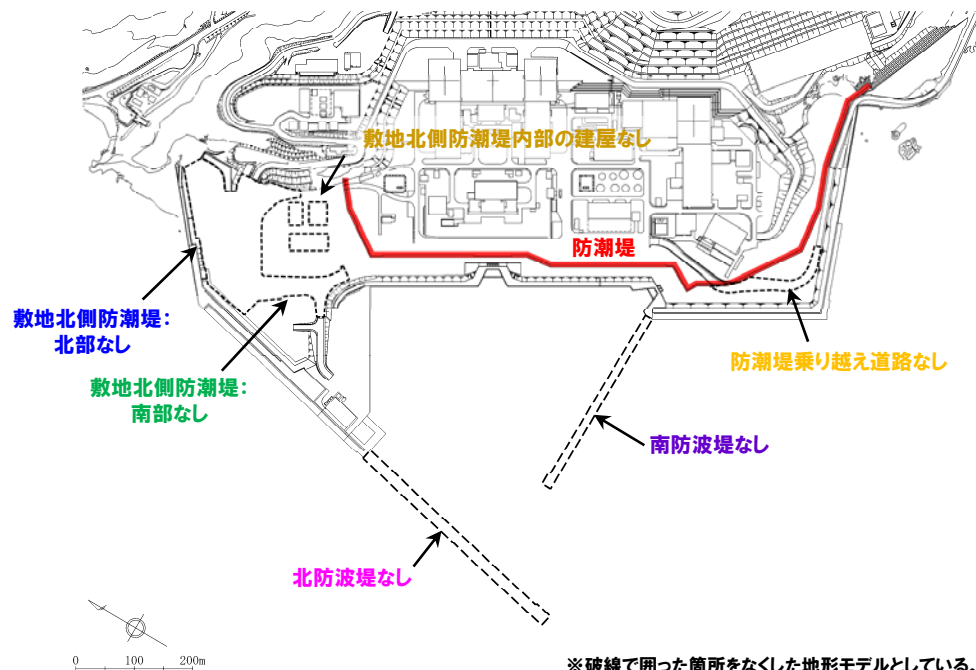
損傷の組合せ地形④解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形④ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

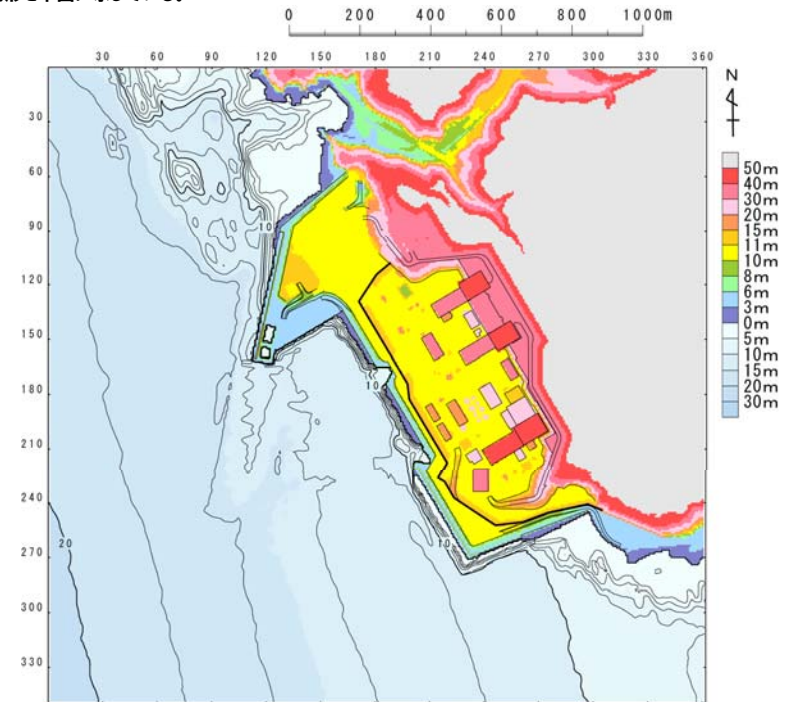
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (2/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。

○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.49m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	-8.51m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.46m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.57m	-8.51m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.47m	8.69m	9.64m	7.16m	-8.36m	-8.32m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.44m	8.69m	9.64m	7.16m	-8.36m	-8.32m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.48m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.23m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.44m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.20m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.40m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.40m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.63m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	7.63m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.07m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.07m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>10.49</p>	<p>10.46</p>
<p>STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>10.47</p>	<p>10.44</p>
<p>STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>10.48</p>	<p>10.44</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (5/9)

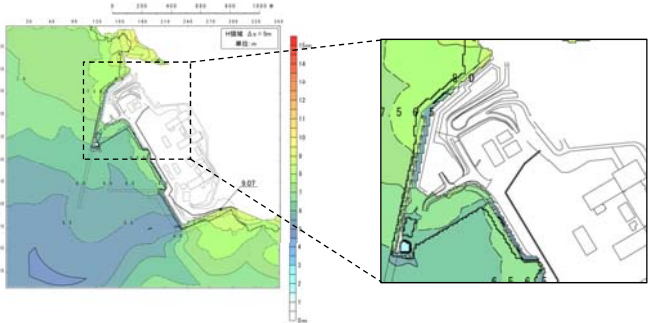
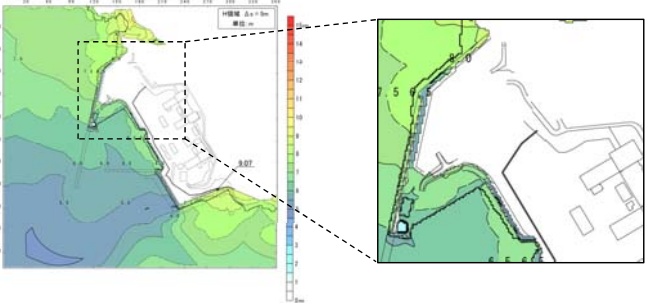
- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (6/9)

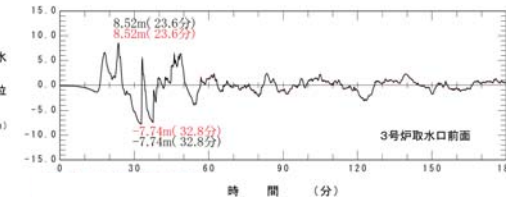
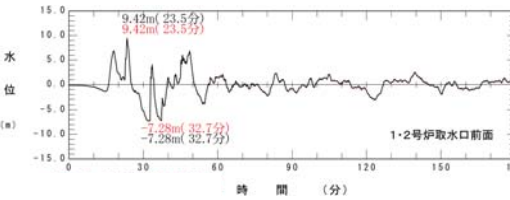
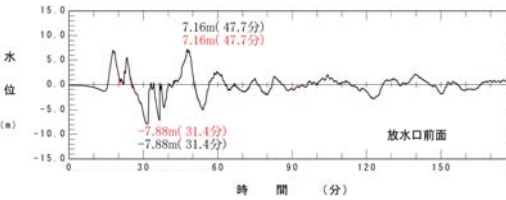
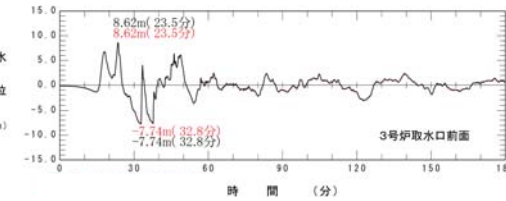
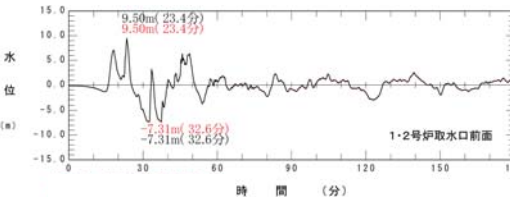
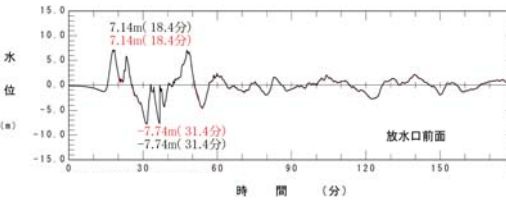
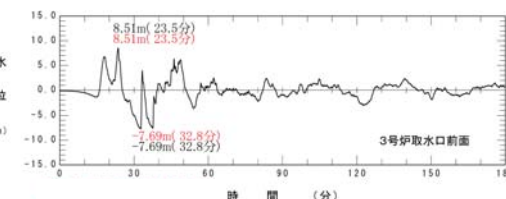
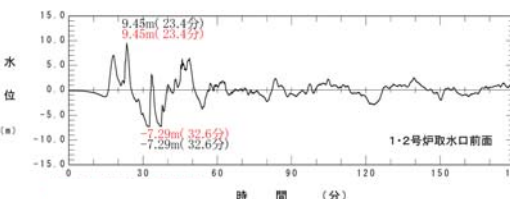
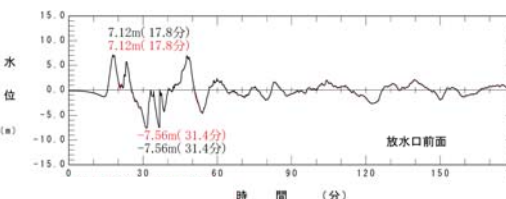
- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>	STEP4 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (7/9)

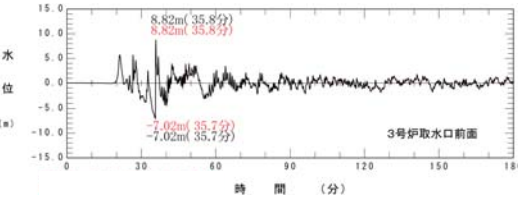
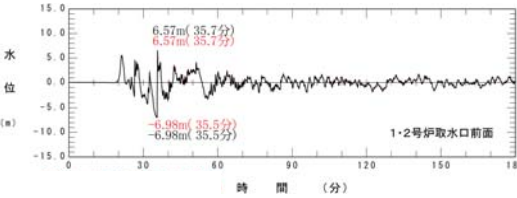
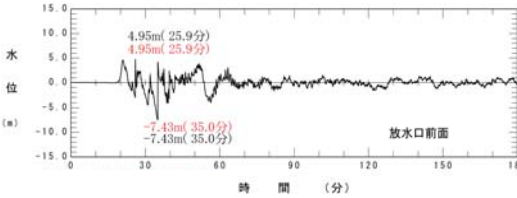
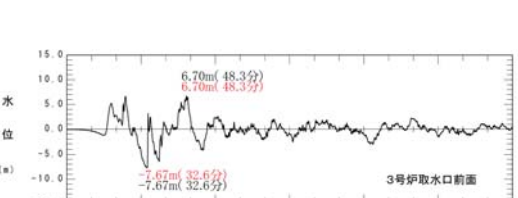
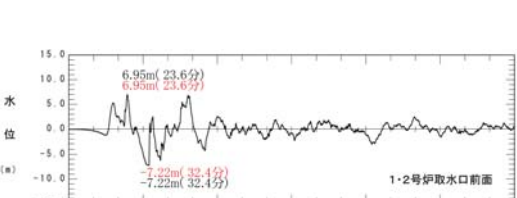
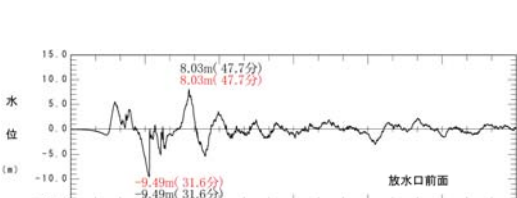
○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	 <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	 <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

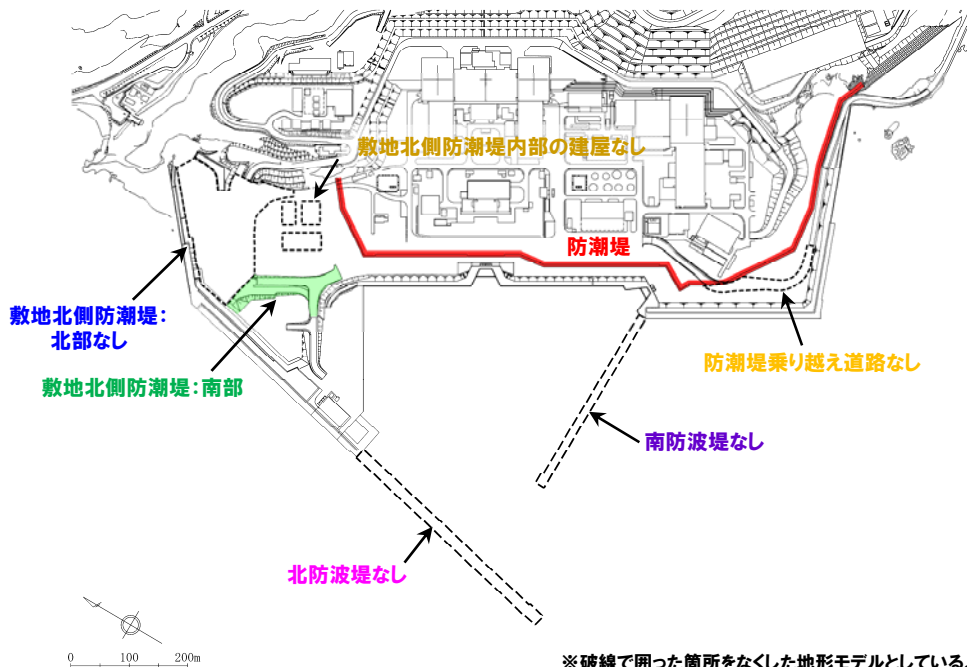
損傷の組合せ地形⑤解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑤ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

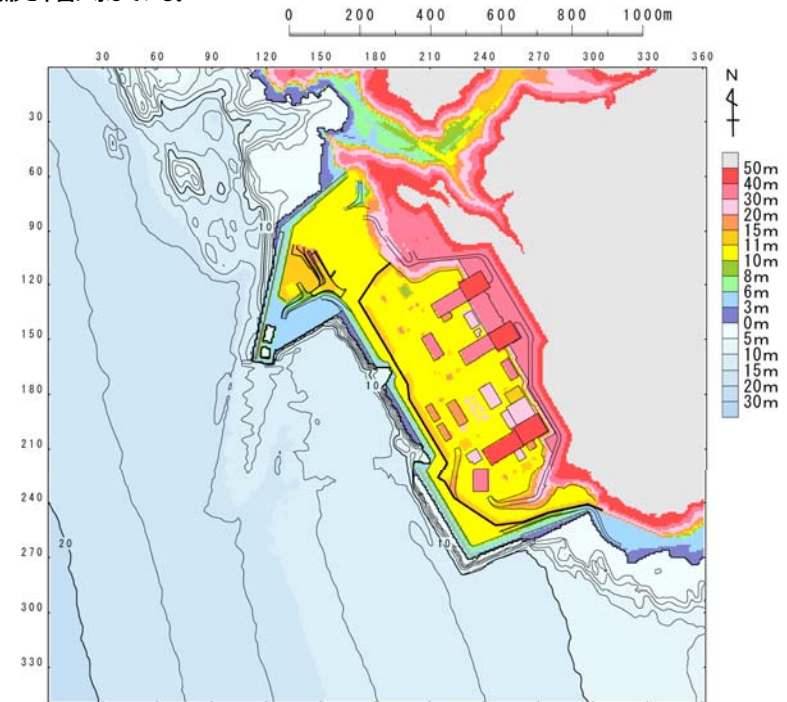
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.49m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	-8.51m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.49m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	-8.51m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.47m	8.69m	9.64m	7.16m	-8.36m	-8.32m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.47m	8.69m	9.64m	7.16m	-8.37m	-8.32m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.48m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.23m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.48m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.20m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.40m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.40m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.63m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	7.63m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.07m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.07m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (5/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (9/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

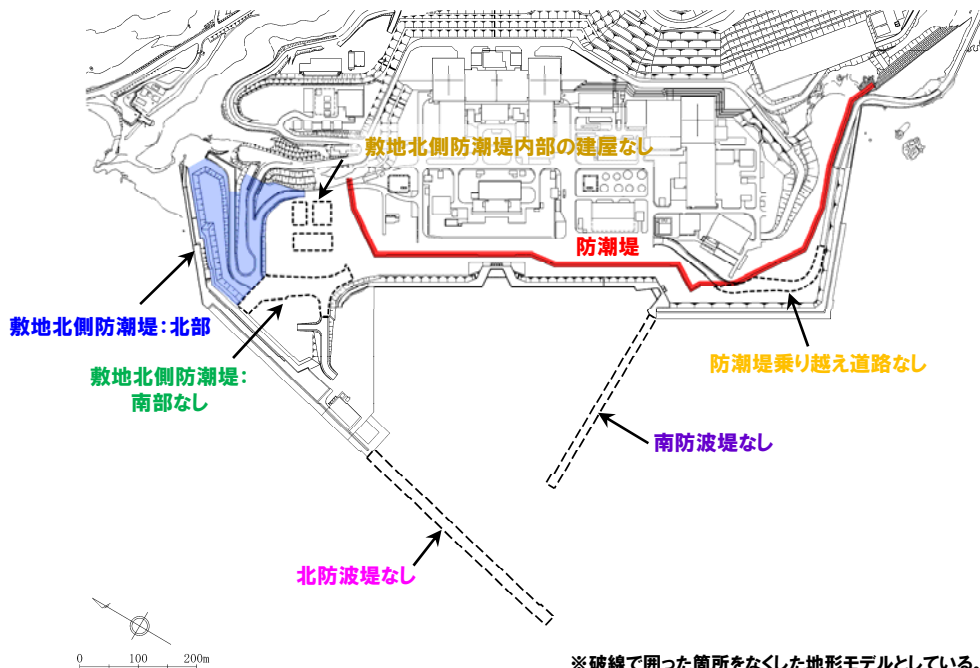
損傷の組合せ地形⑥解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑥ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

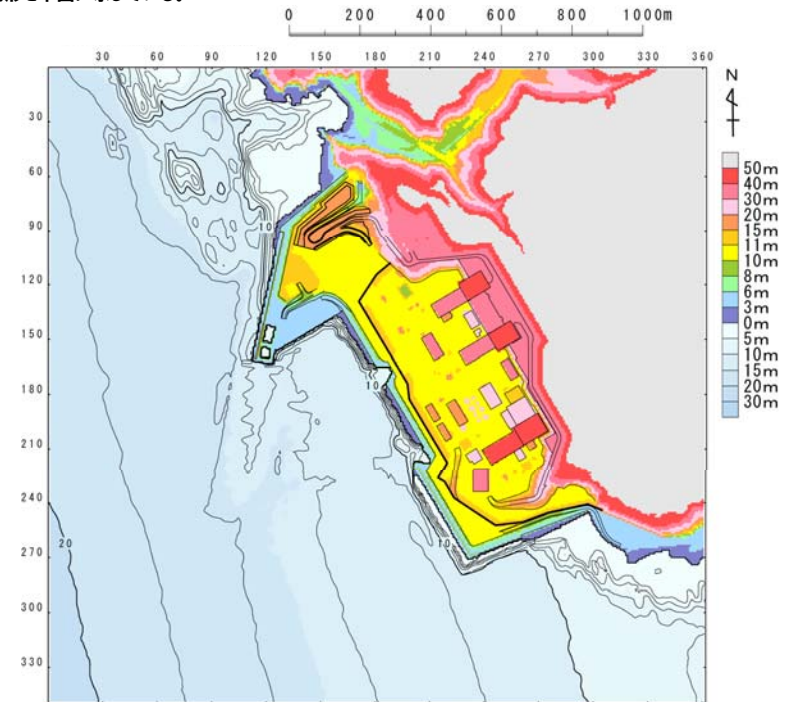
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (2/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。

○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.49m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	-8.51m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.46m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	-8.51m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.47m	8.69m	9.64m	7.16m	-8.36m	-8.32m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.44m	8.69m	9.64m	7.16m	-8.36m	-8.32m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.48m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.23m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.44m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	-8.21m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.40m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.40m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	-7.73m

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.63m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	7.63m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	-9.64m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.07m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.07m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	-11.01m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (5/9)

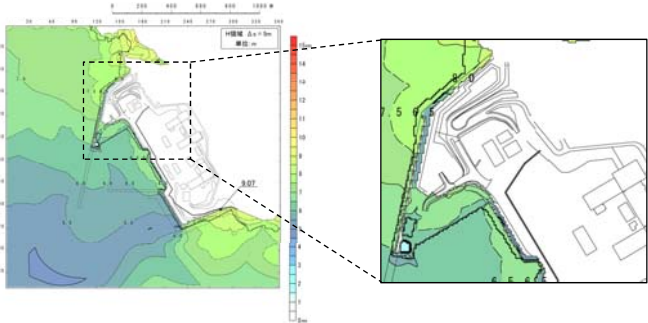
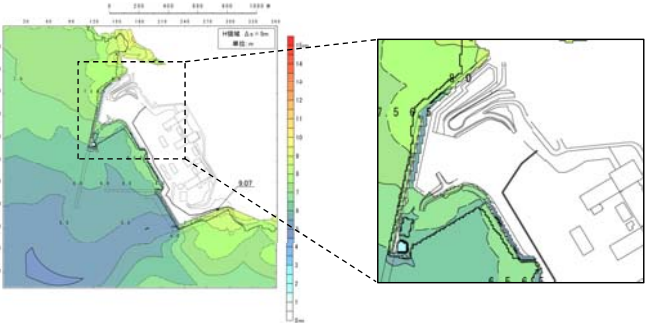
- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

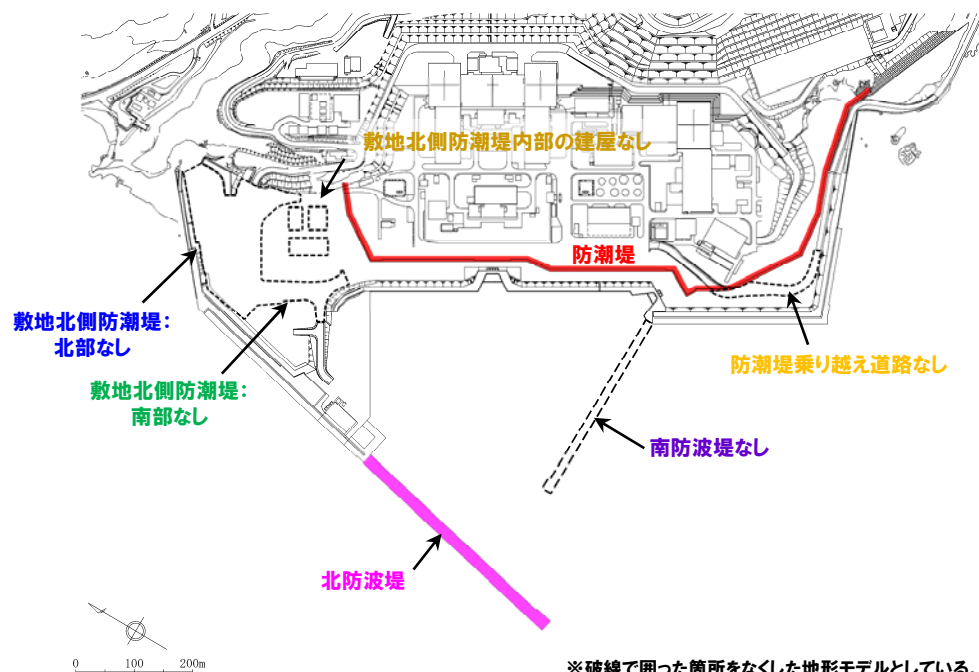
損傷の組合せ地形⑦解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑦ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

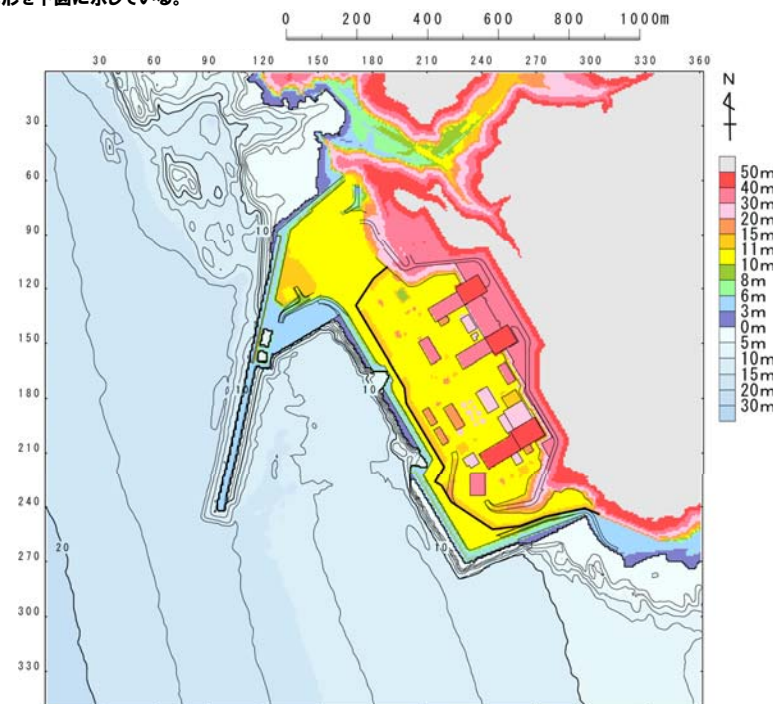
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.18m	9.05m	10.14m	7.74m	-9.20m	-9.56m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	11.11m	9.05m	10.14m	7.75m	-9.20m	-9.57m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.87m	8.88m	9.80m	7.54m	-8.97m	-9.29m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.85m	8.87m	9.80m	7.53m	-8.97m	-9.29m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くノ字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.54m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.54m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.17m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.17m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (5/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ	
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ	
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

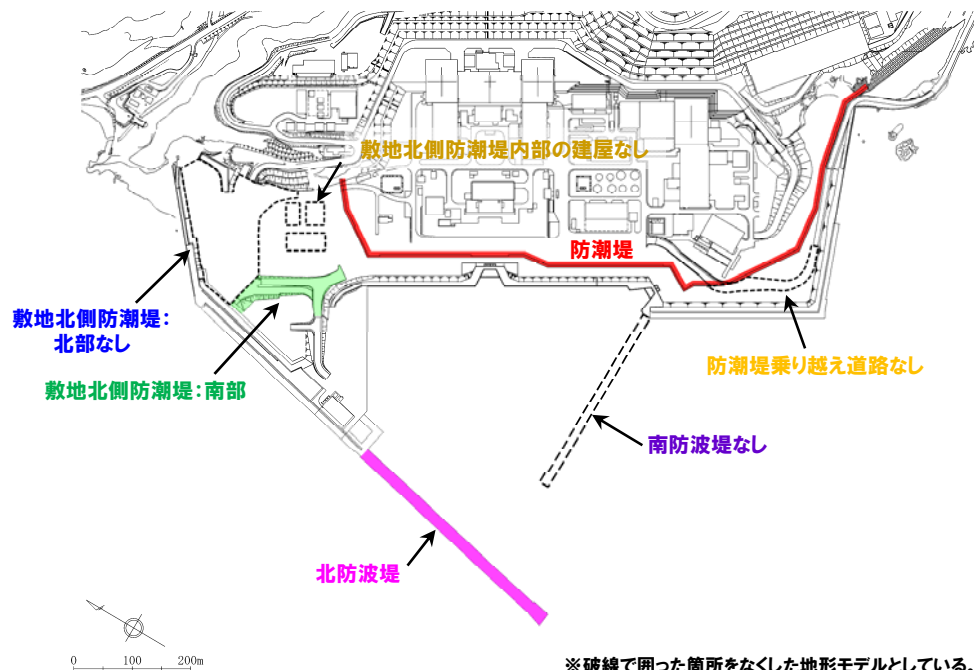
損傷の組合せ地形⑧解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑧ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

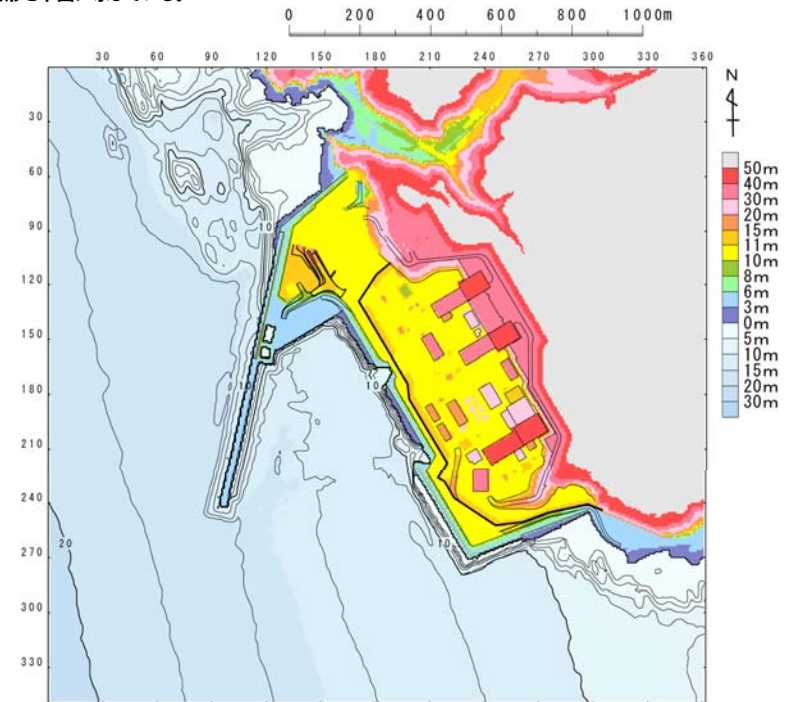
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.18m	9.05m	10.14m	7.74m	-9.20m	-9.56m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	11.18m	9.05m	10.14m	7.75m	-9.20m	-9.56m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.87m	8.88m	9.80m	7.54m	-8.97m	-9.29m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.87m	8.87m	9.80m	7.54m	-8.97m	-9.29m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.54m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.54m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.17m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.17m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (5/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ	
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ	
<p>STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

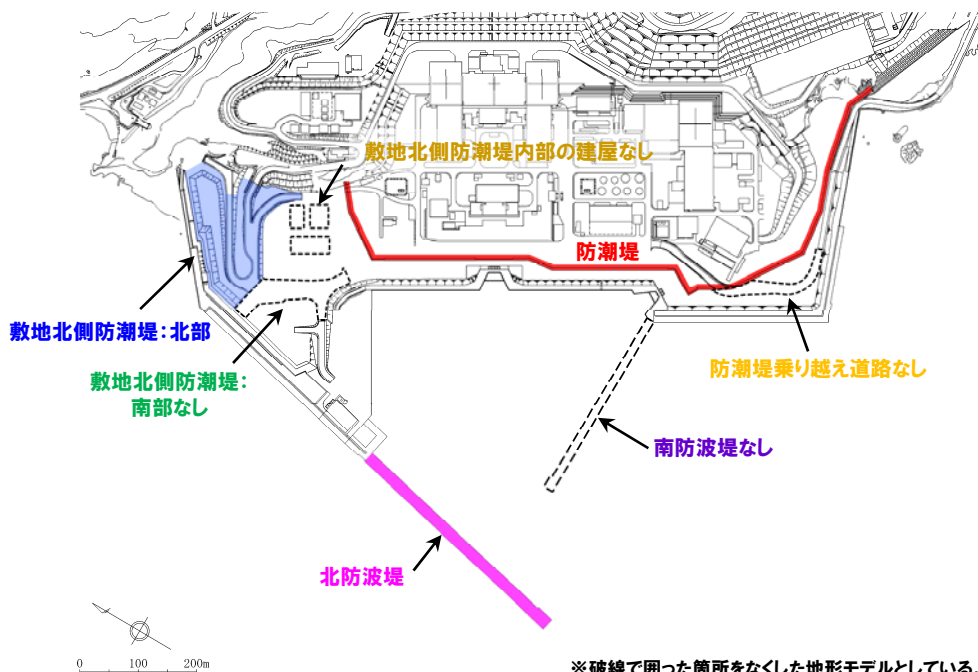
損傷の組合せ地形⑨解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑨ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

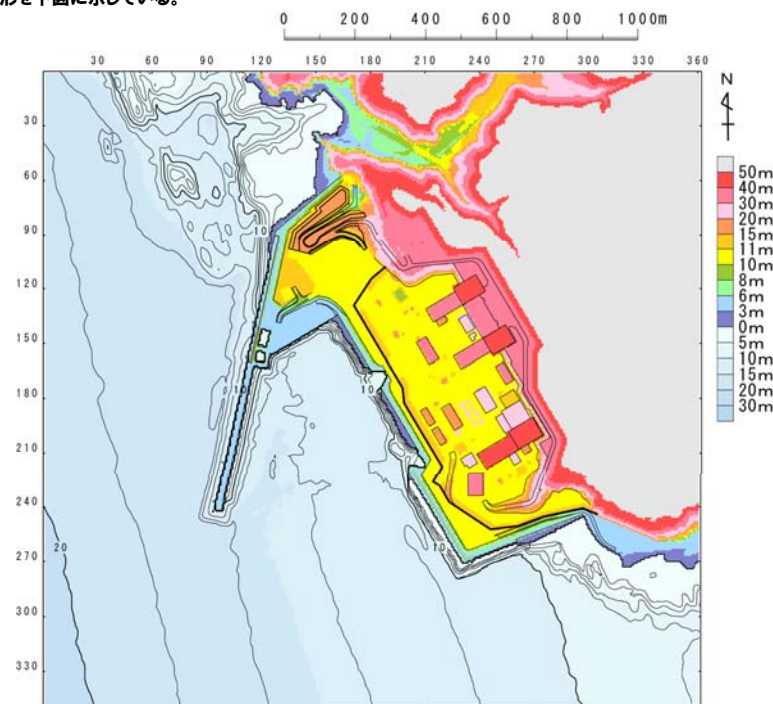
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.18m	9.05m	10.14m	7.74m	-9.20m	-9.56m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	11.11m	9.05m	10.14m	7.75m	-9.20m	-9.57m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.87m	8.88m	9.80m	7.54m	-8.97m	-9.29m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.85m	8.88m	9.80m	7.53m	-8.97m	-9.29m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (3/9)

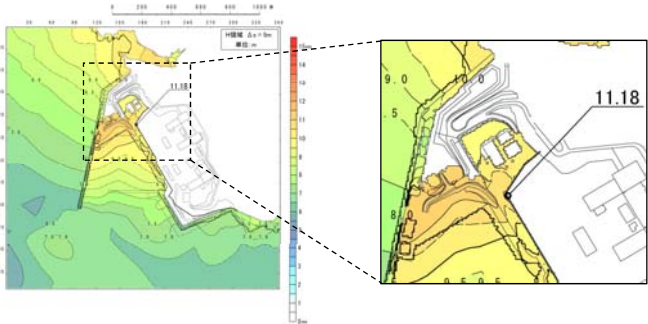
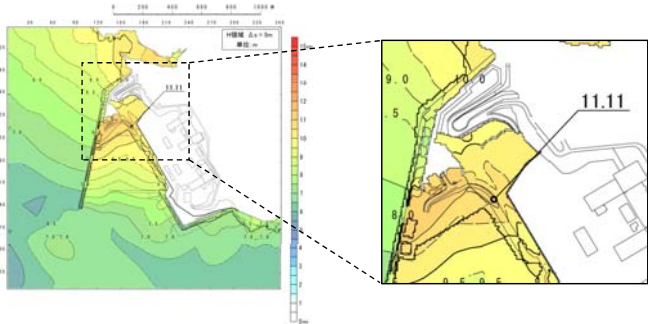
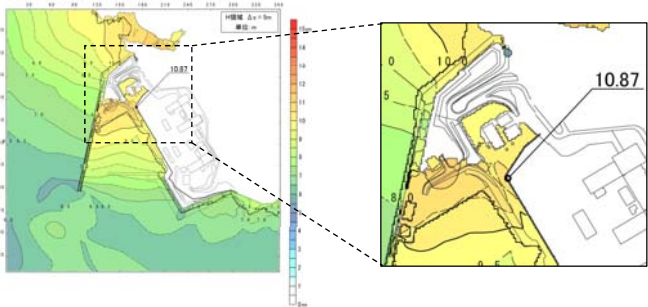
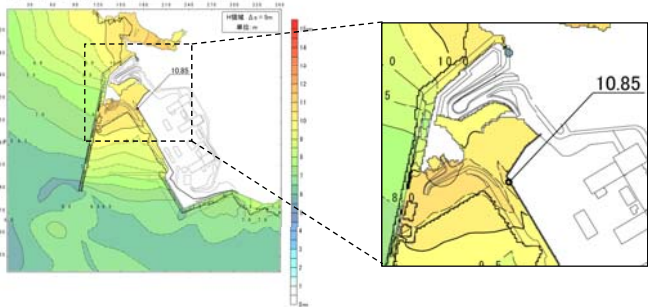
- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.54m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.54m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	-8.65m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.17m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.17m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	-10.30m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ	
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (5/9)

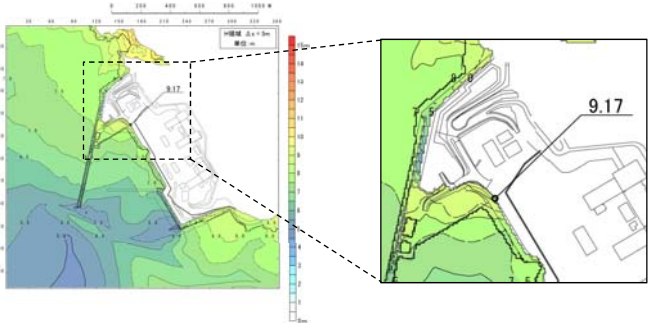
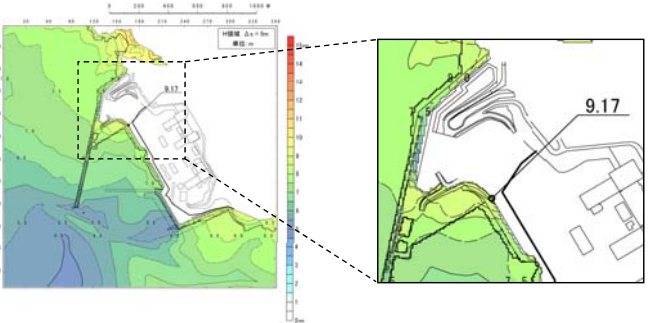
- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4 1,2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>	STEP4 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置:de北へ10km ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:0km</p>		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

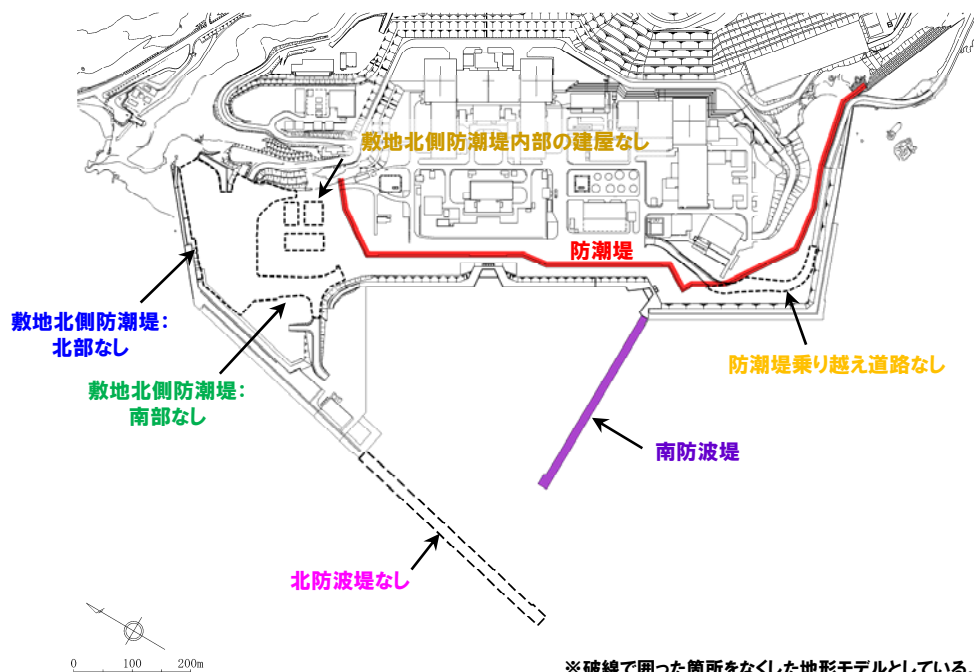
損傷の組合せ地形⑩解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑩ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

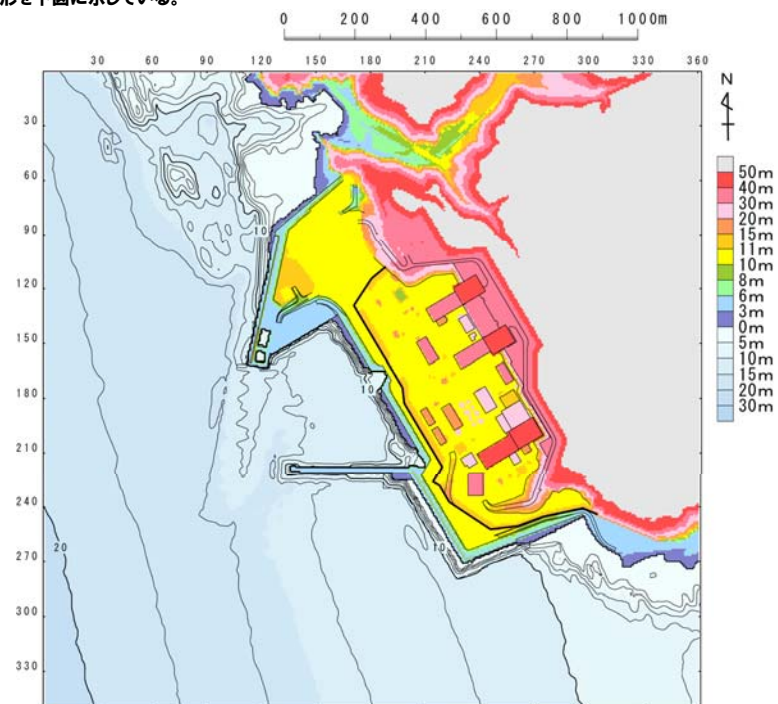
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 2km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.44m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	-7.87m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.43m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.19m	-7.86m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.39m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.39m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.29m	7.98m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.41m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.28m	7.99m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.42m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.48m	8.89m	8.77m	7.39m	-8.35m	-8.29m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.48m	8.89m	8.78m	7.40m	-8.38m	-8.29m

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.73m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.54m	-8.36m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.73m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.52m	-8.36m
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.47m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	7.47m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.60m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.60m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 2km 		
<p>STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km 		
<p>STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (5/9)

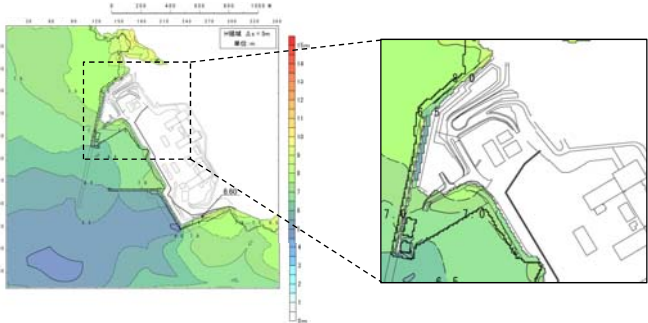
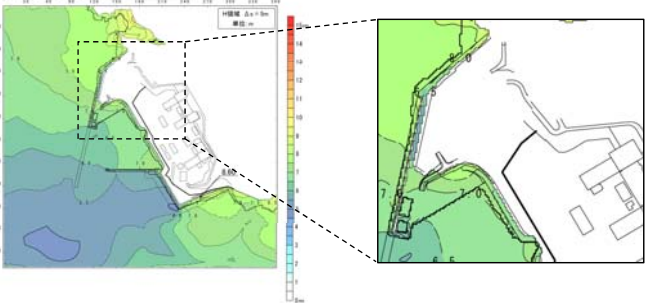
○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (6/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:5km</p>	STEP4 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 2km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

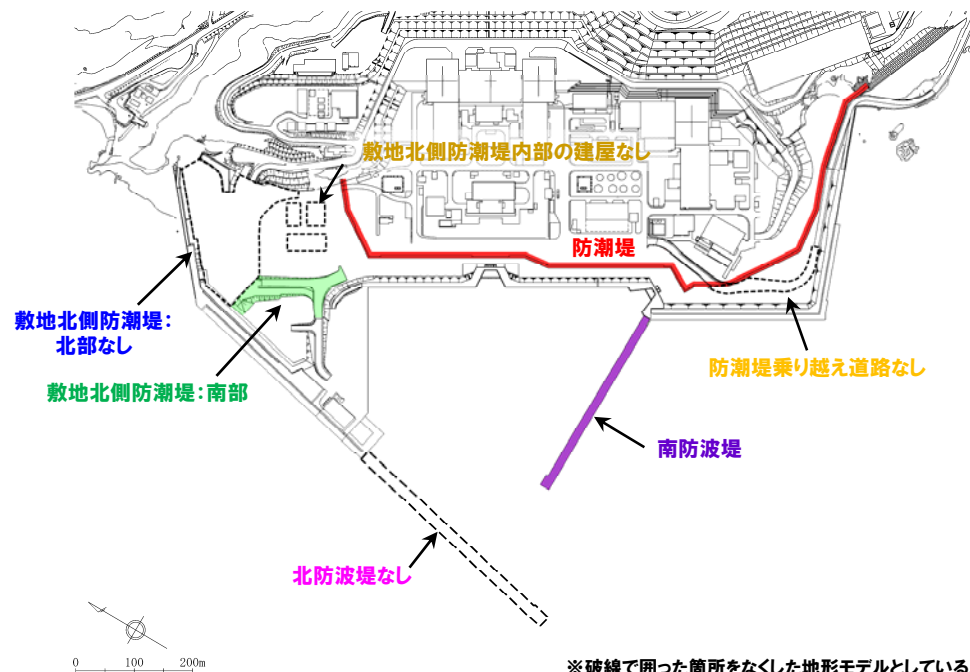
損傷の組合せ地形①解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形①(黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形)を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

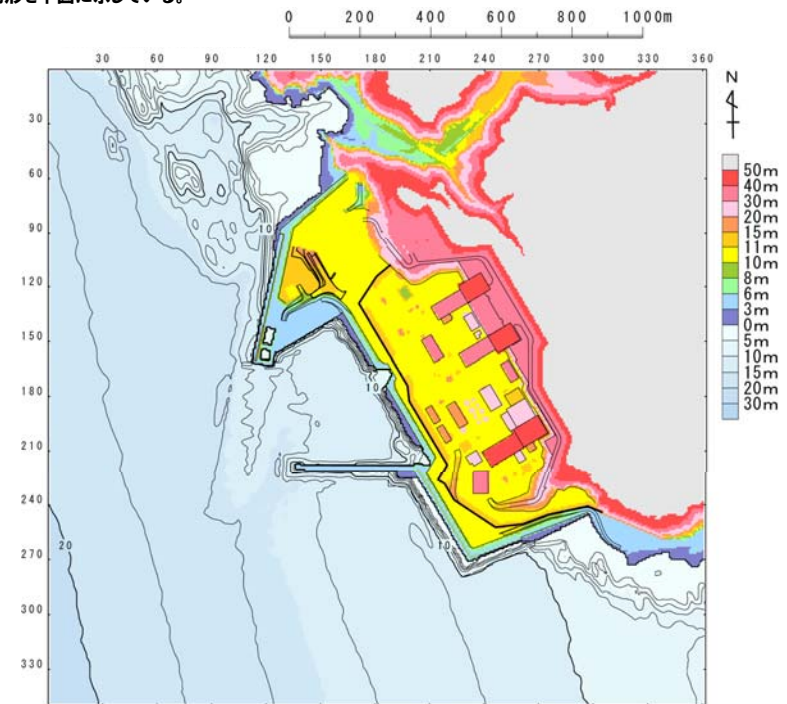
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (2/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。

○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 2km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.44m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	-7.87m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.44m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	-7.86m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.39m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.39m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.95m	-7.54m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.29m	7.98m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.41m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.29m	7.99m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.41m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.48m	8.89m	8.77m	7.39m	-8.35m	-8.29m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.48m	8.89m	8.78m	7.40m	-8.38m	-8.29m

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.73m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.54m	-8.36m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.73m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.52m	-8.36m
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.47m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	7.47m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.60m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.60m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 2km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (5/9)

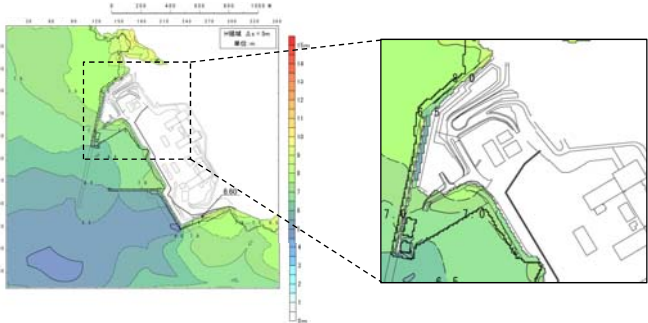
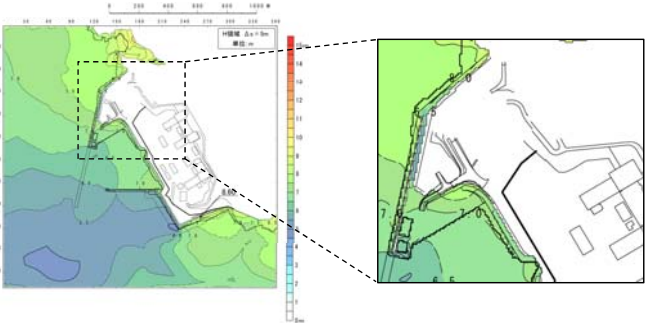
- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (6/9)

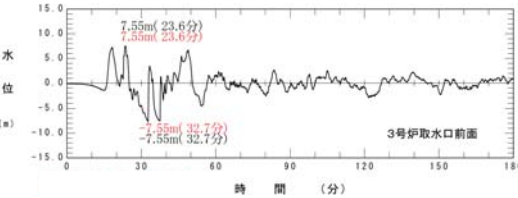
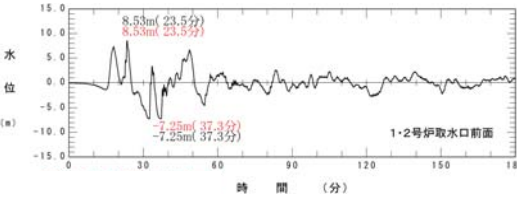
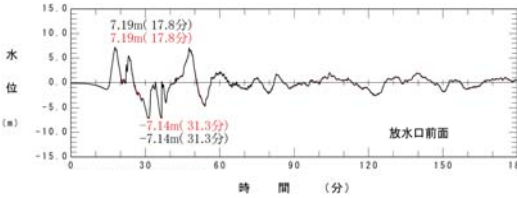
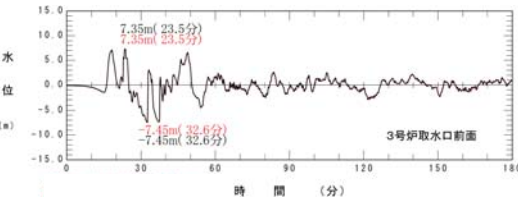
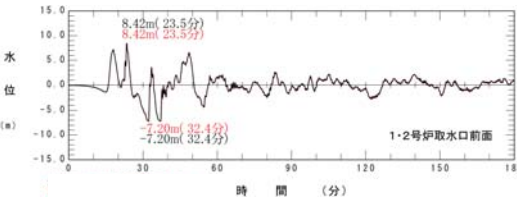
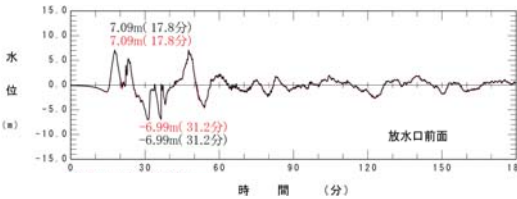
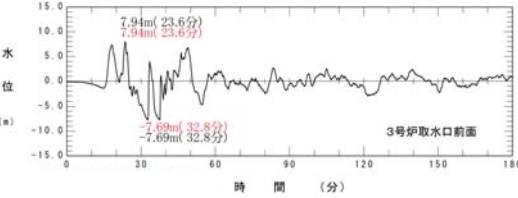
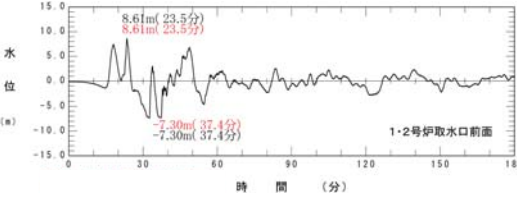
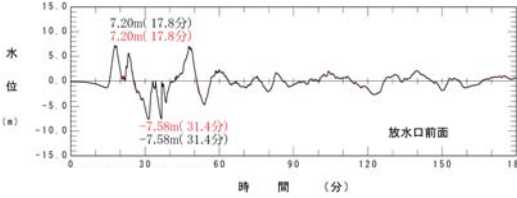
- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 2km 	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	 <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果 (9/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>			
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ		

余白

1. パラメータスタディの結果 (データ集)

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

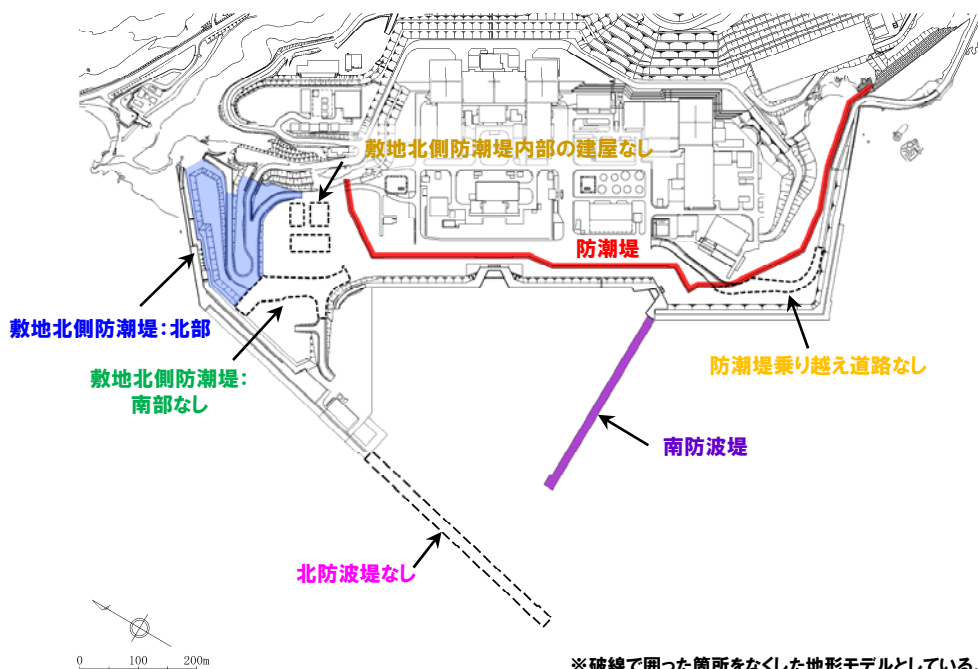
損傷の組合せ地形⑫解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑫ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

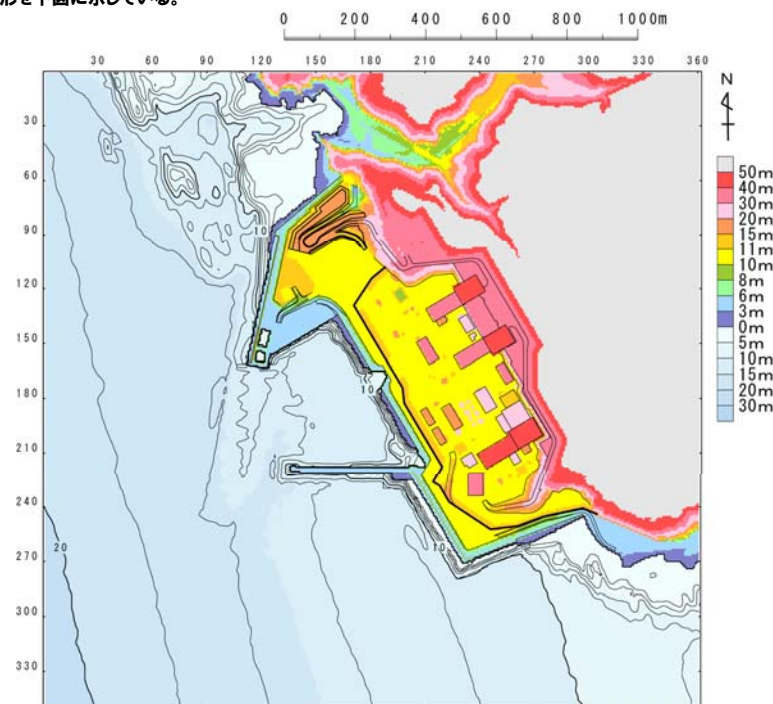
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (2/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 2km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.44m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	-7.87m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.43m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	-7.86m
STEP4 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.39m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.39m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	-7.54m
STEP4 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.29m	7.98m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.41m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.28m	7.98m	8.83m	7.25m	-8.67m	-8.42m
STEP4 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.48m	8.89m	8.77m	7.39m	-8.35m	-8.29m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.48m	8.89m	8.77m	7.39m	-8.35m	-8.29m

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (3/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.73m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.54m	-8.36m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.73m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.54m	-8.36m
STEP4 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	7.47m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	7.47m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	-9.83m
STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.60m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.60m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	-11.36m
STEP4 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (4/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 2km 		
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 		
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (5/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 		
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 		

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (6/9)

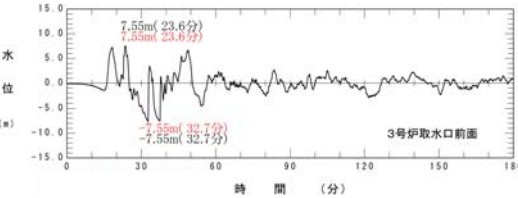
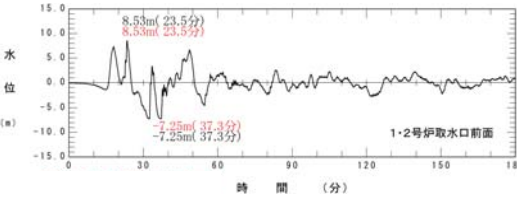
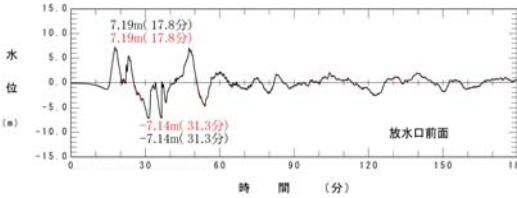
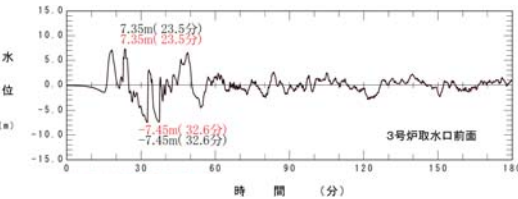
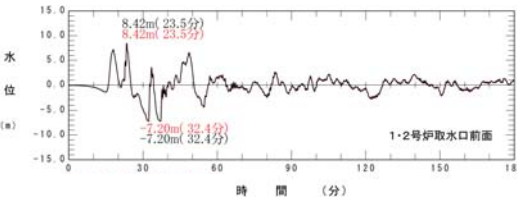
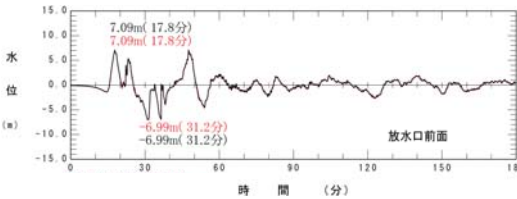
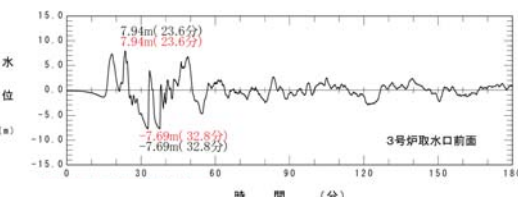
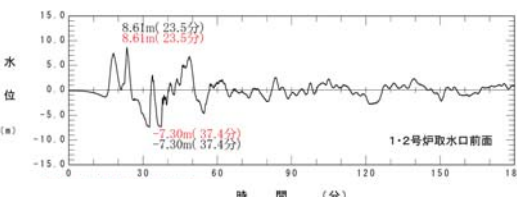
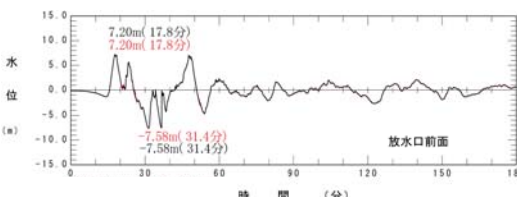
- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>		
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ	

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (7/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 2km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 4km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (9/9)

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ		

2.1 健全地形モデルの解析結果

1. パラメータスタディの結果（データ集）	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

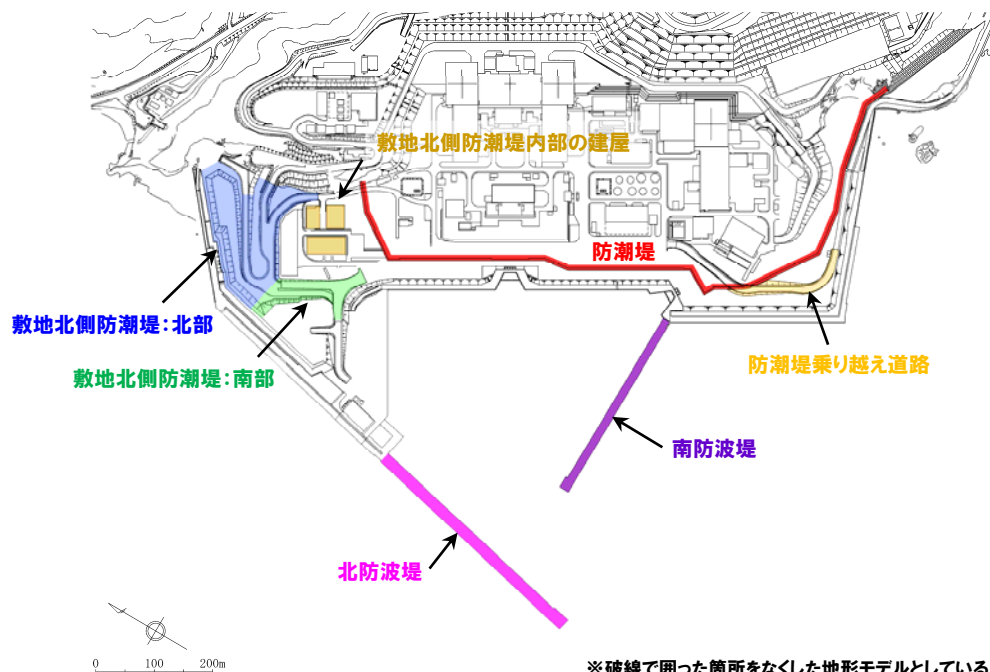
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）解析結果

○健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）を用いて北海道西方沖の東端を網羅する検討（STEP3'～STEP4'）を実施した。

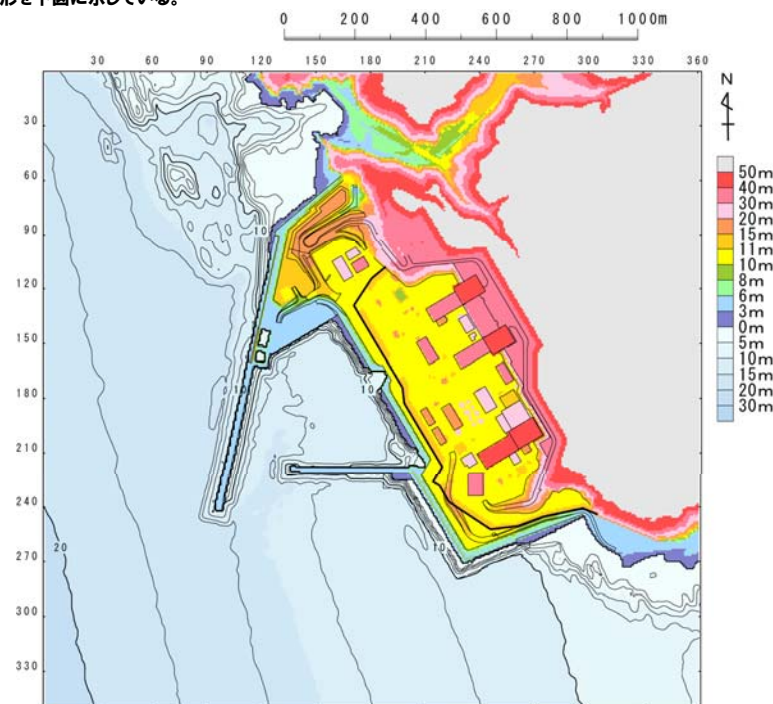
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

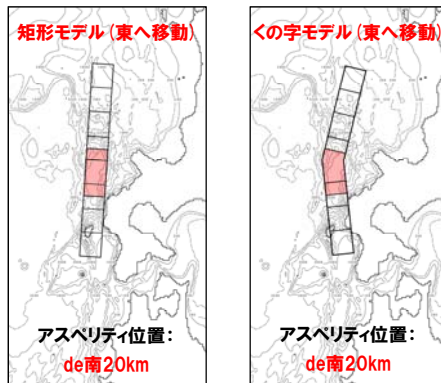


2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3' 「波源位置」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP3'では、波源位置の不確かさを考慮する。
- 「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースの波源モデルを対象に、波源位置を変動させた検討を実施する。

【波源位置】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3'「波源位置」(2/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	9.44m	9.69m	10.38m	7.77m	7.81m	7.55m	-7.14m	-7.10m
	くの字モデル (東へ移動)	9.78m	10.34m	10.73m	8.17m	8.28m	8.34m	-7.23m	-7.23m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3'「波源位置」(3/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)	
		「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ								
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ								
	くの字モデル (東へ移動)									
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ								
	くの字モデル (東へ移動)									
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	8.35m	9.10m	9.83m	6.84m	6.99m	8.95m	-7.71m	-7.63m	
	くの字モデル (東へ移動)	8.31m	9.35m	10.26m	6.85m	7.09m	9.18m	-7.90m	-7.83m	

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3'「波源位置」(4/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	7.29m	8.47m	8.81m	6.49m	6.30m	8.11m	-8.77m	-8.46m
・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	くの字モデル (東へ移動)	8.20m	7.74m	8.09m	6.50m	6.29m	7.13m	-8.62m	-8.35m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	くの字モデル (東へ移動)								

健全地形モデル STEP3' 「波源位置」(5/5)

○STEP3' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP3' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 9.78m	水位変動量: 10.34m	水位変動量: 10.73m	水位変動量: 8.17m	水位変動量: 8.28m	水位変動量: 9.18m	水位変動量: -8.77m	水位変動量: -8.46m

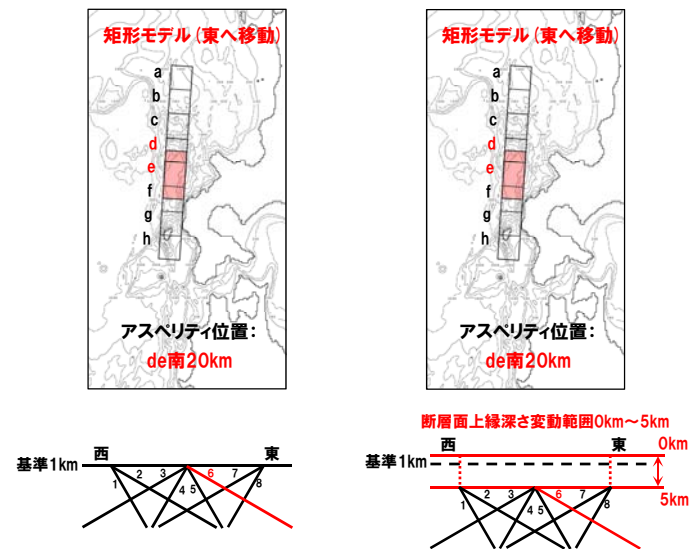
余白

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4' 「断層面上縁深さ」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP4' では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3' における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル(東へ移動), 断層面上縁深さ: 1km)

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4'「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.54m	10.07m	10.55m	8.04m	8.19m	8.06m	-7.21m	-7.23m
	1km(基準)	9.78m	10.34m	10.73m	8.17m	8.28m	8.34m	-7.23m	-7.23m
	2km	9.59m	10.58m	10.93m	8.30m	8.29m	8.20m	-7.34m	-7.35m
	3km	9.87m	10.69m	11.06m	8.40m	8.34m	8.14m	-7.44m	-7.47m
	4km	10.06m	10.740m	11.07m	8.47m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
	5km	10.21m	10.738m	11.02m	8.51m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4'「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	8.04m	9.32m	10.13m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
	1km(基準)	8.31m	9.35m	10.26m	6.85m	7.09m	9.18m	-7.90m	-7.83m
	2km	8.53m	9.20m	9.74m	6.98m	7.14m	9.09m	-8.02m	-7.94m
	3km	8.68m	9.20m	9.70m	7.33m	7.34m	9.04m	-8.10m	-8.02m
	4km	8.91m	9.39m	9.70m	7.45m	7.48m	9.05m	-8.17m	-8.10m
	5km	9.06m	9.44m	9.72m	7.50m	7.59m	9.03m	-8.23m	-8.18m

2.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4'「断層面上縁深さ」(4/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.13m	8.10m	8.68m	6.21m	6.10m	7.44m	-8.46m	-8.26m
	1km(基準)	7.29m	8.47m	8.81m	6.49m	6.30m	8.11m	-8.77m	-8.46m
	2km	7.64m	8.70m	9.37m	6.72m	6.46m	8.33m	-8.83m	-8.58m
	3km	8.32m	8.96m	9.59m	6.81m	6.55m	8.45m	-8.93m	-8.71m
	4km	8.85m	9.01m	9.63m	6.87m	6.68m	8.55m	-9.03m	-8.85m
	5km	9.27m	9.01m	9.47m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

健全地形モデル STEP4' 「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km
<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.21m	水位変動量: 10.74m	水位変動量: 11.07m	水位変動量: 8.51m	水位変動量: 8.63m	水位変動量: 9.20m	水位変動量: -9.11m	水位変動量: -8.94m

余白

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

1. パラメータスタディの結果（データ集）	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

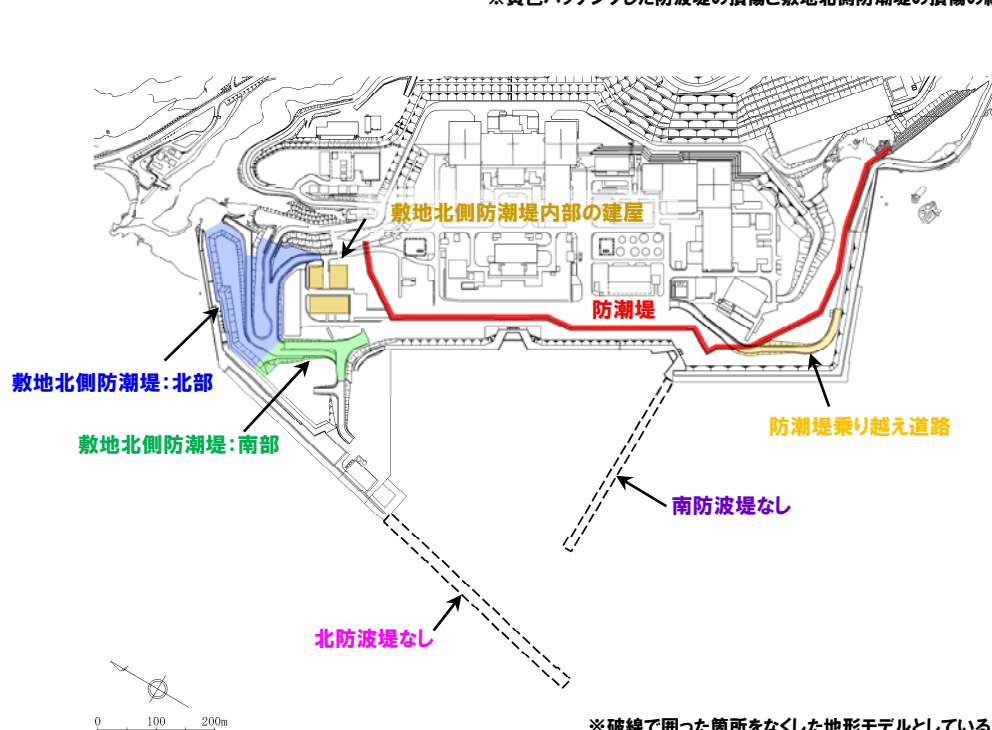
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし) 解析結果

○防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし) を用いて北海道西方沖の東端を網羅する検討 (STEP3' ~STEP4') を実施した。

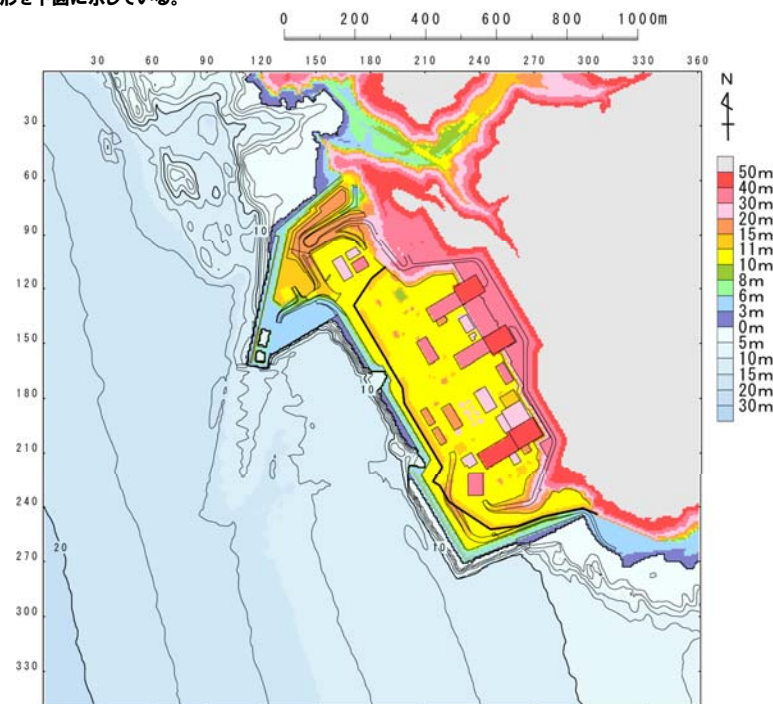
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

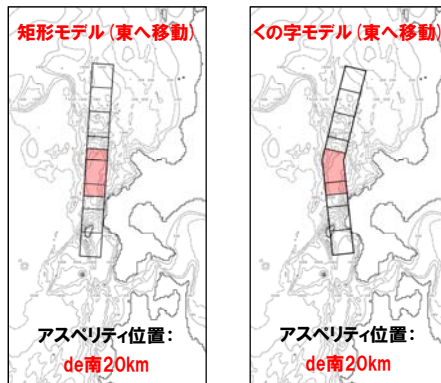


2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP3'では、波源位置の不確かさを考慮する。
- 「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースの波源モデルを対象に、波源位置を変動させた検討を実施する。

【波源位置】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(2/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.60m	10.99m	10.09m	8.21m	9.50m	7.18m	-7.75m	-7.72m
	くの字モデル (東へ移動)	10.59m	11.35m	10.54m	9.10m	9.97m	7.63m	-7.85m	-7.80m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(3/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	10.81m	11.32m	9.85m	8.63m	9.94m	7.32m	-8.54m	-8.56m
	くの字モデル (東へ移動)	10.44m	11.28m	10.29m	9.06m	9.94m	7.87m	-8.37m	-8.41m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	9.08m	9.14m	9.71m	7.25m	7.75m	8.47m	-9.75m	-9.91m
	くの字モデル (東へ移動)	9.59m	9.66m	10.23m	7.26m	8.19m	8.56m	-9.74m	-9.93m

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(4/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面 (上昇側)	敷地北側A (上昇側)	敷地北側B (上昇側)	3号炉取水口 (上昇側)	1, 2号炉取水口 (上昇側)	放水口 (上昇側)	3号炉取水口 (下降側)	1, 2号炉取水口 (下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	8.02m	7.99m	8.15m	6.81m	6.42m	7.09m	-10.95m	-10.78m
	くの字モデル (東へ移動)	8.92m	7.19m	7.74m	6.72m	6.10m	6.26m	-10.79m	-10.45m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果 (データ集)

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3' 「波源位置」(5/5)

○STEP3' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>矩形モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>くの字モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>くの字モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.81m	水位変動量: 11.35m	水位変動量: 10.54m	水位変動量: 9.10m	水位変動量: 9.97m	水位変動量: 8.56m	水位変動量: -10.95m	水位変動量: -10.78m

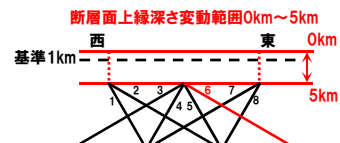
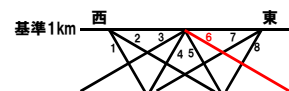
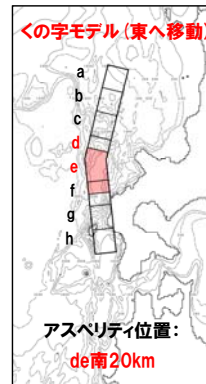
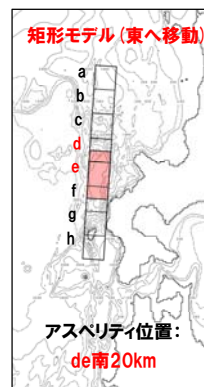
余白

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4' 「断層面上縁深さ」(1/5)

- 詳細パラメータスタディのSTEP4'では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3'における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【アスベリティ詳細位置】



※検討例 (アスベリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ: 1km)

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4'「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.72m	11.17m	9.55m	8.56m	9.89m	7.39m	-8.55m	-8.61m
	1km (基準)	10.81m	11.32m	9.85m	8.63m	9.94m	7.32m	-8.54m	-8.56m
	2km	10.81m	11.31m	10.14m	8.75m	9.93m	7.33m	-8.83m	-8.90m
	3km	10.73m	11.20m	10.31m	8.89m	9.89m	7.38m	-9.02m	-9.00m
	4km	10.69m	11.18m	10.34m	8.96m	9.86m	7.43m	-9.28m	-9.23m
	5km	10.61m	11.12m	10.32m	9.00m	9.78m	7.50m	-9.46m	-9.40m
STEP3' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.58m	11.34m	10.18m	8.88m	10.06m	7.46m	-7.87m	-7.96m
	1km (基準)	10.59m	11.35m	10.54m	9.10m	9.97m	7.63m	-7.85m	-7.80m
	2km	10.71m	11.39m	10.78m	9.25m	9.98m	7.60m	-8.06m	-8.06m
	3km	10.86m	11.47m	10.85m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	-8.33m
	4km	11.04m	11.62m	10.84m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.43m
	5km	11.22m	11.73m	10.78m	9.29m	10.35m	7.66m	-8.65m	-8.70m
STEP3' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km (基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4'「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.26m	9.21m	10.22m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
	1km(基準)	9.59m	9.66m	10.23m	7.26m	8.19m	8.56m	-9.74m	-9.93m
	2km	9.87m	9.90m	9.86m	7.45m	8.59m	8.33m	-9.84m	-10.00m
	3km	9.94m	10.03m	9.97m	7.69m	8.84m	8.22m	-9.99m	-10.03m
	4km	10.01m	10.13m	10.11m	7.90m	9.00m	8.25m	-10.14m	-10.12m
	5km	10.04m	10.21m	10.09m	8.06m	9.08m	8.24m	-10.28m	-10.21m

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4'「断層面上縁深さ」(4/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.52m	7.87m	7.91m	6.62m	6.22m	6.63m	-10.72m	-10.38m
	1km(基準)	8.02m	7.99m	8.15m	6.81m	6.42m	7.09m	-10.95m	-10.78m
	2km	8.40m	8.24m	8.43m	6.84m	6.70m	7.17m	-11.22m	-11.07m
	3km	8.65m	8.50m	8.88m	6.69m	6.75m	7.22m	-11.23m	-11.24m
	4km	8.87m	8.58m	9.07m	6.72m	6.80m	7.26m	-11.24m	-11.35m
	5km	8.97m	8.51m	8.96m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4' 「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km
<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 11.22m	水位変動量: 11.73m	水位変動量: 10.85m	水位変動量: 9.30m	水位変動量: 10.35m	水位変動量: 8.72m	水位変動量: -11.25m	水位変動量: -11.42m

余白

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

1. パラメータスタディの結果（データ集）	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

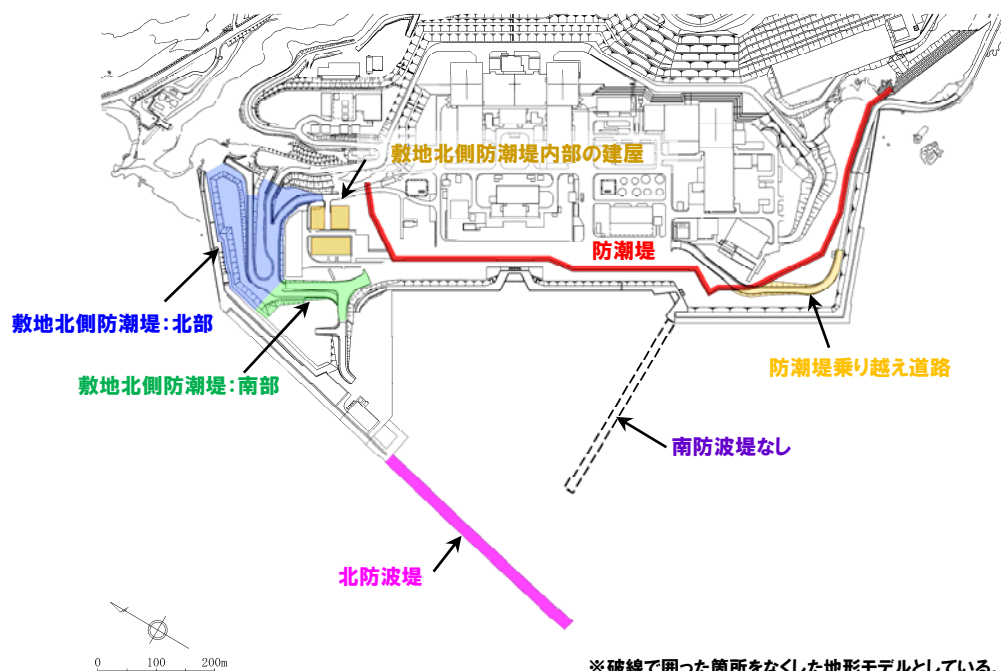
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし) 解析結果

○防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし) を用いて北海道西方沖の東端を網羅する検討 (STEP3' ~STEP4') を実施した。

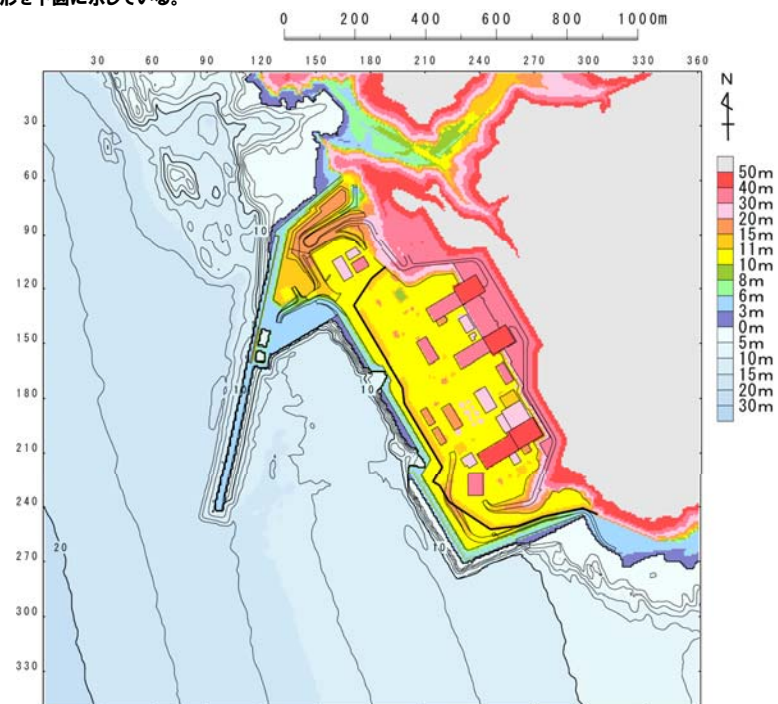
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

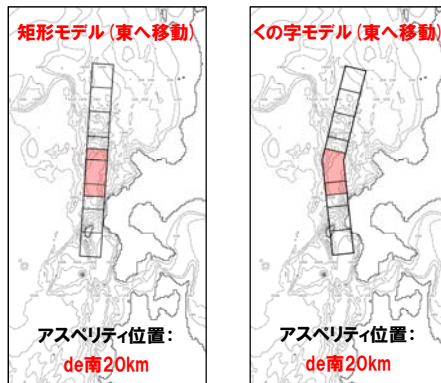


2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP3'では、波源位置の不確かさを考慮する。
- 「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースの波源モデルを対象に、波源位置を変動させた検討を実施する。

【波源位置】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(2/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.82m	11.51m	10.02m	8.61m	9.91m	7.92m	-8.52m	-8.91m
	くの字モデル (東へ移動)	11.31m	11.58m	10.49m	9.12m	10.08m	8.50m	-8.49m	-8.87m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.81m	11.40m	10.37m	8.68m	9.86m	7.61m	-8.53m	-8.86m
	くの字モデル (東へ移動)	11.36m	11.55m	10.71m	9.19m	9.97m	8.35m	-8.66m	-9.05m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(3/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								
「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								
「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	9.93m	9.89m	9.84m	7.36m	8.33m	9.07m	-8.79m	-8.86m
	くの字モデル (東へ移動)	9.94m	10.34m	10.34m	7.34m	8.46m	9.10m	-8.94m	-9.11m

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(4/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	8.34m	8.79m	8.80m	6.72m	7.08m	8.09m	-9.57m	-9.58m
	くの字モデル (東へ移動)	8.58m	8.80m	8.22m	6.87m	7.20m	7.64m	-9.62m	-9.66m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	9.07m	9.32m	8.66m	6.99m	7.66m	8.10m	-10.13m	-10.11m
	くの字モデル (東へ移動)	9.24m	9.65m	8.04m	7.14m	7.80m	7.10m	-10.04m	-9.96m

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3' 「波源位置」(5/5)

○STEP3' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>＜の字モデル (東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>＜の字モデル (東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP3' 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>＜の字モデル (東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル (東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP3' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 11.36m	水位変動量: 11.58m	水位変動量: 10.71m	水位変動量: 9.19m	水位変動量: 10.08m	水位変動量: 9.10m	水位変動量: -10.13m	水位変動量: -10.11m

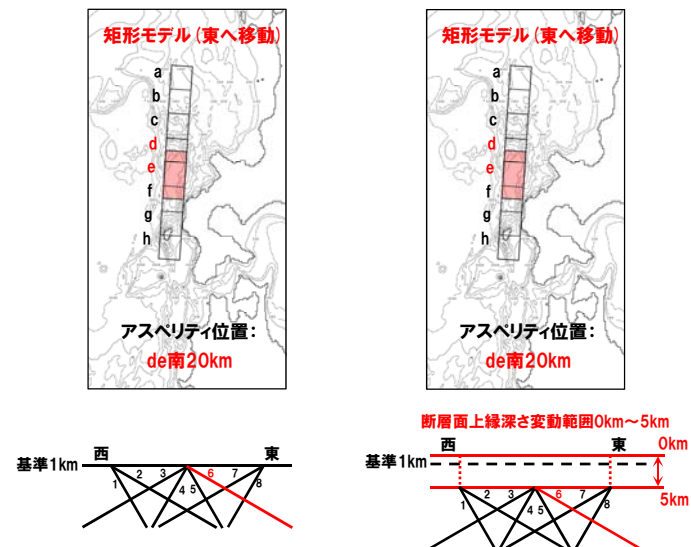
余白

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4' 「断層面上縁深さ」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP4' では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3' における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例 (アスペリティ位置: de南へ20km, 断層パターン: 6, 波源位置: 矩形モデル(東へ移動), 断層面上縁深さ: 1km)

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4'「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	11.20m	11.48m	10.54m	8.99m	10.10m	8.10m	-8.43m	-8.77m
	1km(基準)	11.36m	11.55m	10.71m	9.19m	9.97m	8.35m	-8.66m	-9.05m
	2km	11.52m	11.69m	10.92m	9.36m	10.06m	8.20m	-8.86m	-9.24m
	3km	11.71m	12.11m	11.04m	9.45m	10.30m	8.07m	-8.95m	-9.38m
	4km	11.86m	12.24m	11.05m	9.47m	10.46m	8.03m	-9.06m	-9.49m
	5km	11.95m	12.28m	11.01m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.16m	-9.60m
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	11.19m	11.56m	10.18m	8.83m	10.18m	8.24m	-8.36m	-8.68m
	1km(基準)	11.31m	11.58m	10.49m	9.12m	10.08m	8.50m	-8.49m	-8.87m
	2km	11.39m	11.76m	10.74m	9.25m	10.13m	8.41m	-8.64m	-9.09m
	3km	11.51m	12.06m	10.82m	9.26m	10.30m	8.29m	-8.79m	-9.27m
	4km	11.67m	12.12m	10.83m	9.26m	10.39m	8.25m	-8.94m	-9.32m
	5km	11.81m	12.19m	10.79m	9.29m	10.47m	8.30m	-8.99m	-9.41m
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4'「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.73m	9.88m	10.30m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
	1km(基準)	9.94m	10.34m	10.34m	7.34m	8.46m	9.10m	-8.94m	-9.11m
	2km	10.20m	10.68m	9.79m	7.59m	8.80m	9.02m	-9.01m	-9.14m
	3km	10.39m	10.92m	9.69m	7.85m	9.07m	9.00m	-9.09m	-9.20m
	4km	10.53m	11.07m	9.74m	8.10m	9.23m	9.04m	-9.14m	-9.29m
	5km	10.61m	11.19m	9.79m	8.30m	9.33m	9.02m	-9.24m	-9.34m

2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4'「断層面上縁深さ」(4/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	8.56m	9.04m	8.61m	6.85m	7.53m	7.44m	-9.96m	-9.92m
	1km(基準)	9.07m	9.32m	8.66m	6.99m	7.66m	8.10m	-10.13m	-10.11m
	2km	9.29m	9.70m	9.20m	7.11m	7.69m	8.31m	-10.34m	-10.32m
	3km	9.94m	9.88m	9.38m	7.21m	7.79m	8.44m	-10.47m	-10.47m
	4km	10.12m	10.09m	9.42m	7.31m	7.95m	8.55m	-10.54m	-10.57m
	5km	10.24m	10.30m	9.29m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4' 「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km
<p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>	<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>アスペリティ位置: de北10km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p>アスペリティ位置: de</p> <p>西 断層面上縁深さ5km 東</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 11.95m	水位変動量: 12.28m	水位変動量: 11.05m	水位変動量: 9.50m	水位変動量: 10.55m	水位変動量: 9.17m	水位変動量: -10.61m	水位変動量: -10.67m

余白

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

1. パラメータスタディの結果（データ集）	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

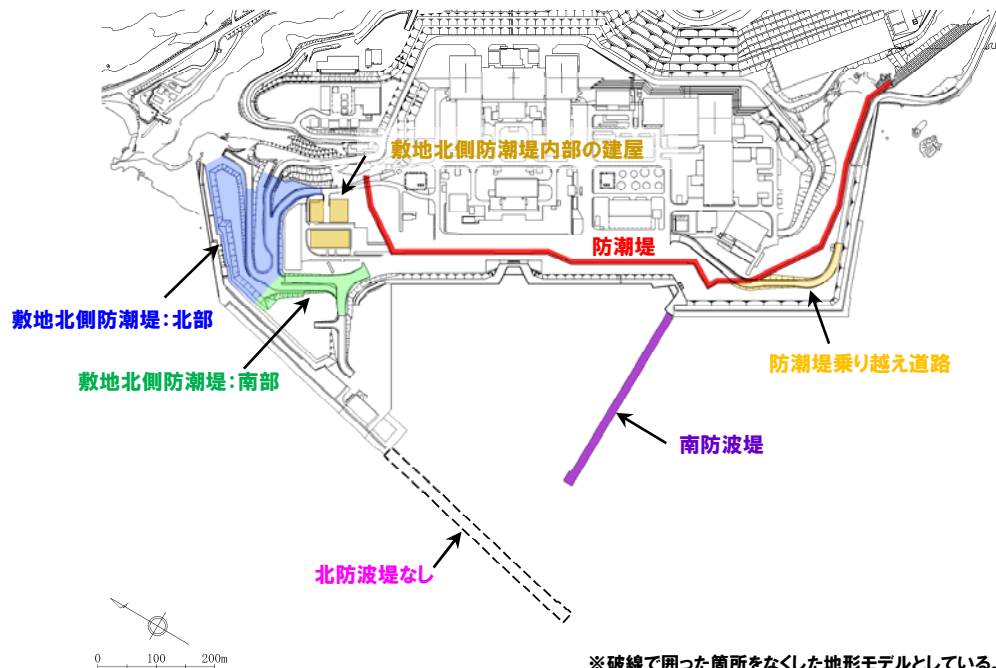
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）解析結果

○防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）を用いて北海道西方沖の東端を網羅する検討（STEP3'～STEP4'）を実施した。

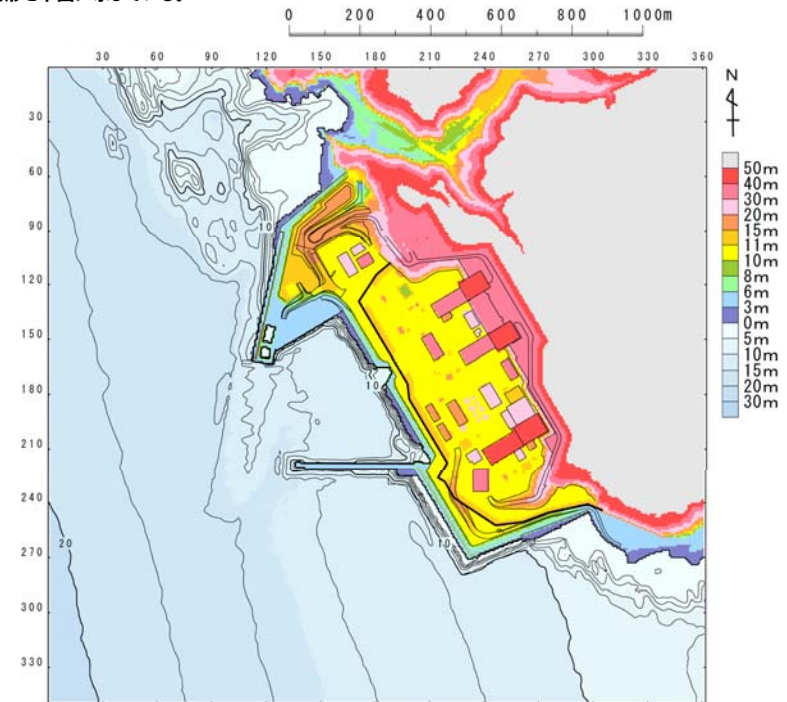
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。

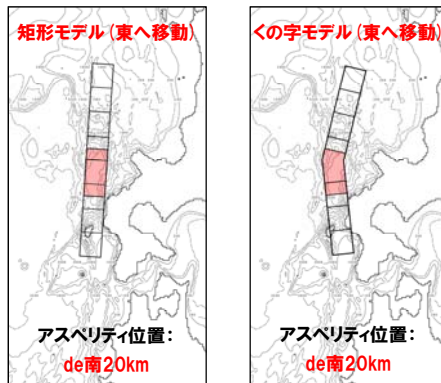


2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP3'では、波源位置の不確かさを考慮する。
- 「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースの波源モデルを対象に、波源位置を変動させた検討を実施する。

【波源位置】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(基準), 断層面上縁深さ:1km)

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(2/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.71m	10.85m	10.14m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	-7.78m
	くの字モデル (東へ移動)	10.10m	9.82m	10.60m	8.69m	9.34m	7.70m	-8.12m	-7.80m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(3/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.42m	10.49m	9.90m	8.11m	9.56m	7.52m	-8.87m	-8.64m
	くの字モデル (東へ移動)	10.11m	9.67m	10.38m	8.65m	9.21m	8.19m	-8.47m	-8.40m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ							
	くの字モデル (東へ移動)								
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	8.38m	9.23m	10.02m	8.20m	7.99m	8.55m	-10.15m	-10.09m
	くの字モデル (東へ移動)	8.54m	10.08m	10.47m	7.87m	8.02m	8.82m	-9.99m	-10.04m

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(4/5)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	7.37m	8.30m	8.73m	7.13m	6.97m	7.61m	-10.13m	-10.09m
	くの字モデル (東へ移動)	7.84m	8.00m	8.19m	7.09m	6.84m	7.14m	-10.11m	-9.98m
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	7.47m	8.06m	8.61m	6.98m	6.90m	7.42m	-10.87m	-11.26m
	くの字モデル (東へ移動)	8.25m	7.50m	7.84m	6.94m	6.59m	6.51m	-10.83m	-11.02m

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3' 「波源位置」(5/5)

○STEP3' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース	STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース	STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース	STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース
・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km
<p>矩形モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p><の字モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南20km</p>	<p>STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ</p>	<p>矩形モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de南10km</p>	<p><の字モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de北10km</p>	<p>矩形モデル(東へ移動)</p> <p>アスペリティ位置: de</p>	<p>STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ</p>
水位変動量: 10.71m	水位変動量: 10.85m	水位変動量: 10.60m	水位変動量: 8.69m	水位変動量: 9.56m	水位変動量: 8.82m	水位変動量: -10.87m	水位変動量: -11.26m

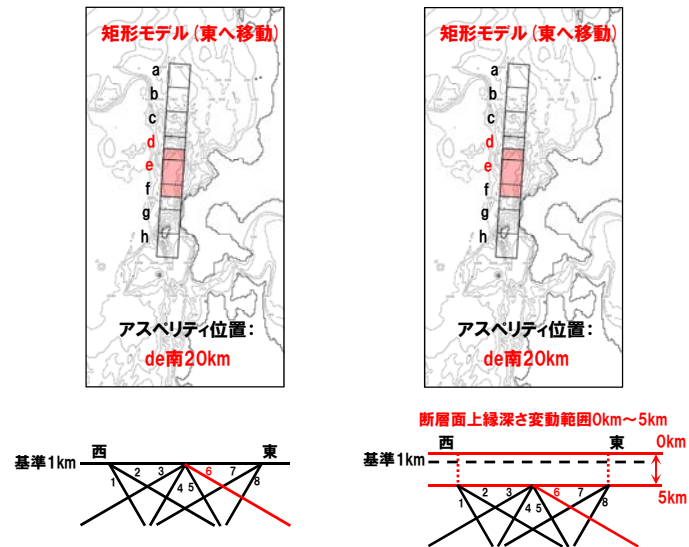
余白

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(1/5)

- 北海道西方沖の東端を網羅する検討のSTEP4'では、断層面上縁深さの不確かさを考慮する。
- STEP3'における最大ケースの波源モデルを対象に、断層面上縁深さ0km, 1km, 2km, 3km, 4km, 5kmに変動させたパラメータスタディを実施する。

【断層面上縁深さ】



※検討例(アスペリティ位置:de南へ20km, 断層パターン:6, 波源位置:矩形モデル(東へ移動), 断層面上縁深さ:1km)

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(2/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.69m	11.09m	9.83m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
	1km(基準)	10.71m	10.85m	10.14m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	-7.78m
	2km	10.59m	10.67m	10.45m	7.79m	9.41m	7.34m	-8.39m	-8.12m
	3km	10.43m	10.45m	10.59m	8.01m	9.34m	7.33m	-8.68m	-8.45m
	4km	10.31m	10.35m	10.60m	8.21m	9.24m	7.42m	-9.01m	-8.73m
	5km	10.26m	10.32m	10.56m	8.34m	9.09m	7.57m	-9.14m	-8.93m
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.32m	10.01m	10.21m	8.36m	9.66m	7.68m	-8.08m	-7.86m
	1km(基準)	10.10m	9.82m	10.60m	8.69m	9.34m	7.70m	-8.12m	-7.80m
	2km	10.09m	9.94m	10.81m	8.80m	9.32m	7.68m	-8.26m	-8.05m
	3km	10.06m	10.06m	10.89m	9.00m	9.23m	7.69m	-8.55m	-8.30m
	4km	10.02m	10.17m	10.88m	9.02m	9.12m	7.67m	-8.72m	-8.53m
	5km	10.17m	10.35m	10.82m	8.93m	9.07m	7.74m	-8.88m	-8.72m

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(3/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.41m	10.58m	9.59m	8.09m	9.50m	7.49m	-8.92m	-8.66m
	1km(基準)	10.42m	10.49m	9.90m	8.11m	9.56m	7.52m	-8.87m	-8.64m
	2km	10.33m	10.38m	10.18m	8.24m	9.37m	7.56m	-9.08m	-8.95m
	3km	10.26m	10.31m	10.35m	8.35m	9.13m	7.58m	-9.32m	-9.25m
	4km	10.20m	10.26m	10.37m	8.43m	8.97m	7.62m	-9.57m	-9.47m
	5km	10.15m	10.23m	10.35m	8.47m	8.87m	7.68m	-9.73m	-9.66m
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	8.55m	9.68m	10.33m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
	1km(基準)	8.54m	10.08m	10.47m	7.87m	8.02m	8.82m	-9.99m	-10.04m
	2km	8.67m	10.15m	10.11m	7.87m	7.99m	8.59m	-10.09m	-10.14m
	3km	9.67m	9.96m	10.20m	7.88m	8.00m	8.47m	-10.24m	-10.30m
	4km	9.67m	9.76m	10.33m	7.92m	8.02m	8.48m	-10.39m	-10.48m
	5km	9.68m	9.67m	10.31m	7.97m	8.05m	8.45m	-10.54m	-10.59m

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(4/5)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.01m	8.08m	8.19m	6.88m	6.70m	6.85m	-10.73m	-10.92m
	1km(基準)	7.47m	8.06m	8.61m	6.98m	6.90m	7.42m	-10.87m	-11.26m
	2km	7.91m	8.38m	8.89m	7.10m	7.04m	7.48m	-11.01m	-11.39m
	3km	8.21m	8.64m	9.10m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
	4km	8.66m	8.73m	9.29m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m
	5km	9.13m	8.65m	9.20m	7.48m	7.14m	7.54m	-11.20m	-11.46m
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ							
	1km(基準)								
	2km								
	3km								
	4km								
	5km								

2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4' 「断層面上縁深さ」(5/5)

○STEP4' の解析結果から、各評価地点の最大ケースは以下のとおりである。

STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケース	STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース	STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース
・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: <の字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km
<p>矩形モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ1km 東</p>	<p>矩形モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p><の字モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ3km 東</p>	<p><の字モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>	<p><の字モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de南20km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p><の字モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de北10km</p> <p>西 断層面上縁深さ0km 東</p>	<p>矩形モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de</p> <p>西 断層面上縁深さ3km 東</p>	<p>矩形モデル (東へ移動) アスペリティ位置: de</p> <p>西 断層面上縁深さ4km 東</p>
水位変動量: 10.71m	水位変動量: 11.09m	水位変動量: 10.89m	水位変動量: 9.02m	水位変動量: 9.66m	水位変動量: 8.92m	水位変動量: -11.22m	水位変動量: -11.56m

余白

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

1. パラメータスタディの結果（データ集）	4
1.1 健全地形モデルの解析結果	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）	268
2.1 健全地形モデルの解析結果	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	445
3.1 健全地形モデルの解析結果	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認（データ集）	533
4.1 健全地形モデルの解析結果	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果	557

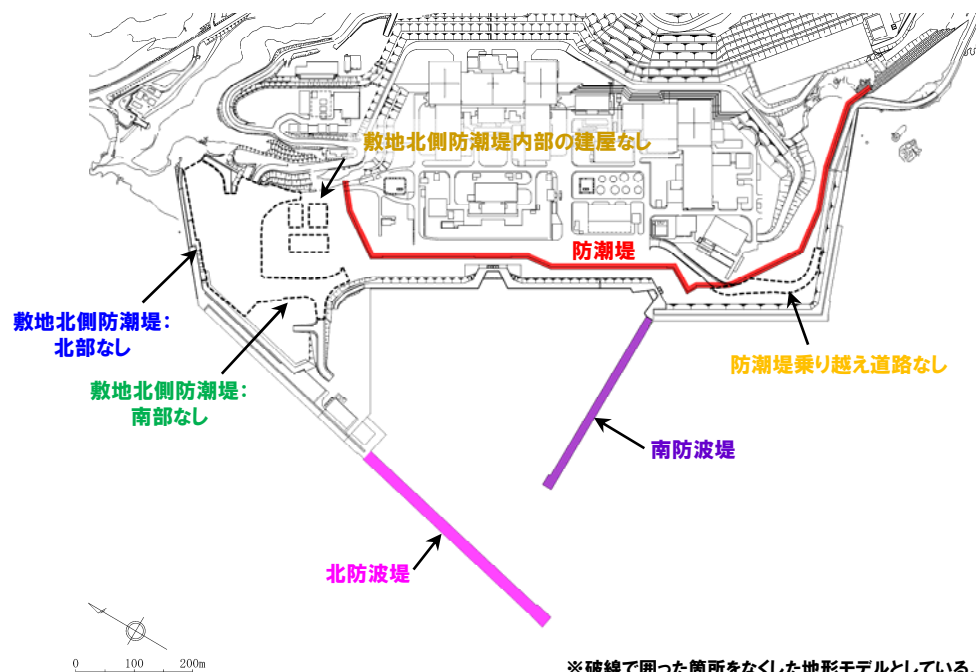
損傷の組合せ地形①解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形①（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

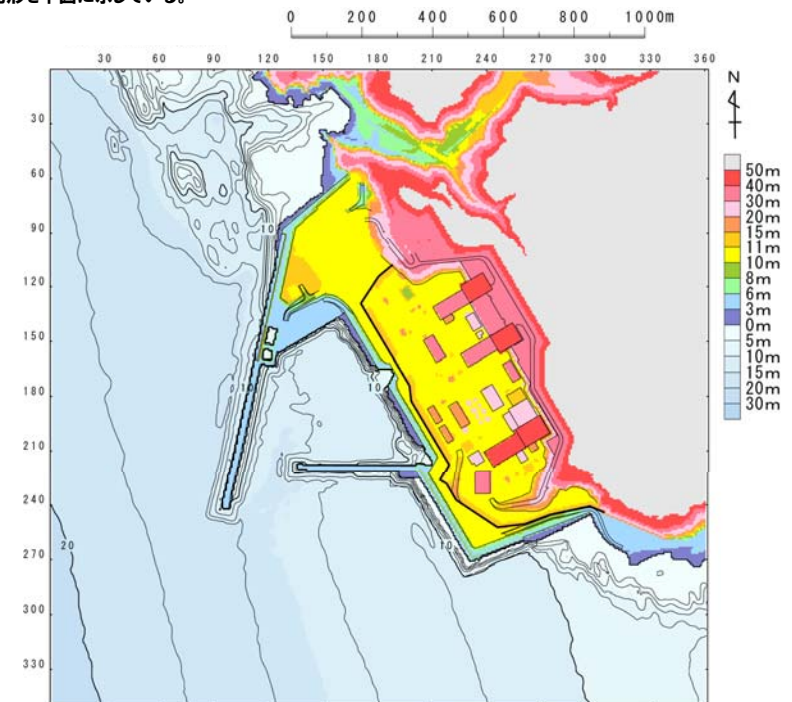
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形①解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.21m	8.51m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.20m	8.50m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.06m	8.47m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.06m	8.46m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.04m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.04m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.27m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.27m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

損傷の組合せ地形①解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 	STEP4' 敷地北側A（上昇側）最大ケースと同じ	

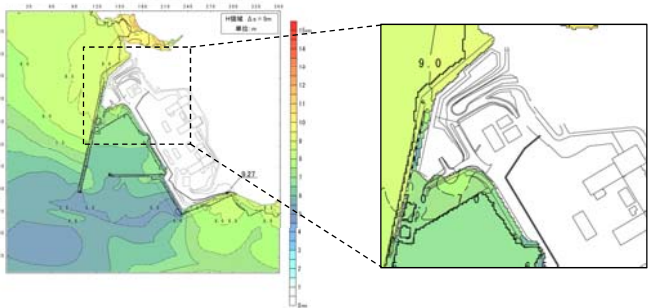
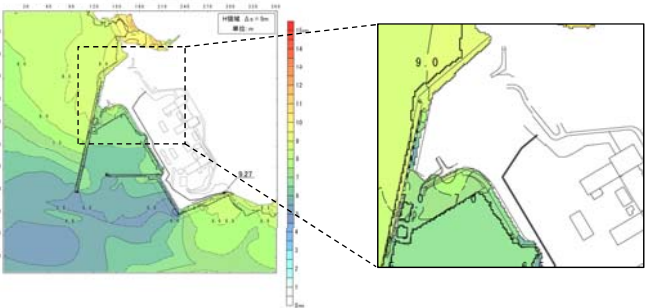
損傷の組合せ地形①解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 		

損傷の組合せ地形①解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>	

損傷の組合せ地形①解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ		

損傷の組合せ地形①解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - - 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p> <p>— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - - 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）</p>	<p>放水口前面</p> <p>— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - - 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）</p>

損傷の組合せ地形①解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

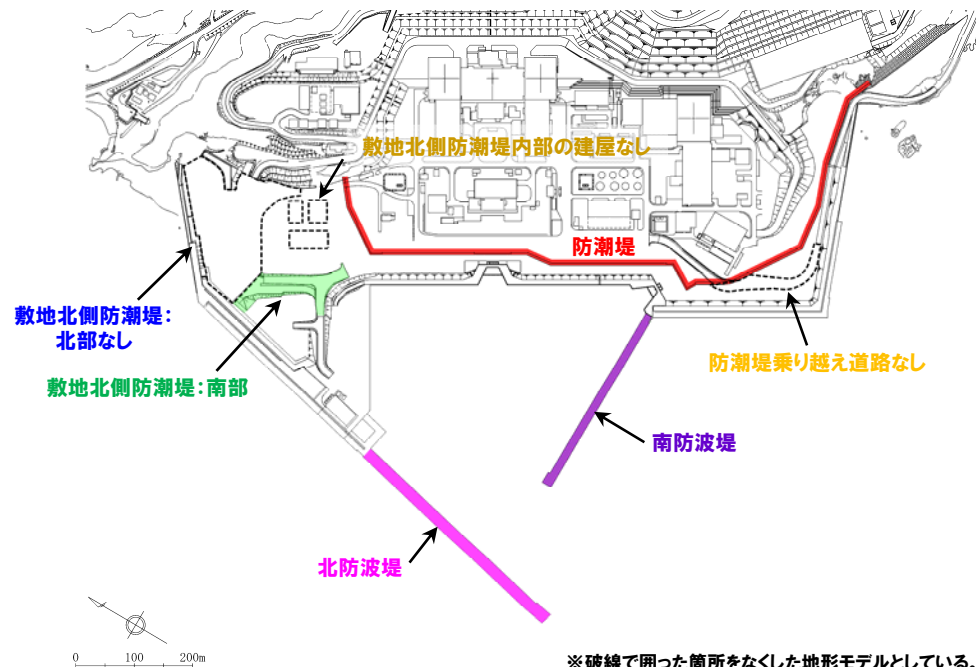
損傷の組合せ地形②解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形②（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

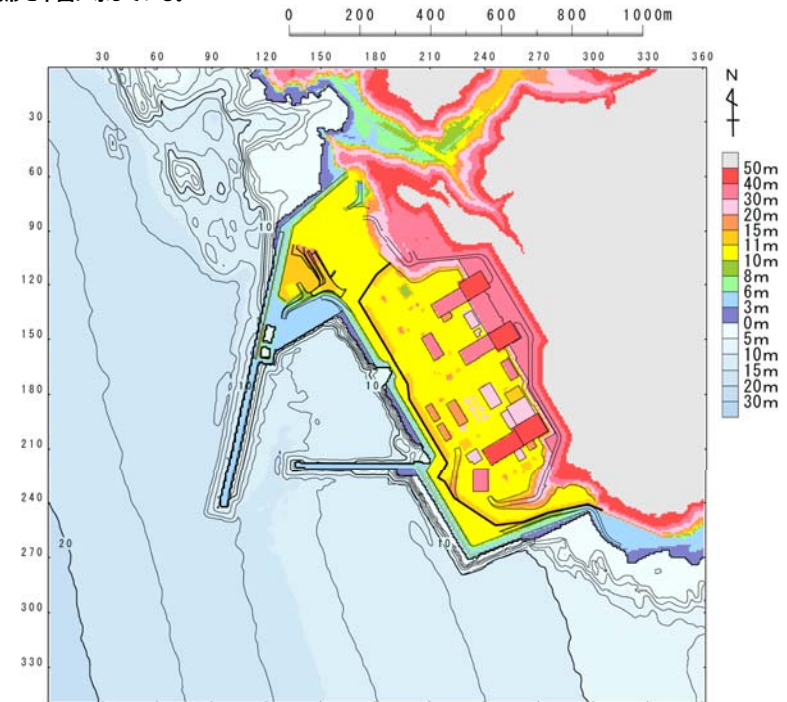
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.21m	8.51m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.21m	8.51m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.06m	8.47m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.06m	8.47m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形②解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.04m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.04m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.27m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.27m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

損傷の組合せ地形②解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 	STEP4' 敷地北側A（上昇側）最大ケースと同じ	

損傷の組合せ地形②解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ:5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 1,2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ:5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置:de北へ10km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ:0km 		

損傷の組合せ地形②解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ	

損傷の組合せ地形②解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ		

損傷の組合せ地形②解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p style="text-align: center;">3号炉取水口前面</p> <p>— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）</p>	<p style="text-align: center;">1・2号炉取水口前面</p> <p>— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）</p>	<p style="text-align: center;">放水口前面</p> <p>— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）</p>

損傷の組合せ地形②解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ</p>		

余白

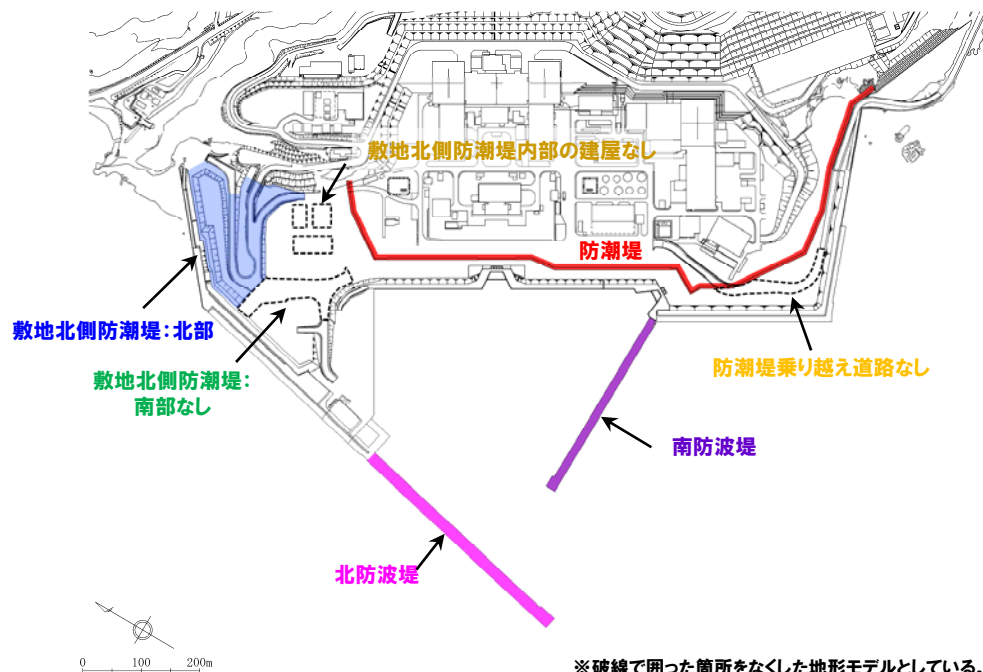
損傷の組合せ地形③解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形③（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

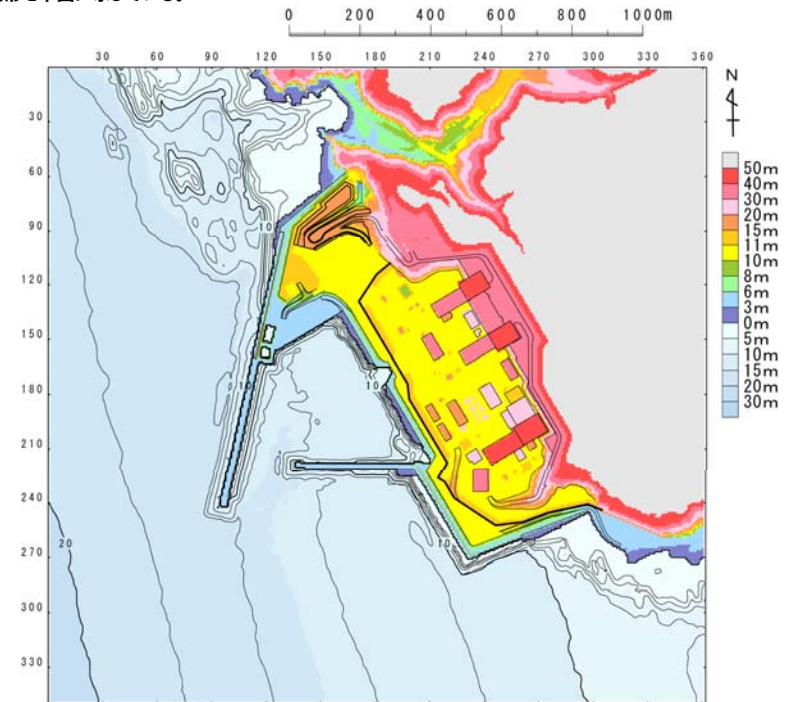
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形③解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.21m	8.51m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.20m	8.50m	8.63m	8.11m	-7.65m	-7.64m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.06m	8.47m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.06m	8.46m	8.51m	8.12m	-7.55m	-7.57m
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

損傷の組合せ地形③解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.04m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.04m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	-7.72m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.27m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.27m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	-8.94m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

損傷の組合せ地形③解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 	STEP4' 敷地北側A（上昇側）最大ケースと同じ	

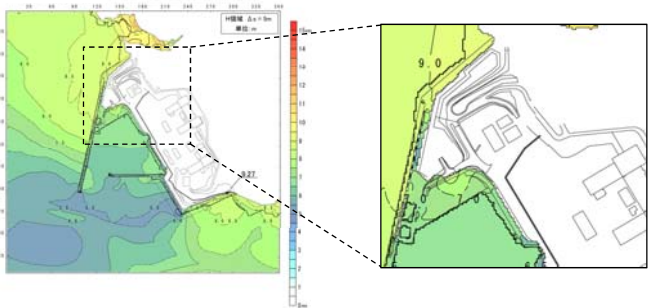
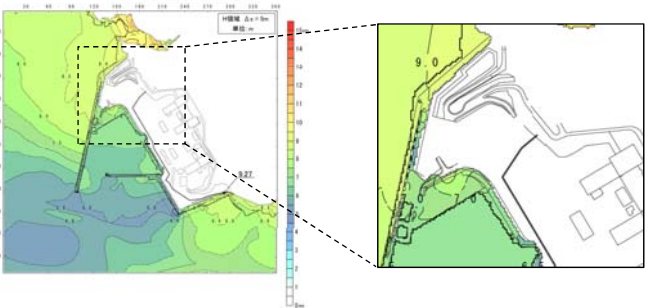
損傷の組合せ地形③解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 		

損傷の組合せ地形③解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ	

損傷の組合せ地形③解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ		

損傷の組合せ地形③解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>

損傷の組合せ地形③解析結果（9/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>		

余白

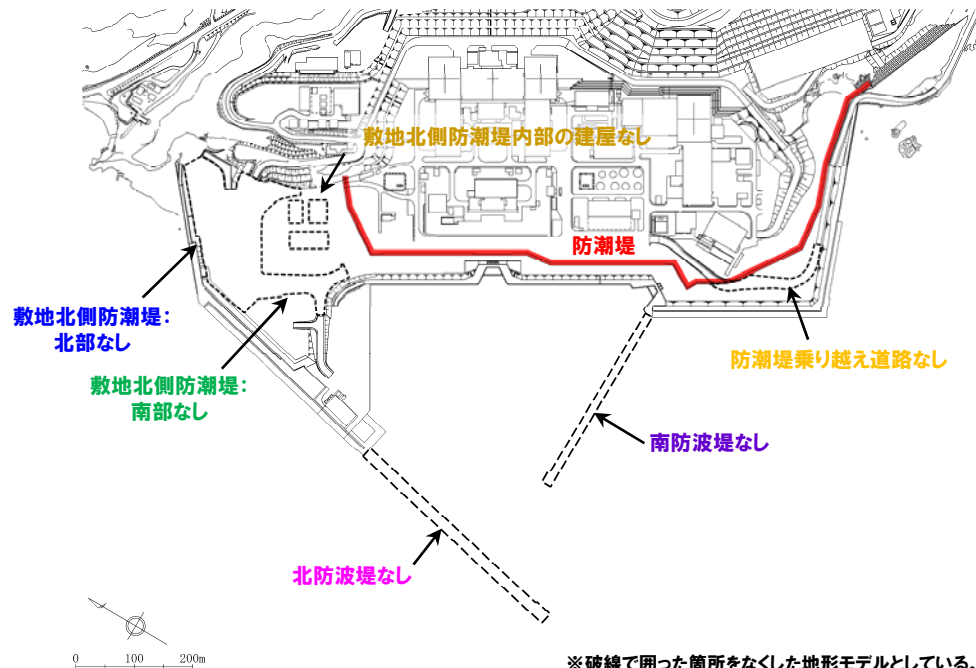
損傷の組合せ地形④解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形④（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

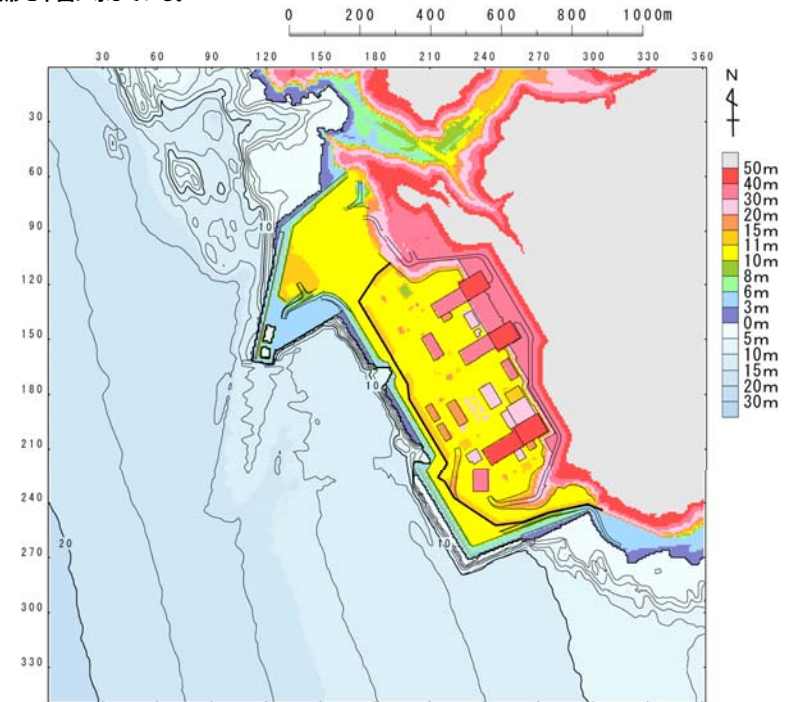
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形④解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.22m	9.29m	10.35m	7.66m	-8.65m	-8.70m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	11.16m	9.29m	10.35m	7.65m	-8.65m	-8.69m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.86m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	-8.33m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.86m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	-8.32m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.04m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.43m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.99m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.42m

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形④解析結果（3/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。

○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.26m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.26m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.97m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.97m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

損傷の組合せ地形④解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km 		

損傷の組合せ地形④解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		

損傷の組合せ地形④解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース ・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km		
STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース ・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km	STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ	

損傷の組合せ地形④解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>

損傷の組合せ地形④解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>

損傷の組合せ地形④解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ</p>		

余白

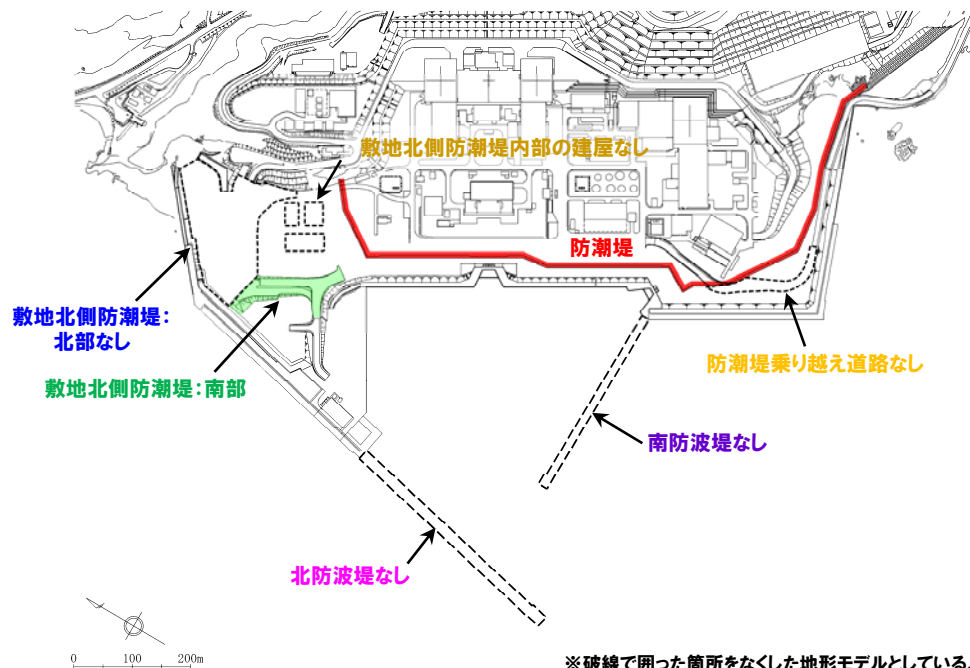
損傷の組合せ地形⑤解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形⑤（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

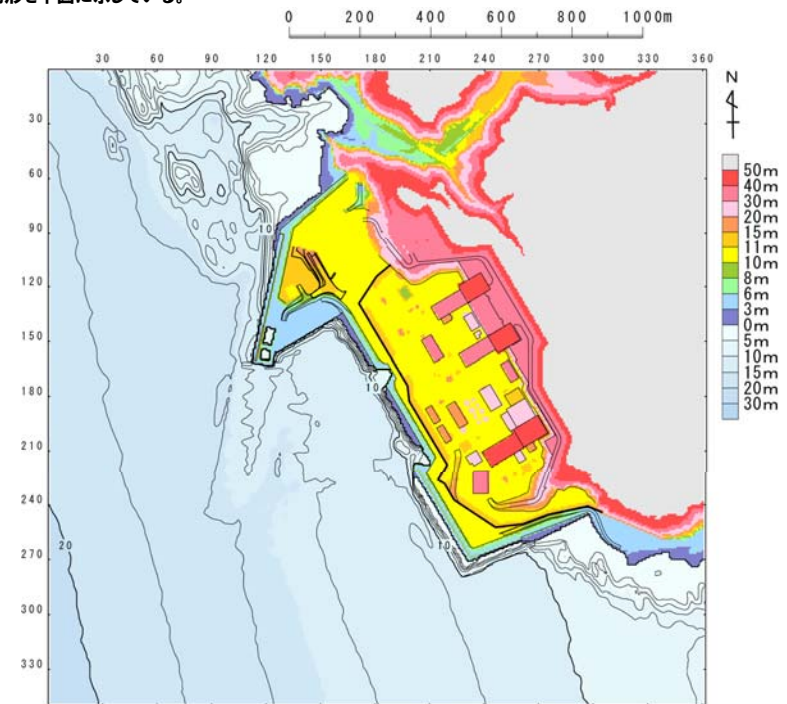
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑤解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.22m	9.29m	10.35m	7.66m	-8.65m	-8.70m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	11.22m	9.29m	10.35m	7.65m	-8.65m	-8.70m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.86m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	-8.33m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.86m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.27m	-8.32m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.04m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.43m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	11.04m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.45m

損傷の組合せ地形⑤解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.26m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.26m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.97m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.97m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

損傷の組合せ地形⑤解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km 		

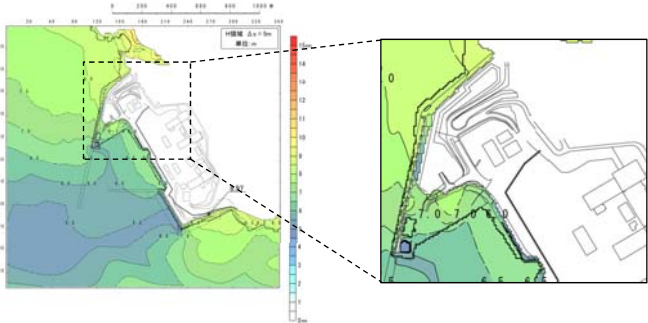
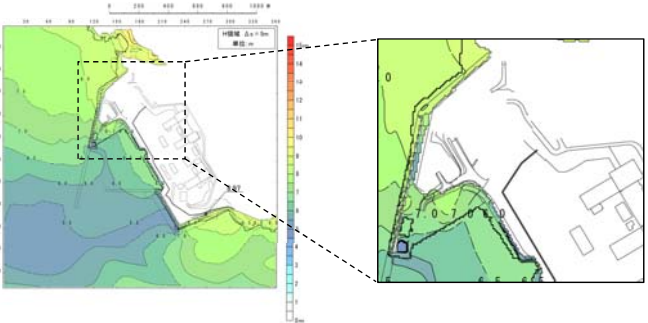
損傷の組合せ地形⑤解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		

損傷の組合せ地形⑤解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>	

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑤解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km			
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ		

余白

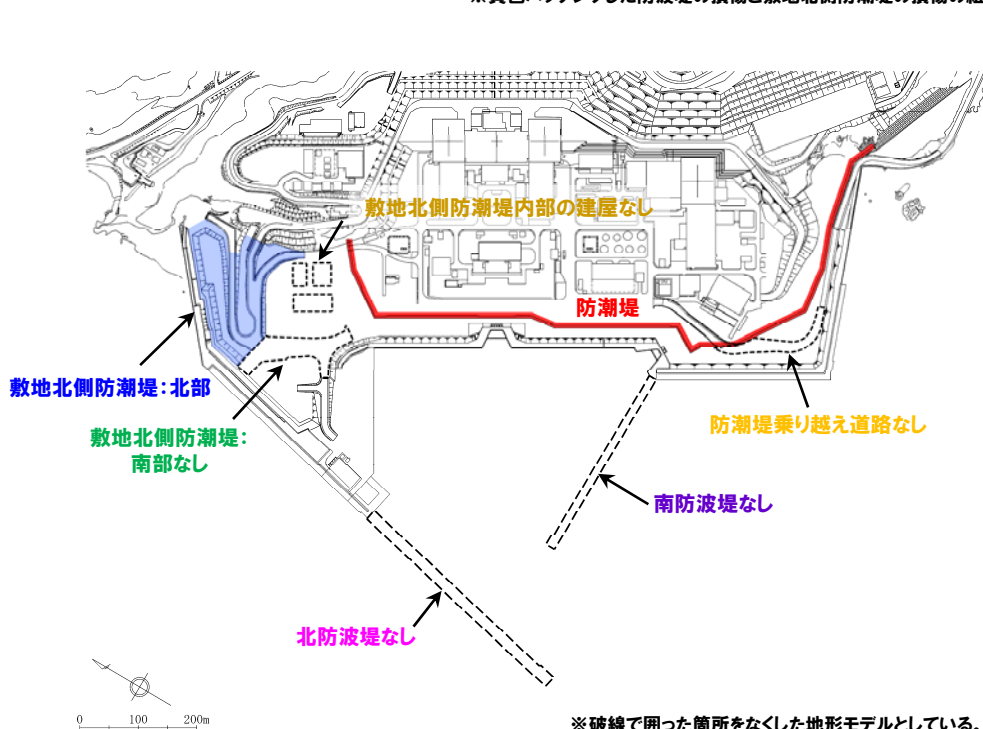
損傷の組合せ地形⑥解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形⑥（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

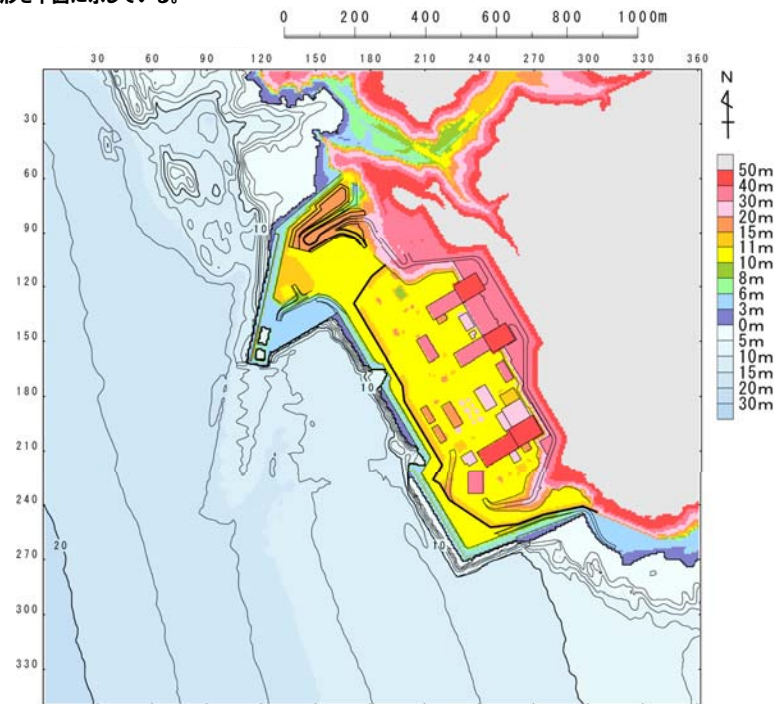
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形⑥解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.22m	9.29m	10.35m	7.66m	-8.65m	-8.70m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	11.16m	9.29m	10.35m	7.66m	-8.65m	-8.70m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.86m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	-8.33m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.86m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	-8.33m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.04m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.43m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.99m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	-8.42m

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑥解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.26m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.26m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	-9.94m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.97m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.97m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	-11.42m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

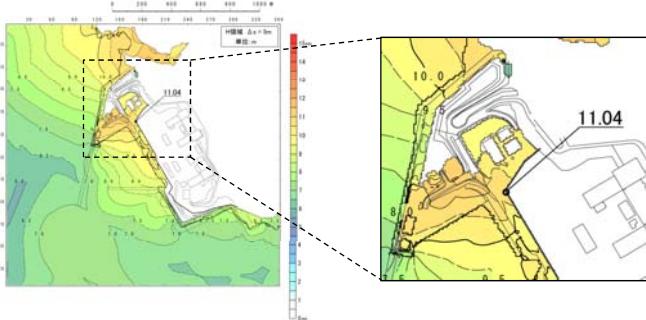
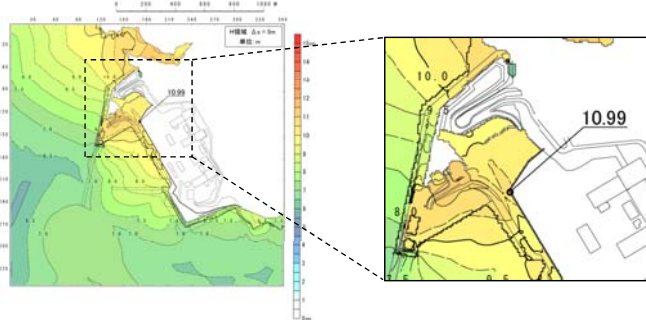
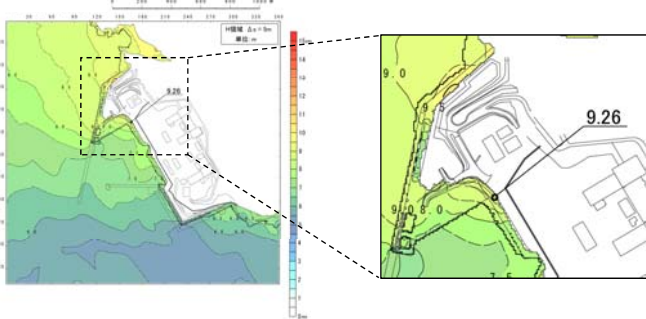
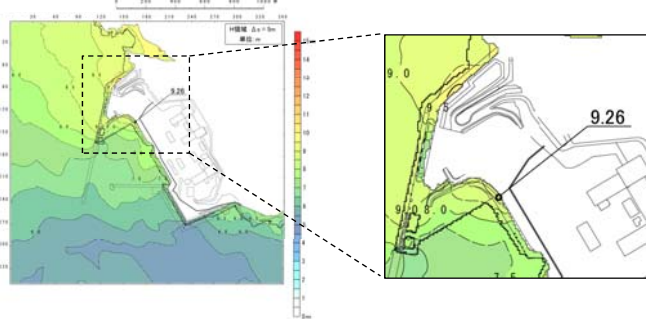
損傷の組合せ地形⑥解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km 		

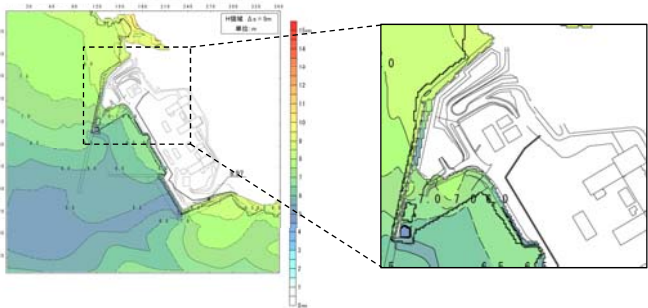
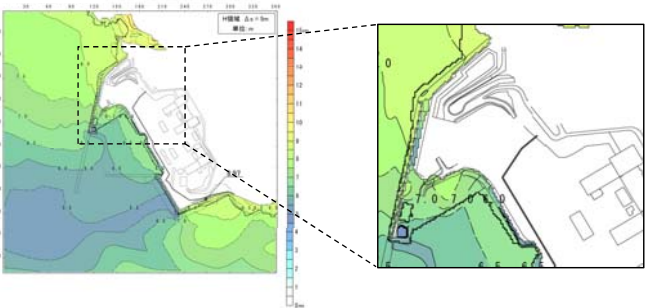
損傷の組合せ地形⑥解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		

損傷の組合せ地形⑥解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>	

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑥解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>

損傷の組合せ地形⑥解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>			
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ		

余白

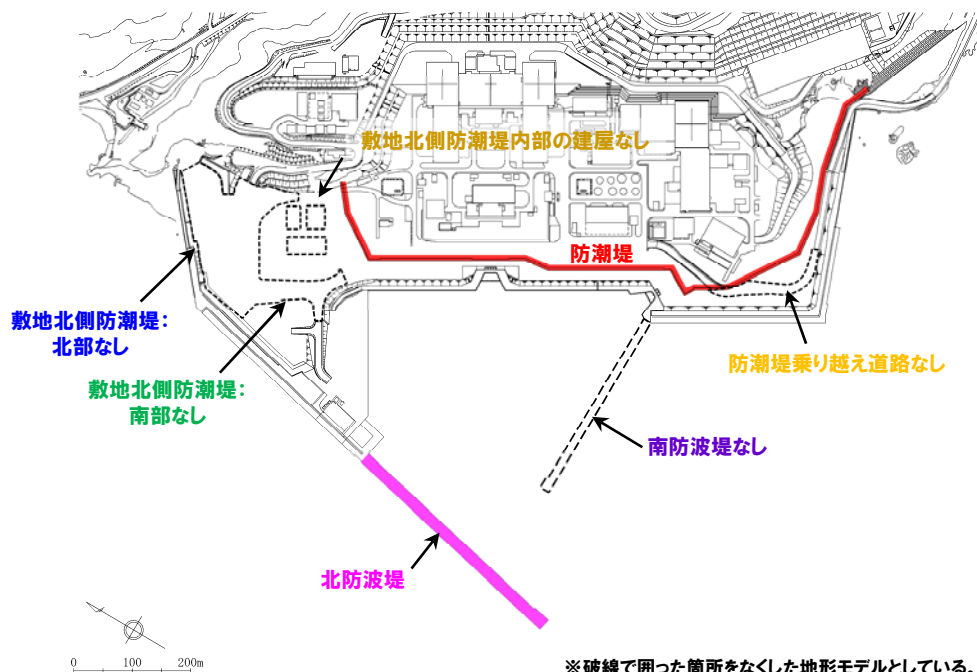
損傷の組合せ地形⑦解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形⑦（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

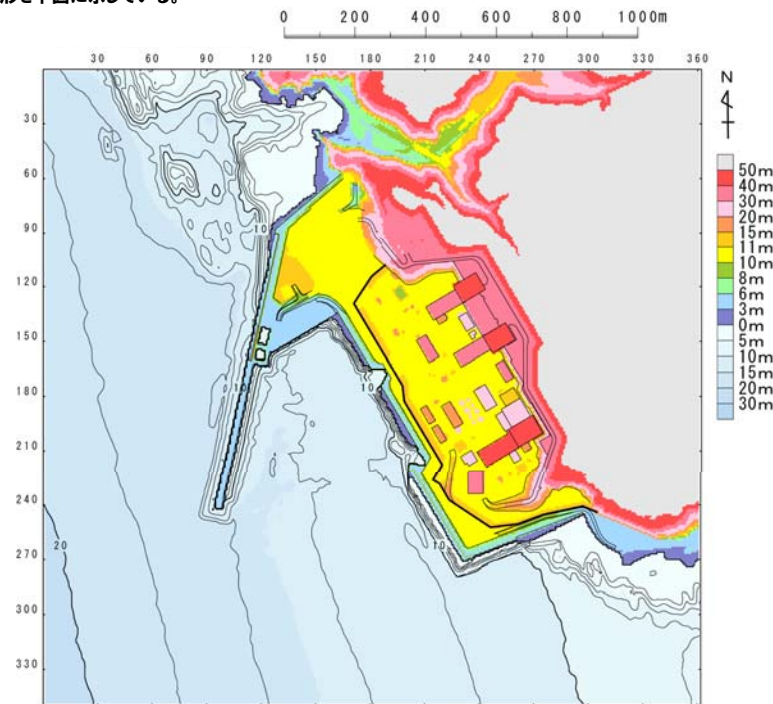
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形⑦解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.95m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.16m	-9.60m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	11.89m	9.50m	10.55m	8.02m	-9.17m	-9.59m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.86m	9.47m	10.46m	8.03m	-9.06m	-9.49m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	11.78m	9.47m	10.46m	8.04m	-9.06m	-9.49m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑦解析結果（3/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。

○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.73m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	9.73m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.24m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.23m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)						

損傷の組合せ地形⑦解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		

損傷の組合せ地形⑦解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 		

損傷の組合せ地形⑦解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>	

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>

損傷の組合せ地形⑦解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p>3号炉取水口前面</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p>	<p>放水口前面</p>
	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）</p>		

損傷の組合せ地形⑦解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 - - -敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ</p>		

余白

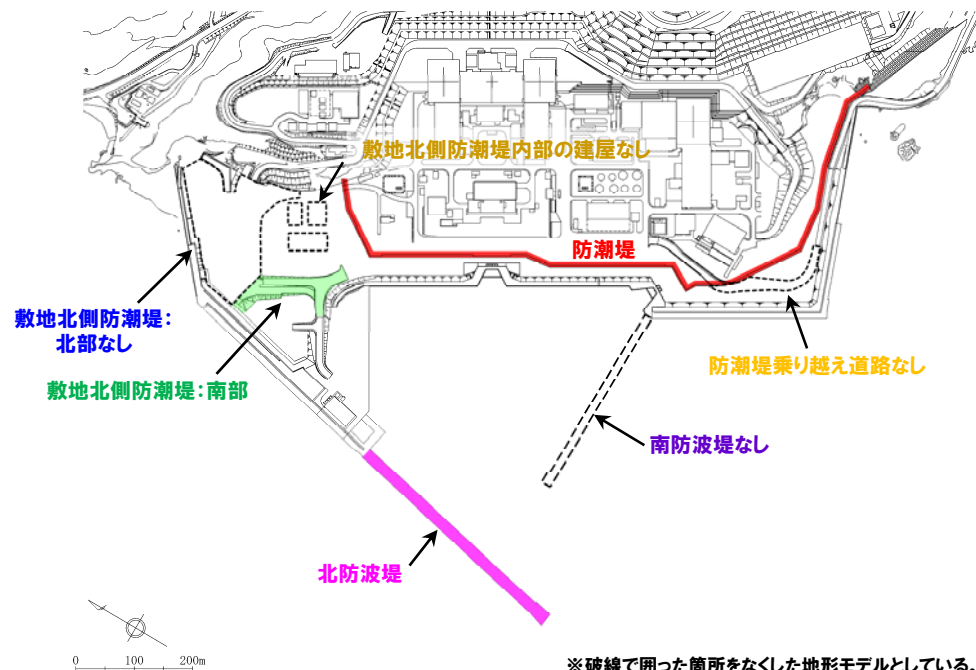
損傷の組合せ地形⑧解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形⑧（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

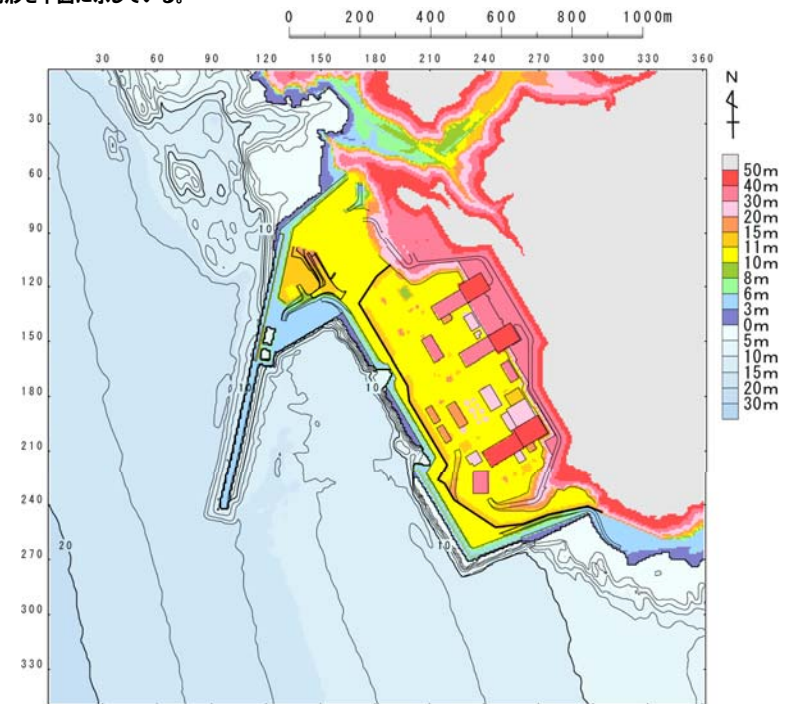
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.95m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.16m	-9.60m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	11.95m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.16m	-9.60m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.86m	9.47m	10.46m	8.03m	-9.06m	-9.49m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	11.86m	9.47m	10.46m	8.04m	-9.06m	-9.50m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑧解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.73m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	9.73m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.24m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.24m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)						

損傷の組合せ地形⑧解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ</p>	
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		

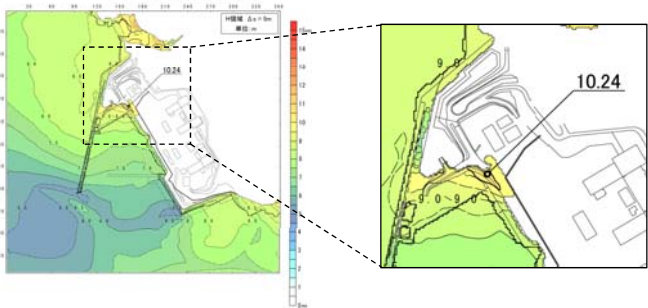
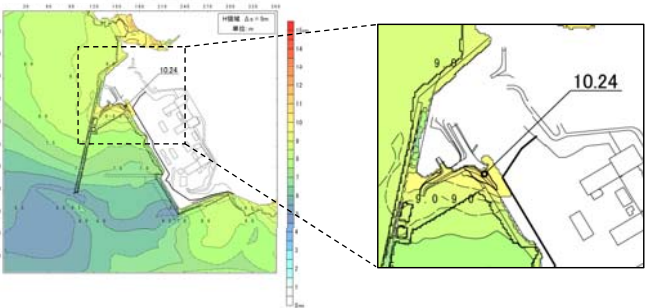
損傷の組合せ地形⑧解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ:5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 1,2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置:de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ:5km 	STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置:de北へ10km ・断層パターン:6 ・波源位置:くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ:0km 		

損傷の組合せ地形⑧解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>	

損傷の組合せ地形⑧解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ</p>		
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑧解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p>3号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）</p>	<p>1・2号炉取水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）</p>	<p>放水口前面</p> <p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）</p>

損傷の組合せ地形⑧解析結果（9/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ</p>		

余白

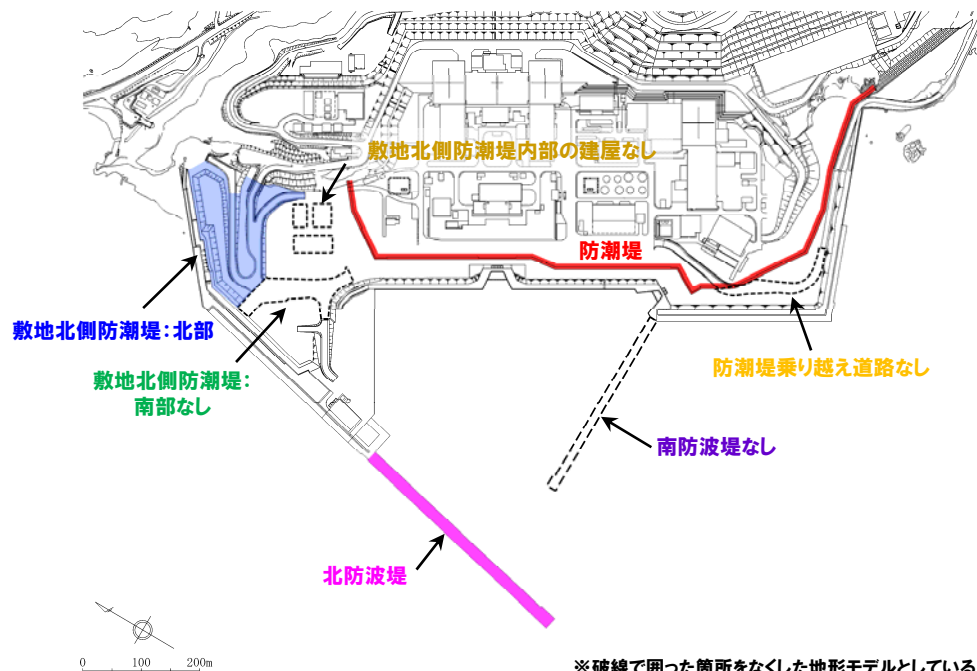
損傷の組合せ地形⑨解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形⑨（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

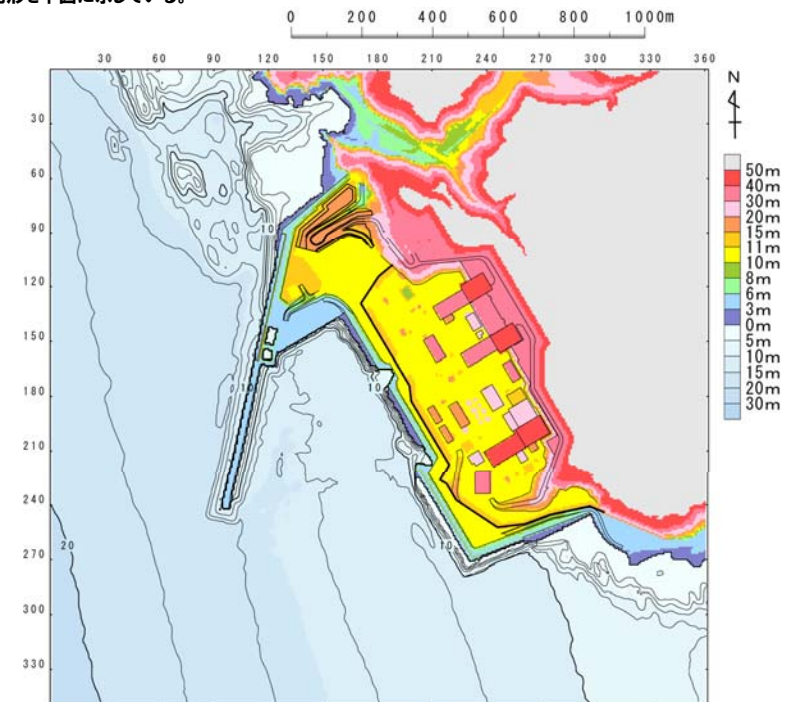
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形⑨解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.95m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.16m	-9.60m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	11.89m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.17m	-9.60m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	11.86m	9.47m	10.46m	8.03m	-9.06m	-9.49m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	11.78m	9.47m	10.46m	8.03m	-9.07m	-9.49m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果（データ集）

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑨解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	9.73m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	9.73m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	-9.07m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.24m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.23m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	-10.67m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ					
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)						

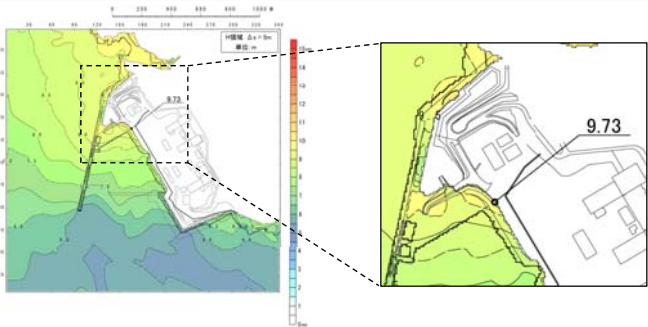
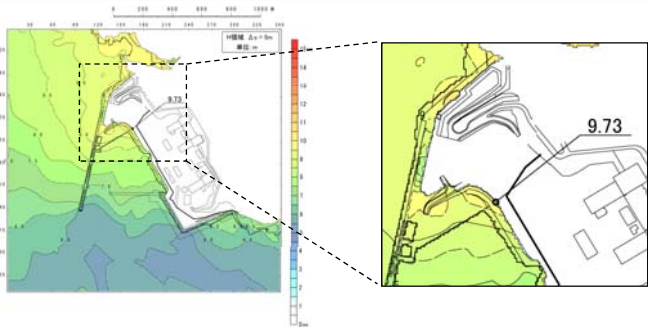
損傷の組合せ地形⑨解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		

損傷の組合せ地形⑨解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態:健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ	
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 		

損傷の組合せ地形⑨解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km</p>	STEP4' 3号炉取水口（下降側）最大ケースと同じ	

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km 	STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑨解析結果（8/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：5km 	STEP4' 防潮堤前面（上昇側）最大ケースと同じ		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態：健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）</p>

損傷の組合せ地形⑨解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - - 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - - 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 - - - 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 5km	STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ		

余白

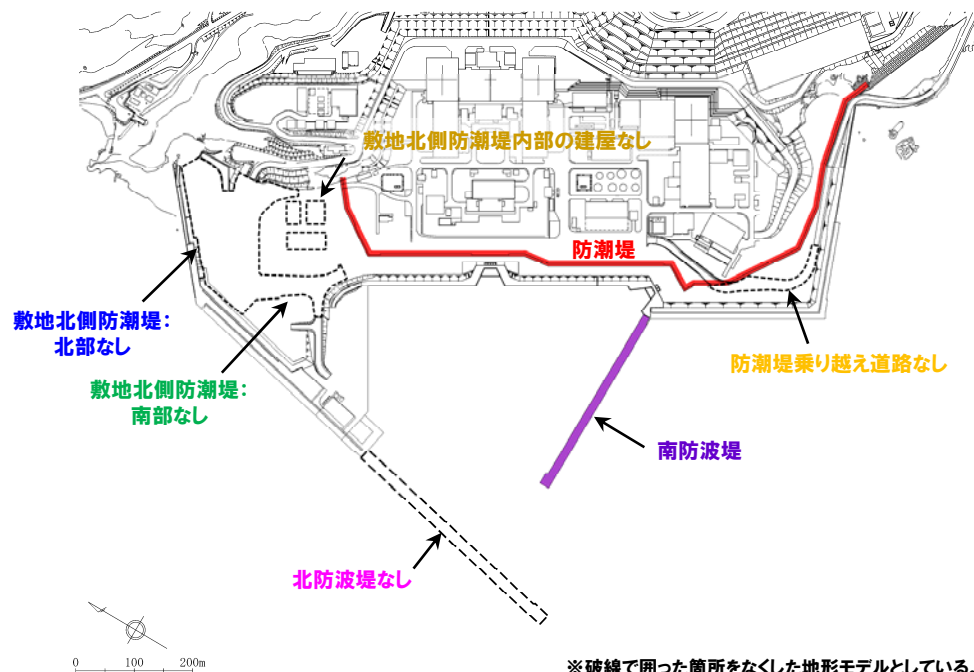
損傷の組合せ地形⑩解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形⑩（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

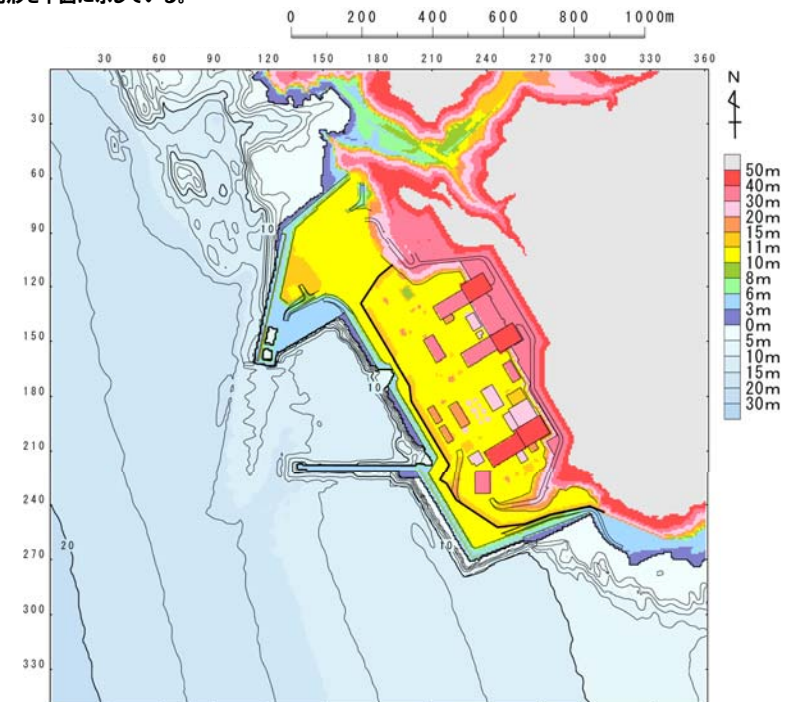
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形⑩解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.71m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	-7.78m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.71m	7.59m	9.42m	7.39m	-8.12m	-7.77m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.69m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.67m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.06m	9.00m	9.23m	7.69m	-8.55m	-8.30m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.06m	8.99m	9.23m	7.69m	-8.55m	-8.30m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.02m	9.02m	9.12m	7.67m	-8.72m	-8.53m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.02m	9.02m	9.11m	7.67m	-8.72m	-8.53m

損傷の組合せ地形⑩解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.32m	8.36m	9.66m	7.68m	-8.08m	-7.86m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	10.32m	8.37m	9.66m	7.68m	-8.08m	-7.86m
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.55m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.55m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.21m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.21m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.66m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m
	敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)	8.66m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m

損傷の組合せ地形⑩解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：1km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km 		

損傷の組合せ地形⑩解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		

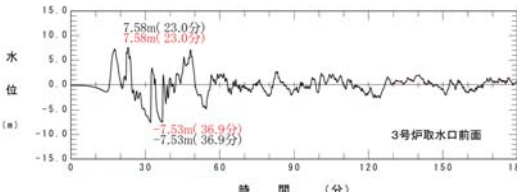
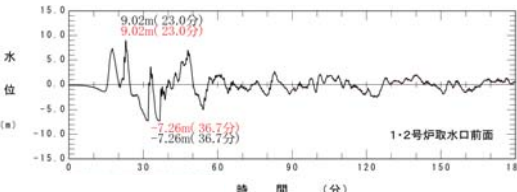
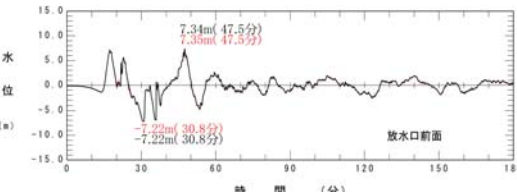
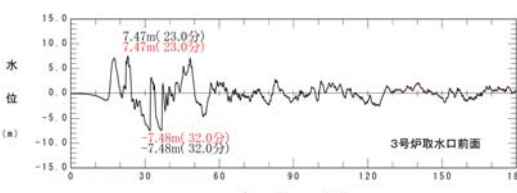
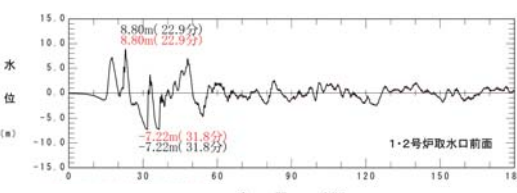
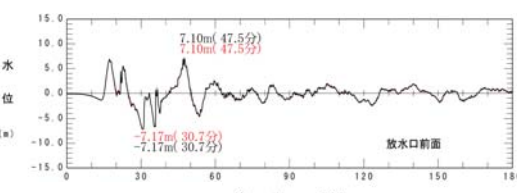
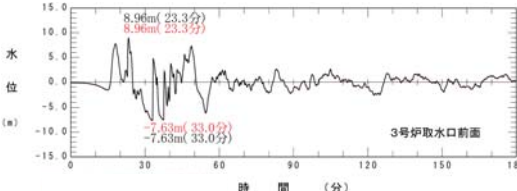
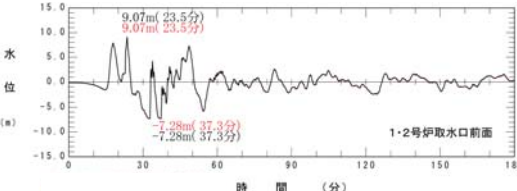
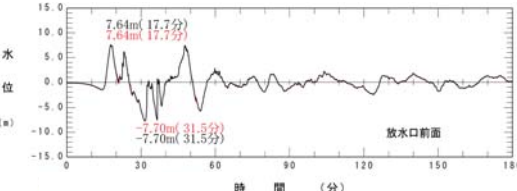
損傷の組合せ地形⑩解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態①（敷地北側防潮堤なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスペリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km</p>		

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態①(敷地北側防潮堤なし)</p>

損傷の組合せ地形⑩解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断层面上縁深さ: 3km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断层面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態① (敷地北側防潮堤なし)</p>

余白

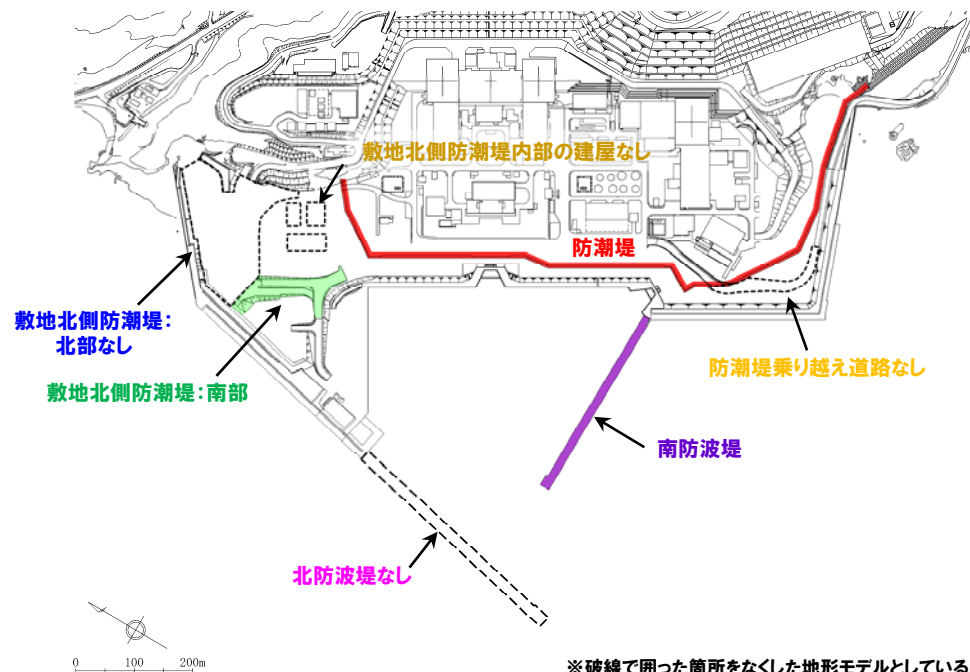
損傷の組合せ地形①解析結果（1/9）

○損傷の組合せ地形①（黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形）を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

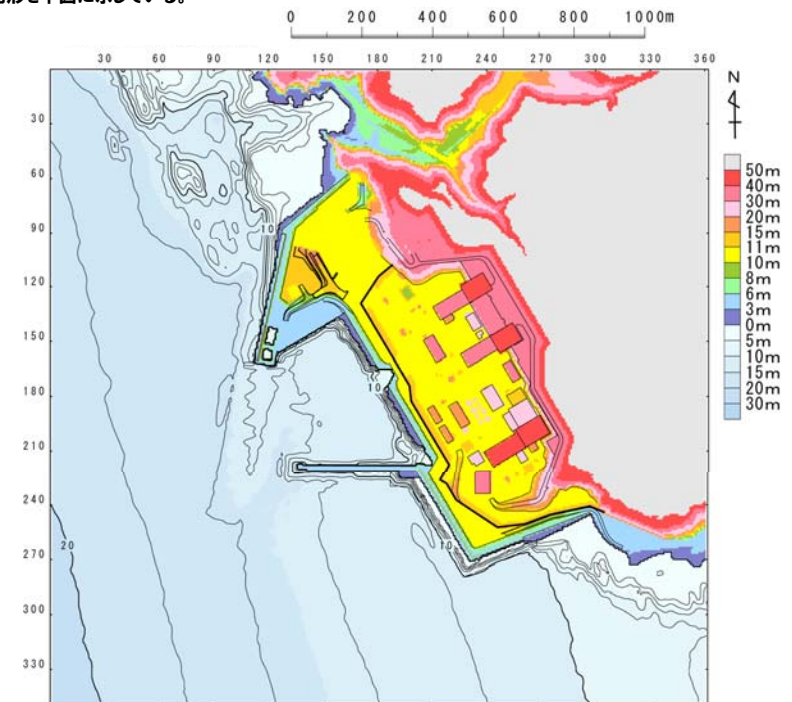
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル（防波堤の損傷状態）	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル（北防波堤あり-南防波堤あり）	健全（北部あり-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル①（北防波堤なし-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態①（北部なし-南部なし）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル②（北防波堤あり-南防波堤なし）	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし-南部あり）
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③（北防波堤なし-南防波堤あり）	敷地北側防潮堤の損傷状態③（北部あり-南部なし）

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形①解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.71m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	-7.78m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.71m	7.59m	9.42m	7.39m	-8.12m	-7.78m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.69m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.69m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.06m	9.00m	9.23m	7.69m	-8.55m	-8.30m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.06m	8.99m	9.23m	7.69m	-8.54m	-8.30m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.02m	9.02m	9.12m	7.67m	-8.72m	-8.53m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.02m	9.02m	9.11m	7.67m	-8.72m	-8.53m

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形①解析結果（3/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の検討結果は下表のとおりである。

○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.32m	8.36m	9.66m	7.68m	-8.08m	-7.86m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	10.32m	8.37m	9.66m	7.68m	-8.06m	-7.86m
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.55m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.55m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.21m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.21m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.66m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m
	敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)	8.66m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m

損傷の組合せ地形①解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：1km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km 		

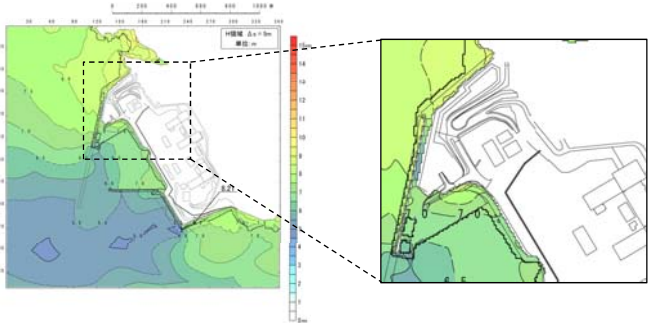
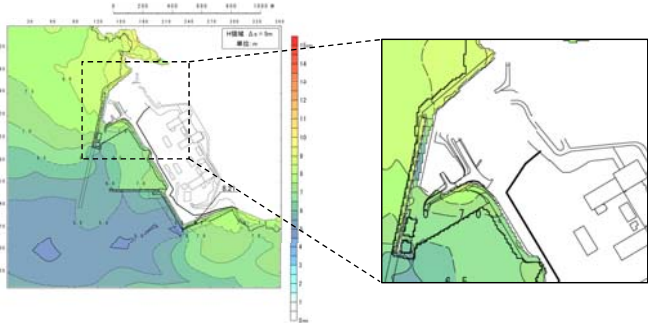
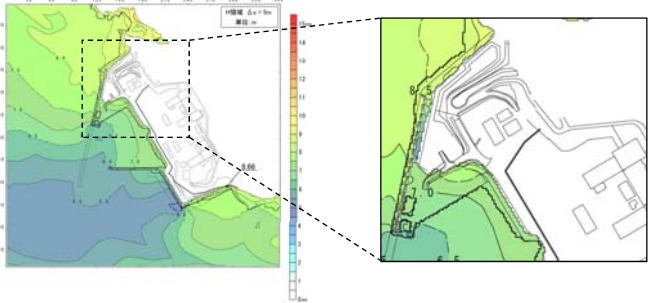
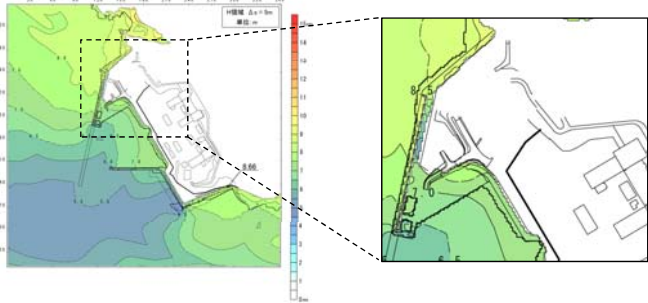
損傷の組合せ地形①解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4'</p> <p>3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4'</p> <p>1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		
<p>STEP4'</p> <p>放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		

損傷の組合せ地形①解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km</p>		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスぺリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km</p>		

損傷の組合せ地形①解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>

損傷の組合せ地形①解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4'</p> <p>3号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4'</p> <p>1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>
<p>STEP4'</p> <p>放水口(上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスぺリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態②(北部なし)</p>

損傷の組合せ地形①解析結果（9/9）

○敷地北側防潮堤の損傷状態②（北部なし）の3号炉取水口，1，2号炉取水口，放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル（東へ移動） ・断层面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル（東へ移動） ・断层面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし)</p>

余白

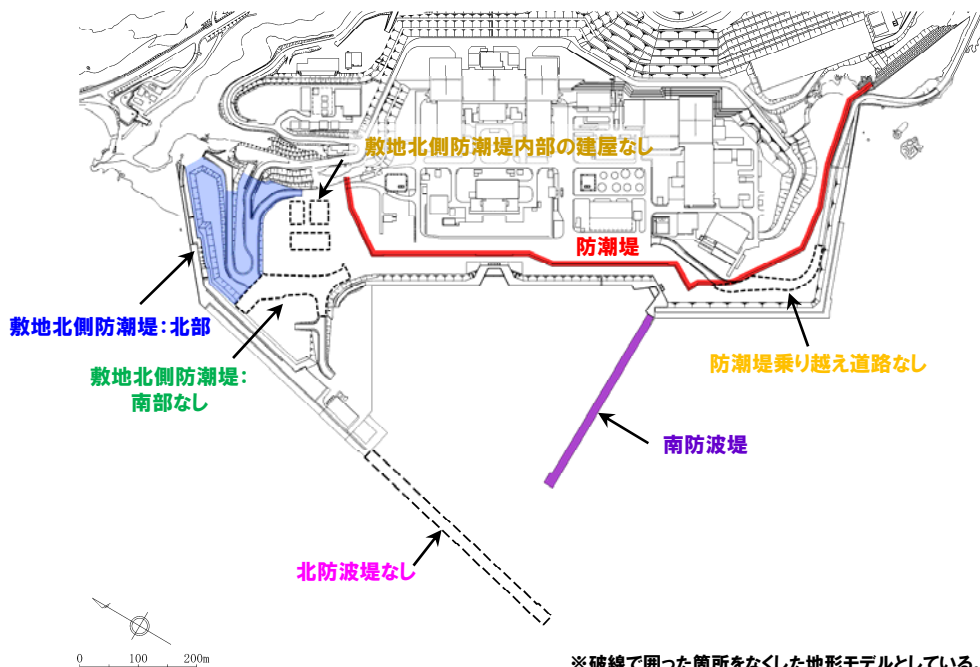
損傷の組合せ地形⑫解析結果 (1/9)

○損傷の組合せ地形⑫ (黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形) を用いて敷地北側防潮堤の損傷による影響確認を実施した。

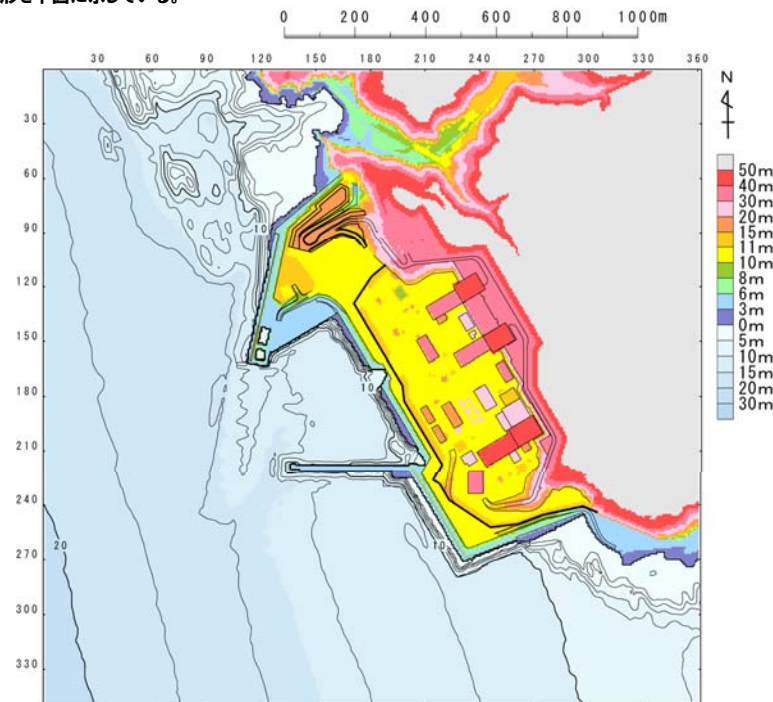
【検討に用いる地形モデル】

地形モデル (防波堤の損傷状態)	敷地北側防潮堤の損傷状態
健全地形モデル (北防波堤あり-南防波堤あり)	健全 (北部あり-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル① (北防波堤なし-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態① (北部なし-南部なし)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル② (北防波堤あり-南防波堤なし)	敷地北側防潮堤の損傷状態② (北部なし-南部あり)
防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ (北防波堤なし-南防波堤あり)	敷地北側防潮堤の損傷状態③ (北部あり-南部なし)

※黄色ハッチングした防波堤の損傷と敷地北側防潮堤の損傷の組合せ地形を下図に示している。



※破線で囲った箇所をなくした地形モデルとしている。



損傷の組合せ地形⑫解析結果（2/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.71m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	-7.78m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.71m	7.59m	9.43m	7.38m	-8.11m	-7.77m
STEP4' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.69m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.67m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	-7.69m
STEP4' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.06m	9.00m	9.23m	7.69m	-8.55m	-8.30m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.06m	9.00m	9.23m	7.69m	-8.55m	-8.30m
STEP4' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.02m	9.02m	9.12m	7.67m	-8.72m	-8.53m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.02m	9.02m	9.12m	7.67m	-8.69m	-8.53m

2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認

損傷の組合せ地形⑫解析結果（3/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の検討結果は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位変動量に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	敷地北側防潮堤の損傷状態	防潮堤前面	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口	1, 2号炉取水口
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)	(下降側)
STEP4' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	10.32m	8.36m	9.66m	7.68m	-8.08m	-7.86m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	10.32m	8.36m	9.66m	7.68m	-8.08m	-7.86m
STEP4' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.55m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.55m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	-10.04m
STEP4' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.21m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.21m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	-11.48m
STEP4' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km	敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全	8.66m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m
	敷地北側防潮堤の損傷状態③(南部なし)	8.66m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	-11.56m

損傷の組合せ地形⑫解析結果（4/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 防潮堤前面（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：1km 		
<p>STEP4' 敷地北側A（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：矩形モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		
<p>STEP4' 敷地北側B（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km 		

損傷の組合せ地形⑫解析結果（5/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km 		
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de南へ20km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		
<p>STEP4' 放水口（上昇側） 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置：de北へ10km ・断層パターン：6 ・波源位置：くの字モデル（東へ移動） ・断層面上縁深さ：0km 		

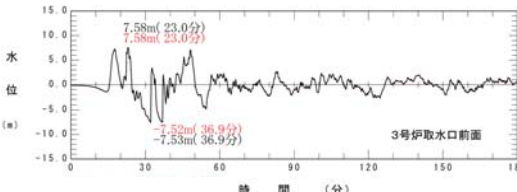
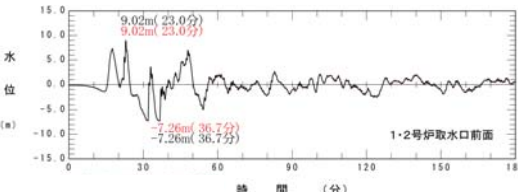
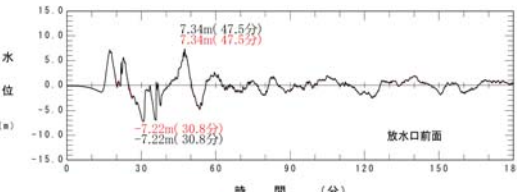
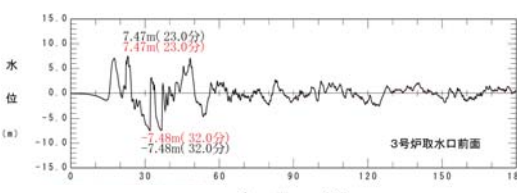
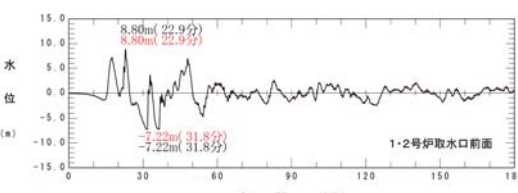
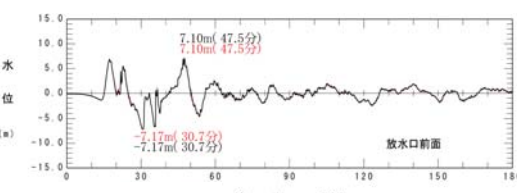
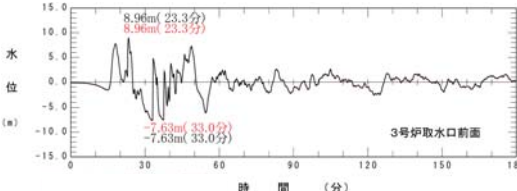
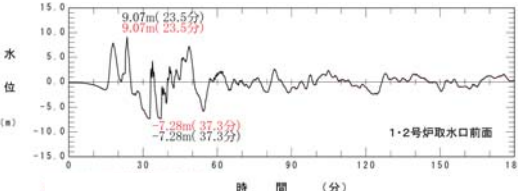
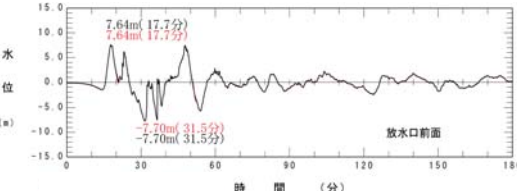
損傷の組合せ地形⑫解析結果（6/9）

- 敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）の最大水位分布図は下表のとおりである。
- 敷地北側防潮堤の損傷状態による最大水位分布図に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	最大水位分布図	
	敷地北側防潮堤の損傷状態：健全	敷地北側防潮堤の損傷状態③（南部なし）
<p>STEP4' 3号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：3km</p>	<p>Figure showing the maximum water level distribution for Case 1 with a healthy dike. The map displays a color-coded water level distribution around the intake structure, with a vertical scale on the right ranging from 0 to 1.4 meters. An inset map shows a detailed view of the dike area.</p>	<p>Figure showing the maximum water level distribution for Case 1 with a damaged dike (State 3). The map displays a color-coded water level distribution around the intake structure, with a vertical scale on the right ranging from 0 to 1.4 meters. An inset map shows a detailed view of the dike area.</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口（下降側） 最大ケース</p> <p>・アスベリティ位置：de ・断層パターン：7 ・波源位置：矩形モデル （東へ移動） ・断層面上縁深さ：4km</p>	<p>Figure showing the maximum water level distribution for Case 2 with a healthy dike. The map displays a color-coded water level distribution around the intake structures, with a vertical scale on the right ranging from 0 to 1.4 meters. An inset map shows a detailed view of the dike area.</p>	<p>Figure showing the maximum water level distribution for Case 2 with a damaged dike (State 3). The map displays a color-coded water level distribution around the intake structures, with a vertical scale on the right ranging from 0 to 1.4 meters. An inset map shows a detailed view of the dike area.</p>

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (7/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
 ○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
STEP4' 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
STEP4' 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
STEP4' 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: く字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km	 <p>3号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>1・2号炉取水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	 <p>放水口前面</p> <p>——敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (8/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 放水口 (上昇側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 0km 	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>——敷地北側防潮堤の損傷状態:健全 ——敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

損傷の組合せ地形⑫解析結果 (9/9)

○敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし) の3号炉取水口, 1, 2号炉取水口, 放水口の水位時刻歴波形は下表のとおりである。
○敷地北側防潮堤の損傷状態による水位時刻歴波形に有意な差はないことを確認した。

対象ケース	水位時刻歴波形		
	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口
<p>STEP4' 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 3km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>
<p>STEP4' 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 4km 	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>	<p>—— 敷地北側防潮堤の損傷状態: 健全 —— 敷地北側防潮堤の損傷状態③ (南部なし)</p>

余白

3.1 健全地形モデルの解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/2)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.20m	3.18m	3.65m	2.93m	2.95m	2.35m	-3.22m	0s	0s	-3.12m	33s	33s
		2	4.62m	4.76m	4.48m	4.19m	4.21m	3.64m	-4.70m	127s	127s	-4.65m	197s	516s
		3	4.48m	4.87m	4.43m	4.14m	4.23m	3.24m	-4.10m	52s	52s	-3.96m	154s	154s
		4	3.45m	3.39m	4.00m	3.16m	3.18m	2.79m	-3.13m	0s	0s	-3.06m	68s	68s
		5	2.54m	2.55m	3.50m	2.45m	2.40m	2.16m	-2.37m	0s	0s	-2.20m	0s	0s
		6	4.00m	4.32m	3.79m	3.85m	3.87m	3.10m	-4.35m	100s	100s	-4.23m	160s	160s
		7	3.92m	4.06m	3.71m	3.72m	3.76m	2.59m	-3.63m	0s	0s	-3.49m	95s	95s
		8	3.87m	3.02m	3.21m	2.86m	2.79m	2.46m	-3.24m	0s	0s	-3.03m	54s	54s
	bc	1	4.09m	3.84m	3.90m	3.61m	3.47m	3.14m	-3.30m	0s	0s	-3.18m	90s	90s
		2	5.16m	5.65m	6.05m	4.94m	4.81m	5.05m	-5.33m	186s	186s	-5.27m	280s	485s
		3	5.09m	5.41m	6.03m	5.05m	5.03m	4.30m	-4.47m	94s	94s	-4.41m	183s	520s
		4	4.09m	4.20m	4.98m	3.61m	3.48m	3.89m	-3.77m	0s	0s	-3.48m	109s	109s
		5	3.74m	3.24m	4.03m	2.80m	2.80m	2.55m	-2.91m	0s	0s	-3.05m	27s	27s
		6	4.91m	5.31m	4.71m	4.59m	4.61m	4.21m	-5.61m	223s	223s	-5.41m	365s	365s
		7	4.34m	4.38m	4.56m	4.02m	3.99m	4.02m	-3.91m	15s	15s	-3.84m	274s	310s
		8	5.09m	4.03m	4.89m	3.63m	3.49m	3.88m	-3.68m	0s	0s	-3.33m	82s	82s
	cd	1	5.35m	5.00m	6.29m	4.57m	4.22m	4.25m	-4.72m	39s	39s	-4.51m	79s	612s
		2	6.68m	7.33m	8.40m	5.60m	5.77m	6.64m	-5.95m	168s	502s	-5.84m	199s	545s
		3	5.89m	6.38m	7.28m	5.63m	5.53m	5.77m	-6.27m	185s	525s	-6.24m	247s	576s
		4	5.30m	5.92m	7.78m	4.48m	4.48m	4.98m	-4.71m	59s	426s	-4.36m	125s	507s
		5	5.11m	5.39m	5.09m	4.64m	4.54m	3.88m	-4.66m	43s	359s	-4.52m	110s	607s
		6	7.10m	7.40m	7.68m	6.18m	6.31m	6.84m	-6.57m	204s	524s	-6.28m	250s	563s
		7	6.32m	6.64m	7.04m	6.01m	5.87m	5.73m	-6.32m	216s	544s	-6.15m	282s	610s
		8	7.14m	5.96m	6.13m	5.13m	4.95m	5.05m	-4.84m	78s	78s	-4.81m	153s	526s
de	1	6.54m	5.90m	8.09m	4.72m	4.57m	5.13m	-4.85m	36s	349s	-4.68m	125s	658s	
	2	7.52m	7.72m	9.00m	6.73m	6.75m	7.28m	-6.54m	171s	518s	-6.49m	196s	566s	
	3	6.34m	7.11m	7.61m	5.79m	5.77m	5.84m	-6.93m	188s	667s	-7.07m	375s	707s	
	4	6.29m	6.06m	7.29m	4.88m	4.75m	4.99m	-5.56m	120s	474s	-5.38m	142s	519s	
	5	5.90m	5.88m	8.25m	4.82m	4.60m	5.44m	-5.67m	82s	412s	-5.75m	134s	675s	
	6	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	194s	555s	-7.49m	256s	625s	
	7	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	273s	672s	-7.98m	406s	720s	
	8	6.22m	6.29m	7.58m	4.99m	4.95m	5.57m	-6.01m	120s	493s	-5.91m	179s	535s	

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/2)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	6.33m	5.54m	7.77m	4.29m	4.43m	5.02m	-4.34m	24s	337s	-4.12m	119s	651s
		2	7.11m	7.46m	8.44m	6.47m	6.39m	5.98m	-6.55m	171s	496s	-6.49m	215s	563s
		3	6.91m	6.90m	8.07m	5.64m	5.49m	5.51m	-6.26m	171s	659s	-6.26m	361s	713s
		4	5.70m	5.75m	6.87m	4.64m	4.62m	4.53m	-4.82m	98s	442s	-4.88m	147s	504s
		5	6.71m	5.76m	8.08m	4.70m	4.51m	5.32m	-4.81m	37s	540s	-4.58m	130s	666s
		6	8.52m	8.79m	8.72m	7.00m	7.05m	6.44m	-7.07m	204s	555s	-7.09m	262s	628s
		7	8.66m	7.12m	7.77m	6.10m	5.87m	5.49m	-7.06m	246s	675s	-7.12m	384s	719s
		8	6.13m	6.08m	6.86m	5.27m	5.18m	4.80m	-5.13m	116s	476s	-4.94m	153s	522s
	fg	1	5.30m	4.98m	5.13m	4.62m	4.42m	3.24m	-3.37m	0s	0s	-3.38m	87s	571s
		2	6.36m	6.51m	5.91m	5.91m	5.59m	4.76m	-5.69m	167s	460s	-5.64m	228s	525s
		3	6.29m	6.18m	5.89m	5.77m	5.68m	4.37m	-4.97m	150s	492s	-4.82m	289s	647s
		4	4.81m	5.00m	5.23m	4.30m	4.36m	3.91m	-3.42m	0s	0s	-3.30m	102s	102s
		5	4.44m	4.75m	4.92m	4.45m	4.29m	3.54m	-3.45m	0s	0s	-3.50m	103s	575s
		6	7.18m	7.00m	5.80m	6.41m	6.07m	5.32m	-6.48m	239s	519s	-6.42m	577s	577s
		7	6.46m	6.60m	5.37m	6.40m	6.13m	4.44m	-5.40m	161s	499s	-5.11m	307s	623s
		8	5.70m	5.49m	5.20m	4.66m	4.69m	4.01m	-3.83m	0s	0s	-3.65m	131s	131s
	gh	1	3.89m	3.56m	3.81m	3.59m	3.43m	2.56m	-3.19m	0s	0s	-3.31m	61s	71s
		2	5.73m	5.38m	4.88m	5.06m	4.87m	4.21m	-5.24m	176s	176s	-5.09m	269s	470s
		3	5.28m	5.39m	5.07m	5.05m	5.12m	3.89m	-4.21m	85s	85s	-4.15m	195s	502s
		4	3.84m	3.56m	4.08m	3.39m	3.45m	3.35m	-3.08m	0s	0s	-3.02m	81s	81s
		5	3.63m	3.60m	3.54m	3.39m	3.29m	2.59m	-3.23m	0s	0s	-3.00m	41s	41s
		6	5.40m	5.14m	4.52m	4.68m	4.63m	4.26m	-5.78m	190s	190s	-5.59m	246s	482s
		7	5.11m	5.42m	4.63m	4.62m	4.73m	3.78m	-4.15m	45s	45s	-3.99m	139s	448s
		8	4.22m	3.57m	3.92m	3.22m	3.18m	3.24m	-3.19m	0s	0s	-3.06m	54s	54s

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: 移動de-南へ10km~30kmと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置	8.66m	7.12m	7.77m	6.10m	5.87m	5.49m	-7.06m	246s	675s	-7.12m	384s	719s
		南へ10km	8.23m	6.90m	6.86m	6.26m	5.99m	5.11m	-6.86m	236s	657s	-6.92m	375s	707s
		南へ20km	7.09m	6.74m	6.25m	6.27m	6.13m	4.92m	-6.40m	217s	557s	-6.26m	368s	699s
		南へ30km	6.81m	6.78m	5.92m	6.33m	6.13m	4.60m	-5.53m	193s	530s	-5.32m	358s	684s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側B(上昇側)最大ケース アスペリティ位置: 移動de-南へ10km~30kmと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置	8.52m	8.79m	8.72m	7.00m	7.05m	6.44m	-7.07m	204s	555s	-7.09m	262s	628s
		南へ10km	7.61m	8.14m	7.92m	6.76m	6.67m	5.93m	-7.22m	215s	560s	-7.18m	268s	625s
		南へ20km	7.54m	7.57m	7.27m	6.55m	6.40m	5.63m	-7.22m	221s	552s	-7.10m	279s	624s
		南へ30km	7.28m	7.14m	6.66m	6.37m	6.28m	5.56m	-7.01m	230s	539s	-6.91m	295s	607s
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.22m	7.71m	8.35m	6.52m	6.66m	7.52m	-6.74m	188s	530s	-6.78m	236s	578s
		北へ20km	7.21m	8.26m	9.39m	6.78m	6.57m	7.99m	-7.12m	207s	558s	-7.25m	250s	604s
		北へ10km	7.46m	8.55m	9.39m	6.72m	6.67m	8.42m	-7.60m	203s	557s	-7.51m	253s	618s
		基準位置	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	194s	555s	-7.49m	256s	625s
		南へ10km	8.72m	9.09m	9.79m	7.46m	7.36m	7.68m	-7.26m	181s	553s	-7.24m	223s	620s
		南へ20km	9.16m	9.51m	10.05m	7.62m	7.62m	7.35m	-6.90m	186s	552s	-6.81m	251s	620s
		南へ30km	9.15m	9.46m	9.51m	7.43m	7.60m	6.94m	-6.99m	195s	552s	-7.04m	254s	622s

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側B(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	6.06m	7.11m	7.46m	5.93m	5.90m	6.46m	-6.95m	235s	532s	-6.94m	276s	596s
		北へ20km	6.75m	7.20m	8.35m	5.98m	5.98m	6.87m	-7.72m	245s	532s	-7.52m	273s	590s
		北へ10km	7.21m	7.43m	7.73m	5.95m	5.89m	7.07m	-8.13m	243s	542s	-7.92m	273s	716s
		基準位置	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	273s	672s	-7.98m	406s	720s
		南へ10km	7.40m	8.15m	8.95m	5.80m	5.60m	6.73m	-7.62m	262s	686s	-7.68m	401s	719s
		南へ20km	7.92m	8.69m	9.58m	6.07m	5.83m	6.47m	-7.31m	356s	690s	-7.46m	390s	720s
		南へ30km	8.38m	8.10m	8.74m	5.96m	5.73m	6.13m	-7.28m	277s	686s	-7.32m	387s	721s
STEP1-1 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
北へ20km														
北へ10km														
基準位置														
南へ10km														
南へ20km														
南へ30km														

余白

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	固定e	ae	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
	固定f	af	5.55m	5.36m	5.42m	4.54m	4.43m	4.05m	-4.04m	30s	30s	-3.89m	259s	632s
		bf	5.79m	6.27m	5.30m	5.16m	5.16m	4.01m	-5.13m	108s	108s	-5.09m	171s	513s
		cf	7.08m	6.05m	6.39m	5.46m	5.46m	5.26m	-4.53m	232s	232s	-4.59m	579s	614s
		df	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ											
ef														
fg	6.46m	6.60m	5.37m	6.40m	6.13m	4.44m	-5.40m	161s	499s	-5.11m	307s	623s		
fh	5.79m	5.62m	5.62m	4.67m	4.56m	4.34m	-4.27m	48s	48s	-4.17m	212s	642s		
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側B(上昇側)最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
	固定f	af	6.06m	6.47m	6.44m	5.17m	5.31m	4.80m	-5.12m	108s	108s	-4.98m	163s	482s
		bf	6.10m	6.52m	5.82m	5.20m	5.33m	4.33m	-6.02m	200s	200s	-6.03m	272s	520s
		cf	6.91m	6.97m	7.37m	6.09m	6.24m	6.35m	-5.68m	471s	471s	-5.51m	533s	533s
		df	STEP1-1 敷地北側B(上昇側)最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ											
ef														
fg	7.18m	7.00m	5.80m	6.41m	6.07m	5.32m	-6.48m	239s	519s	-6.42m	577s	577s		
fh	6.10m	6.52m	6.27m	5.19m	5.34m	5.62m	-5.70m	150s	150s	-5.71m	227s	491s		
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	固定d	ad	6.16m	6.83m	7.75m	5.27m	5.41m	5.81m	-5.64m	117s	484s	-5.62m	192s	543s
		bd	6.22m	6.83m	6.52m	6.17m	5.87m	5.41m	-6.28m	175s	505s	-6.16m	231s	564s
		cd	7.10m	7.40m	7.68m	6.18m	6.31m	6.84m	-6.57m	204s	524s	-6.28m	250s	563s
		de	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	194s	555s	-7.49m	256s	625s
		df	7.64m	7.71m	8.33m	6.69m	6.70m	6.47m	-6.70m	206s	576s	-6.72m	280s	665s
		dg	7.47m	8.05m	6.51m	6.72m	7.08m	5.99m	-6.59m	204s	543s	-6.52m	253s	602s
	固定e	dh	6.22m	6.84m	7.75m	5.59m	5.79m	6.46m	-5.89m	146s	487s	-5.77m	204s	549s
		ae	7.18m	7.44m	7.19m	6.42m	6.35m	5.83m	-5.72m	118s	446s	-5.41m	158s	501s
		be	7.15m	7.41m	7.17m	6.41m	6.34m	5.29m	-6.52m	187s	475s	-6.28m	227s	531s
		ce	8.79m	8.98m	7.91m	7.01m	7.22m	6.47m	-6.77m	193s	490s	-7.03m	272s	556s
		アスペリティ位置: 固定d-deと同じ												
de														
ef	8.52m	8.79m	8.72m	7.00m	7.05m	6.44m	-7.07m	204s	555s	-7.09m	262s	628s		
eg	8.29m	8.56m	7.15m	6.88m	6.95m	5.98m	-7.01m	197s	521s	-7.02m	262s	583s		
eh	7.18m	7.45m	7.55m	6.43m	6.36m	6.24m	-6.29m	153s	445s	-6.00m	194s	509s		

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
	eh													
	固定f	af												
		bf												
		cf												
		df												
		ef												
fg														
fh														
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
	eh													
	固定f	af												
		bf												
		cf												
		df												
		ef												
fg														
fh														
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	dh													
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
eg														
eh														

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口			
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)			
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.14m	5.80m	6.37m	4.78m	4.63m	5.11m	-6.38m	166s	485s	-6.30m	273s	614s	
		bd	6.70m	6.96m	6.05m	5.86m	5.84m	5.07m	-5.65m	134s	535s	-5.47m	197s	585s	
		cd	6.32m	6.64m	7.04m	6.01m	5.87m	5.73m	-6.32m	216s	544s	-6.15m	282s	610s	
		de	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	273s	672s	-7.98m	406s	720s	
		df	8.26m	7.45m	7.85m	6.54m	6.19m	6.30m	-7.42m	306s	648s	-7.27m	363s	697s	
		dg	7.14m	7.47m	6.02m	6.72m	6.88m	5.84m	-6.64m	211s	562s	-6.59m	269s	611s	
		dh	6.02m	6.72m	6.54m	5.48m	5.26m	5.37m	-5.90m	147s	531s	-5.80m	246s	609s	
	固定e	ae	5.87m	5.59m	7.34m	4.74m	4.53m	4.84m	-5.79m	133s	438s	-5.97m	185s	681s	
		be	5.59m	5.95m	7.31m	4.85m	4.76m	4.82m	-5.24m	111s	488s	-5.09m	152s	696s	
		ce	6.36m	6.18m	7.26m	5.16m	5.22m	5.46m	-5.82m	173s	487s	-5.84m	217s	696s	
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ												
		ef	8.66m	7.12m	7.77m	6.10m	5.87m	5.49m	-7.06m	246s	675s	-7.12m	384s	719s	
		eg	6.19m	6.70m	7.27m	5.70m	5.76m	5.07m	-6.41m	181s	518s	-6.23m	212s	551s	
		eh	6.16m	5.64m	7.32m	4.73m	4.61m	4.83m	-5.26m	118s	473s	-5.47m	170s	687s	
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ												
		bd													
		cd													
		de													
		df													
		dg													
		dh													
	固定e	ae													
		be													
		ce													
		de													
		ef													
		eg													
		eh													

余白

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口			
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)			
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	
STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c	北へ30km	7.26m	7.51m	7.16m	6.54m	6.40m	5.17m	-7.24m	213s	501s	-7.04m	250s	552s	
		北へ20km	7.80m	8.06m	7.14m	6.79m	6.76m	5.23m	-7.64m	224s	510s	-7.32m	265s	557s	
		北へ10km	8.60m	8.81m	7.83m	7.02m	7.16m	5.70m	-7.49m	213s	499s	-7.38m	273s	557s	
		基準位置	8.79m	8.98m	7.91m	7.01m	7.22m	6.47m	-6.77m	193s	490s	-7.03m	272s	556s	
		南へ10km	8.32m	8.49m	8.49m	6.83m	6.89m	7.02m	-6.56m	189s	514s	-6.51m	243s	570s	
		南へ20km	7.46m	8.12m	8.69m	6.72m	6.54m	7.49m	-6.98m	202s	555s	-7.20m	246s	601s	
	固定e	南へ30km	7.30m	8.08m	8.86m	6.65m	6.59m	7.92m	-7.47m	203s	558s	-7.46m	254s	618s	
		北へ30km	7.48m	7.96m	7.47m	6.69m	6.85m	6.81m	-6.60m	198s	507s	-6.47m	253s	557s	
		北へ20km	8.42m	8.70m	7.69m	7.00m	7.19m	6.89m	-6.90m	193s	496s	-6.76m	257s	562s	
		北へ10km	8.84m	9.06m	7.73m	7.03m	7.16m	6.68m	-6.92m	193s	492s	-6.98m	256s	557s	
		基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ												
		移動e	南へ10km	8.27m	8.57m	8.07m	6.91m	6.87m	6.43m	-6.81m	241s	490s	-7.03m	281s	553s
		南へ20km	7.52m	8.10m	7.88m	6.71m	6.64m	6.34m	-6.64m	246s	490s	-6.73m	539s	539s	
		南へ30km	7.19m	7.49m	7.27m	6.48m	6.54m	6.39m	-6.37m	286s	491s	-6.19m	532s	532s	
STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		基準位置	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		南へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		南へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
	固定e	南へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ												
		基準位置	8.21m	8.46m	9.19m	6.92m	6.96m	8.08m	-7.63m	194s	555s	-7.49m	256s	625s	
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外												
		南へ20km	アスペリティが重なるため検討対象外												
		南へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外												
		北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外												
		北へ20km	アスペリティが重なるため検討対象外												
		北へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外												
移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ													
	南へ10km	7.90m	8.14m	9.09m	6.85m	6.83m	7.57m	-7.42m	190s	558s	-7.33m	247s	629s		
	南へ20km	7.63m	7.89m	9.10m	6.79m	6.67m	7.09m	-7.09m	189s	562s	-7.05m	259s	644s		
	南へ30km	7.56m	7.75m	8.85m	6.85m	6.55m	6.73m	-6.73m	201s	572s	-6.72m	279s	663s		

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c 固定e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
	南へ30km													
	固定c 移動e	北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
南へ20km														
南へ30km														
STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ce ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動c 固定e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
	南へ30km													
	固定c 移動e	北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
南へ20km														
南へ30km														
STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d 固定e	北へ30km	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
	南へ30km													
	固定d 移動e	北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
南へ20km														
南へ30km														

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.34m	6.91m	7.66m	5.36m	5.33m	6.00m	-6.64m	216s	495s	-6.48m	253s	700s
		北へ20km	6.45m	7.31m	8.24m	5.74m	5.75m	6.50m	-7.62m	237s	520s	-7.34m	268s	713s
		北へ10km	6.94m	7.29m	7.80m	5.85m	5.81m	6.99m	-8.07m	243s	546s	-7.88m	276s	720s
		基準位置	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	273s	672s	-7.98m	406s	720s
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ20km												
		南へ30km												
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
固定d	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ												
	移動e	南へ10km	7.22m	7.33m	8.06m	5.65m	5.60m	6.70m	-7.93m	272s	677s	-7.81m	404s	719s
	南へ20km	7.32m	7.42m	8.47m	5.74m	5.66m	6.14m	-7.62m	348s	678s	-7.72m	391s	714s	
	南へ30km	7.66m	7.22m	8.42m	6.07m	5.93m	6.45m	-7.65m	331s	667s	-7.44m	373s	705s	
STEP2-1 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
	固定e	南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
固定d	移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ											
	南へ10km													
	南へ20km													
	南へ30km													

余白

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置(走向)」(1/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	9.16m	9.51m	10.05m	7.62m	7.62m	7.35m	-6.90m	186s	552s	-6.81m	251s	620s
	くの字モデル (基準)	9.70m	9.54m	9.75m	7.80m	7.64m	7.32m	-6.98m	176s	540s	-6.99m	216s	611s
STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置(走向)」(2/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.46m	8.55m	9.39m	6.72m	6.67m	8.42m	-7.60m	203s	557s	-7.51m	253s	618s
	くの字モデル (基準)	8.37m	8.68m	9.52m	6.76m	6.90m	7.89m	-7.52m	196s	553s	-7.48m	263s	600s

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3「波源位置(走向)」(3/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	矩形モデル (基準)	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	273s	672s	-7.98m	406s	720s
	くの字モデル (基準)	7.01m	7.37m	8.49m	5.81m	5.72m	6.17m	-7.67m	272s	686s	-7.69m	394s	715s
STEP1-2 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												

余白

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.34m	9.15m	9.59m	7.66m	7.32m	7.44m	-6.96m	173s	531s	-6.92m	210s	565s
	1km(基準)	9.70m	9.54m	9.75m	7.80m	7.64m	7.32m	-6.98m	176s	540s	-6.99m	216s	611s
	2km	9.57m	9.91m	10.00m	7.99m	7.80m	7.59m	-7.15m	179s	550s	-7.16m	220s	627s
	3km	9.25m	10.07m	10.16m	8.08m	7.87m	7.70m	-7.22m	185s	558s	-7.27m	226s	637s
	4km	9.31m	10.22m	10.23m	8.13m	7.95m	7.69m	-7.34m	191s	566s	-7.37m	233s	644s
	5km	9.72m	10.33m	10.19m	8.17m	8.05m	7.73m	-7.41m	224s	574s	-7.46m	247s	651s
STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.07m	9.42m	9.85m	7.43m	7.59m	7.30m	-6.83m	182s	540s	-6.72m	242s	601s
	1km(基準)	9.16m	9.51m	10.05m	7.62m	7.62m	7.35m	-6.90m	186s	552s	-6.81m	251s	620s
	2km	9.35m	9.59m	10.36m	7.78m	7.73m	7.44m	-7.07m	191s	562s	-7.05m	259s	634s
	3km	9.69m	9.73m	10.447m	7.86m	7.86m	7.50m	-7.26m	199s	571s	-7.15m	267s	646s
	4km	9.78m	9.84m	10.449m	7.91m	8.01m	7.56m	-7.30m	229s	578s	-7.34m	279s	656s
	5km	9.86m	10.02m	10.41m	7.96m	8.12m	7.64m	-7.45m	233s	586s	-7.37m	286s	664s

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.17m	8.69m	9.52m	6.65m	6.51m	8.57m	-7.42m	198s	549s	-7.39m	242s	604s
	1km(基準)	7.46m	8.55m	9.39m	6.72m	6.67m	8.42m	-7.60m	203s	557s	-7.51m	253s	618s
	2km	7.89m	8.50m	9.29m	6.76m	6.74m	8.33m	-7.70m	209s	566s	-7.61m	267s	628s
	3km	8.06m	8.55m	9.23m	6.82m	6.82m	8.34m	-7.77m	216s	573s	-7.71m	278s	636s
	4km	8.27m	8.60m	9.23m	6.88m	7.10m	8.38m	-7.87m	222s	580s	-7.80m	286s	643s
	5km	8.40m	8.69m	9.19m	6.96m	7.22m	8.41m	-7.90m	228s	587s	-7.87m	293s	651s

3.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.11m	7.42m	7.90m	5.56m	5.58m	6.37m	-7.91m	259s	676s	-7.82m	399s	718s
	1km(基準)	7.25m	7.54m	8.05m	5.73m	5.64m	6.83m	-8.18m	273s	672s	-7.98m	406s	720s
	2km	7.65m	7.73m	8.32m	5.89m	5.70m	6.86m	-8.35m	282s	676s	-8.15m	411s	721s
	3km	7.92m	7.96m	8.67m	6.08m	5.86m	7.00m	-8.47m	291s	683s	-8.29m	417s	725s
	4km	8.16m	8.05m	8.84m	6.31m	6.01m	7.24m	-8.64m	299s	689s	-8.42m	424s	729s
	5km	8.29m	8.08m	8.90m	6.53m	6.16m	7.38m	-8.76m	308s	694s	-8.52m	445s	734s
STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/2)

○基準波源モデルを対象に, アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.04m	2.74m	3.76m	3.13m	2.53m	2.31m	-2.79m	0s	0s	-2.81m	0s	0s
		2	4.70m	4.04m	4.71m	3.82m	3.68m	3.62m	-4.53m	28s	67s	-4.29m	166s	166s
		3	3.64m	3.78m	4.45m	3.48m	3.47m	3.34m	-3.58m	0s	0s	-3.54m	70s	70s
		4	3.78m	3.34m	4.18m	3.08m	3.10m	2.76m	-2.88m	0s	0s	-2.89m	0s	0s
		5	2.58m	2.52m	3.46m	2.34m	2.63m	1.96m	-2.41m	0s	0s	-2.44m	0s	0s
		6	3.68m	3.58m	3.71m	3.72m	3.58m	3.28m	-3.69m	0s	0s	-3.49m	93s	129s
		7	3.71m	3.69m	3.75m	3.26m	3.77m	2.67m	-2.81m	0s	0s	-2.74m	0s	0s
		8	3.43m	3.06m	3.12m	2.94m	3.25m	2.29m	-2.64m	0s	0s	-2.82m	0s	0s
	bc	1	4.03m	3.75m	4.10m	4.09m	3.04m	2.89m	-4.02m	13s	13s	-3.87m	80s	387s
		2	5.20m	5.50m	6.04m	4.71m	4.40m	4.98m	-4.99m	147s	397s	-4.79m	222s	459s
		3	4.54m	4.85m	6.03m	4.35m	4.38m	4.31m	-3.94m	14s	389s	-3.77m	143s	510s
		4	4.72m	4.15m	5.11m	4.35m	4.07m	3.95m	-3.26m	0s	0s	-3.16m	33s	33s
		5	3.79m	3.25m	3.88m	3.47m	2.89m	2.62m	-3.06m	0s	0s	-3.35m	25s	479s
		6	4.85m	4.94m	4.79m	4.30m	4.72m	4.10m	-5.02m	195s	260s	-5.26m	298s	298s
		7	4.31m	4.12m	4.93m	4.34m	4.15m	3.97m	-4.06m	26s	26s	-3.75m	95s	298s
		8	4.78m	4.26m	5.08m	4.41m	4.47m	3.43m	-3.64m	0s	0s	-3.64m	60s	60s
	cd	1	5.51m	5.04m	5.92m	6.36m	4.12m	3.95m	-6.57m	95s	95s	-6.41m	111s	465s
		2	5.93m	7.05m	8.22m	5.72m	5.61m	6.29m	-6.76m	124s	433s	-6.86m	158s	492s
		3	5.49m	6.10m	6.73m	4.99m	5.58m	5.53m	-7.29m	169s	494s	-6.98m	201s	517s
		4	5.11m	5.82m	7.90m	4.95m	5.16m	4.58m	-4.76m	80s	427s	-4.30m	124s	498s
		5	5.07m	4.20m	4.99m	5.11m	3.83m	3.99m	-6.53m	95s	221s	-6.41m	112s	561s
		6	6.63m	7.10m	7.76m	5.77m	5.93m	6.39m	-7.33m	155s	447s	-7.23m	187s	506s
		7	7.01m	7.27m	6.98m	6.96m	6.34m	5.42m	-7.59m	191s	483s	-7.14m	212s	528s
		8	6.72m	6.08m	6.28m	6.34m	5.94m	4.47m	-5.02m	52s	106s	-4.31m	121s	535s
	de	1	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	94s	377s	-7.46m	120s	575s
		2	8.44m	8.86m	8.79m	6.90m	7.26m	6.93m	-7.68m	149s	499s	-7.70m	216s	562s
		3	6.14m	7.09m	7.60m	6.21m	5.54m	5.76m	-8.97m	177s	492s	-8.55m	189s	649s
		4	7.24m	6.06m	7.42m	7.23m	6.07m	4.88m	-6.82m	141s	466s	-6.45m	158s	522s
5		8.33m	6.39m	7.93m	8.54m	6.33m	4.89m	-8.18m	116s	537s	-8.24m	128s	570s	
6		9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	213s	499s	-9.05m	228s	597s	
7		7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	207s	493s	-9.97m	219s	662s	
8		7.63m	6.21m	7.18m	7.61m	6.60m	5.22m	-7.80m	164s	473s	-7.64m	179s	527s	

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/2)

○基準波源モデルを対象に、アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	ef	1	7.26m	5.68m	7.45m	7.38m	5.29m	4.48m	-6.31m	70s	416s	-6.48m	114s	565s
		2	7.26m	7.78m	8.13m	6.71m	6.66m	5.85m	-6.89m	140s	424s	-6.54m	169s	510s
		3	7.26m	6.64m	7.68m	5.84m	5.05m	5.39m	-7.17m	145s	614s	-7.42m	155s	655s
		4	7.10m	5.75m	7.07m	7.05m	5.82m	4.31m	-4.76m	111s	468s	-5.19m	129s	498s
		5	6.91m	6.25m	7.74m	6.42m	5.63m	4.79m	-6.89m	86s	509s	-7.16m	122s	584s
		6	9.47m	9.52m	8.59m	7.38m	8.19m	6.13m	-7.50m	190s	503s	-7.29m	214s	558s
		7	9.15m	7.10m	7.53m	6.74m	5.60m	5.98m	-8.41m	167s	618s	-8.69m	190s	662s
		8	7.57m	6.08m	6.89m	7.57m	6.54m	4.74m	-5.64m	122s	122s	-6.24m	136s	496s
	fg	1	5.24m	4.24m	4.95m	3.93m	4.27m	2.96m	-4.32m	50s	50s	-4.19m	75s	486s
		2	6.11m	6.12m	6.12m	5.58m	5.43m	4.82m	-5.46m	153s	416s	-5.18m	193s	460s
		3	6.18m	5.89m	5.49m	4.87m	4.94m	4.43m	-5.70m	124s	475s	-5.45m	199s	516s
		4	4.64m	4.59m	5.42m	4.36m	4.73m	3.77m	-3.31m	0s	0s	-3.09m	40s	40s
		5	4.41m	3.89m	4.60m	3.50m	4.01m	3.37m	-3.74m	0s	0s	-3.91m	74s	489s
		6	7.12m	6.81m	5.97m	5.99m	5.91m	5.35m	-5.96m	210s	466s	-5.78m	296s	498s
		7	6.23m	6.15m	5.52m	5.13m	5.07m	4.46m	-5.26m	130s	511s	-4.90m	271s	546s
		8	5.41m	5.22m	5.13m	4.95m	5.20m	3.97m	-3.50m	0s	0s	-3.28m	22s	152s
	gh	1	4.05m	2.88m	3.87m	4.04m	2.96m	2.62m	-3.65m	0s	0s	-3.43m	67s	346s
		2	5.67m	5.02m	4.98m	4.72m	4.52m	4.22m	-5.07m	79s	344s	-4.98m	277s	460s
		3	4.90m	4.82m	5.04m	4.37m	4.56m	3.98m	-4.00m	33s	33s	-3.70m	200s	479s
		4	3.95m	3.52m	4.12m	3.30m	3.25m	3.27m	-2.94m	0s	0s	-3.21m	17s	17s
		5	3.23m	3.21m	3.53m	2.89m	2.97m	2.68m	-3.00m	0s	0s	-2.90m	6s	6s
		6	5.27m	4.99m	4.67m	4.60m	4.72m	4.40m	-5.14m	141s	141s	-4.97m	212s	433s
		7	4.80m	4.67m	4.45m	4.04m	4.07m	3.82m	-3.28m	0s	0s	-3.00m	42s	448s
		8	3.81m	3.53m	3.83m	3.36m	3.70m	3.16m	-2.70m	0s	0s	-2.67m	0s	0s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.02m	7.71m	8.40m	6.52m	6.51m	7.17m	-8.60m	160s	453s	-8.66m	184s	519s
		北へ20km	7.41m	8.00m	9.70m	6.51m	7.08m	7.54m	-9.32m	177s	464s	-9.31m	216s	600s
		北へ10km	8.34m	8.60m	9.07m	6.76m	7.25m	7.90m	-9.61m	187s	498s	-9.70m	235s	598s
		基準位置	9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	213s	499s	-9.05m	228s	597s
		南へ10km	10.36m	10.54m	9.60m	8.15m	9.34m	7.23m	-8.04m	219s	506s	-8.02m	228s	594s
		南へ20km	10.40m	10.63m	9.83m	8.01m	9.21m	7.10m	-7.81m	215s	511s	-7.54m	226s	584s
		南へ30km	10.08m	10.07m	9.39m	7.74m	8.77m	6.76m	-7.75m	207s	514s	-7.49m	219s	566s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.20m	5.87m	6.51m	7.09m	4.74m	4.02m	-7.46m	98s	98s	-7.52m	109s	505s
		北へ20km	7.86m	5.83m	6.80m	8.01m	5.46m	3.87m	-7.77m	101s	249s	-7.73m	110s	554s
		北へ10km	8.38m	5.72m	7.15m	8.65m	6.28m	4.23m	-7.70m	99s	248s	-7.68m	111s	571s
		基準位置	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	94s	377s	-7.46m	120s	575s
		南へ10km	9.06m	6.30m	8.05m	9.02m	6.98m	4.87m	-7.00m	87s	373s	-7.15m	114s	578s
		南へ20km	8.71m	6.40m	8.10m	8.86m	6.75m	4.95m	-6.62m	82s	496s	-6.67m	126s	652s
		南へ30km	8.01m	6.19m	7.91m	8.35m	6.10m	4.81m	-6.30m	79s	496s	-6.43m	110s	582s
STEP1-1 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	6.13m	6.98m	7.08m	6.22m	5.68m	6.16m	-8.50m	197s	482s	-8.03m	215s	512s
		北へ20km	6.68m	7.06m	7.98m	6.30m	5.98m	6.39m	-9.45m	207s	490s	-9.06m	224s	701s
		北へ10km	7.35m	7.10m	7.77m	6.62m	6.44m	6.37m	-10.37m	207s	494s	-9.96m	225s	675s
		基準位置	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	207s	493s	-9.97m	219s	662s
		南へ10km	8.06m	8.13m	8.40m	7.02m	6.33m	6.76m	-10.00m	193s	642s	-9.85m	208s	662s
		南へ20km	8.86m	8.71m	9.02m	7.03m	6.43m	7.01m	-9.33m	174s	645s	-9.44m	201s	668s
		南へ30km	9.12m	8.06m	8.39m	7.01m	6.24m	6.67m	-8.94m	169s	635s	-9.14m	193s	672s
STEP1-1 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.34m	6.95m	7.52m	5.44m	5.24m	5.49m	-6.34m	149s	457s	-6.22m	165s	471s
		bd	5.69m	6.11m	6.83m	5.62m	5.61m	5.56m	-5.96m	137s	449s	-5.53m	225s	542s
		cd	6.63m	7.10m	7.76m	5.77m	5.93m	6.39m	-7.33m	155s	447s	-7.23m	187s	506s
		de	9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	213s	499s	-9.05m	228s	597s
		df	7.52m	7.75m	8.06m	6.94m	6.83m	6.41m	-7.40m	174s	496s	-7.28m	212s	639s
		dg	7.95m	8.78m	7.39m	6.54m	6.90m	6.21m	-7.61m	170s	484s	-7.44m	215s	545s
	固定e	dh	6.33m	6.99m	7.80m	5.65m	5.97m	6.46m	-5.69m	117s	441s	-5.67m	158s	514s
		ae	7.98m	8.23m	7.14m	6.70m	6.87m	5.26m	-5.97m	98s	395s	-6.08m	165s	457s
		be	7.96m	8.21m	7.11m	6.70m	6.87m	5.32m	-6.09m	158s	412s	-6.04m	231s	479s
		ce	9.44m	9.60m	7.55m	7.50m	8.18m	6.20m	-7.25m	178s	415s	-6.83m	203s	456s
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ											
		ef	9.47m	9.52m	8.59m	7.38m	8.19m	6.13m	-7.50m	190s	503s	-7.29m	214s	558s
		eg	9.09m	9.16m	7.09m	7.05m	7.69m	6.14m	-7.71m	181s	464s	-7.41m	236s	541s
		eh	7.98m	8.24m	7.88m	6.71m	6.89m	5.99m	-6.05m	130s	404s	-5.79m	162s	418s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	固定e	dh												
		ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	固定e	dh												
		ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口			
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)			
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	7.12m	4.99m	6.57m	7.06m	4.57m	3.52m	-4.98m	57s	57s	-4.99m	76s	282s
		bd	7.27m	4.10m	6.20m	7.25m	4.69m	3.75m	-5.38m	64s	347s	-5.36m	83s	571s
		cd	5.51m	5.04m	5.92m	6.36m	4.12m	3.95m	-6.57m	95s	95s	-6.41m	111s	465s
		de	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	94s	377s	-7.46m	120s	575s
		df	5.78m	5.55m	6.61m	5.54m	4.77m	3.97m	-6.06m	75s	278s	-6.01m	101s	578s
		dg	7.21m	5.16m	6.29m	7.26m	4.59m	4.10m	-6.12m	81s	81s	-6.09m	100s	553s
	固定e	dh	7.16m	4.66m	6.32m	7.08m	4.48m	4.00m	-5.43m	65s	65s	-5.45m	83s	552s
		ae	8.01m	4.43m	6.10m	8.30m	5.88m	3.68m	-5.11m	53s	53s	-5.26m	74s	491s
		be	7.95m	4.35m	6.09m	8.27m	6.32m	3.67m	-5.46m	57s	321s	-5.50m	81s	375s
		ce	7.24m	4.80m	6.10m	7.54m	5.00m	3.92m	-6.62m	83s	317s	-6.64m	98s	482s
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ											
		ef	7.26m	5.68m	7.45m	7.38m	5.29m	4.48m	-6.31m	70s	416s	-6.48m	114s	565s
		eg	7.48m	4.48m	6.08m	7.76m	5.29m	3.69m	-6.26m	70s	318s	-6.43m	90s	367s
		eh	7.83m	4.45m	6.03m	8.17m	6.05m	3.67m	-5.45m	58s	58s	-5.54m	81s	341s
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	固定e	dh												
		ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	固定e	dh												
		ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.41m	5.80m	5.99m	5.22m	4.75m	4.89m	-7.45m	169s	169s	-7.17m	192s	491s
		bd	5.72m	6.10m	5.79m	5.27m	5.56m	4.88m	-6.36m	149s	496s	-6.11m	182s	560s
		cd	7.01m	7.27m	6.98m	6.96m	6.34m	5.42m	-7.59m	191s	483s	-7.14m	212s	528s
		de	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	207s	493s	-9.97m	219s	662s
		df	8.56m	7.21m	7.46m	6.78m	6.52m	6.24m	-8.82m	246s	566s	-8.80m	291s	612s
		dg	6.76m	7.30m	6.54m	6.29m	6.32m	6.00m	-8.22m	194s	505s	-7.79m	209s	550s
	dh	5.62m	5.83m	6.29m	5.27m	4.78m	5.05m	-6.79m	154s	154s	-6.55m	181s	503s	
	固定e	ae	6.62m	5.75m	6.84m	6.63m	5.43m	5.12m	-6.65m	148s	148s	-6.93m	161s	609s
		be	6.61m	5.72m	6.81m	6.62m	5.42m	5.10m	-5.60m	137s	461s	-5.74m	145s	528s
		ce	6.13m	5.98m	6.75m	6.60m	5.40m	5.21m	-6.65m	145s	468s	-6.98m	164s	591s
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ											
		ef	9.15m	7.10m	7.53m	6.74m	5.60m	5.98m	-8.41m	167s	618s	-8.69m	190s	662s
		eg	6.14m	5.99m	6.76m	6.61m	5.40m	5.07m	-7.11m	165s	485s	-7.10m	171s	492s
	eh	6.76m	5.73m	6.82m	6.63m	5.43m	5.11m	-6.18m	138s	138s	-6.26m	150s	617s	
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	固定e	dh												
		ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口														
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)														
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間												
STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	9.08m	9.25m	8.29m	7.27m	7.84m	6.65m	-7.80m	168s	452s	-8.03m	179s	521s											
		北へ20km	8.63m	8.84m	8.75m	6.72m	7.44m	7.06m	-8.90m	180s	465s	-9.00m	212s	564s											
		北へ10km	8.60m	8.70m	8.66m	6.69m	7.33m	7.54m	-9.39m	207s	492s	-9.51m	228s	588s											
	固定e	基準位置	9.92m	9.88m	9.09m	7.49m	8.44m	7.62m	-9.03m	213s	499s	-9.05m	228s	597s											
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外																						
		南へ20km																							
	南へ30km																								
	移動e	北へ30km	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ																						
		北へ20km																							
		北へ10km																							
基準位置		アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ																							
南へ10km														9.22m	9.30m	8.95m	7.22m	8.02m	7.24m	-8.48m	209s	499s	-8.47m	225s	590s
南へ20km														8.57m	8.48m	8.85m	7.12m	7.40m	6.89m	-7.80m	200s	497s	-7.87m	221s	580s
南へ30km	8.03m	8.28m	8.53m	7.03m	7.13m	6.66m	-7.37m	177s	488s	-7.36m	210s	645s													
STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ																						
		北へ20km																							
		北へ10km																							
	固定e	基準位置																							
		南へ10km																							
		南へ20km																							
	移動e	南へ30km																							
		北へ30km																							
		北へ20km																							
		北へ10km																							
固定d	基準位置																								
	南へ10km																								
	南へ20km																								
	南へ30km																								
STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ																						
		北へ20km																							
		北へ10km																							
	固定e	基準位置																							
		南へ10km																							
		南へ20km																							
	移動e	南へ30km																							
		北へ30km																							
		北へ20km																							
		北へ10km																							
固定d	基準位置																								
	南へ10km																								
	南へ20km																								
	南へ30km																								

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	7.28m	5.40m	6.25m	7.48m	5.11m	4.14m	-7.54m	96s	214s	-7.61m	102s	487s
		北へ20km	7.67m	6.01m	6.57m	7.85m	5.58m	4.31m	-7.79m	100s	212s	-7.76m	106s	496s
		北へ10km	8.32m	6.05m	7.08m	8.57m	6.35m	4.28m	-7.70m	97s	522s	-7.72m	108s	568s
	固定e	基準位置	8.96m	5.85m	7.58m	8.98m	6.98m	4.58m	-7.30m	94s	377s	-7.46m	120s	575s
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ20km												
	南へ30km													
	移動e	北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ20km												
		北へ10km												
基準位置		アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ												
南へ10km		8.86m	5.79m	7.53m	8.92m	6.98m	4.54m	-7.16m	89s	543s	-7.45m	128s	576s	
南へ20km		8.44m	5.59m	7.33m	8.68m	6.15m	4.41m	-6.80m	81s	551s	-7.04m	103s	577s	
南へ30km	7.60m	5.56m	7.08m	7.61m	4.99m	4.22m	-6.38m	81s	550s	-6.45m	101s	583s		
STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
	固定e	基準位置	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		南へ10km												
		南へ20km												
	移動e	南へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
固定d	基準位置	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ												
	南へ10km													
	南へ20km													
	南へ30km													
STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
	固定e	基準位置	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		南へ10km												
		南へ20km												
	移動e	南へ30km	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
固定d	基準位置	STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ												
	南へ10km													
	南へ20km													
	南へ30km													

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口													
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)													
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間											
STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.46m	6.72m	7.42m	6.59m	5.39m	5.62m	-7.77m	180s	480s	-7.38m	223s	642s											
		北へ20km	6.56m	7.10m	8.00m	6.59m	5.68m	6.30m	-9.19m	206s	492s	-8.79m	223s	677s											
		北へ10km	7.09m	7.05m	7.27m	6.61m	6.32m	6.33m	-10.21m	207s	494s	-9.77m	224s	669s											
		基準位置	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	207s	493s	-9.97m	219s	662s											
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外																						
	南へ20km																								
	南へ30km																								
	固定e	北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外																						
		北へ20km																							
		北へ10km																							
基準位置		アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ																							
南へ10km															7.54m	7.26m	7.68m	6.44m	6.31m	6.17m	-10.22m	205s	576s	-9.91m	217s
移動e	南へ20km	7.64m	7.45m	7.93m	6.03m	5.66m	5.99m	-9.81m	197s	586s	-9.56m	228s	669s												
	南へ30km	8.32m	7.07m	7.91m	5.66m	5.74m	6.32m	-9.15m	192s	591s	-9.23m	300s	609s												
	南へ10km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ																							
移動d	北へ30km																								
	北へ20km																								
	北へ10km																								
固定e	基準位置																								
	南へ10km																								
	南へ20km																								
南へ30km	南へ10km																								
	南へ20km																								
	南へ30km																								
STEP2-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ																						
		北へ20km																							
		北へ10km																							
	移動e	基準位置																							
		南へ10km																							
		南へ20km																							
南へ30km	南へ10km																								
	南へ20km																								
	南へ30km																								

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(1/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.40m	10.63m	9.83m	8.01m	9.21m	7.10m	-7.81m	215s	511s	-7.54m	226s	584s
	くの字モデル (基準)	10.01m	10.47m	9.60m	8.87m	9.16m	7.12m	-8.04m	214s	503s	-7.73m	224s	573s
STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(2/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	9.06m	6.30m	8.05m	9.02m	6.98m	4.87m	-7.00m	87s	373s	-7.15m	114s	578s
	くの字モデル (基準)	9.44m	6.11m	7.83m	9.21m	7.31m	4.97m	-7.88m	101s	515s	-7.85m	112s	655s
STEP1-2 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.36m	10.54m	9.60m	8.15m	9.34m	7.23m	-8.04m	219s	506s	-8.02m	228s	594s
	くの字モデル (基準)	9.90m	10.34m	9.54m	8.50m	9.23m	7.20m	-7.86m	215s	505s	-7.77m	224s	581s
STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	8.34m	8.60m	9.07m	6.76m	7.25m	7.90m	-9.61m	187s	498s	-9.70m	235s	598s
	くの字モデル (基準)	9.96m	10.00m	9.35m	7.37m	8.43m	7.27m	-8.97m	220s	512s	-9.09m	231s	587s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3「波源位置(走向)」(3/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	207s	493s	-9.97m	219s	662s
	くの字モデル (基準)	7.24m	7.33m	7.95m	5.96m	5.68m	6.12m	-10.22m	200s	583s	-9.79m	211s	667s
STEP1-2 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口		1,2号炉取水口			
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)		(下降側)			
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.20m	10.35m	9.57m	7.94m	9.01m	7.02m	-7.54m	203s	501s	-7.46m	216s	568s
	1km(基準)	10.40m	10.63m	9.83m	8.01m	9.21m	7.10m	-7.81m	215s	511s	-7.54m	226s	584s
	2km	10.47m	10.69m	10.08m	8.19m	9.38m	7.16m	-7.88m	223s	517s	-7.73m	235s	593s
	3km	10.489m	10.79m	10.18m	8.40m	9.54m	7.19m	-8.03m	229s	522s	-7.99m	241s	600s
	4km	10.48m	10.88m	10.21m	8.58m	9.61m	7.17m	-8.19m	232s	524s	-8.23m	254s	607s
	5km	10.47m	10.92m	10.12m	8.69m	9.6449m	7.16m	-8.36m	234s	526s	-8.32m	255s	612s
STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 1 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.40m	6.03m	7.84m	9.24m	7.36m	5.12m	-7.77m	100s	373s	-7.73m	109s	654s
	1km(基準)	9.44m	6.11m	7.83m	9.21m	7.31m	4.97m	-7.88m	101s	515s	-7.85m	112s	655s
	2km	9.38m	6.13m	7.78m	9.19m	7.22m	4.70m	-8.04m	103s	529s	-8.05m	114s	654s
	3km	9.13m	6.10m	7.65m	9.05m	6.98m	4.68m	-8.13m	105s	549s	-8.12m	159s	654s
	4km	8.85m	6.01m	7.46m	8.93m	6.72m	4.64m	-8.10m	108s	549s	-8.08m	162s	652s
	5km	8.56m	5.89m	7.27m	8.79m	6.45m	4.57m	-8.04m	111s	549s	-8.05m	165s	650s
STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.20m	10.29m	9.34m	8.07m	9.10m	7.27m	-8.08m	210s	497s	-8.08m	220s	588s
	1km(基準)	10.36m	10.54m	9.60m	8.15m	9.34m	7.23m	-8.04m	219s	506s	-8.02m	228s	594s
	2km	10.47m	10.68m	9.89m	8.36m	9.52m	7.22m	-8.27m	226s	512s	-8.24m	236s	600s
	3km	10.492m	10.72m	10.01m	8.59m	9.61m	7.23m	-8.58m	231s	516s	-8.51m	242s	608s
	4km	10.47m	10.74m	10.03m	8.69m	9.639m	7.26m	-8.77m	234s	518s	-8.77m	248s	614s
	5km	10.47m	10.76m	9.97m	8.75m	9.6441m	7.30m	-9.01m	237s	520s	-8.94m	262s	619s
STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.63m	8.46m	9.26m	6.73m	6.98m	8.07m	-9.59m	173s	460s	-9.64m	224s	580s
	1km(基準)	8.34m	8.60m	9.07m	6.76m	7.25m	7.90m	-9.61m	187s	498s	-9.70m	235s	598s
	2km	8.72m	8.82m	9.03m	6.83m	7.46m	7.76m	-9.63m	222s	505s	-9.82m	243s	605s
	3km	8.94m	8.92m	9.09m	7.00m	7.71m	7.79m	-9.76m	227s	507s	-9.91m	249s	609s
	4km	9.06m	9.02m	9.14m	7.21m	7.86m	7.79m	-9.87m	230s	508s	-9.97m	253s	612s
	5km	9.15m	9.10m	9.14m	7.35m	7.95m	7.82m	-9.96m	232s	509s	-10.03m	257s	615s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.27m	7.39m	7.90m	6.73m	6.13m	6.15m	-10.20m	201s	490s	-9.73m	212s	658s
	1km(基準)	7.58m	7.53m	8.11m	6.88m	6.43m	6.39m	-10.49m	207s	493s	-9.97m	219s	662s
	2km	8.22m	7.57m	8.23m	6.95m	6.46m	6.66m	-10.74m	212s	635s	-10.31m	225s	664s
	3km	8.72m	7.61m	8.23m	6.83m	6.53m	6.81m	-10.87m	216s	639s	-10.65m	228s	664s
	4km	8.94m	7.75m	8.34m	6.63m	6.66m	6.88m	-11.01m	220s	639s	-10.87m	230s	742s
	5km	9.07m	7.84m	8.47m	6.72m	6.79m	6.92m	-11.07m	224s	637s	-11.01m	232s	742s
STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/2)

○基準波源モデルを対象に、アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.22m	3.21m	3.70m	3.07m	2.91m	2.37m	-3.09m	0s	0s	-2.85m	0s	0s
		2	4.64m	4.40m	4.64m	3.83m	3.95m	3.56m	-4.53m	113s	113s	-4.45m	214s	462s
		3	4.09m	4.29m	4.46m	3.93m	3.90m	3.27m	-3.75m	0s	0s	-3.82m	140s	140s
		4	3.47m	3.26m	3.98m	3.12m	3.14m	2.81m	-3.08m	0s	0s	-3.29m	64s	64s
		5	3.09m	3.00m	3.55m	2.33m	2.62m	2.16m	-2.06m	0s	0s	-2.18m	0s	0s
		6	3.85m	4.03m	3.79m	3.81m	3.77m	3.10m	-3.97m	9s	42s	-3.92m	174s	174s
		7	4.48m	4.48m	3.64m	3.98m	4.14m	2.63m	-3.28m	0s	0s	-3.24m	54s	54s
		8	3.58m	3.36m	3.16m	2.83m	3.20m	2.49m	-2.91m	0s	0s	-3.07m	27s	27s
	bc	1	4.08m	3.80m	3.88m	3.65m	3.54m	3.15m	-3.47m	0s	0s	-3.67m	62s	347s
		2	5.28m	5.69m	6.16m	4.67m	5.00m	5.07m	-5.29m	179s	179s	-5.17m	250s	466s
		3	5.07m	5.30m	6.09m	4.76m	4.85m	4.30m	-4.58m	73s	73s	-4.61m	182s	510s
		4	4.16m	4.26m	4.98m	3.72m	3.77m	3.87m	-3.85m	0s	0s	-3.88m	97s	97s
		5	3.49m	3.22m	4.04m	2.65m	2.98m	2.57m	-3.12m	0s	0s	-3.26m	57s	297s
		6	5.00m	5.49m	4.81m	4.42m	4.75m	4.21m	-5.38m	212s	212s	-5.23m	323s	457s
		7	4.16m	4.43m	4.69m	3.89m	4.13m	4.02m	-4.05m	33s	33s	-4.15m	244s	299s
		8	4.80m	4.05m	5.00m	3.47m	3.74m	3.93m	-3.67m	0s	0s	-3.65m	78s	78s
	cd	1	5.36m	5.12m	5.95m	5.21m	4.83m	4.09m	-5.92m	67s	67s	-6.26m	100s	577s
		2	7.02m	7.75m	8.53m	5.93m	6.22m	6.67m	-6.68m	155s	463s	-6.73m	192s	509s
		3	7.45m	7.99m	7.41m	6.36m	6.82m	5.68m	-6.98m	168s	482s	-7.16m	217s	685s
		4	5.03m	5.95m	7.66m	4.17m	4.55m	4.99m	-5.21m	54s	435s	-5.26m	107s	504s
		5	5.41m	5.86m	5.23m	5.26m	5.48m	3.76m	-5.86m	73s	373s	-6.25m	142s	602s
		6	8.51m	8.71m	7.85m	6.38m	6.91m	6.85m	-7.43m	164s	464s	-7.50m	222s	527s
		7	8.35m	8.81m	7.02m	6.83m	7.37m	5.71m	-6.88m	186s	509s	-6.93m	239s	550s
		8	6.83m	6.20m	6.16m	4.87m	5.26m	5.05m	-4.59m	74s	456s	-4.68m	147s	525s
de	1	6.50m	5.83m	8.29m	5.31m	5.92m	5.12m	-7.24m	68s	578s	-6.73m	135s	662s	
	2	9.58m	9.59m	9.15m	7.09m	7.86m	7.39m	-7.95m	173s	498s	-7.88m	207s	552s	
	3	7.24m	7.47m	7.61m	6.59m	7.17m	5.82m	-8.19m	159s	634s	-8.50m	196s	711s	
	4	6.34m	6.07m	7.37m	5.60m	5.07m	5.08m	-6.31m	102s	467s	-6.35m	139s	516s	
	5	5.97m	6.01m	8.23m	5.41m	6.51m	5.43m	-7.89m	99s	399s	-7.70m	147s	704s	
	6	10.00m	10.084m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	191s	538s	-8.48m	228s	582s	
	7	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	220s	643s	-9.70m	255s	744s	
	8	6.29m	6.49m	7.64m	5.80m	5.37m	5.64m	-7.21m	141s	508s	-7.04m	165s	540s	

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/2)

○基準波源モデルを対象に、アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	6.82m	5.53m	7.77m	4.55m	4.83m	5.01m	-5.75m	56s	355s	-5.91m	140s	646s
		2	8.80m	8.80m	8.63m	6.68m	7.17m	6.04m	-7.39m	163s	461s	-7.51m	194s	538s
		3	7.40m	7.09m	8.01m	6.67m	6.53m	5.43m	-6.86m	125s	638s	-7.11m	224s	709s
		4	5.78m	5.69m	6.61m	5.34m	5.05m	4.53m	-5.41m	73s	446s	-5.24m	117s	505s
		5	7.03m	6.24m	8.08m	4.63m	5.54m	5.31m	-6.17m	64s	595s	-6.33m	172s	679s
		6	10.09m	10.079m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	192s	515s	-8.37m	240s	582s
		7	9.23m	8.24m	7.77m	6.98m	7.04m	5.47m	-7.79m	216s	651s	-8.12m	395s	721s
		8	6.18m	6.85m	6.86m	5.64m	5.84m	4.80m	-5.82m	108s	474s	-5.87m	177s	523s
	fg	1	5.20m	5.45m	5.13m	4.02m	5.09m	3.23m	-3.77m	0s	0s	-4.06m	90s	566s
		2	6.77m	6.97m	6.01m	5.62m	6.03m	4.77m	-5.83m	158s	443s	-5.97m	221s	504s
		3	7.19m	7.72m	5.93m	5.99m	6.34m	4.39m	-5.46m	150s	475s	-5.49m	225s	546s
		4	4.72m	5.41m	5.20m	4.35m	4.36m	3.94m	-3.41m	0s	0s	-3.67m	82s	446s
		5	4.71m	5.06m	4.91m	4.03m	4.84m	3.47m	-3.70m	0s	0s	-3.87m	114s	555s
		6	7.38m	7.56m	5.79m	6.04m	6.74m	5.38m	-6.69m	207s	477s	-6.94m	274s	541s
		7	7.42m	7.75m	5.43m	6.32m	6.66m	4.48m	-5.40m	162s	481s	-5.47m	263s	564s
		8	5.40m	5.29m	5.13m	4.41m	4.76m	4.02m	-3.78m	0s	0s	-3.84m	115s	195s
	gh	1	3.53m	3.41m	3.74m	3.47m	3.32m	2.54m	-3.73m	0s	0s	-3.32m	96s	316s
		2	5.62m	5.36m	4.88m	4.69m	4.91m	4.21m	-5.25m	179s	179s	-5.21m	267s	457s
		3	5.42m	5.85m	5.10m	4.77m	5.12m	3.91m	-3.96m	53s	363s	-3.94m	213s	504s
		4	3.85m	3.55m	4.04m	3.35m	3.40m	3.35m	-2.91m	0s	0s	-3.05m	43s	43s
		5	3.74m	3.73m	3.59m	2.96m	3.21m	2.56m	-2.97m	0s	0s	-2.98m	52s	303s
		6	5.33m	5.18m	4.66m	4.37m	4.66m	4.31m	-5.66m	174s	174s	-5.59m	233s	461s
		7	5.08m	5.48m	4.57m	4.36m	4.72m	3.80m	-3.75m	0s	0s	-3.80m	155s	474s
		8	3.91m	3.53m	3.89m	3.18m	3.31m	3.20m	-3.06m	0s	0s	-3.13m	46s	46s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口			
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)			
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース アスペリティ位置: 移動de-南へ10km~30kmと同じ												
		北へ20km													
		北へ10km													
			基準位置	10.09m	10.08m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	192s	515s	-8.37m	240s	582s
			南へ10km	9.47m	9.42m	7.89m	6.74m	7.70m	5.96m	-8.18m	187s	515s	-8.37m	229s	580s
			南へ20km	8.40m	8.46m	7.26m	6.62m	7.13m	5.65m	-8.00m	180s	499s	-8.30m	242s	569s
			南へ30km	7.60m	7.97m	6.65m	6.29m	6.88m	5.56m	-7.45m	184s	486s	-7.70m	259s	556s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	8.49m	8.61m	8.37m	7.18m	7.42m	7.48m	-7.77m	168s	491s	-8.01m	212s	548s	
		北へ20km	9.36m	9.25m	9.34m	7.39m	7.87m	8.00m	-8.28m	186s	521s	-8.44m	222s	560s	
		北へ10km	9.77m	9.72m	9.44m	7.05m	8.10m	8.37m	-8.60m	188s	527s	-8.69m	238s	582s	
			基準位置	10.00m	10.08m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	191s	538s	-8.48m	228s	582s
			南へ10km	10.53m	11.27m	9.77m	8.30m	9.47m	7.70m	-8.40m	186s	533s	-8.59m	233s	583s
			南へ20km	10.47m	11.29m	10.04m	8.52m	9.51m	7.34m	-8.44m	189s	526s	-8.55m	236s	722s
			南へ30km	10.32m	10.94m	9.49m	8.14m	9.10m	6.90m	-8.31m	187s	512s	-8.48m	235s	579s
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ												
		北へ20km													
		北へ10km													
														基準位置	
														南へ10km	
														南へ20km	
														南へ30km	

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1,2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.53m	8.05m	7.60m	6.31m	6.86m	6.49m	-7.81m	188s	505s	-7.83m	244s	699s
		北へ20km	7.19m	7.57m	8.34m	6.66m	6.82m	6.83m	-8.90m	224s	517s	-8.93m	254s	729s
		北へ10km	7.62m	7.95m	7.71m	7.00m	7.37m	7.06m	-9.59m	199s	623s	-9.63m	236s	737s
		基準位置	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	220s	643s	-9.70m	255s	744s
		南へ10km	8.11m	8.21m	8.95m	7.47m	7.60m	6.65m	-9.08m	211s	675s	-9.31m	246s	742s
		南へ20km	8.91m	8.69m	9.58m	7.65m	7.36m	6.51m	-8.72m	204s	680s	-8.76m	242s	732s
		南へ30km	9.15m	8.10m	8.74m	7.37m	7.05m	6.14m	-8.31m	219s	670s	-8.50m	248s	734s
STEP1-1 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	固定e	ae	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定f	af	6.16m	6.31m	6.41m	5.32m	5.62m	4.79m	-4.87m	121s	121s	-5.16m	165s	471s
		bf	6.20m	6.36m	5.81m	5.36m	5.67m	4.41m	-6.05m	202s	202s	-6.17m	258s	510s
		cf	7.08m	7.22m	7.43m	6.19m	6.62m	6.29m	-5.99m	291s	433s	-5.76m	499s	499s
		df	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ											
		ef												
		fg	7.38m	7.56m	5.79m	6.04m	6.74m	5.38m	-6.69m	207s	477s	-6.94m	274s	541s
		fh	6.20m	6.36m	6.26m	5.36m	5.66m	5.68m	-5.63m	166s	166s	-5.88m	206s	473s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	固定d	ad	6.64m	6.82m	7.62m	6.00m	5.87m	5.87m	-5.98m	117s	441s	-6.25m	171s	513s
		bd	6.64m	7.00m	6.51m	6.00m	6.25m	5.33m	-6.62m	186s	481s	-6.75m	225s	532s
		cd	8.51m	8.71m	7.85m	6.38m	6.91m	6.85m	-7.43m	164s	464s	-7.50m	222s	527s
		de	10.00m	10.084m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	191s	538s	-8.48m	228s	582s
		df	8.82m	8.83m	8.32m	7.49m	7.45m	6.46m	-7.91m	184s	527s	-8.14m	248s	601s
		dg	9.31m	9.65m	6.75m	6.79m	7.64m	6.08m	-7.77m	184s	501s	-7.81m	229s	558s
		dh	6.63m	6.82m	7.53m	6.02m	5.92m	6.55m	-6.44m	149s	466s	-6.44m	201s	520s
	固定e	ae	8.64m	8.71m	7.18m	6.55m	7.01m	5.79m	-6.21m	120s	426s	-6.37m	164s	497s
		be	8.61m	8.70m	7.15m	6.53m	7.00m	5.49m	-6.80m	182s	474s	-7.10m	224s	516s
		ce	9.95m	9.92m	7.98m	7.17m	8.22m	6.55m	-7.73m	200s	457s	-7.82m	228s	519s
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ											
		ef	10.09m	10.079m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	192s	515s	-8.37m	240s	582s
		eg	9.53m	9.54m	7.13m	6.75m	7.79m	5.99m	-8.30m	186s	494s	-8.37m	232s	546s
		eh	8.65m	8.72m	7.88m	6.55m	7.02m	6.27m	-6.64m	158s	453s	-6.99m	201s	508s
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
		dh												
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
		dh												
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケースと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
	固定f	af												
		bf												
		cf												
		df												
		ef												
		fg												
		fh												
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
		dh												
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.39m	5.97m	6.32m	4.65m	5.10m	5.14m	-6.88m	160s	475s	-7.04m	195s	643s
		bd	6.80m	7.27m	6.04m	5.95m	6.73m	5.10m	-6.02m	135s	512s	-6.16m	186s	561s
		cd	8.35m	8.81m	7.02m	6.83m	7.37m	5.71m	-6.88m	186s	509s	-6.93m	239s	550s
		de	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	220s	643s	-9.70m	255s	744s
		df	8.85m	8.65m	7.85m	7.19m	7.30m	6.32m	-8.01m	294s	648s	-8.20m	371s	711s
		dg	8.60m	8.70m	6.01m	6.86m	7.40m	5.72m	-7.33m	182s	514s	-7.31m	229s	564s
		dh	6.09m	6.39m	6.49m	5.67m	6.21m	5.45m	-6.33m	146s	493s	-6.49m	181s	543s
	固定e	ae	6.32m	5.59m	7.34m	5.98m	5.06m	4.84m	-6.83m	124s	595s	-7.17m	160s	691s
		be	6.29m	5.56m	7.31m	5.92m	5.50m	4.82m	-6.00m	111s	469s	-6.42m	181s	728s
		ce	7.16m	7.67m	7.26m	6.87m	6.65m	5.37m	-6.68m	162s	471s	-7.04m	201s	694s
		De	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ											
		ef	9.23m	8.24m	7.77m	6.98m	7.04m	5.47m	-7.79m	216s	651s	-8.12m	395s	721s
		eg	6.78m	7.29m	7.27m	6.59m	6.38m	5.16m	-7.27m	158s	483s	-7.41m	203s	691s
		eh	6.38m	5.58m	7.32m	5.94m	5.23m	4.83m	-6.32m	112s	598s	-6.58m	147s	700s
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
		dh												
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動e	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(上昇側)最大ケース アスペリティ詳細位置: 移動d 固定と同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置	10.09m	10.08m	8.71m	7.39m	8.44m	6.45m	-8.13m	192s	515s	-8.37m	240s	582s
		南へ10km												
	固定f	南へ20km												
		南へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動f	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動e 固定と同じ											
		南へ10km	9.89m	9.86m	8.01m	7.00m	8.10m	6.31m	-8.24m	187s	516s	-8.44m	232s	580s
		南へ20km	9.61m	9.62m	7.38m	6.79m	7.83m	6.13m	-8.42m	183s	513s	-8.59m	232s	564s
		南へ30km	9.77m	9.72m	7.17m	6.84m	7.93m	5.89m	-8.35m	195s	508s	-8.46m	232s	553s
		北へ30km	9.50m	9.56m	8.45m	6.92m	7.87m	7.08m	-7.30m	164s	472s	-7.71m	218s	544s
	移動d	北へ20km	9.50m	9.59m	8.71m	6.68m	7.70m	7.52m	-7.88m	189s	523s	-8.21m	228s	566s
		北へ10km	9.50m	9.54m	8.86m	7.00m	7.71m	7.90m	-8.42m	191s	529s	-8.54m	236s	581s
		基準位置	10.00m	10.08m	9.18m	7.45m	8.26m	8.10m	-8.45m	191s	538s	-8.48m	228s	582s
		南へ10km												
		南へ20km												
固定e	南へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外												
	北へ30km													
	北へ20km													
	北へ10km													
	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ												
移動e	南へ10km	9.85m	9.81m	9.08m	7.27m	8.16m	7.57m	-8.29m	187s	532s	-8.55m	229s	584s	
	南へ20km	9.65m	9.61m	9.09m	7.55m	8.21m	7.07m	-8.15m	185s	529s	-8.44m	232s	589s	
	南へ30km	9.17m	9.18m	8.84m	7.90m	7.79m	6.73m	-8.17m	183s	528s	-8.34m	228s	588s	
	北へ30km													
STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ20km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
	固定e	南へ30km												
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
移動e	南へ10km													
	南へ20km													
	南へ30km													
	北へ30km													

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	移動d	北へ30km	7.16m	7.44m	7.58m	6.00m	6.49m	6.75m	-6.21m	210s	477s	-6.35m	551s	551s
		北へ20km	8.60m	8.67m	7.94m	6.74m	7.12m	6.61m	-7.12m	210s	503s	-7.42m	274s	591s
		北へ10km	8.75m	8.80m	8.24m	6.84m	7.24m	6.50m	-7.58m	199s	522s	-7.88m	252s	585s
	固定f	基準位置	8.82m	8.83m	8.32m	7.49m	7.45m	6.46m	-7.91m	184s	527s	-8.14m	248s	601s
		南へ10km	9.68m	9.69m	8.94m	8.39m	8.45m	6.57m	-8.12m	189s	522s	-8.26m	232s	593s
		南へ20km	10.03m	9.95m	9.21m	8.13m	8.92m	6.62m	-8.23m	193s	522s	-8.33m	230s	586s
		南へ30km	10.17m	10.18m	9.00m	7.60m	8.64m	-8.25m	193s	520s	-8.35m	235s	582s	
・アスペリティ位置:df ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケース											
		北へ20km	アスペリティ詳細位置:移動e 固定dと同じ											
		北へ10km	アスペリティ詳細位置:移動d 固定fと同じ											
	移動f	基準位置	アスペリティ詳細位置:移動d 固定fと同じ											
		南へ10km	8.80m	9.03m	7.77m	6.91m	7.28m	6.42m	-7.89m	181s	525s	-7.89m	245s	586s
		南へ20km	8.72m	9.14m	7.40m	6.96m	7.50m	6.57m	-7.86m	180s	526s	-7.94m	239s	577s
		南へ30km	9.21m	9.60m	7.01m	6.92m	7.70m	6.04m	-7.82m	182s	514s	-7.84m	227s	570s
STEP2-1 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース	移動e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	固定f	基準位置	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
・アスペリティ位置:ef ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定e	北へ30km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	移動f	基準位置	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ10km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ20km	STEP2-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース	移動d	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ10km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
	固定e	基準位置	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ10km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ20km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
・アスペリティ位置:de ・断層パターン:6 ・波源位置:矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ:1km	固定d	北へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ10km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
	移動e	基準位置	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ10km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ20km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		南へ30km	STEP2-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.99m	7.41m	7.72m	6.11m	6.35m	5.95m	-7.73m	218s	486s	-7.72m	241s	708s
		北へ20km	7.12m	7.63m	8.25m	6.52m	6.78m	6.52m	-8.78m	224s	505s	-8.75m	254s	725s
		北へ10km	7.62m	8.15m	7.78m	6.92m	7.53m	6.96m	-9.52m	203s	527s	-9.50m	237s	735s
		基準位置	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	220s	643s	-9.70m	255s	744s
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ20km												
		南へ30km												
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ												
	南へ10km	7.95m	8.40m	8.06m	7.08m	7.80m	6.70m	-9.23m	221s	641s	-9.46m	256s	743s	
	南へ20km	7.93m	8.22m	8.46m	7.22m	7.54m	6.11m	-8.85m	230s	645s	-9.08m	400s	732s	
	南へ30km	8.50m	8.40m	8.42m	7.10m	7.38m	6.49m	-8.33m	329s	646s	-8.56m	385s	721s	
	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ												
	北へ20km													
北へ10km														
基準位置														
南へ10km														
南へ20km														
固定d	南へ30km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ												
	北へ30km													
	北へ20km													
	北へ10km													
	基準位置													
	南へ10km													
移動e	南へ20km	STEP2-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ												
	南へ30km													
	北へ30km													
	北へ20km													
	北へ10km													
	基準位置													

余白

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(1/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.53m	11.27m	9.77m	8.30m	9.47m	7.70m	-8.40m	186s	533s	-8.59m	233s	583s
	くの字モデル (基準)	10.73m	11.11m	9.67m	8.33m	9.44m	7.66m	-8.70m	185s	529s	-8.78m	224s	748s
STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.47m	11.29m	10.04m	8.52m	9.51m	7.34m	-8.44m	189s	526s	-8.55m	236s	722s
	くの字モデル (基準)	10.82m	11.13m	9.73m	8.68m	9.35m	7.37m	-8.71m	183s	526s	-8.82m	227s	758s
STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(2/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	9.77m	9.72m	9.44m	7.05m	8.10m	8.37m	-8.60m	188s	527s	-8.69m	238s	582s
	くの字モデル (基準)	9.88m	10.26m	9.52m	7.47m	8.20m	7.86m	-8.51m	183s	520s	-8.63m	225s	574s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3「波源位置(走向)」(3/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.62m	7.95m	7.71m	7.00m	7.37m	7.06m	-9.59m	199s	623s	-9.63m	236s	737s
	くの字モデル (基準)	7.69m	8.34m	8.61m	6.65m	7.51m	6.53m	-9.06m	220s	652s	-9.27m	248s	717s
STEP1-2 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	220s	643s	-9.70m	255s	744s
	くの字モデル (基準)	8.05m	8.48m	8.44m	6.88m	7.58m	6.09m	-9.02m	215s	661s	-9.27m	250s	718s

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.69m	10.93m	9.57m	8.30m	9.36m	7.40m	-8.55m	175s	510s	-8.62m	220s	758s
	1km(基準)	10.82m	11.13m	9.73m	8.68m	9.35m	7.37m	-8.71m	183s	526s	-8.82m	227s	758s
	2km	10.96m	11.32m	9.98m	8.89m	9.62m	7.55m	-8.88m	192s	540s	-9.07m	233s	759s
	3km	11.05m	11.44m	10.14m	8.96m	9.86m	7.67m	-8.97m	206s	547s	-9.24m	237s	750s
	4km	11.10m	11.62m	10.19m	9.00m	10.04m	7.73m	-9.11m	214s	551s	-9.43m	241s	748s
	5km	11.18m	11.71m	10.18m	9.05m	10.14m	7.74m	-9.20m	220s	555s	-9.56m	244s	743s
STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.37m	11.13m	9.83m	8.45m	9.33m	7.25m	-8.20m	182s	512s	-8.27m	232s	741s
	1km(基準)	10.47m	11.29m	10.04m	8.52m	9.51m	7.34m	-8.44m	189s	526s	-8.55m	236s	722s
	2km	10.62m	11.34m	10.34m	8.61m	9.62m	7.44m	-8.62m	196s	536s	-8.87m	240s	730s
	3km	10.76m	11.40m	10.43m	8.74m	9.72m	7.49m	-8.87m	210s	542s	-9.12m	244s	600s
	4km	10.87m	11.42m	10.44m	8.88m	9.80m	7.54m	-8.97m	219s	550s	-9.29m	248s	608s
	5km	11.00m	11.47m	10.39m	8.99m	9.86m	7.58m	-9.02m	225s	555s	-9.37m	253s	617s
STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.54m	9.46m	9.62m	6.89m	7.92m	8.54m	-8.54m	180s	519s	-8.65m	227s	571s
	1km(基準)	9.77m	9.72m	9.44m	7.05m	8.10m	8.37m	-8.60m	188s	527s	-8.69m	238s	582s
	2km	9.86m	9.83m	9.27m	7.31m	8.25m	8.31m	-8.65m	197s	536s	-8.75m	246s	590s
	3km	9.95m	9.90m	9.18m	7.52m	8.36m	8.32m	-8.73m	204s	543s	-8.84m	251s	595s
	4km	10.00m	10.07m	9.12m	7.69m	8.46m	8.37m	-8.87m	210s	548s	-8.92m	255s	600s
	5km	10.03m	10.19m	9.12m	7.82m	8.51m	8.42m	-8.94m	213s	552s	-8.95m	260s	606s

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.29m	7.61m	7.51m	6.83m	7.20m	6.68m	-9.39m	189s	501s	-9.43m	225s	729s
	1km(基準)	7.62m	7.95m	7.71m	7.00m	7.37m	7.06m	-9.59m	199s	623s	-9.63m	236s	737s
	2km	7.98m	8.18m	8.08m	6.95m	7.55m	7.09m	-9.86m	221s	526s	-9.83m	253s	742s
	3km	8.38m	8.45m	8.46m	6.97m	7.64m	7.34m	-9.98m	228s	527s	-9.96m	258s	744s
	4km	8.71m	8.80m	8.65m	7.01m	7.70m	7.64m	-10.09m	235s	678s	-10.06m	263s	745s
	5km	9.03m	9.03m	8.78m	7.03m	7.74m	7.82m	-10.13m	264s	689s	-10.15m	280s	747s
STEP3 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.76m	8.02m	7.90m	6.79m	7.62m	6.36m	-9.32m	212s	638s	-9.45m	245s	733s
	1km(基準)	7.90m	8.25m	8.05m	6.84m	7.76m	6.78m	-9.56m	220s	643s	-9.70m	255s	744s
	2km	8.41m	8.48m	8.32m	6.88m	7.78m	6.82m	-9.84m	228s	652s	-9.92m	263s	749s
	3km	8.65m	8.71m	8.67m	7.15m	7.78m	6.97m	-10.02m	237s	660s	-10.08m	271s	751s
	4km	8.84m	8.99m	8.84m	7.32m	7.79m	7.21m	-10.08m	246s	699s	-10.18m	278s	752s
	5km	9.17m	9.26m	8.90m	7.36m	7.87m	7.34m	-10.20m	253s	704s	-10.30m	286s	755s

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(1/2)

○基準波源モデルを対象に、アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ab	1	3.36m	2.88m	3.71m	2.89m	2.90m	2.33m	-3.05m	0s	0s	-3.01m	6s	48s
		2	4.83m	4.25m	4.70m	4.09m	4.02m	3.63m	-4.56m	59s	59s	-4.38m	163s	401s
		3	3.65m	3.71m	4.44m	3.69m	3.34m	3.29m	-3.54m	0s	0s	-3.28m	68s	68s
		4	3.82m	3.58m	4.11m	3.45m	3.52m	2.81m	-3.14m	0s	0s	-2.72m	0s	0s
		5	2.80m	2.50m	3.65m	2.75m	2.59m	2.01m	-3.14m	0s	0s	-2.95m	17s	17s
		6	3.75m	3.75m	3.74m	3.74m	3.71m	3.30m	-3.45m	0s	0s	-3.45m	40s	127s
		7	3.97m	3.56m	3.69m	4.04m	3.64m	2.67m	-3.05m	0s	0s	-3.02m	30s	30s
		8	3.77m	3.04m	3.06m	3.29m	2.69m	2.27m	-3.38m	0s	0s	-3.10m	24s	24s
	bc	1	4.28m	3.89m	4.20m	3.37m	3.18m	2.89m	-4.87m	71s	71s	-4.78m	77s	302s
		2	5.07m	5.51m	6.05m	4.53m	4.35m	4.95m	-4.77m	69s	435s	-4.59m	264s	465s
		3	4.60m	4.89m	6.02m	4.32m	4.22m	4.32m	-4.44m	94s	94s	-4.38m	148s	503s
		4	4.47m	4.26m	5.10m	4.55m	4.55m	3.95m	-3.83m	0s	0s	-3.25m	44s	446s
		5	3.61m	3.28m	3.86m	2.90m	3.14m	2.63m	-4.42m	20s	20s	-3.94m	51s	442s
		6	4.54m	4.79m	4.79m	4.43m	4.45m	4.14m	-5.68m	76s	246s	-4.87m	288s	449s
		7	4.38m	4.14m	4.90m	4.46m	3.95m	3.94m	-3.81m	0s	0s	-3.94m	147s	297s
		8	5.06m	4.02m	5.05m	4.58m	3.94m	3.47m	-4.26m	21s	21s	-3.50m	40s	268s
	cd	1	5.35m	5.10m	6.01m	4.20m	4.35m	3.96m	-7.65m	88s	260s	-7.32m	102s	509s
		2	6.20m	7.12m	8.28m	6.25m	5.98m	6.35m	-7.22m	121s	427s	-7.01m	160s	455s
		3	5.48m	6.19m	6.98m	5.23m	5.02m	5.59m	-7.67m	164s	486s	-7.42m	191s	660s
		4	5.41m	5.83m	7.88m	5.06m	5.10m	4.58m	-5.62m	105s	482s	-5.53m	115s	496s
		5	5.04m	4.43m	5.01m	4.01m	3.96m	3.99m	-7.37m	89s	251s	-7.27m	104s	543s
		6	6.61m	7.17m	7.84m	6.16m	6.17m	6.45m	-8.03m	164s	453s	-7.49m	170s	474s
		7	7.01m	6.58m	7.20m	6.90m	5.62m	5.49m	-7.48m	183s	479s	-7.48m	211s	511s
		8	7.29m	6.36m	6.36m	6.47m	5.72m	4.54m	-5.44m	112s	112s	-5.46m	118s	514s
de	1	8.08m	6.86m	7.71m	6.94m	5.60m	4.60m	-7.99m	86s	523s	-7.89m	120s	602s	
	2	7.62m	8.89m	8.84m	6.74m	6.89m	7.00m	-8.01m	146s	510s	-7.67m	224s	523s	
	3	6.42m	7.29m	7.54m	6.01m	6.17m	5.93m	-9.42m	173s	625s	-9.03m	221s	661s	
	4	7.10m	6.75m	7.39m	6.19m	6.15m	4.89m	-6.98m	132s	462s	-6.82m	147s	507s	
	5	7.21m	7.10m	7.95m	6.27m	5.97m	4.90m	-8.52m	100s	520s	-8.57m	149s	646s	
	6	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	226s	588s	-9.23m	231s	634s	
	7	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	202s	652s	-10.42m	239s	674s	
	8	7.40m	7.05m	7.48m	6.71m	6.44m	5.34m	-7.72m	159s	470s	-7.64m	169s	471s	

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-1「東西方向位置・傾斜角及び傾斜方向, アスペリティ位置」(2/2)

○基準波源モデルを対象に、アスペリティ位置及び断層パターンを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
	アスペリティ位置	断層パターン	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
基準波源モデル ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	ef	1	6.53m	5.87m	7.46m	5.87m	5.45m	4.50m	-7.41m	70s	558s	-7.24m	144s	609s
		2	6.71m	7.64m	8.42m	6.46m	6.16m	5.82m	-6.92m	134s	416s	-6.76m	157s	524s
		3	7.00m	7.06m	7.91m	5.67m	5.97m	5.56m	-8.33m	142s	634s	-7.45m	153s	667s
		4	6.98m	6.60m	7.11m	5.96m	6.07m	4.44m	-6.50m	100s	100s	-5.78m	120s	627s
		5	6.77m	6.43m	7.74m	6.17m	5.85m	4.80m	-7.78m	67s	498s	-7.68m	171s	645s
		6	8.52m	9.22m	8.64m	6.96m	7.11m	6.24m	-8.14m	170s	474s	-7.48m	219s	528s
		7	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	159s	640s	-8.61m	201s	680s
		8	7.40m	7.09m	6.89m	6.68m	6.51m	4.95m	-7.29m	108s	108s	-6.52m	130s	485s
	fg	1	5.25m	3.67m	4.93m	4.07m	3.71m	2.93m	-5.22m	55s	294s	-4.68m	83s	562s
		2	6.10m	6.01m	6.10m	5.45m	5.39m	4.79m	-5.29m	132s	408s	-5.21m	194s	454s
		3	6.24m	5.27m	5.55m	4.76m	4.73m	4.44m	-5.77m	120s	407s	-5.71m	184s	649s
		4	4.89m	4.83m	5.39m	4.72m	4.68m	3.71m	-4.28m	31s	31s	-3.92m	67s	67s
		5	4.44m	3.69m	4.60m	3.87m	3.88m	3.38m	-4.52m	48s	331s	-4.13m	86s	552s
		6	7.13m	6.61m	5.91m	5.88m	5.87m	5.32m	-5.87m	189s	454s	-5.86m	284s	494s
		7	6.21m	5.44m	5.62m	5.16m	5.02m	4.46m	-5.17m	119s	499s	-5.01m	199s	544s
		8	5.65m	5.02m	5.09m	5.05m	4.52m	3.98m	-3.56m	0s	0s	-3.49m	58s	344s
	gh	1	4.30m	3.11m	3.74m	3.25m	3.20m	2.61m	-4.26m	47s	47s	-4.18m	67s	341s
		2	5.63m	5.01m	4.96m	4.62m	4.47m	4.20m	-5.29m	112s	353s	-4.96m	229s	428s
		3	4.91m	4.44m	4.96m	4.36m	4.20m	3.96m	-4.44m	99s	99s	-4.38m	136s	469s
		4	3.85m	3.64m	4.04m	3.39m	3.59m	3.28m	-3.80m	0s	0s	-3.43m	47s	281s
		5	3.21m	3.19m	3.60m	2.90m	3.17m	2.64m	-3.67m	0s	0s	-3.61m	48s	48s
		6	5.33m	4.91m	4.67m	4.61m	4.62m	4.38m	-4.83m	134s	134s	-4.87m	213s	452s
		7	4.98m	4.16m	4.49m	3.88m	3.87m	3.84m	-3.61m	0s	0s	-3.65m	82s	82s
		8	4.13m	3.43m	3.77m	3.75m	3.29m	3.15m	-3.01m	0s	0s	-2.91m	0s	0s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口			
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)			
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: ef ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動ef	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケース アスペリティ位置: 移動de-南へ10km~30kmと同じ												
		北へ20km													
		北へ10km													
			基準位置	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	159s	640s	-8.61m	201s	680s
			南へ10km	8.42m	6.78m	6.58m	5.47m	5.77m	5.44m	-8.75m	158s	577s	-8.14m	173s	679s
			南へ20km	7.23m	5.80m	6.48m	5.05m	5.13m	4.83m	-7.90m	149s	464s	-7.48m	191s	654s
			南へ30km	6.73m	5.50m	5.72m	5.23m	4.95m	4.61m	-6.62m	139s	451s	-6.35m	208s	650s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	7.00m	7.78m	8.47m	6.92m	6.66m	7.20m	-8.99m	162s	450s	-8.84m	197s	487s	
		北へ20km	7.52m	8.04m	9.66m	7.24m	7.28m	7.65m	-9.76m	171s	517s	-9.64m	202s	534s	
		北へ10km	7.42m	8.53m	9.46m	7.24m	7.30m	8.09m	-9.96m	228s	508s	-9.88m	239s	526s	
			基準位置	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	226s	588s	-9.23m	231s	634s
			南へ10km	10.01m	10.15m	9.66m	7.58m	8.62m	7.44m	-8.39m	227s	510s	-8.21m	232s	640s
			南へ20km	10.39m	10.72m	9.89m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	220s	509s	-7.54m	229s	522s
			南へ30km	10.00m	10.32m	9.43m	7.32m	7.92m	6.86m	-7.87m	164s	511s	-7.51m	223s	526s
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ												
		北へ20km													
		北へ10km													
														基準位置	
														南へ10km	
														南へ20km	
														南へ30km	

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP1-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ詳細位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	6.75m	7.10m	7.32m	6.73m	5.52m	6.32m	-8.46m	192s	367s	-8.26m	222s	658s
		北へ20km	6.73m	7.05m	8.32m	6.52m	6.28m	6.63m	-9.35m	201s	667s	-9.28m	260s	680s
		北へ10km	7.37m	7.22m	7.80m	6.73m	6.74m	6.46m	-10.37m	201s	655s	-10.34m	267s	675s
		基準位置	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	202s	652s	-10.42m	239s	674s
		南へ10km	7.60m	8.80m	8.37m	6.81m	7.18m	6.89m	-10.19m	191s	652s	-9.93m	229s	793s
		南へ20km	8.16m	9.18m	8.99m	6.85m	7.26m	7.13m	-10.14m	167s	650s	-9.44m	219s	679s
		南へ30km	8.80m	8.63m	8.37m	6.77m	7.11m	6.80m	-9.88m	159s	645s	-9.13m	204s	684s
STEP1-1 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動de	北へ30km	STEP1-1 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
		南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(1/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	固定e	ae	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース アスペリティ位置: 固定eと同じ											
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
アスペリティ位置: ef 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km	固定f	af	5.62m	4.49m	5.16m	4.44m	4.17m	4.02m	-4.23m	105s	105s	-4.25m	142s	263s
		bf	5.71m	4.99m	5.01m	4.65m	4.49m	3.98m	-4.82m	82s	82s	-4.80m	131s	539s
		cf	7.00m	5.66m	6.21m	6.03m	5.05m	5.01m	-4.95m	99s	381s	-4.75m	473s	603s
		df	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケース アスペリティ位置: df, efと同じ											
		ef												
		fg	6.21m	5.44m	5.62m	5.16m	5.02m	4.46m	-5.17m	119s	499s	-5.01m	199s	544s
		fh	5.81m	4.82m	5.31m	4.49m	4.16m	4.23m	-3.64m	0s	0s	-3.63m	118s	650s
STEP1-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	固定d	ad	5.43m	7.04m	7.64m	5.68m	5.38m	5.60m	-6.70m	148s	455s	-6.40m	175s	481s
		bd	6.13m	6.44m	6.64m	6.08m	6.02m	5.60m	-6.18m	141s	476s	-5.76m	202s	538s
		cd	6.61m	7.17m	7.84m	6.16m	6.17m	6.45m	-8.03m	164s	453s	-7.49m	170s	474s
		de	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	226s	588s	-9.23m	231s	634s
		df	7.21m	7.22m	8.09m	7.02m	6.25m	6.47m	-7.69m	176s	494s	-7.47m	258s	578s
		dg	7.23m	7.84m	7.20m	6.43m	6.75m	6.27m	-7.86m	176s	487s	-7.64m	191s	536s
		dh	6.25m	7.06m	7.76m	6.12m	6.16m	6.54m	-6.20m	139s	460s	-5.86m	164s	485s
アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae	6.77m	7.94m	7.19m	6.63m	6.36m	5.28m	-6.36m	108s	390s	-6.17m	170s	461s
		be	6.76m	7.93m	7.17m	6.63m	6.34m	5.31m	-6.13m	143s	393s	-5.78m	165s	458s
		ce	8.74m	9.35m	7.39m	7.21m	7.28m	6.19m	-7.26m	166s	396s	-7.01m	181s	473s
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ											
		ef	8.52m	9.22m	8.64m	6.96m	7.11m	6.24m	-8.14m	170s	474s	-7.48m	219s	528s
		eg	8.06m	8.92m	7.16m	6.96m	6.85m	6.01m	-7.33m	168s	464s	-7.27m	193s	527s
		eh	6.78m	7.96m	8.16m	6.64m	6.37m	5.96m	-6.05m	124s	386s	-5.83m	151s	416s
STEP1-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケース	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
		dh												
アスペリティ位置: de 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(2/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	dh													
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
eh														
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	dh													
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
eh														
STEP1-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
		bd												
		cd												
		de												
		df												
		dg												
	dh													
	固定e	ae												
		be												
		ce												
		de												
		ef												
		eg												
		eh												
eh														

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-1「アスペリティ数及び位置」(3/3)

○STEP1-1最大ケースを対象に、アスペリティ数及び位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口			
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)			
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	
STEP1-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	5.38m	5.85m	6.16m	5.32m	4.46m	5.01m	-7.60m	172s	172s	-7.73m	251s	482s	
		bd	6.15m	6.80m	5.78m	5.97m	5.72m	5.10m	-6.58m	151s	494s	-6.69m	175s	546s	
		cd	7.01m	6.58m	7.20m	6.90m	5.62m	5.49m	-7.48m	183s	479s	-7.48m	211s	511s	
		de	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	202s	652s	-10.42m	239s	674s	
		df	8.20m	7.28m	7.45m	6.35m	5.83m	6.38m	-8.90m	200s	677s	-8.93m	271s	676s	
		dg	6.75m	6.97m	6.61m	6.25m	6.67m	6.03m	-8.29m	193s	509s	-8.09m	206s	526s	
		dh	5.47m	5.88m	6.49m	5.36m	4.62m	5.21m	-7.01m	157s	157s	-7.15m	172s	497s	
	固定e	ae	6.38m	6.71m	6.84m	5.95m	5.94m	5.26m	-7.73m	144s	144s	-7.05m	188s	337s	
		be	6.37m	6.68m	6.81m	5.93m	5.93m	5.24m	-6.71m	123s	123s	-6.03m	140s	635s	
		ce	6.36m	6.62m	6.74m	5.91m	5.90m	5.20m	-7.81m	141s	449s	-7.10m	157s	637s	
		de	アスペリティ位置: 固定d-deと同じ												
		ef	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	159s	640s	-8.61m	201s	680s	
		eg	6.37m	6.63m	6.76m	5.92m	5.91m	5.21m	-7.80m	161s	477s	-7.41m	168s	484s	
		eh	6.46m	6.69m	6.87m	5.94m	5.93m	5.25m	-7.03m	135s	135s	-6.46m	148s	631s	
STEP1-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	固定d	ad	STEP1-1 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ												
		bd													
		cd													
		de													
		df													
		dg													
		dh													
	固定e	ae													
		be													
		ce													
		de													
		ef													
		eg													
		eh													

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(1/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP2-1 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース	移動e	北へ30km	8.56m	7.37m	8.30m	6.21m	6.24m	6.68m	-8.88m	177s	670s	-8.84m	347s	674s
		北へ20km	8.85m	7.74m	8.60m	6.45m	6.53m	6.15m	-9.51m	163s	666s	-8.94m	205s	677s
		北へ10km	9.00m	7.68m	7.82m	6.23m	6.44m	6.11m	-9.81m	161s	651s	-9.29m	172s	680s
		基準位置	8.97m	7.66m	7.45m	6.25m	6.54m	6.15m	-9.49m	159s	640s	-8.61m	201s	680s
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
	固定f	南へ20km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ20km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
アスペリティ位置: ef 断層パターン: 7 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km	移動f	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動e 固定fと同じ											
		南へ10km	8.56m	6.88m	7.21m	5.91m	5.94m	5.81m	-9.33m	163s	487s	-8.83m	173s	668s
		南へ20km	7.05m	6.62m	6.71m	5.90m	5.90m	5.26m	-8.84m	169s	484s	-8.60m	181s	500s
		南へ30km	6.36m	6.62m	6.73m	5.91m	5.91m	5.20m	-8.24m	171s	481s	-8.02m	182s	494s
		北へ30km	6.91m	8.09m	7.16m	6.71m	6.46m	5.24m	-7.06m	185s	413s	-6.76m	187s	474s
	固定e	北へ20km	7.99m	8.91m	7.14m	7.11m	7.00m	5.23m	-7.89m	193s	426s	-7.72m	193s	478s
		北へ10km	9.10m	9.7348m	7.67m	7.51m	7.53m	5.67m	-7.48m	185s	456s	-7.47m	192s	516s
		基準位置	8.74m	9.35m	7.39m	7.21m	7.28m	6.19m	-7.26m	166s	396s	-7.01m	181s	473s
		南へ10km	7.95m	8.86m	8.33m	7.12m	6.90m	6.75m	-7.97m	148s	454s	-8.15m	207s	492s
		南へ20km	7.35m	8.30m	8.88m	7.04m	7.05m	7.10m	-9.28m	176s	455s	-9.24m	222s	505s
STEP2-1 敷地北側A (上昇側) 最大ケース	移動c	南へ30km	7.27m	8.34m	8.93m	7.05m	7.13m	7.69m	-9.79m	211s	492s	-9.72m	231s	517s
		北へ30km	6.90m	7.05m	7.23m	6.85m	6.61m	6.39m	-8.58m	171s	520s	-7.64m	168s	567s
		北へ20km	7.91m	9.15m	7.74m	6.83m	6.91m	6.16m	-8.12m	168s	513s	-7.47m	171s	562s
		北へ10km	8.66m	9.729m	7.55m	7.06m	7.15m	6.05m	-7.57m	166s	397s	-7.06m	172s	546s
		基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ											
	固定c	南へ10km	7.96m	8.51m	7.76m	6.78m	6.82m	6.16m	-7.75m	165s	392s	-7.26m	187s	436s
		南へ20km	7.16m	7.47m	7.71m	6.50m	6.36m	6.13m	-7.69m	175s	396s	-7.04m	202s	421s
		南へ30km	6.86m	7.07m	7.61m	6.29m	6.20m	6.34m	-6.79m	201s	408s	-6.39m	264s	564s
		北へ30km	STEP1-1 防潮堤前面(上昇側)最大ケース アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ											
		北へ20km	8.32m	9.34m	9.42m	7.25m	7.46m	7.82m	-9.38m	226s	588s	-9.23m	231s	634s
アスペリティ位置: ce 断層パターン: 6 波源位置: 矩形モデル (基準) 断層面上縁深さ: 1km	移動e	北へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ20km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動c 固定eと同じ											
	固定d	北へ30km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ20km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		北へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ											
		南へ10km	7.90m	8.78m	8.99m	6.85m	6.87m	7.39m	-8.96m	214s	499s	-8.68m	230s	629s
移動d	南へ20km	7.03m	7.96m	8.90m	6.76m	6.81m	6.95m	-8.35m	205s	496s	-8.06m	237s	531s	
	南へ30km	7.20m	7.17m	8.56m	7.00m	6.58m	6.66m	-7.72m	180s	487s	-7.58m	247s	584s	

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(2/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口		1, 2号炉取水口	
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)		(下降側)	
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量
STEP2-1 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ									
		北へ20km										
		北へ10km										
		基準位置										
		南へ10km										
	固定e	南へ20km										
		南へ30km										
		北へ30km										
		北へ20km										
		北へ10km										
STEP2-1 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	基準位置	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ									
		南へ10km										
		南へ20km										
		南へ30km										
		北へ30km										
	固定e	北へ20km										
		北へ10km										
		基準位置										
		南へ10km										
		南へ20km										
STEP2-1 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	南へ30km	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ									
		北へ30km										
		北へ20km										
		北へ10km										
		基準位置										
	固定e	南へ10km										
		南へ20km										
		南へ30km										
		北へ30km										
		北へ20km										
	移動d	北へ10km	STEP2-1 敷地北側B (上昇側) 最大ケースと同じ									
		基準位置										
		南へ10km										
		南へ20km										
		南へ30km										
	固定e	北へ30km										
		北へ20km										
		北へ10km										
		基準位置										
		南へ10km										

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP2-2「アスペリティ詳細位置」(3/3)

○STEP2-1最大ケースを対象に、アスペリティ詳細位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ アスペリティ数及び位置		防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
			(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
			水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	6.36m	7.02m	7.66m	5.90m	5.90m	5.72m	-8.36m	178s	178s	-7.85m	211s	677s
		北へ20km	6.35m	7.28m	8.20m	5.91m	5.90m	6.38m	-9.21m	206s	671s	-9.05m	221s	688s
		北へ10km	7.12m	7.04m	7.53m	6.58m	6.54m	6.48m	-10.15m	204s	649s	-10.19m	258s	674s
		基準位置	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	202s	652s	-10.42m	239s	674s
	固定e	南へ10km	アスペリティが重なるため検討対象外											
		南へ20km												
		南へ30km												
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ												
	南へ10km	7.21m	7.75m	7.68m	6.71m	6.61m	6.30m	-10.21m	202s	667s	-10.19m	230s	679s	
	南へ20km	7.13m	7.51m	7.93m	6.22m	6.29m	6.09m	-9.98m	192s	671s	-9.88m	238s	676s	
	南へ30km	7.58m	7.18m	7.91m	5.99m	6.06m	6.46m	-9.48m	188s	674s	-9.39m	364s	670s	
STEP2-1 1, 2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (基準) ・断層面上縁深さ: 1km	移動d	北へ30km	STEP2-1 3号炉取水口 (下降側) 最大ケースと同じ											
		北へ20km												
		北へ10km												
		基準位置												
	固定e	南へ10km												
		南へ20km												
		南へ30km												
		北へ30km												
		北へ20km												
		北へ10km												
移動e	基準位置	アスペリティ詳細位置: 移動d 固定eと同じ												
	南へ10km													
	南へ20km													
	南へ30km													

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(1/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.39m	10.72m	9.89m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	220s	509s	-7.54m	229s	522s
	くの字モデル (基準)	9.76m	9.14m	9.66m	8.57m	8.72m	7.23m	-7.94m	212s	666s	-7.85m	224s	689s
STEP1-2 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(2/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン:6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	10.01m	10.15m	9.66m	7.58m	8.62m	7.44m	-8.39m	227s	510s	-8.21m	232s	640s
	くの字モデル (基準)	9.68m	9.33m	9.59m	8.34m	8.83m	7.37m	-7.86m	218s	504s	-7.73m	228s	520s
STEP1-2 1,2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン:6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	STEP1-2 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (基準)												
STEP1-2 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン:6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.42m	8.53m	9.46m	7.24m	7.30m	8.09m	-9.96m	228s	508s	-9.88m	239s	526s
	くの字モデル (基準)	8.71m	10.33m	9.56m	7.25m	8.27m	7.39m	-9.21m	227s	517s	-9.09m	253s	538s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3「波源位置(走向)」(3/3)

○STEP1-2最大ケースを対象に、波源位置(走向)を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP1-2 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.37m	7.22m	7.80m	6.73m	6.74m	6.46m	-10.37m	201s	655s	-10.34m	267s	675s
	くの字モデル (基準)	6.75m	7.10m	8.29m	5.95m	5.91m	6.07m	-10.26m	199s	670s	-10.27m	264s	673s
STEP1-2 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (基準)	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	202s	652s	-10.42m	239s	674s
	くの字モデル (基準)	6.83m	7.56m	8.42m	5.65m	6.11m	6.30m	-10.15m	194s	664s	-10.20m	246s	672s

余白

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 防潮堤前面 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.21m	10.69m	9.60m	7.29m	8.42m	7.00m	-8.01m	161s	500s	-7.56m	218s	513s
	1km(基準)	10.39m	10.72m	9.89m	7.37m	8.76m	7.14m	-7.94m	220s	509s	-7.54m	229s	522s
	2km	10.44m	10.68m	10.13m	7.57m	8.83m	7.25m	-8.20m	229s	515s	-7.87m	238s	529s
	3km	10.38m	10.53m	10.28m	7.80m	8.86m	7.27m	-8.47m	234s	519s	-8.16m	245s	535s
	4km	10.29m	10.41m	10.29m	7.98m	8.83m	7.25m	-8.67m	238s	522s	-8.41m	251s	647s
	5km	10.25m	10.36m	10.23m	8.13m	8.80m	7.27m	-8.95m	241s	525s	-8.58m	255s	654s
STEP3 敷地北側A (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3 敷地北側B (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.70m	9.33m	9.86m	8.16m	8.75m	7.09m	-7.65m	207s	668s	-7.58m	214s	700s
	1km(基準)	9.76m	9.14m	9.66m	8.57m	8.72m	7.23m	-7.94m	212s	666s	-7.85m	224s	689s
	2km	9.62m	9.33m	9.92m	8.75m	8.85m	7.34m	-8.19m	220s	501s	-8.10m	234s	683s
	3km	9.48m	9.50m	10.06m	8.89m	8.77m	7.39m	-8.35m	228s	507s	-8.29m	241s	527s
	4km	9.47m	9.55m	10.10m	8.84m	8.61m	7.44m	-8.53m	236s	514s	-8.42m	247s	532s
	5km	9.52m	9.64m	10.07m	8.72m	8.45m	7.45m	-8.74m	241s	518s	-8.53m	252s	536s
STEP3 1, 2号炉取水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.81m	9.67m	9.56m	8.09m	8.89m	7.03m	-7.99m	212s	500s	-7.83m	218s	511s
	1km(基準)	9.68m	9.33m	9.59m	8.34m	8.83m	7.37m	-7.86m	218s	504s	-7.73m	228s	520s
	2km	9.78m	9.37m	9.86m	8.57m	9.01m	7.56m	-8.20m	227s	510s	-7.98m	238s	527s
	3km	9.73m	9.61m	10.00m	8.76m	9.03m	7.62m	-8.54m	235s	516s	-8.36m	245s	643s
	4km	9.65m	9.71m	10.03m	8.80m	8.86m	7.57m	-8.77m	241s	520s	-8.62m	251s	649s
	5km	9.56m	9.68m	9.99m	8.77m	8.66m	7.56m	-8.95m	246s	599s	-8.79m	255s	653s
STEP3 放水口 (上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.47m	8.61m	9.74m	7.23m	7.33m	8.23m	-9.87m	208s	490s	-9.83m	227s	517s
	1km(基準)	7.42m	8.53m	9.46m	7.24m	7.30m	8.09m	-9.96m	228s	508s	-9.88m	239s	526s
	2km	7.61m	8.55m	9.32m	7.37m	7.29m	7.96m	-10.10m	237s	516s	-10.01m	247s	531s
	3km	7.98m	8.57m	9.36m	7.45m	7.30m	7.98m	-10.20m	244s	593s	-10.15m	254s	535s
	4km	8.23m	8.61m	9.34m	7.45m	7.37m	7.97m	-10.29m	246s	595s	-10.23m	258s	537s
	5km	8.38m	8.60m	9.35m	7.51m	7.39m	8.01m	-10.34m	247s	596s	-10.31m	261s	540s

3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集)

3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3 3号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	6.86m	7.06m	7.47m	6.41m	6.19m	6.42m	-10.14m	198s	651s	-10.12m	267s	670s
	1km(基準)	7.37m	7.22m	7.80m	6.73m	6.74m	6.46m	-10.37m	201s	655s	-10.34m	267s	675s
	2km	7.57m	7.70m	8.32m	6.92m	6.89m	6.63m	-10.77m	207s	658s	-10.72m	268s	678s
	3km	7.80m	7.97m	8.54m	6.98m	6.97m	6.90m	-10.88m	211s	654s	-11.02m	269s	678s
	4km	8.05m	8.09m	8.60m	7.11m	7.08m	7.20m	-10.90m	215s	649s	-11.16m	269s	677s
	5km	8.26m	8.12m	8.59m	7.36m	7.19m	7.34m	-11.01m	219s	645s	-11.28m	269s	677s
STEP3 1,2号炉取水口 (下降側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	6.93m	7.72m	7.84m	6.57m	6.53m	6.31m	-9.99m	195s	650s	-10.14m	260s	667s
	1km(基準)	7.31m	7.89m	8.05m	6.83m	6.84m	6.54m	-10.32m	202s	652s	-10.42m	239s	674s
	2km	7.76m	8.03m	8.17m	6.85m	6.78m	6.80m	-10.82m	207s	652s	-10.85m	244s	793s
	3km	8.16m	8.05m	8.17m	6.90m	6.80m	6.94m	-10.87m	211s	649s	-11.19m	249s	800s
	4km	8.34m	8.07m	8.34m	7.01m	6.93m	7.02m	-10.96m	214s	647s	-11.32m	251s	804s
	5km	8.60m	8.05m	8.47m	7.13m	7.04m	7.05m	-11.02m	218s	646s	-11.36m	252s	810s

4.1 健全地形モデルの解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

4.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3'「波源位置」(1/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	9.44m	9.69m	10.38m	7.77m	7.81m	7.55m	-7.14m	188s	559s	-7.10m	258s	637s
	くの字モデル (東へ移動)	9.78m	10.34m	10.73m	8.17m	8.28m	8.34m	-7.23m	186s	557s	-7.23m	227s	634s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												

4.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3'「波源位置」(2/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	8.35m	9.10m	9.83m	6.84m	6.99m	8.95m	-7.71m	211s	556s	-7.63m	259s	616s
	くの字モデル (東へ移動)	8.31m	9.35m	10.26m	6.85m	7.09m	9.18m	-7.90m	215s	561s	-7.83m	276s	634s

4.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP3'「波源位置」(3/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	矩形モデル (東へ移動)	7.29m	8.47m	8.81m	6.49m	6.30m	8.11m	-8.77m	311s	674s	-8.46m	437s	713s
	くの字モデル (東へ移動)	8.20m	7.74m	8.09m	6.50m	6.29m	7.13m	-8.62m	307s	682s	-8.35m	433s	721s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1,2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												

余白

4.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4'「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.54m	10.07m	10.55m	8.04m	8.19m	8.06m	-7.21m	177s	544s	-7.23m	217s	616s
	1km(基準)	9.78m	10.34m	10.73m	8.17m	8.28m	8.34m	-7.23m	186s	557s	-7.23m	227s	634s
	2km	9.59m	10.58m	10.93m	8.30m	8.29m	8.20m	-7.34m	195s	569s	-7.35m	237s	647s
	3km	9.87m	10.69m	11.06m	8.40m	8.34m	8.14m	-7.44m	221s	578s	-7.47m	246s	657s
	4km	10.06m	10.740m	11.07m	8.47m	8.51m	8.12m	-7.55m	224s	585s	-7.57m	254s	665s
	5km	10.21m	10.738m	11.02m	8.51m	8.63m	8.11m	-7.65m	227s	592s	-7.64m	263s	674s
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

4.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4'「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	8.04m	9.32m	10.13m	6.78m	7.11m	9.20m	-7.83m	208s	552s	-7.72m	259s	620s
	1km(基準)	8.31m	9.35m	10.26m	6.85m	7.09m	9.18m	-7.90m	215s	561s	-7.83m	276s	634s
	2km	8.53m	9.20m	9.74m	6.98m	7.14m	9.09m	-8.02m	223s	571s	-7.94m	289s	644s
	3km	8.68m	9.20m	9.70m	7.33m	7.34m	9.04m	-8.10m	233s	580s	-8.02m	297s	651s
	4km	8.91m	9.39m	9.70m	7.45m	7.48m	9.05m	-8.17m	240s	588s	-8.10m	304s	657s
	5km	9.06m	9.44m	9.72m	7.50m	7.59m	9.03m	-8.23m	247s	594s	-8.18m	310s	662s

4.1 健全地形モデルの解析結果

健全地形モデル STEP4'「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.13m	8.10m	8.68m	6.21m	6.10m	7.44m	-8.46m	299s	590s	-8.26m	421s	713s
	1km(基準)	7.29m	8.47m	8.81m	6.49m	6.30m	8.11m	-8.77m	311s	674s	-8.46m	437s	713s
	2km	7.64m	8.70m	9.37m	6.72m	6.46m	8.33m	-8.83m	319s	599s	-8.58m	449s	716s
	3km	8.32m	8.96m	9.59m	6.81m	6.55m	8.45m	-8.93m	326s	682s	-8.71m	460s	724s
	4km	8.85m	9.01m	9.63m	6.87m	6.68m	8.55m	-9.03m	334s	692s	-8.85m	472s	736s
	5km	9.27m	9.01m	9.47m	6.89m	6.86m	8.55m	-9.11m	344s	700s	-8.94m	484s	747s
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(1/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.60m	10.99m	10.09m	8.21m	9.50m	7.18m	-7.75m	222s	512s	-7.72m	230s	592s
	くの字モデル (東へ移動)	10.59m	11.35m	10.54m	9.10m	9.97m	7.63m	-7.85m	223s	501s	-7.80m	234s	705s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(2/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1,2号炉取水口(上昇側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	10.81m	11.32m	9.85m	8.63m	9.94m	7.32m	-8.54m	225s	506s	-8.56m	234s	604s
	くの字モデル (東へ移動)	10.44m	11.28m	10.29m	9.06m	9.94m	7.87m	-8.37m	224s	500s	-8.41m	231s	597s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	9.08m	9.14m	9.71m	7.25m	7.75m	8.47m	-9.75m	205s	478s	-9.91m	237s	600s
	くの字モデル (東へ移動)	9.59m	9.66m	10.23m	7.26m	8.19m	8.56m	-9.74m	225s	503s	-9.93m	235s	599s

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP3'「波源位置」(3/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	矩形モデル (東へ移動)	8.02m	7.99m	8.15m	6.81m	6.42m	7.09m	-10.95m	228s	586s	-10.78m	235s	611s
	くの字モデル (東へ移動)	8.92m	7.19m	7.74m	6.72m	6.10m	6.26m	-10.79m	220s	594s	-10.45m	235s	646s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1,2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置:de ・断層パターン:7 ・波源位置:矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ:1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												

余白

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4'「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.72m	11.17m	9.55m	8.56m	9.89m	7.39m	-8.55m	215s	497s	-8.61m	224s	588s
	1km(基準)	10.81m	11.32m	9.85m	8.63m	9.94m	7.32m	-8.54m	225s	506s	-8.56m	234s	604s
	2km	10.81m	11.31m	10.14m	8.75m	9.93m	7.33m	-8.83m	232s	511s	-8.90m	242s	612s
	3km	10.73m	11.20m	10.31m	8.89m	9.89m	7.38m	-9.02m	237s	513s	-9.00m	249s	617s
	4km	10.69m	11.18m	10.34m	8.96m	9.86m	7.43m	-9.28m	241s	517s	-9.23m	254s	622s
	5km	10.61m	11.12m	10.32m	9.00m	9.78m	7.50m	-9.46m	243s	517s	-9.40m	260s	626s
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.58m	11.34m	10.18m	8.88m	10.06m	7.46m	-7.87m	216s	496s	-7.96m	222s	695s
	1km(基準)	10.59m	11.35m	10.54m	9.10m	9.97m	7.63m	-7.85m	223s	501s	-7.80m	234s	705s
	2km	10.71m	11.39m	10.78m	9.25m	9.98m	7.60m	-8.06m	231s	505s	-8.06m	245s	712s
	3km	10.86m	11.47m	10.85m	9.27m	10.09m	7.62m	-8.26m	238s	510s	-8.33m	253s	613s
	4km	11.04m	11.62m	10.84m	9.30m	10.23m	7.59m	-8.46m	244s	516s	-8.43m	261s	622s
	5km	11.22m	11.73m	10.78m	9.29m	10.35m	7.66m	-8.65m	248s	520s	-8.70m	267s	627s
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4'「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.26m	9.21m	10.22m	7.12m	7.80m	8.72m	-9.78m	220s	500s	-9.94m	228s	590s
	1km(基準)	9.59m	9.66m	10.23m	7.26m	8.19m	8.56m	-9.74m	225s	503s	-9.93m	235s	599s
	2km	9.87m	9.90m	9.86m	7.45m	8.59m	8.33m	-9.84m	230s	506s	-10.00m	243s	606s
	3km	9.94m	10.03m	9.97m	7.69m	8.84m	8.22m	-9.99m	237s	510s	-10.03m	251s	613s
	4km	10.01m	10.13m	10.11m	7.90m	9.00m	8.25m	-10.14m	241s	572s	-10.12m	258s	618s
	5km	10.04m	10.21m	10.09m	8.06m	9.08m	8.24m	-10.28m	245s	575s	-10.21m	264s	622s

4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル① STEP4'「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.52m	7.87m	7.91m	6.62m	6.22m	6.63m	-10.72m	219s	587s	-10.38m	228s	612s
	1km(基準)	8.02m	7.99m	8.15m	6.81m	6.42m	7.09m	-10.95m	228s	586s	-10.78m	235s	611s
	2km	8.40m	8.24m	8.43m	6.84m	6.70m	7.17m	-11.22m	234s	584s	-11.07m	242s	609s
	3km	8.65m	8.50m	8.88m	6.69m	6.75m	7.22m	-11.23m	239s	584s	-11.24m	246s	623s
	4km	8.87m	8.58m	9.07m	6.72m	6.80m	7.26m	-11.24m	244s	586s	-11.35m	251s	637s
	5km	8.97m	8.51m	8.96m	6.75m	6.80m	7.20m	-11.25m	248s	590s	-11.42m	262s	648s
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(1/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.82m	11.51m	10.02m	8.61m	9.91m	7.92m	-8.52m	196s	550s	-8.91m	236s	589s
	くの字モデル (東へ移動)	11.31m	11.58m	10.49m	9.12m	10.08m	8.50m	-8.49m	200s	555s	-8.87m	234s	750s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.81m	11.40m	10.37m	8.68m	9.86m	7.61m	-8.53m	200s	543s	-8.86m	239s	731s
	くの字モデル (東へ移動)	11.36m	11.55m	10.71m	9.19m	9.97m	8.35m	-8.66m	200s	555s	-9.05m	237s	759s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(2/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	9.93m	9.89m	9.84m	7.36m	8.33m	9.07m	-8.79m	191s	529s	-8.86m	242s	582s
	くの字モデル (東へ移動)	9.94m	10.34m	10.34m	7.34m	8.46m	9.10m	-8.94m	209s	551s	-9.11m	244s	588s

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP3'「波源位置」(3/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	8.34m	8.79m	8.80m	6.72m	7.08m	8.09m	-9.57m	236s	521s	-9.58m	290s	736s
	くの字モデル (東へ移動)	8.58m	8.80m	8.22m	6.87m	7.20m	7.64m	-9.62m	221s	626s	-9.66m	262s	744s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1,2号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	9.07m	9.32m	8.66m	6.99m	7.66m	8.10m	-10.13m	254s	622s	-10.11m	284s	728s
	くの字モデル (東へ移動)	9.24m	9.65m	8.04m	7.14m	7.80m	7.10m	-10.04m	244s	635s	-9.96m	274s	745s

余白

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4'「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	11.20m	11.48m	10.54m	8.99m	10.10m	8.10m	-8.43m	194s	542s	-8.77m	233s	758s
	1km(基準)	11.36m	11.55m	10.71m	9.19m	9.97m	8.35m	-8.66m	200s	555s	-9.05m	237s	759s
	2km	11.52m	11.69m	10.92m	9.36m	10.06m	8.20m	-8.86m	220s	565s	-9.24m	241s	761s
	3km	11.71m	12.11m	11.04m	9.45m	10.30m	8.07m	-8.95m	229s	574s	-9.38m	245s	764s
	4km	11.86m	12.24m	11.05m	9.47m	10.46m	8.03m	-9.06m	235s	583s	-9.49m	249s	766s
	5km	11.95m	12.28m	11.01m	9.50m	10.55m	8.03m	-9.16m	241s	587s	-9.60m	253s	761s
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	11.19m	11.56m	10.18m	8.83m	10.18m	8.24m	-8.36m	190s	543s	-8.68m	229s	750s
	1km(基準)	11.31m	11.58m	10.49m	9.12m	10.08m	8.50m	-8.49m	200s	555s	-8.87m	234s	750s
	2km	11.39m	11.76m	10.74m	9.25m	10.13m	8.41m	-8.64m	207s	566s	-9.09m	238s	752s
	3km	11.51m	12.06m	10.82m	9.26m	10.30m	8.29m	-8.79m	224s	574s	-9.27m	242s	753s
	4km	11.67m	12.12m	10.83m	9.26m	10.39m	8.25m	-8.94m	230s	582s	-9.32m	246s	612s
	5km	11.81m	12.19m	10.79m	9.29m	10.47m	8.30m	-8.99m	235s	588s	-9.41m	251s	617s
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスベリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4'「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1, 2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 敷地北側A(上昇側)最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル (東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	9.73m	9.88m	10.30m	7.24m	8.11m	9.17m	-8.91m	194s	534s	-9.07m	236s	579s
	1km(基準)	9.94m	10.34m	10.34m	7.34m	8.46m	9.10m	-8.94m	209s	551s	-9.11m	244s	588s
	2km	10.20m	10.68m	9.79m	7.59m	8.80m	9.02m	-9.01m	218s	560s	-9.14m	251s	597s
	3km	10.39m	10.92m	9.69m	7.85m	9.07m	9.00m	-9.09m	222s	566s	-9.20m	257s	604s
	4km	10.53m	11.07m	9.74m	8.10m	9.23m	9.04m	-9.14m	226s	571s	-9.29m	262s	610s
	5km	10.61m	11.19m	9.79m	8.30m	9.33m	9.02m	-9.24m	229s	576s	-9.34m	266s	615s

4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル② STEP4'「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	8.56m	9.04m	8.61m	6.85m	7.53m	7.44m	-9.96m	243s	629s	-9.92m	274s	724s
	1km(基準)	9.07m	9.32m	8.66m	6.99m	7.66m	8.10m	-10.13m	254s	622s	-10.11m	284s	728s
	2km	9.29m	9.70m	9.20m	7.11m	7.69m	8.31m	-10.34m	261s	619s	-10.32m	290s	737s
	3km	9.94m	9.88m	9.38m	7.21m	7.79m	8.44m	-10.47m	267s	660s	-10.47m	294s	748s
	4km	10.12m	10.09m	9.42m	7.31m	7.95m	8.55m	-10.54m	272s	674s	-10.57m	300s	758s
	5km	10.24m	10.30m	9.29m	7.36m	8.15m	8.56m	-10.61m	282s	687s	-10.67m	311s	763s
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

1. パラメータスタディの結果(データ集).....	4
1.1 健全地形モデルの解析結果.....	4
1.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	40
1.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	76
1.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	112
1.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	148
2. 北海道西方沖の東端を網羅する検討の解析結果(データ集).....	268
2.1 健全地形モデルの解析結果.....	268
2.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	282
2.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	296
2.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	310
2.5 敷地北側防潮堤の損傷による影響確認.....	324
3. パラメータスタディにおける貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	445
3.1 健全地形モデルの解析結果.....	445
3.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	467
3.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	489
3.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	511
4. 北海道西方沖の東端を網羅する検討における貯留堰を下回る時間の確認(データ集).....	533
4.1 健全地形モデルの解析結果.....	533
4.2 防波堤の損傷を考慮した地形モデル①の解析結果.....	541
4.3 防波堤の損傷を考慮した地形モデル②の解析結果.....	549
4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果.....	557

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(1/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.71m	10.85m	10.14m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	224s	508s	-7.78m	234s	634s
	くの字モデル (東へ移動)	10.10m	9.82m	10.60m	8.69m	9.34m	7.70m	-8.12m	221s	574s	-7.80m	233s	633s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(2/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	10.42m	10.49m	9.90m	8.11m	9.56m	7.52m	-8.87m	231s	586s	-8.64m	238s	647s
	くの字モデル (東へ移動)	10.11m	9.67m	10.38m	8.65m	9.21m	8.19m	-8.47m	226s	590s	-8.40m	234s	644s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1,2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディ 防潮堤前面(上昇側)最大ケースと同じ											
	くの字モデル (東へ移動)												
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(基準) ・断層面上縁深さ: 1km	矩形モデル (東へ移動)	8.38m	9.23m	10.02m	8.20m	7.99m	8.55m	-10.15m	181s	577s	-10.09m	241s	517s
	くの字モデル (東へ移動)	8.54m	10.08m	10.47m	7.87m	8.02m	8.82m	-9.99m	229s	586s	-10.04m	263s	637s

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP3'「波源位置」(3/3)

○「2.4 パラメータスタディ」の概略パラメータスタディにおける最大ケースを対象に、波源位置を変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 波源位置	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉 取水口	1,2号炉 取水口	放水口	3号炉取水口			1,2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を 下回る継続時間	②保守性を 考慮した時間
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 3号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	7.37m	8.30m	8.73m	7.13m	6.97m	7.61m	-10.13m	218s	674s	-10.09m	275s	673s
	くの字モデル (東へ移動)	7.84m	8.00m	8.19m	7.09m	6.84m	7.14m	-10.11m	253s	685s	-9.98m	289s	678s
「2.4 パラメータスタディ」の 概略パラメータスタディ 1,2号炉取水口(下降側) 最大ケース	矩形モデル (東へ移動)	7.47m	8.06m	8.61m	6.98m	6.90m	7.42m	-10.87m	225s	494s	-11.26m	268s	669s
	くの字モデル (東へ移動)	8.25m	7.50m	7.84m	6.94m	6.59m	6.51m	-10.83m	225s	665s	-11.02m	297s	793s

余白

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(1/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.69m	11.09m	9.83m	7.49m	9.18m	7.13m	-8.00m	216s	502s	-7.69m	225s	516s
	1km(基準)	10.71m	10.85m	10.14m	7.59m	9.43m	7.39m	-8.11m	224s	508s	-7.78m	234s	634s
	2km	10.59m	10.67m	10.45m	7.79m	9.41m	7.34m	-8.39m	233s	514s	-8.12m	243s	644s
	3km	10.43m	10.45m	10.59m	8.01m	9.34m	7.33m	-8.68m	238s	597s	-8.45m	251s	655s
	4km	10.31m	10.35m	10.60m	8.21m	9.24m	7.42m	-9.01m	243s	601s	-8.73m	259s	663s
	5km	10.26m	10.32m	10.56m	8.34m	9.09m	7.57m	-9.14m	246s	604s	-8.93m	264s	669s
STEP3' 敷地北側A(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 敷地北側B(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くノ字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.32m	10.01m	10.21m	8.36m	9.66m	7.68m	-8.08m	212s	488s	-7.86m	218s	796s
	1km(基準)	10.10m	9.82m	10.60m	8.69m	9.34m	7.70m	-8.12m	221s	574s	-7.80m	233s	633s
	2km	10.09m	9.94m	10.81m	8.80m	9.32m	7.68m	-8.26m	232s	586s	-8.05m	244s	645s
	3km	10.06m	10.06m	10.89m	9.00m	9.23m	7.69m	-8.55m	241s	595s	-8.30m	251s	652s
	4km	10.02m	10.17m	10.88m	9.02m	9.12m	7.67m	-8.72m	248s	604s	-8.53m	259s	660s
	5km	10.17m	10.35m	10.82m	8.93m	9.07m	7.74m	-8.88m	252s	608s	-8.72m	264s	663s

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(2/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ20km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 防潮堤前面(上昇側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												
STEP3' 1, 2号炉取水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de南へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	10.41m	10.58m	9.59m	8.09m	9.50m	7.49m	-8.92m	224s	502s	-8.66m	229s	637s
	1km(基準)	10.42m	10.49m	9.90m	8.11m	9.56m	7.52m	-8.87m	231s	586s	-8.64m	238s	647s
	2km	10.33m	10.38m	10.18m	8.24m	9.37m	7.56m	-9.08m	238s	598s	-8.95m	246s	655s
	3km	10.26m	10.31m	10.35m	8.35m	9.13m	7.58m	-9.32m	243s	655s	-9.25m	252s	662s
	4km	10.20m	10.26m	10.37m	8.43m	8.97m	7.62m	-9.57m	247s	662s	-9.47m	257s	668s
	5km	10.15m	10.23m	10.35m	8.47m	8.87m	7.68m	-9.73m	249s	665s	-9.66m	261s	670s
STEP3' 放水口(上昇側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de北へ10km ・断層パターン: 6 ・波源位置: くの字モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	8.55m	9.68m	10.33m	7.81m	7.82m	8.92m	-9.98m	222s	501s	-10.04m	266s	515s
	1km(基準)	8.54m	10.08m	10.47m	7.87m	8.02m	8.82m	-9.99m	229s	586s	-10.04m	263s	637s
	2km	8.67m	10.15m	10.11m	7.87m	7.99m	8.59m	-10.09m	238s	596s	-10.14m	262s	649s
	3km	9.67m	9.96m	10.20m	7.88m	8.00m	8.47m	-10.24m	246s	604s	-10.30m	263s	656s
	4km	9.67m	9.76m	10.33m	7.92m	8.02m	8.48m	-10.39m	252s	610s	-10.48m	264s	663s
	5km	9.68m	9.67m	10.31m	7.97m	8.05m	8.45m	-10.54m	255s	611s	-10.59m	269s	666s

4.4 防波堤の損傷を考慮した地形モデル③の解析結果

防波堤の損傷を考慮した地形モデル③ STEP4'「断層面上縁深さ」(3/3)

○STEP3' 最大ケースを対象に、断層面上縁深さを変動させた結果は下表のとおりである。

対象ケース	変動パラメータ 断層面上縁深さ	防潮堤前面	敷地北側A	敷地北側B	3号炉取水口	1, 2号炉取水口	放水口	3号炉取水口			1, 2号炉取水口		
		(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(上昇側)	(下降側)			(下降側)		
		水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間	水位変動量	①貯留堰を下回る継続時間	②保守性を考慮した時間
STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	7.01m	8.08m	8.19m	6.88m	6.70m	6.85m	-10.73m	218s	651s	-10.92m	273s	668s
	1km(基準)	7.47m	8.06m	8.61m	6.98m	6.90m	7.42m	-10.87m	225s	494s	-11.26m	268s	669s
	2km	7.91m	8.38m	8.89m	7.10m	7.04m	7.48m	-11.01m	230s	494s	-11.39m	266s	671s
	3km	8.21m	8.64m	9.10m	7.29m	7.08m	7.56m	-11.22m	234s	493s	-11.48m	262s	677s
	4km	8.66m	8.73m	9.29m	7.43m	7.12m	7.60m	-11.19m	237s	492s	-11.56m	258s	699s
	5km	9.13m	8.65m	9.20m	7.48m	7.14m	7.54m	-11.20m	240s	491s	-11.46m	254s	815s
STEP3' 1, 2号炉取水口(下降側) 最大ケース ・アスペリティ位置: de ・断層パターン: 7 ・波源位置: 矩形モデル(東へ移動) ・断層面上縁深さ: 1km	0km	STEP3' 3号炉取水口(下降側) 最大ケースと同じ											
	1km(基準)												
	2km												
	3km												
	4km												
	5km												